

平成31年度当初予算

事業説明シート

一般会計目次

	通番号頁		通番号頁
総務部		建設部	
総務課	1	管理計画課	175
防災安全課	10	建設課	182
職員課	20	下水道課	190
財政課	25	建築住宅課	193
税務課	33	教育委員会事務局	
市民課	37	教育総務課	197
関金支所	41	学校教育課	208
企画産業部		生涯学習課	221
企画課	46	文化財課	230
商工観光課	53	図書館	236
地域づくり支援課	70	博物館	240
農林課	82	給食センター	249
人権政策課	113		
環境課	119	会計課	251
健康福祉部		議会事務局	254
福祉課	129	監査委員事務局	256
子ども家庭課	142	選挙管理委員会事務局	258
保険年金課	154	公平委員会	262
長寿社会課	158	農業委員会事務局	264
保健センター	164		

平成31年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位：千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源	通番号
歳 入									
1				税務課	【歳入】市税	1	5,695,543	5,695,543	34
9	1	1	-	財政課	地方特例交付金	1	23,516	23,516	26
9	2	1	-	財政課	子ども・子育て支援臨時交付金	1	72,274	72,274	26
10	1	1	-	財政課	地方交付税	2	7,330,000	7,330,000	27
18	1	-	-	財政課	基金繰入金	2	1,764,769	606,440	27
21	1	8	-	財政課	臨時財政対策債	3	591,053	591,053	28
歳 出									
1	1	1	2	議会事務局	議会事務局費	1	149,746	149,746	255
2	1	1	2	総務課	庁舎等管理	1	52,637	50,244	2
2	1	1	3	総務課	車両業務	1	14,882	5,982	2
2	1	1	4	職員課	職員管理	3	70,779	70,779	23
2	1	1	5	総務課	行政改革懇談会	2	113	113	3
2	1	1	6	会計課	【新規】工事検査	1	517	517	252
2	1	1	7	関金支所	支所管理	1	16,864	16,221	42
2	1	1	8	企画課	秘書	1	8,488	8,488	47
2	1	1	9	総務課	電算業務	2	58,279	55,616	3
2	1	1	10	総務課	争訟事務	3	1,460	1,460	4
2	1	1	12	関金支所	情報通信設備維持管理	1	8,454	203	42
2	1	1	15	総務課	行政情報システム管理	3	35,559	35,559	4
2	1	1	17	職員課	人件費(特別職)	1	31,075	31,075	21
2	1	1	18	職員課	人件費(再任用)	2	37,782	37,782	22
2	1	1	19	職員課	人件費(任期付)	3	20,732	20,732	23
2	1	1	20	関金支所	大山池ふれあい広場等維持管理	2	2,655	2,655	43
2	1	1	20	関金支所	関金エリアトイレ・公園管理	2	4,061	4,061	43
2	1	1	20	関金支所	関金公園等管理	3	3,174	3,174	44
2	1	1	26	総務課	【震災関連】庁舎整備等事業	4	799,292	161,722	5
2	1	1	28	総務課	第2庁舎管理	4	169,184	169,184	5
2	1	2	1	職員課	人事管理	4	27,584	24,699	24
2	1	3	1	総務課	文書広報	5	18,677	17,627	6
2	1	3	2	企画課	【一部新規】広報公聴	1	18,174	15,019	47
2	1	4	1	財政課	財政事務	3	2,768	2,768	28
2	1	5	1	会計課	出納事務	1	2,601	2,601	252
2	1	6	1	財政課	財政調整基金積立金	4	75,091	75,000	29
2	1	6	2	財政課	財産管理	4	21,838	21,766	29

平成31年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位：千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源	通番号
2	1	6	3	財政課	減債基金積立金	5	160	0	30
2	1	6	6	職員課	退職手当基金積立	4	765	0	24
2	1	6	7	財政課	公共施設等建設基金積立金	5	3	0	30
2	1	6	9	地域づくり支援課	若者の定住化促進基金積立金	1	337	0	71
2	1	6	10	地域づくり支援課	文化基金積立金	1	2	0	71
2	1	6	11	地域づくり支援課	緑を守り育てる基金積立金	2	5	0	72
2	1	6	13	農林課	ふるさと農村活性化基金	1	2	0	84
2	1	6	14	下水道課	集落排水事業推進基金積立金	1	16	0	191
2	1	6	15	教育総務課	教育振興基金積立金	1	457	0	198
2	1	6	16	博物館	博物館資料整備基金	1	2	0	241
2	1	6	17	会計課	用品調達基金	2	2,400	50	253
2	1	6	18	商工観光課	遥かなまち倉吉ふるさと基金積立金	1	2	0	54
2	1	6	26	商工観光課	企業立地推進基金積立金	1	11	0	54
2	1	6	31	商工観光課	【一部新規】ふるさと納税	2	350,509	0	55
2	1	6	32	商工観光課	地域産業振興基金積立金	2	9	0	55
2	1	6	33	商工観光課	倉吉ふるさと未来づくり基金積立金	3	625,161	0	56
2	1	6	34	教育総務課	【新規】三松奨学育英基金積立金	1	48,254	0	198
2	1	7	1	企画課	【一部新規】企画政策推進	2	7,567	7,567	48
2	1	7	3	地域づくり支援課	元気の出る地域づくり支援	2	19,827	19,827	72
2	1	7	4	地域づくり支援課	韓国姉妹都市等交流	3	1,633	1,603	73
2	1	7	5	地域づくり支援課	国際交流	3	3,237	2,967	73
2	1	7	7	地域づくり支援課	緑を守り育てる	4	1,346	0	74
2	1	7	8	地域づくり支援課	倉吉未来中心管理運営委託	4	55,319	50,218	74
2	1	7	11	地域づくり支援課	文化芸術活動振興	5	2,455	2,455	75
2	1	7	12	地域づくり支援課	協働のまちづくり	5	7,589	7,589	75
2	1	7	18	地域づくり支援課	国内交流	6	704	652	76
2	1	7	29	地域づくり支援課	定住対策事業	6	10,708	1,517	76
2	1	7	30	地域づくり支援課	若者定住・IJUターン事業	7	6,573	565	77
2	1	7	32	企画課	定住自立圏構想事業	2	444	444	48
2	1	7	33	地域づくり支援課	里見ブランド化推進事業	7	1,243	1,243	77
2	1	7	39	企画課	イメージキャラクター作製事業	3	1,408	1,407	49
2	1	7	42	地域づくり支援課	集落支援員活用事業	8	11,991	11,991	78
2	1	7	43	地域づくり支援課	文化活動センター	8	9,609	7,609	78
2	1	7	45	商工観光課	【一部新規】中心市街地活性化推進事業	3	15,843	15,843	56
2	1	7	51	地域づくり支援課	スポーツ活動振興	9	3,089	3,089	79

平成31年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位：千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源	通番号
2	1	8	1	公平委員会	公平委員会	1	1,028	1,028	263
2	1	9	1	防災安全課	交通安全対策	1	11,666	11,666	11
2	1	9	5	関金支所	総合交通対策(支所)	3	3,000	3,000	44
2	1	9	6	企画課	総合交通対策(企画)	3	131,387	116,487	49
2	1	9	8	企画課	総合交通対策(定住自立圏)	4	1,031	1,031	50
2	1	10	1	総務課	行政区域整備	5	220	220	6
2	1	10	3	財政課	地域振興交付金	6	990	0	31
2	1	10	4	防災安全課	自衛官募集	1	100	0	11
2	1	10	6	総務課	表彰式・叙勲・褒章	6	1,387	1,387	7
2	1	10	7	総務課	負担金・補助金	6	27	27	7
2	1	10	10	税務課	還付金	1	186,014	186,014	34
2	1	10	11	総務課	広域連合負担金	7	56,318	56,318	8
2	1	10	13	地域づくり支援課	自治公民館活動推進	9	26,154	26,145	79
2	1	10	15	総務課	社会福祉事業団助成	7	514	514	8
2	1	10	16	総務課	社会を明るくする運動	8	62	62	9
2	1	10	17	地域づくり支援課	交通災害共済加入促進	10	4,020	0	80
2	1	10	18	地域づくり支援課	コミュニティ推進事業	10	38,700	0	80
2	1	10	19	地域づくり支援課	消費者行政推進事業	11	3,241	2,358	81
2	1	10	23	防災安全課	団体活動費負担金	2	154	154	12
2	1	10	24	防災安全課	防犯活動	2	751	751	12
2	1	10	25	企画課	【新規】携帯電話等エリア整備事業	4	18,710	79	50
2	2	1	2	税務課	税務総務	2	14,649	14,649	35
2	2	2	1	税務課	【一部新規】賦課徴収	2	73,252	0	35
2	3	1	2	市民課	戸籍住民登録事務(市民)	1	26,818	1,472	38
2	3	1	4	関金支所	戸籍住民登録事務(支所)	4	157	0	45
2	3	1	6	市民課	中長期在留者住居地届出等事務	1	11	0	38
2	4	1	2	選挙管理委員会事務局	選挙管理委員会費	1	4,619	2,512	259
2	4	2	1	選挙管理委員会事務局	選挙啓発費	1	667	667	259
2	4	3	1	選挙管理委員会事務局	参議院議員通常選挙費	2	24,493	729	260
2	4	4	1	選挙管理委員会事務局	鳥取県知事選挙費	2	13,766	0	260
2	4	5	1	選挙管理委員会事務局	鳥取県議会議員一般選挙費	3	4,822	0	261
2	5	1	2	企画課	統計業務	5	110	110	51
2	5	2	1	市民課	人口動態調査	2	78	0	39
2	5	2	2	市民課	人口移動調査	2	36	0	39
2	5	3	-	企画課	経済統計調査	5	9,893	0	51

平成31年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位：千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源	通番号
2	5	4	1	企画課	学校基本調査	6	16	0	52
2	6	1	2	監査委員事務局	監査事務	1	2,544	2,544	257
3	1	1	2	福祉課	社会福祉総務	1	3,575	3,574	130
3	1	1	3	福祉課	民生委員	1	3,090	3,080	130
3	1	1	4	福祉課	社会福祉事業団体助成	2	54,290	52,621	131
3	1	1	5	福祉課	遺族援護関係	2	480	466	131
3	1	1	6	福祉課	行旅病人等取扱	3	1,017	0	132
3	1	1	7	福祉課	法外扶助	3	4,190	1,597	132
3	1	1	8	福祉課	特別障害者手当等給付	4	23,224	5,849	133
3	1	1	12	福祉課	自立支援制度管理	4	7,822	7,822	133
3	1	1	24	長寿社会課	伯耆しあわせの郷管理運営委託	1	49,949	49,828	159
3	1	1	25	保険年金課	国民健康保険特別会計繰出	1	469,452	248,038	155
3	1	1	41	福祉課	地域支え愛活動支援事業	5	5,469	3,469	134
3	1	1	42	福祉課	生活困窮者自立支援	5	26,239	8,102	134
3	1	2	2	保険年金課	国民年金	1	2,025	36	155
3	1	3	6	福祉課	障害支援区分認定審査	6	4,900	4,900	135
3	1	3	7	福祉課	自立支援給付事業	6	1,260,007	315,002	135
3	1	3	8	福祉課	地域生活支援事業	7	93,980	45,378	136
3	1	3	17	福祉課	障がい児・者在宅生活支援事業	7	2,582	892	136
3	1	3	32	福祉課	身体障がい者福祉運営対策	8	290	290	137
3	1	3	33	福祉課	身体障害者更生医療・補装具給付事業	8	84,895	21,227	137
3	1	3	34	福祉課	障がい者福祉一般単独	9	1,743	1,743	138
3	1	3	37	福祉課	障がい者グループホーム配置運営支援	9	1,300	651	138
3	1	3	40	福祉課	障がい者等交通費助成	10	13,290	13,290	139
3	1	3	44	福祉課	障がい児・者地域生活体験事業	10	103	52	139
3	1	3	53	福祉課	重度障がい児者支援事業	11	7,000	3,500	140
3	1	4	1	長寿社会課	老人福祉一般	1	883,041	751,632	159
3	1	4	2	長寿社会課	措置	2	161,440	132,103	160
3	1	4	3	長寿社会課	在宅福祉(間接補助)	2	4,750	1,476	160
3	1	4	4	長寿社会課	敬老会及び敬老の日記念	3	13,017	13,017	161
3	1	4	6	長寿社会課	シルバー人材センター補助	3	9,360	9,360	161
3	1	4	7	長寿社会課	老人憩の家管理	4	1,681	1,600	162
3	1	4	8	長寿社会課	在宅福祉(単県補助)	4	1,899	1,779	162
3	1	4	10	長寿社会課	高齢者生活福祉センター管理運営委託	5	9,175	8,962	163
3	1	4	15	保険年金課	高齢者医療一般	2	793,591	677,574	156

平成31年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位：千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源	通番号
3	1	4	21	長寿社会課	認知症にかかる支援体制整備事業 (定住自立圏)	5	1,859	1,859	163
3	1	5	1	保険年金課	特別医療	2	320,205	147,247	156
3	1	5	2	保険年金課	未熟児養育医療	3	3,523	790	157
3	1	6	1	子ども家庭課	婦人保護	1	2,496	1,964	143
3	1	7	2	人権政策課	人権文化センター運営	1	13,957	3,990	114
3	1	7	7	人権政策課	やまびこ人権文化センター運営	1	10,391	1,906	114
3	1	7	8	人権政策課	さわやか人権文化センター運営	2	9,691	4,431	115
3	1	7	9	人権政策課	はばたき人権文化センター運営	2	10,075	3,486	115
3	1	7	10	人権政策課	あたごふれあい人権文化センター運営	3	10,018	2,544	116
3	1	8	1	人権政策課	同和対策	3	1,739	1,739	116
3	1	8	3	人権政策課	男女共同参画の推進	4	624	624	117
3	1	8	4	人権政策課	部落解放研究倉吉市集会・文化祭	4	670	670	117
3	1	8	6	人権政策課	人権啓発推進	5	6,721	6,012	118
3	2	1	2	子ども家庭課	児童福祉総務	1	136,568	56,552	143
3	2	1	3	子ども家庭課	児童委員	2	2,063	2,063	144
3	2	1	4	子ども家庭課	児童手当給付	2	715,255	109,635	144
3	2	1	5	子ども家庭課	災害遺児手当給付	3	294	147	145
3	2	1	6	子ども家庭課	児童扶養手当	3	378,293	253,377	145
3	2	1	8	子ども家庭課	児童健全育成	4	96,491	3,348	146
3	2	1	16	子ども家庭課	障がい児支援給付事業	4	88,259	29,318	146
3	2	1	17	市民課	出産手当金支給	3	1,800	1,800	40
3	2	1	18	子ども家庭課	子育て支援事業	5	15,661	2,116	147
3	2	1	27	子ども家庭課	子どもの発達支援体制整備	5	1,061	545	147
3	2	1	28	子ども家庭課	ファミリーサポートセンター事業	6	2,848	982	148
3	2	1	35	子ども家庭課	公立放課後児童クラブ運営	6	72,116	20,488	148
3	2	2	2	子ども家庭課	保育所運営	7	1,848,935	611,198	149
3	2	2	9	子ども家庭課	病児保育事業	8	23,105	4,166	150
3	2	2	14	子ども家庭課	【新規】幼児教育・保育利用者負担無償化事業	9	21,025	2,664	151
3	2	3	11	子ども家庭課	公立児童館運営	9	62,332	62,307	151
3	2	4	1	子ども家庭課	母子福祉事務	10	11,323	4,893	152
3	2	5	1	子ども家庭課	児童集会所管理	10	671	671	152
3	2	6	1	子ども家庭課	家庭児童相談室運営	11	6,732	2,720	153
3	3	2	1	福祉課	生活保護	11	1,073,324	241,688	140
3	3	2	2	福祉課	中国残留邦人等支援給付	12	524	0	141
4	1	1	3	保健センター	保健衛生一般	1	19,220	19,220	165

平成31年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位：千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源	通番号
4	1	1	4	保健センター	1歳6か月児健康診査	1	1,426	1,426	165
4	1	1	5	保健センター	矢櫃保健指導所	2	9,209	7,699	166
4	1	1	6	保健センター	妊産婦新生児等訪問指導	2	710	710	166
4	1	1	7	保健センター	6か月児健康診査	3	601	601	167
4	1	1	8	保健センター	5歳児発達相談	3	108	108	167
4	1	1	9	保健センター	3歳児健康診査	4	3,620	3,620	168
4	1	1	10	保健センター	妊産婦・乳幼児健康診査	4	46,211	45,039	168
4	1	1	11	保健センター	母子健康教室	5	3,125	2,825	169
4	1	1	12	保健センター	保健センター運営	5	11,289	11,289	169
4	1	1	13	環境課	衛生総務	1	172	172	120
4	1	1	17	環境課	動物愛護事業	1	1,050	550	120
4	1	1	18	保健センター	妊娠・出産包括支援事業	6	5,873	2,137	170
4	1	2	1	保健センター	感染症予防	6	169	169	170
4	1	3	1	環境課	狂犬病予防	2	521	161	121
4	1	3	4	保健センター	個別予防接種	7	139,104	139,104	171
4	1	3	8	保健センター	風しんワクチン接種費助成事業	7	807	407	171
4	1	4	1	環境課	環境衛生	2	23,203	23,203	121
4	1	4	2	環境課	公衆浴場確保対策	3	700	450	122
4	1	4	3	環境課	市民町内清掃支援	3	9,586	9,586	122
4	1	4	4	環境課	市有墓地維持管理	4	305	305	123
4	1	4	5	下水道課	合併処理浄化槽設置推進	1	9,040	6,576	191
4	1	4	6	環境課	こどもエコクラブ事業	4	1,190	595	123
4	1	4	9	環境課	E V導入推進	5	1,111	1,111	124
4	1	5	2	保健センター	がん検診	8	80,177	79,677	172
4	1	5	3	保健センター	健康教育	8	885	757	172
4	1	5	4	保健センター	健康相談	9	440	346	173
4	1	5	5	保健センター	健康診査	9	2,455	1,112	173
4	1	5	6	保健センター	訪問指導	10	649	615	174
4	1	5	8	保健センター	こころの健康づくり事業	10	78	78	174
4	1	6	1	環境課	公害対策	5	3,989	3,488	124
4	2	1	2	環境課	清掃総務	6	717	597	125
4	2	2	1	環境課	塵芥処理	6	470,771	416,861	125
4	2	2	2	環境課	川をきれいにする運動	7	225	225	126
4	2	2	3	環境課	廃棄物減量等推進	7	45,450	43,360	126
4	2	2	4	環境課	環境美化促進対策	8	2,040	1,040	127

平成31年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位：千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源	通番号
4	2	3	1	環境課	し尿処理	8	61,192	41,077	127
4	3	1	1	環境課	簡易水道の上水道統合	9	5,112	5,112	128
4	3	2	1	環境課	簡易水道・小規模水道等整備	9	106,325	103,512	128
5	1	1	1	商工観光課	勤労者福祉	4	10	10	57
6	1	1	2	農業委員会事務局	農業委員会	1	15,799	9,604	263
6	1	1	3	農業委員会事務局	農地法に基づく許認可・利用調整	1	115	115	264
6	1	1	4	農業委員会事務局	農業者年金業務	2	581	0	264
6	1	1	5	農業委員会事務局	農地中間管理機構特例事業	2	32	0	265
6	1	1	6	農業委員会事務局	国有農地の管理・処分	3	31	0	265
6	1	1	7	農業委員会事務局	農用地利用権設定等促進事業	3	1,359	1,359	267
6	1	2	2	農林課	農林行政対策	1	2,190	1,190	84
6	1	2	4	農林課	久米農村広場維持管理	2	148	148	85
6	1	2	6	農林課	農村環境改善センター管理	2	5,819	5,819	85
6	1	3	3	農林課	特定野菜等価格安定対策	3	803	803	86
6	1	3	7	農林課	健康農園維持管理	3	704	349	86
6	1	3	9	農林課	担い手規模拡大促進事業	4	11,120	11,120	87
6	1	3	11	農林課	農業経営基盤強化資金利子補助事業	4	5	3	87
6	1	3	12	農林課	果樹等経営安定資金利子補助	5	3	3	88
6	1	3	14	農林課	農地を守る直接支払	5	100,550	28,625	88
6	1	3	15	農林課	地産地消推進	6	911	911	89
6	1	3	19	農林課	特産品生産振興対策事業	6	882	882	89
6	1	3	23	農林課	鳥取梨生産振興事業	7	16,498	1,618	90
6	1	3	31	農林課	小規模零細地域営農確立促進対策	7	6,476	2,621	90
6	1	3	33	農林課	就農条件整備事業	8	9,262	3,088	91
6	1	3	35	農林課	就農応援交付金事業	8	1,800	600	91
6	1	3	38	農林課	鳥獣被害総合対策事業	9	23,213	11,448	92
6	1	3	40	農林課	米価格低下緊急融資利子補助事業	10	34	34	93
6	1	3	42	農林課	経営所得安定対策事業	10	6,300	0	93
6	1	3	45	農林課	農業次世代人材投資事業	11	20,250	0	94
6	1	3	56	農林課	農地集積・集約化対策事業	11	13,735	0	94
6	1	3	58	農林課	親元就農促進支援交付金事業	12	6,100	2,034	95
6	1	3	59	農林課	人・農地問題解決加速化支援事業	12	140	70	95
6	1	3	60	農林課	鳥取柿ぶどう等生産振興事業	13	216	48	96
6	1	3	62	農林課	薬用作物等生産振興対策事業	13	1,978	1,233	96
6	1	3	64	農林課	園芸産地活力増進事業	14	750	250	97

平成31年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位：千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源	通番号
6	1	3	66	農林課	定年帰農者等支援事業	14	900	900	97
6	1	3	75	農林課	雪害農業施設等復旧支援資金利子補助	15	17	9	98
6	1	3	77	農林課	園芸産地継承システムづくり支援事業	15	3,200	1,600	98
6	1	3	79	農林課	【新規】もうかる6次化・農商工連携支援事業	16	14,000	3,500	99
6	1	4	1	農林課	畜産経営改善	16	243	243	99
6	1	4	2	農林課	畜産振興対策事業	17	1,900	1,900	100
6	1	4	4	農林課	優良雌子牛購入資金貸付	18	1,815	1,815	101
6	1	4	13	農林課	鳥取和牛振興総合対策事業	18	18,000	0	101
6	1	4	14	農林課	畜産・酪農収益力強化特別対策事業	19	38,895	0	102
6	1	5	1	農林課	土地改良	19	113,449	20,474	102
6	1	5	3	税務課	地籍調査	3	11,998	6,330	36
6	1	5	12	下水道課	集落排水事業特別会計繰出金	2	345,956	301,401	192
6	1	5	13	農林課	農業農村整備事業	20	21,000	8,180	103
6	1	5	19	農林課	環境保全型農業直接支払交付金事業	20	5,105	1,202	103
6	1	5	20	農林課	多面的機能支払交付金事業	21	135,929	33,746	104
6	1	6	1	農林課	農道維持管理	21	39,051	37,551	104
6	2	1	2	農林課	林業行政対策	22	115	115	105
6	2	2	1	農林課	林業経営改善	22	403	403	105
6	2	2	2	農林課	林道維持管理	23	15,756	9,616	106
6	2	2	3	農林課	森林基幹道整備	23	11,852	1,252	106
6	2	2	4	農林課	森林整備担い手育成対策	24	170	85	107
6	2	2	5	農林課	林業労働者福祉向上推進	24	548	548	107
6	2	2	8	農林課	造林	25	9,259	125	108
6	2	2	9	農林課	森林病虫害等防除	25	16,029	779	108
6	2	2	12	農林課	緊急間伐	26	3,000	3,000	109
6	2	2	25	農林課	単県斜面崩壊復旧事業	26	38,000	0	109
6	2	2	28	農林課	きのこ王国鳥取推進事業	27	500	500	110
6	2	2	30	農林課	林地台帳整備事業	27	165	165	110
6	2	3	1	農林課	市行造林	28	4,500	0	111
6	3	1	4	農林課	漁業研修事業	28	5,794	589	111
7	1	1	2	商工観光課	商工総括事業	4	1,346	1,330	57
7	1	2	1	商工観光課	同和対策	5	413	413	58
7	1	2	2	商工観光課	商工業振興	5	264	264	58
7	1	2	3	商工観光課	企業誘致	6	325,397	221,772	59
7	1	2	5	商工観光課	地場産業振興	6	845	845	59

平成31年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位：千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源	通番号
7	1	2	6	商工観光課	金融対策	7	1,603,015	3,996	60
7	1	2	7	商工観光課	【一部新規】商店街等活性化	7	8,630	6,885	60
7	1	2	8	商工観光課	関西事務所運営費	8	751	751	61
7	1	2	13	商工観光課	倉吉市くらしよし産業元気条例推進事業	8	308	308	61
7	1	2	16	商工観光課	市場開拓支援事業	9	1,054	1,054	62
7	1	2	17	商工観光課	起業家育成事業	9	336	336	62
7	1	2	26	商工観光課	大谷工業団地再整備事業	10	86,420	86,420	63
7	1	2	26	文化財課	中尾遺跡第3次発掘調査事業	1	25,720	25,720	231
7	1	2	29	商工観光課	就職情報提供事業	10	2,080	2,080	63
7	1	2	31	商工観光課	【震災関連】特別金融支援事業	11	737,781	0	64
7	1	2	34	商工観光課	災害等対策緊急資金	11	1,976	988	64
7	1	3	1	商工観光課	【一部新規】観光一般	12	19,097	16,198	65
7	1	3	4	商工観光課	まちかどステーション管理	12	1,700	1,700	65
7	1	3	7	商工観光課	飲食・物販施設管理	13	23,577	0	66
7	1	3	8	商工観光課	【一部新規】観光施設維持管理事業(関金地区)	13	4,855	2,718	66
7	1	3	24	商工観光課	観光関連団体助成事業	14	48,086	23,157	67
7	1	3	25	商工観光課	【一部新規】地域資源観光活用事業(関金地区)	14	6,384	4,659	67
7	1	3	26	商工観光課	【一部新規】琴桜記念館運営事業	15	5,886	5,886	68
7	1	3	27	商工観光課	【一部新規】観光施設維持管理事業	15	6,211	5,478	68
7	1	3	29	商工観光課	【一部新規】ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業	16	5,406	2,500	69
7	1	3	34	商工観光課	地域おこし協力隊による新・湯治推進事業	16	3,952	3,952	69
8	1	1	2	建設課	土木総務(建設)	1	300	235	183
8	1	2	1	建築住宅課	建築指導	1	105,229	26,780	194
8	1	2	3	建築住宅課	営繕	1	1,133	1,133	194
8	1	2	4	建築住宅課	空き家対策	2	11,178	5,278	195
8	2	1	1	管理計画課	道路橋梁総務(管理)	1	10,095	10,094	176
8	2	1	2	建設課	道路橋梁総務(建設)	1	9,490	9,169	183
8	2	1	3	建設課	除雪対策	2	79,275	55,019	184
8	2	1	4	市民課	自動車臨時運行許可	3	14	0	40
8	2	2	1	管理計画課	境界確定	1	981	981	176
8	2	2	2	建設課	道路維持(建設)	2	168,316	123,316	184
8	2	3	2	建設課	一般道路新設改良	3	70,060	7,060	185
8	2	3	3	建設課	地方道路整備事業(地域活力基盤創造交付金)	3	72,500	3,641	185
8	2	3	9	建設課	一般道路新設改良(緊急防災・減災事業)	4	13,212	12	186
8	2	3	11	建設課	安全・安心生活空間の整備(社会資本整備総合交付金)	4	344,000	25,685	186

平成31年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位：千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源	通番号
8	2	4	1	建設課	橋梁維持補修	5	1,000	1,000	187
8	3	1	1	建設課	河川総務及び維持	5	47,434	6,209	187
8	3	2	2	建設課	小規模急傾斜地崩壊対策	6	500	500	188
8	3	2	3	建設課	自然災害防止対策	6	7,000	0	188
8	4	1	2	下水道課	下水道繰出	2	976,937	976,937	192
8	4	1	3	管理計画課	都市計画総務(景観)	2	227	0	177
8	4	1	4	管理計画課	倉吉打吹地区街なみ環境事業	2	10,658	5,058	177
8	4	1	6	管理計画課	都市計画総務(管理)	3	349	309	178
8	4	1	8	管理計画課	県道改良事業地元負担金(街路事業)	3	7,102	802	178
8	4	2	1	管理計画課	打吹公園管理	4	29,509	25,465	179
8	4	2	2	管理計画課	トイレ管理	4	3,965	3,965	179
8	4	2	3	管理計画課	まちづくり管理	5	2,129	2,129	180
8	4	2	4	管理計画課	公園管理事業	5	14,293	10,293	180
8	4	2	5	管理計画課	都市公園管理	6	12,544	12,544	181
8	4	2	16	管理計画課	公園施設長寿命化対策支援事業	6	8,974	2,983	181
8	5	1	2	建築住宅課	市営住宅維持管理	2	29,572	2,138	195
8	5	1	7	建築住宅課	県営住宅維持管理	3	2,871	0	196
8	5	2	2	建築住宅課	地域住宅交付金事業	3	6,590	3,296	196
8	5	2	3	防災安全課	【震災関連】被災者住宅再建支援事業	3	78,231	8,031	13
9	1	1	1	防災安全課	常備消防事業	3	669,528	669,528	13
9	1	2	1	防災安全課	非常備消防	4	74,369	51,017	14
9	1	3	1	防災安全課	消防施設整備	4	18,473	15,673	14
9	1	3	1	防災安全課	防災対策	5	24,247	47	15
9	1	3	5	防災安全課	耐震性貯水槽整備事業	5	21,964	64	15
9	1	4	1	防災安全課	水防対策	6	14,037	7,239	16
9	1	5	1	防災安全課	災害対策	6	29,644	10,221	16
9	1	5	2	防災安全課	地域防災力向上対策	7	4,207	1,283	17
9	1	5	3	防災安全課	総合防災訓練	7	397	199	17
9	1	5	6	防災安全課	防災行政無線維持管理事業	8	29,824	28,463	18
9	1	5	7	防災安全課	国民保護対策	8	150	150	18
9	1	5	10	防災安全課	防災センター管理事業	9	3,617	2,739	19
10	1	1	1	教育総務課	教育委員会	2	2,336	2,336	199
10	1	1	15	学校教育課	スクールソーシャルワーカー活用	2	4,102	1,368	210
10	1	2	2	教育総務課	教育委員会事務局	2	49,462	46,148	199
10	1	2	3	学校教育課	【一部新規】教育総務	1	9,531	9,510	209

平成31年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位：千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源	通番号
10	1	2	5	教育総務課	輝く人育成	3	1,047	0	200
10	1	2	10	学校教育課	児童生徒舞台芸術鑑賞	1	1,147	1,147	209
10	1	2	18	学校教育課	人権教育推進	2	2,402	2,402	210
10	1	2	19	職員課	人件費(教育長)	1	12,612	12,612	21
10	1	2	22	学校教育課	【一部新規】元気はつらっプラン	3	20,191	191	211
10	1	2	23	学校教育課	ふるさと鳥取見学(県学)支援事業	3	251	0	211
10	1	2	27	学校教育課	土曜授業実施事業	4	400	134	212
10	1	2	28	学校教育課	適正配置準備	4	948	948	212
10	1	2	32	学校教育課	幼保小連携推進事業	5	300	0	213
10	1	2	35	学校教育課	地域学校協働活動推進事業	5	1,936	646	213
10	1	2	36	学校教育課	地域未来塾事業	6	1,198	399	214
10	1	2	38	教育総務課	特別支援学校通学支援事業	3	3,178	0	200
10	1	2	41	学校教育課	人権教育研究指定校事業	6	159	0	214
10	1	2	42	教育総務課	【新規】三松奨学育英事業	4	6,038	0	201
10	2	1	2	教育総務課	【一部新規】小学校運営(総務)	4	123,201	121,883	201
10	2	1	3	学校教育課	小学校運営(学校)	7	48,958	48,573	215
10	2	1	4	教育総務課	小学校保健	5	8,626	7,545	202
10	2	2	1	教育総務課	小学校教材整備	5	52,998	51,958	202
10	2	2	4	教育総務課	小学校遠距離通学費補助	6	647	647	203
10	2	2	5	教育総務課	小学校給食	6	218	218	203
10	2	2	6	学校教育課	小学校教育研修	7	4,320	4,319	215
10	2	2	7	学校教育課	初等教育研究	8	3,258	3,258	216
10	2	2	8	教育総務課	小学校就学援助	7	10,449	9,510	204
10	2	2	10	学校教育課	小学校図書館ネットワーク事業	8	1,509	1,509	216
10	3	1	2	教育総務課	中学校運営(総務)	7	52,810	52,431	204
10	3	1	3	学校教育課	【一部新規】中学校運営(学校)	9	21,892	21,892	217
10	3	1	4	教育総務課	中学校保健	8	3,765	3,228	205
10	3	2	1	教育総務課	中学校教材整備	8	26,960	26,460	205
10	3	2	4	教育総務課	中学校遠距離通学費補助	9	4,309	4,309	206
10	3	2	5	教育総務課	中学校給食	9	82	82	206
10	3	2	6	学校教育課	中学校教育研修	9	5,725	5,724	217
10	3	2	7	学校教育課	中学校教育研究	10	8,326	8,326	218
10	3	2	8	教育総務課	中学校就学援助	10	12,679	11,629	207
10	3	2	10	学校教育課	中学校図書館ネットワーク事業	10	580	580	218
10	3	2	11	教育総務課	中学校寄宿舎運営	10	963	570	207

平成31年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位：千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源	通番号
10	3	2	12	学校教育課	語学指導等外国青年招致	11	21,989	20,278	219
10	3	2	13	学校教育課	【一部新規】心の教室相談	11	4,584	4,584	219
10	3	2	14	学校教育課	運動部活動外部指導者活用	12	1,052	526	220
10	3	2	24	学校教育課	【新規】部活動指導員配置事業	12	662	236	220
10	4	1	2	生涯学習課	社会教育総務	1	18,849	18,849	222
10	4	1	3	生涯学習課	成人式	1	1,282	1,282	222
10	4	2	1	生涯学習課	生涯学習推進	2	187	187	223
10	4	2	2	生涯学習課	成人教育	2	544	444	223
10	4	3	1	文化財課	文化財保護	1	1,887	1,877	231
10	4	3	2	文化財課	市内遺跡分布調査	2	3,000	750	232
10	4	3	3	文化財課	市内埋蔵文化財緊急発掘調査	2	2,000	0	232
10	4	3	4	文化財課	史跡維持管理	3	11,718	11,509	233
10	4	3	5	文化財課	伝統的建造物群保存地区保存事業	3	117,499	5,357	233
10	4	3	6	文化財課	指定文化財保存整備	4	21,702	11,617	234
10	4	3	12	博物館	市展	1	1,113	732	241
10	4	3	13	博物館	創作文華展	2	288	75	242
10	4	3	14	博物館	県展	2	213	213	242
10	4	3	40	文化財課	【震災関連】指定文化財保存整備事業	4	24	24	234
10	4	3	42	文化財課	史跡大御堂廃寺跡整備事業	5	4,064	1,626	235
10	4	3	43	文化財課	両長谷遺跡第2次発掘調査	5	15,000	0	235
10	4	4	1	生涯学習課	【一部新規】公民館管理	3	119,962	116,720	224
10	4	4	2	生涯学習課	公民館活動	3	922	922	224
10	4	5	2	博物館	博物館維持管理	3	30,709	30,618	243
10	4	5	3	博物館	博物館普及活動	3	178	172	243
10	4	5	4	博物館	博物館調査研究活動	4	227	227	244
10	4	5	5	博物館	博物館資料収集保存活動	4	987	987	244
10	4	5	6	博物館	自然科学	5	1,251	651	245
10	4	5	13	博物館	博物館展示活動	5	1,252	592	245
10	4	5	16	博物館	特別展「菅楯彦大賞展」	6	950	950	246
10	4	5	37	博物館	特別展「金澤翔子展」	6	2,000	2,000	246
10	4	6	1	博物館	資料館維持管理	7	2,254	2,254	247
10	4	6	2	博物館	資料館展示活動	7	344	344	247
10	4	6	3	博物館	資料館調査研究活動	8	60	60	248
10	4	6	4	博物館	資料館資料収集保存活動	8	341	341	248
10	4	7	2	図書館	図書館運営	1	51,926	46,832	237

平成31年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位：千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源	通番号
10	4	7	3	図書館	読書活動推進	1	1,229	881	237
10	4	7	4	図書館	パークスクエア管理	2	16,182	16,078	238
10	4	7	5	図書館	交流プラザ総務管理	2	29,811	26,054	238
10	4	7	9	図書館	山上憶良短歌募集	3	1,024	1,021	239
10	4	8	5	生涯学習課	青少年教育	4	3,246	3,246	225
10	4	8	6	生涯学習課	放課後子ども教室推進事業	4	3,453	1,157	225
10	5	1	2	生涯学習課	社会体育総務	5	744	744	226
10	5	1	3	生涯学習課	学校体育施設開放	5	1,399	1,399	226
10	5	1	4	生涯学習課	生涯スポーツ振興	6	520	520	227
10	5	1	5	生涯学習課	くらよし女子駅伝競走大会	6	5,143	5,143	227
10	5	1	7	生涯学習課	社会体育振興	7	9,193	9,193	228
10	5	2	1	生涯学習課	【一部新規】体育施設維持管理	7	8,152	4,652	228
10	5	2	3	生涯学習課	【一部新規】体育施設管理運営	8	91,149	91,149	229
10	5	2	6	生涯学習課	関金B&G海洋センター管理	8	2,975	2,719	229
10	5	3	2	学校給食センター	給食センター	1	387,044	170,455	250
11	1	1	1	農林課	現年度補助災害復旧	29	30,000	70	112
11	1	2	1	農林課	現年度単独災害復旧	29	10,000	2,550	112
11	2	1	1	建設課	公共土木補助災害復旧	7	30,000	90	189
11	2	2	1	建設課	公共土木単独災害復旧	7	10,000	2,000	189
12	1	-	-	財政課	公債費 (元金及び利子)	6	2,894,735	2,299,510	31
13	1	1	1	防災安全課	小災害り災者見舞金支給事業	9	100	100	19
14	1	1	1	財政課	予備費	7	10,000	10,000	32
-	-	-	-	職員課	人件費 (一般職)	2	2,906,071	2,861,382	22

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	1	2	総務課	庁舎等管理	1	52,637	50,244
〃	〃	2	1	1	3	総務課	車両業務	1	14,882	5,982
〃	〃	2	1	1	5	総務課	行政改革懇談会	2	113	113
〃	〃	2	1	1	9	総務課	電算業務	2	58,279	55,616
〃	〃	2	1	1	10	総務課	争訟事務	3	1,460	1,460
〃	〃	2	1	1	15	総務課	行政情報システム管理	3	35,559	35,559
〃	〃	2	1	1	26	総務課	【震災関連】庁舎整備等事業	4	799,292	161,722
〃	〃	2	1	1	28	総務課	第2庁舎管理	4	169,184	169,184
〃	〃	2	1	3	1	総務課	文書広報	5	18,677	17,627
〃	〃	2	1	10	1	総務課	行政区域整備	5	220	220
〃	〃	2	1	10	6	総務課	表彰式・叙勲・褒章	6	1,387	1,387
〃	〃	2	1	10	7	総務課	負担金・補助金	6	27	27
〃	〃	2	1	10	11	総務課	広域連合負担金	7	56,318	56,318
〃	〃	2	1	10	15	総務課	社会福祉事業団助成	7	514	514
〃	〃	2	1	10	16	総務課	社会を明るくする運動	8	62	62
							合計		1,208,611	556,035

担当課	総務課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	庁舎等管理						予算説明書ページ	35
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
53,785	52,637		財源内訳				2,393	50,244
事業の目的・意図								
庁舎を常時使用できるよう適切な維持管理を行うもの。(本・東・南・北庁舎、車庫及び周辺)								
事業の概要(積算根拠等)								
1節	報酬: 宿日直員5人(代替分含)+運転手						11,461千円	
4節	共済費: 宿日直員5人+運転手						1,761千円	
9節	旅費: 普通旅費						730千円	
11節	需用費: 消耗品、光熱水費、修繕料 燃料費(庁舎電気・上下水道代・ガス代等)						20,059千円	
12節	役務費: 通信運搬費(庁舎電話使用料) 手数料(消防用設備点検手数料、庁舎周辺樹木管理等)						5,089千円 2,578千円	
13節	委託料: 庁舎清掃、エレベーター保守、建築物及び建築設備定期点検等 本庁舎北庁舎整備工事設計業務						9,618千円	
14節	使用料及び賃借料: 電話交換機借上、AED借上等						1,341千円	
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】								
・行政財産使用料=811千円 ・町名変更証明手数料=3千円 ・公衆電話手数料=1千円 ・庁舎光熱水費使用料=1,338千円 ・庁舎案内板広告料=240千円								

担当課	総務課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	車両業務						予算説明書ページ	36
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,422	14,882		財源内訳			8,900		5,982
事業の目的・意図								
公用車(連絡車両)の配車及びマイクロバスの運行により、行政事務の円滑化を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
11節	需用費: 燃料費、修繕料、消耗品費						2,794千円	
12節	役務費: 手数料(バスタイヤ組換え料等)						109千円	
14節	使用料及び賃借料 自動車借上料(リース車7台分) (うち3台新規リース費 1,060千円)						1,783千円	
18節	備品購入費: 公用バス買替(マイクロバス)						9,985千円	
19節	負担金補助及び交付金: 安全運転運行管理者協議会負担金等						112千円	
27節	公課費: 自動車重量税						99千円	
主な特定財源(名称、金額等)								
【地方債】地域活性化事業債(公用バス買替) 8,900千円								

担当課	総務課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	行政改革懇談会					予算説明書ページ	36
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 1 一般管理費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
113	113	財源内訳					113
事業の目的・意図							
簡素にして効率的な市政の実現を推進するため、倉吉市行政改革懇談会を置き、倉吉市の行政改革の推進について必要な事項を研究協議する。 本市の施策に関して、職員が積極的に改善意見を提案できる機会を与えると同時に、事務能率の向上を図る。							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【行政改革懇談会】</p> 行政改革懇談会を年2回開催する。 8節 報償費 100千円：委員謝金 5,000円×10人×2回=100,000円 11節 需用費 3千円：湯茶代 150円×10人×2回=3,000円 <p>【職員提案制度】</p> 職員は随時提案することができるが、制度の周知も兼ねて年に1~2回提案の募集を行う。 採否の結果は公表し、また、採用・趣旨採用となった場合、職員に対し報償金として図書カードを提案1件あたり1,000円分を送る。 8節 報償費 10千円：図書カード 1,000円×10人=10,000円							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	総務課	施策	45 双方向型の情報提供を充実させる				
事業名	電算業務					予算説明書ページ	35
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 1 一般管理費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
69,967	58,279	財源内訳	2,663				55,616
事業の目的・意図							
行政事務の効率化のための電算処理及び運営管理 住民情報システム等の維持管理							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【対象システム】</p> 住民基本台帳、印鑑登録、宛名管理、固定資産税、個人住民税、法人住民税、国民健康保険、国民年金、保育料、児童手当、児童扶養手当、選挙人名簿、学齢簿、特別医療、介護保険料、後期高齢者ほか <p>1節 報酬：電算処理等補助職員1人 1,947千円 4節 共済費：電算処理等補助職員1人 313千円 9節 旅費：普通旅費 21千円 11節 需用費：プリンタトナー・バックアップテープほか消耗品等 1,080千円 12節 役務費：サーバ関連機器等保守 3,000千円 13節 委託料：基幹業務システムサポート保守 11,118千円 17節 使用料及び賃借料：システム・関連機器借上 35,215千円 19節 負担金補助及び交付金：社会保障・税番号制度中間サーバ利用負担金 5,585千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【国】社会保障・税番号制度システム整備費補助金 自治体中間サーバ・プラットフォーム(構築費用分) 2,663千円</p>							

担当課	総務課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	争訟事務					予算説明書ページ	36
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 1 一般管理費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,398	1,460	財源内訳					1,460
事業の目的・意図							
市が行う事務及び事業に関する法律問題について弁護士に随時相談できる体制を構築することにより、当該法律問題の速やかな解決を図り、行政サービスの向上を図るもの。 争訟が提起等された場合に、弁護士等にその事務を委託し、市の事務の軽減を図るもの。							
事業の概要(積算根拠等)							
11節 需用費：事務消耗品 30千円 13節 委託料：弁護士相談料 660千円 法律問題に関する指導及び助言 契約締結に関する指導及び助言 法律文書の作成に関する指導及び助言 争訟事務委託料 770千円 争訟に関する法律事務の委託							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	総務課	施策	45 双方向型の情報提供を充実させる				
事業名	行政情報システム管理					予算説明書ページ	36
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 1 一般管理費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
38,440	35,559	財源内訳					35,559
事業の目的・意図							
通信手段の高度化による連絡や調査事務等の事務効率の向上 庁舎内ネットワークを中心とした各施設間の情報通信基盤を安定的に運用する。							
事業の概要(積算根拠等)							
◎セキュリティに関する機器やソフトウェアの管理 ◎鳥取情報ハイウェイ、総合行政ネットワーク(LGWAN)、インターネット等への接続 ◎専用線等の借上 ◎ネットワーク機器等の維持管理 ◎職員用パソコンの維持管理							
11節 需用費：パソコン用部品ほか消耗品 428千円 職員用パソコン等修繕 500千円 12節 役務費：専用線・インターネット回線等通信 2,758千円 ネットワーク保守ほか 15,059千円 14節 使用料及び賃借料：職員用パソコン・ネットワーク機器借上 10,494千円 ソフトウェア使用料 1,854千円 19節 負担金補助及び交付金：鳥取県自治体ICT共同化推進協議会負担金 4,403千円 地方公共団体情報システム機構負担金 63千円							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	総務課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	【震災関連】庁舎整備等事業						予算説明書ページ	37
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
26,774	799,292		財源内訳	49,070		588,500		161,722
事業の目的・意図								
鳥取県中部地震により被害を受けた庁舎の復旧に関し、未活用の民間施設を改修し第2庁舎として整備するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
13節 委託料：第2庁舎整備工事監理業務 H30：25,866千円×30%≒7,760千円 H31：25,866千円－7,760千円＝18,106千円 15節 工事請負費：第2庁舎整備工事 H30：1,301,977千円×40%≒520,791千円 H31：1,301,977千円－520,791千円＝781,186千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】住宅・建築物安全ストック形成事業交付金 49,070千円 【地方債】緊急防災・減災事業債 30,500千円 公共施設等適正管理事業債 22,200千円 庁舎整備事業債 535,800千円								

担当課	総務課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	第2庁舎管理						予算説明書ページ	36
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	169,184		財源内訳					169,184
事業の目的・意図								
第2庁舎に関連する設備等を整備するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
12節 役務費：庁舎内ネットワーク整備等 10,915千円 13節 委託料： 設計業務委託料：第2庁舎駐車場整備 813千円 設備移転業務委託料：庁舎移転業務 35,000千円 設備整備委託料：電話設備整備・非常通報設備 11,620千円 18節 備品購入費：窓口カウンター・事務機・保管庫・会議室用テーブルほか 110,836千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	総務課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	文書広報						予算説明書ページ	39
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	3 文書広報費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
19,055	18,677						1,050	17,627
事業の目的・意図								
<p>郵便の発送事務、全庁的に用いられるシステム（文書管理システム、例規システム等）及び印刷室の管理を行うことにより、事務の効率化を図るもの。</p> <p>行政手続きの基礎及び不服申立ての公正な審査体制を確保するもの。</p> <p>公文書等の管理に関する法律の趣旨に則り、歴史公文書等評価選別委員会の運営及び公文書の適切な管理を行うもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
1節	報酬：歴史公文書等評価選別員ほか					568千円		
9節	旅費：費用弁償 歴史公文書等評価選別員					4千円		
11節	需用費：印刷室関係消耗品ほか					2,937千円		
12節	役務費：後納郵便料ほか					7,623千円		
13節	委託料：文書管理システム保守管理委託料					1,274千円		
	例規システム管理業務委託料					2,562千円		
14節	使用料及び賃借料：複写機・両面印刷機借上料					2,660千円		
	文書管理システム借上料					657千円		
19節	負担金補助及び交付金：行政不服審査会共同設置負担金					392千円		
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】								
コピー使用料 50千円								
郵便使用料 1,000千円								

担当課	総務課		施策	27 自然・居住・産業がバランスよく調和した土地利用を進める				
事業名	行政区域整備						予算説明書ページ	47
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
220	220							220
事業の目的・意図								
<p>区画整理事業等で土地の形状に変更が加えられる場合、宅地造成による場合、飛び地の整理や自治会の地域変更により区域変更の必要性が生じた場合に、審議会を開催して審査を依頼するもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
1節	報酬：審議会委員報酬							
	審議会 5,000円×17人×1回					85千円		
	分科会 5,000円×27人					135千円		
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	総務課		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する				
事業名	表彰式・叙勲・褒章						予算説明書ページ	47
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,425	1,387		財源内訳					1,387
事業の目的・意図								
<ul style="list-style-type: none"> ・叙勲及び褒章受章者に対する表敬と記念品の贈呈をするもの。 ・市表彰条例に基づき、市に対し功績のあった方々を表彰するもの。 								
事業の概要（積算根拠 等）								
8節	報償費	925千円(受賞者記念品 875千円、公演謝金 50千円)						
11節	需用費							
	消耗品費	218千円(賞状用紙、額縁等)						
	印刷製本費	119千円(市表彰式パンフレット、記念写真)						
12節	役務費							
	通信運搬費等	20千円						
	賞状筆耕料	105千円						
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	総務課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる				
事業名	負担金・補助金						予算説明書ページ	48
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
27	27		財源内訳					27
事業の目的・意図								
更生保護事業の広報・啓発活動を推進するとともに、事業の充実発展を図ることを目的とし補助金を交付するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
19節	負担金補助及び交付金：県更生保護観察協会補助金 27千円							
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	総務課		施策	42 周辺4町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める				
事業名	広域連合負担金						予算説明書ページ	48
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
57,071	56,318		財源内訳					56,318
事業の目的・意図								
<p>周辺自治体を含めた、広域的課題の効果的な対応を図るため、広域連合の議会費及び総務費の負担金を交付するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>19節 負担金補助及び交付金 56,318千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口割 20%(最近の国勢調査人口による負担割合) ・実績割 80%(前年度の全事務の負担金総額による負担割合) <p style="padding-left: 40px;">平成31年度当初予算副連合長査定額(鳥取中部ふるさと広域連合)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	総務課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる				
事業名	社会福祉事業団助成						予算説明書ページ	48
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
516	514		財源内訳					514
事業の目的・意図								
<p>地域社会の治安の維持と福祉の向上を図るため、非行及び犯罪予防活動等に取り組む倉吉保護区保護司会へ補助金を交付するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>19節 負担金補助及び交付金 514千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倉吉保護区保護司会事業補助金 <p style="padding-left: 40px;">H30年1月1日現在の世帯数×単価25円</p> <p style="padding-left: 40px;">20,566世帯×単価25円=514千円(千円未満切り捨て)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	総務課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる				
事業名	社会を明るくする運動					予算説明書ページ	48	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
62	62		財源内訳					62
事業の目的・意図								
<p>犯罪や非行の防止と、罪を犯した人の更生について理解を深め、犯罪のない明るい社会を築くため、毎年7月を強調月間として関係機関・団体と連携して推進委員会や広報活動を行うもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>11節 需用費：啓発用のぼり旗等 50千円</p> <p>14節 使用料及び賃借料： 会場使用料 9千円 広報活動機材借上料 3千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	9	1	防災安全課	交通安全対策	1	11,666	11,666
〃	〃	2	1	10	4	防災安全課	自衛官募集	1	100	0
〃	〃	2	1	10	23	防災安全課	団体活動費負担金	2	154	154
〃	〃	2	1	10	24	防災安全課	防犯活動	2	751	751
〃	〃	8	5	2	3	防災安全課	【震災関連】被災者住宅再建支援事業	3	78,231	8,031
〃	〃	9	1	1	1	防災安全課	常備消防事業	3	669,528	669,528
〃	〃	9	1	2	1	防災安全課	非常備消防	4	74,369	51,017
〃	〃	9	1	3	1	防災安全課	消防施設整備	4	18,473	15,673
〃	〃	9	1	3	1	防災安全課	防災対策	5	24,247	47
〃	〃	9	1	3	5	防災安全課	耐震性貯水槽整備事業	5	21,964	64
〃	〃	9	1	4	1	防災安全課	水防対策	6	14,037	7,239
〃	〃	9	1	5	1	防災安全課	災害対策	6	29,644	10,221
〃	〃	9	1	5	2	防災安全課	地域防災力向上対策	7	4,207	1,283
〃	〃	9	1	5	3	防災安全課	総合防災訓練	7	397	199
〃	〃	9	1	5	6	防災安全課	防災行政無線維持管理事業	8	29,824	28,463
〃	〃	9	1	5	7	防災安全課	国民保護対策	8	150	150
〃	〃	9	1	5	10	防災安全課	防災センター管理事業	9	3,617	2,739
〃	〃	13	1	1	1	防災安全課	小災害り災者見舞金支給事業	9	100	100
							合計		981,459	807,325

担当課	防災安全課		施策	37 犯罪や事故のないまちをつくる				
事業名	交通安全対策						予算説明書ページ	46
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	9 交通対策費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,821	11,666		財源内訳					11,666
事業の目的・意図								
交通安全計画に基づき、交通安全の推進を図り、安心して暮らせる生活環境を構築するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
1節 報酬 交通安全対策会議委員報酬、交通安全指導員報酬：2,740千円 8節 報償費 交通安全啓発パレード謝金等：68千円 9節 旅費 交通安全指導員出動旅費(交通安全パレード、高齢者交通安全啓発活動等)：594千円 11節 需用費 交通安全啓発物品、事務用品等：746千円 12節 役務費 交通安全パレード金管バンド楽器運送手数料等：130千円 19節 負担金補助及び交付金 倉吉市高齢運転者運転免許証自主返納支援事業補助金等：7,388千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	防災安全課		施策	45 双方向型の情報提供を充実させる				
事業名	自衛官募集						予算説明書ページ	48
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
100	100		財源内訳	100				0
事業の目的・意図								
自衛隊法及び自衛隊法施行令の規定により、法定受託事務として市が自衛官の募集事務を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
11節 需用費 募集チラシ印刷等：61千円 12節 役務費 郵送料等：39千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】自衛官募集事務費委託金：100千円								

担当課	防災安全課		施策	37 犯罪や事故のないまちをつくる				
事業名	団体活動費負担金						予算説明書ページ	48
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
154	154		財源内訳					154
事業の目的・意図								
犯罪被害者支援、核兵器廃絶への推進活動その他社会福祉の向上に取り組む各種団体の活動を推進するため、とっとり被害者支援センターの運営等に要する経費を負担するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
19節 負担金補助及び交付金 とっとり被害者支援センター負担金等：154千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	防災安全課		施策	37 犯罪や事故のないまちをつくる				
事業名	防犯活動						予算説明書ページ	48
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
734	751		財源内訳					751
事業の目的・意図								
地域安全活動、非行防止等の防犯活動を推進するため、倉吉地区防犯協議会の運営に要する経費を負担するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
19節 負担金補助及び交付金 倉吉地区防犯協議会負担金：751千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	【震災関連】被災者住宅再建支援事業						予算説明書ページ	111
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	5 住宅費	目	2 住宅建設費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
328,971	78,231		財源内訳		70,200			8,031
事業の目的・意図								
平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震による被災住宅の早期再建を図るため、住宅に被害を受けた被災世帯に対し、住宅の再建に係る費用を支援するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
11節 需用費 事務用品等：87千円 12節 役務費 郵送料：144千円 19節 負担金補助及び交付金 被災者住宅再建支援金：78,000千円 ・半壊（損害率20%以上40%未満）2人以上世帯：1,000千円限度、1人世帯：750千円限度 ・一部損壊（損害率10%以上20%未満）：300千円限度								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】被災者住宅支援金交付事業費補助金（90%）：70,200千円								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	常備消防事業						予算説明書ページ	112
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	1 常備消防費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
631,355	669,528		財源内訳					669,528
事業の目的・意図								
常備消防（鳥取中部ふるさと広域連合消防局・消防署）の消防力の維持及び充実強化を図るため、常備消防に係る経費を負担するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
19節 負担金補助及び交付金 鳥取中部ふるさと広域連合負担金 ・消防費：572,903千円 ・消防費（交付税措置分）：69,411千円 ・消防庁舎建設費：25,475千円 ・消防庁舎建設費（交付税措置分）：1,739千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	防災安全課	施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	非常備消防					予算説明書ページ	112
当初予算額	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	2 非常備消防費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
71,697	74,369	財源内訳		942		22,410	51,017
事業の目的・意図							
火災等の災害から市民を守るため、消防組織法に基づく非常備消防(非常勤消防団)の組織体制の強化並びに消防資機材及び装備の充実を図るとともに、市民に対する防火意識の普及啓発を行うもの。							
事業の概要(積算根拠等)							
1節 報酬 消防団員報酬(500名分)：19,498千円 5節 災害補償費 療養補償費・休業補償費・障害補償費：4,739千円 8節 報償費 消防団員退職報償金等：14,609千円 9節 旅費 費用弁償(火災・災害出動、訓練出動、広報活動等に係る出動手当)等：9,705千円 11節 需用費 消防用ホース等の消耗品、消防ポンプ用燃料、消防車両の修理・車検等：13,169千円 12節 役務費 郵送料等：209千円 14節 使用料及び賃借料 消防格納庫土地借上料等：204千円 18節 備品購入費 消防団員安全装備品(防火衣)：281千円 19節 負担金補助及び交付金 研修会等参加負担金、消防団員等公務災害補償等共済基金負担金等：11,597千円 27節 公課費 自動車重量税：358千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】防災・危機管理対策交付金(50%)：942千円 【その他】消防団員等公務災害補償等共済基金損害補償費：19,337千円、消防車両売払収入：200千円、消防団員安全装備品整備等助成金：218千円、自動車損害共済災害共済金：2,655千円							

担当課	防災安全課	施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	消防施設整備					予算説明書ページ	113
当初予算額	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	3 消防施設費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
14,216	18,473	財源内訳			2,800		15,673
事業の目的・意図							
火災等の災害から市民を守るため、消防水利の基準に基づく消防施設(防火水槽・消火栓)の維持管理等を行うもの。							
事業の概要(積算根拠等)							
11節 需用費 消火栓・防火水槽看板、防火水槽の修繕等：1,313千円 12節 役務費 防火水槽汚泥撤去手数料：792千円 13節 委託料 上井分団2号車格納庫新設工事設計監理業務委託：517千円 15節 工事請負費 上井分団2号車格納庫新設工事：2,346千円 16節 原材料費 防火水槽等の敷地整備原材料費：141千円 19節 負担金補助及び交付金 消火栓整備負担金(上水道)：11,657千円 28節 繰出金 消火栓整備繰出金(簡易水道)：1,707千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【地方債】緊急防災・減災事業債(100%)：2,800千円							

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	防災対策						予算説明書ページ	113
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	3 消防施設費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
22,495	24,247		財源内訳			24,200		47
事業の目的・意図								
市民の生命・財産を守るために必要な消防力の整備を行うため、消防力の整備指針に基づき、消防団が使用する消防車両及び自主防災組織に貸与している小型動力消防ポンプの更新整備を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
18節 備品購入費 軽消防自動車消防ポンプ付（西郷分団、社分団）：14,072千円 小型動力消防ポンプ（上神、岡、福原、三江、昭和）：10,175千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】緊急防災・減災事業債（100%）：24,200千円								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	耐震性貯水槽整備事業						予算説明書ページ	113
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	3 消防施設費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
15,771	21,964		財源内訳			21,900		64
事業の目的・意図								
消防水利が不足している地域の水利を確保するため、耐震性貯水槽（40m ³ ）を整備するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
13節 委託料 耐震性貯水槽調査設計業務委託（1基）：3,182千円 15節 工事請負費 耐震性貯水槽（2基：上古川・明治町二丁目）設置工事：18,782千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】緊急防災・減災事業債（100%）：21,900千円								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	水防対策						予算説明書ページ	113
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	4 水防費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,480	14,037		財源内訳	6,798				7,239
事業の目的・意図								
洪水等の水害による被害の軽減を図るため、水防資機材、水害ハザードマップの整備等を行い、消防団等による水防体制の充実強化を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
11節 需用費 土のう袋、水害ハザードマップ印刷製本費等：3,087千円 13節 委託料 水害ハザードマップ作成業務委託：10,846千円 16節 原材料費 土のう作成用真砂土：104千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】総合流域防災事業効果促進交付金(50%)：6,798千円								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	災害対策						予算説明書ページ	114
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
15,335	29,644		財源内訳		2,123	17,300		10,221
事業の目的・意図								
災害に強いまちづくりを推進するため、地域防災計画に基づき、防災施設・設備の整備及び被災者の生活支援体制の整備等を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
1節 報酬 防災会議委員報酬：140千円 9節 旅費 防災協定締結先との協議等に係る旅費：161千円 11節 需用費 備蓄物資、災害応急対策用消耗品の購入等：1,225千円 12節 役務費 第三級陸上特殊無線技士免許取得講習、避難所用毛布クリーニング・再パック等：606千円 13節 委託料 災害情報システム構築業務委託：17,335千円 14節 使用料及び賃借料 職員安否確認・参集システム利用料：249千円 18節 備品購入費 災害情報システム用情報端末(タブレット式パソコン)整備：3,979千円 19節 負担金補助及び交付金 鳥取県地域衛星通信ネットワーク整備事業保守経費負担金等：1,041千円 26節 寄附金 鳥取県被災者住宅再建支援金寄附金：4,908千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】防災・危機管理対策交付金(50%)：2,123千円 【地方債】緊急防災・減災事業債(100%)：17,300千円								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	地域防災力向上対策						予算説明書ページ	114
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,742	4,207		財源内訳		924		2,000	1,283
事業の目的・意図								
災害に強いまちづくりを推進するため、防災リーダー（防災士）の養成等を行い、自主防災組織の結成及び体制強化を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
8節 報償費 自主防災リーダー研修会講師謝金：30千円 11節 需用費 自主防災組織等訓練用消耗品、防災マップの作成・印刷：533千円 19節 負担金補助及び交付金 防災士養成研修負担金（20名分）：300千円 自主防災組織防災資機材整備費補助金：1,044千円 コミュニティ助成事業補助金：2,000千円 地区防災推進モデル事業費補助金：300千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 防災・危機管理対策交付金（50%）：924千円 【その他】 コミュニティ助成金：2,000千円								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	総合防災訓練						予算説明書ページ	114
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
397	397		財源内訳		198			199
事業の目的・意図								
災害に強いまちづくりを推進するため、総合防災訓練を開催し、住民の防災意識の普及啓発、災害時における防災関係機関、団体等との連携体制の確認等を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
○実施予定時期 平成31年10月頃（平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震から3年目） 11節 需用費 訓練用物品、燃料等：337千円 12節 役務費 初期消火訓練用消火器詰替手数料：20千円 14節 使用料及び貸借料 救出救助訓練用資機材（廃車）借上料等：40千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 総合防災訓練実施経費補助金（50%）：198千円								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	防災行政無線維持管理事業					予算説明書ページ	114	
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
31,266	29,824		財源内訳		101		1,260	28,463
事業の目的・意図								
災害に強いまちづくりを推進するため、倉吉市防災行政無線を適正に維持管理し、市民等に防災情報等を迅速かつ確実に伝達するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
11節 需用費 防災行政無線基地局・中継局等の修繕等：3,377千円 12節 役員費 防災行政無線コミュニティ放送用電話使用料：165千円 13節 委託料 防災行政無線保守点検委託業務：25,582千円 （システム保守点検、戸別受信機設定、サポートセンター運営、バッテリー交換等） 14節 使用料及び賃借料 防災行政無線基地局土地借上料：330千円 18節 備品購入費 聴覚障がい者用文字放送機：210千円 19節 負担金補助及び交付金 電波利用負担金：160千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 防災・危機管理対策交付金（50%）：101千円 【その他】 防災行政無線損害共済災害共済金：1,240千円、戸別受信機機器売払収入：20千円								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	国民保護対策					予算説明書ページ	114	
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
150	150		財源内訳					150
事業の目的・意図								
市民生活の安全を確保するため、国民保護計画の見直し等により、国民保護対策の整備を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
1節 報酬 国民保護協議会委員報酬：50千円 11節 需用費 特殊標章（旗・車両章）：100千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	防災センター管理事業						予算説明書ページ	114
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,632	3,617		財源内訳		812		66	2,739
事業の目的・意図								
災害に強いまちづくりを推進するため、倉吉市防災センターの維持管理を適正に行い、市民・自主防災組織・消防団等を対象とした研修会の開催等による地域防災力の向上を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
1 節 報酬 防災普及指導員報酬(1人分):1,917千円 4 節 共済費 防災普及指導員社会保険料(1人分):314千円 9 節 旅費 防災普及指導員管内旅費:24千円 11 節 需用費 展示用物品の購入等:192千円 12 節 役務費 防災センター清掃業務等:261千円 14 節 使用料及び賃借料 コピー機借上料:92千円 19 節 負担金補助及び交付金 防災センター管理負担金:817千円 (電気代、水道・下水道料金、消防用設備点検手数料等) ※広域連合との合築施設であることから、広域連合が支出した施設の維持管理経費のうち、市管理部分の経費を負担するもの。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】防災・危機管理対策交付金(50%):812千円 【その他】防災センター使用料:66千円								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	小災害り災者見舞金支給事業						予算説明書ページ	138
当初予算額	会計	一般	款	13 諸支出金	項	1 災害援護費	目	1 災害援護費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
100	100		財源内訳					100
事業の目的・意図								
り災者の保護及び再起更生を期するため、倉吉市小災害り災者見舞金給付要綱に基づき、小災害による被災世帯に対し、見舞金を支給するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
20 節 扶助費 小災害り災者見舞金(1世帯あたり10千円):100千円 ※倉吉市に住民登録を有する者で、災害救助法の適用を受けない災害により、住宅に全壊、半壊等の被害を受けた世帯。								
主な特定財源(名称、金額等)								

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	1	17	職員課	人件費 (特別職)	1	31,075	31,075
〃	〃	10	1	2	19	職員課	人件費 (教育長)	1	12,612	12,612
〃	〃	-	-	-	-	職員課	人件費 (一般職)	2	2,906,071	2,861,382
〃	〃	2	1	1	18	職員課	人件費 (再任用)	2	37,782	37,782
〃	〃	2	1	1	19	職員課	人件費 (任期付)	3	20,732	20,732
〃	〃	2	1	1	4	職員課	職員管理	3	70,779	70,779
〃	〃	2	1	2	1	職員課	人事管理	4	27,584	24,699
〃	〃	2	1	6	6	職員課	退職手当基金積立	4	765	0
							合計		3,107,400	3,059,061

担当課	職員課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	人件費（特別職）						予算説明書ページ	35
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
30,952	31,075							31,075
事業の目的・意図								
事業の概要（積算根拠 等）								
02節	給料	特別職給		18,888千円				
03節	職員手当等	期末手当（特別職）		7,383千円				
04節	共済費	共済組合負担金（特別職）		4,804千円				
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	職員課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	人件費（教育長）						予算説明書ページ	116
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
12,517	12,612							12,612
事業の目的・意図								
事業の概要（積算根拠 等）								
02節	給料	特別職給		7,500千円				
03節	職員手当等	期末手当（特別職）		2,932千円				
04節	共済費	共済組合負担金（教育長）		2,180千円				
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	職員課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	人件費（一般職）						予算説明書ページ	
当初予算額	会計	一般	款		項		目	
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,988,605	2,906,071		財源内訳	8,397	2,301		33,991	2,861,382
事業の目的・意図								
事業の概要（積算根拠 等）								
02節 給料 1,434,706千円 03節 職員手当等 983,229千円 04節 共済費 488,136千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	職員課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	人件費（再任用）						予算説明書ページ	35
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
33,768	37,782		財源内訳					37,782
事業の目的・意図								
雇用と年金の接続を図るため、定年等で退職する職員を一定の条件のもと、65歳に達するまでの間、希望する者については再任用するもの。 (制度内容) 週15時間30分から31時間までの短時間勤務で、任期は1年以内、更新も可能。 退職手当・扶養手当・住居手当・単身赴任手当は支給しない。								
事業の概要（積算根拠 等）								
02節 給料 26,096千円 03節 職員手当等 6,780千円 04節 共済費 4,906千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	職員課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	人件費（任期付）					予算説明書ページ	35
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
19,701	20,732	財源内訳					20,732
事業の目的・意図							
<p>地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律（平成14年法律第48号）の規定に基づき、市において専門性を必要とする業務、期間が限定される業務等に従事させる職員を任用するもの。</p> <p>（制度内容） 週15時間30分から31時間までの短時間勤務で可能。 任期は、採用の日から3年以内。ただし、採用の日から5年以内まで更新可能。 退職手当、扶養手当、住居手当、単身赴任手当は支給しない。</p>							
事業の概要（積算根拠 等）							
02節 給料 10,866千円 03節 職員手当等 7,133千円 04節 共済費 2,733千円							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	職員課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	職員管理					予算説明書ページ	35
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
68,722	70,779	財源内訳					70,779
事業の目的・意図							
<p>産前産後休暇、育児休業、病気休暇等により正職員が長期に渡り執務ができない場合に、できる限り事務に支障をきたさないよう当該正職員の代替として非常勤職員又は臨時職員を充てるもの。</p>							
事業の概要（積算根拠 等）							
01節 報酬 非常勤職員報酬 2,940千円 04節 共済費 社会保険料 9,977千円 07節 賃金 事務賃金 57,862千円							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	職員課		施策	41 職員一人ひとりの能力を高める				
事業名	人事管理						予算説明書ページ	38
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	2 人事管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
27,136	27,584		財源内訳				2,885	24,699
事業の目的・意図								
人事管理を行うためのシステム(勤務管理、人事給与・庶務事務)の管理を行うもの。 職員採用試験を行うもの。 職員の資質向上のための研修及び職員の福利厚生を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
01節	報酬			764千円				
08節	報償費			64千円				
09節	旅費			714千円				
11節	需用費			466千円				
12節	役務費			9,766千円				
	人事給与・庶務事務システムサポート保守料			3,641千円				
	職員定期健康診断手数料			4,025千円				
13節	委託料	1,322千円			(ストレスチェック・研修業務)			
14節	使用料及び賃借料	3,131千円						
	勤務管理システム利用料			3,047千円				
19節	負担金補助及び交付金	11,357千円						
	人間ドック等負担金			3,251千円				
	児童手当負担金			2,532千円				
	職員研修事務負担金			4,498千円				
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】電算処理業務受託収入 2,862千円								

担当課	職員課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	退職手当基金積立						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
77	765		財源内訳				765	0
事業の目的・意図								
派遣職員に係る退職手当負担金及び退職手当基金の利子を基金に積み立てるもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
25節	積立金							
	退職手当基金積立金			765千円				
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】退職手当基金利子 15千円 退職手当負担金 750千円								

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳入	9	1	1	-	財政課	地方特例交付金	1	23,516	23,516
〃	〃	9	2	1	-	財政課	子ども・子育て支援臨時交付金	1	72,274	72,274
〃	〃	10	1	1	-	財政課	地方交付税	2	7,330,000	7,330,000
〃	〃	18	1	-	-	財政課	基金繰入金	2	1,764,769	606,440
〃	〃	21	1	8	-	財政課	臨時財政対策債	3	591,053	591,053
〃	歳出	2	1	4	1	財政課	財政事務	3	2,768	2,768
〃	〃	2	1	6	1	財政課	財政調整基金積立金	4	75,091	75,000
〃	〃	2	1	6	2	財政課	財産管理	4	21,838	21,766
〃	〃	2	1	6	3	財政課	減債基金積立金	5	160	0
〃	〃	2	1	6	7	財政課	公共施設等建設基金積立金	5	3	0
〃	〃	2	1	10	3	財政課	地域振興交付金	6	990	0
〃	〃	12	1	-	-	財政課	公債費(元金及び利子)	6	2,894,735	2,299,510
〃	〃	14	1	1	1	財政課	予備費	7	10,000	10,000
							合計(歳出)		3,005,585	2,409,044

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	【歳入】 地方特例交付金						予算説明書ページ	7
当初予算額	会計	一般	款	9 地方特例交付金	項	1 地方特例交付金	目	1 地方特例交付金
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
16,934	23,516		財源内訳					23,516
事業の目的・意図								
平成31年度の地方財政対策において、住宅借入金等税額控除による個人住民税の減収額を補てんするための個人住民税減収補填特例交付金に加え、環境性能割の臨時的軽減による減収を補填するため新たに自動車税減収補填特例交付金及び軽自動車税減収補填特例交付金を地方特例交付金として交付されることとされた。なお、これらの額は、普通交付税の算定の際、基準財政収入額にその75%が算入される。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>・ 23,516千円 地方財政対策における同交付金の過年度比増減率を考慮</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	【歳入】 子ども・子育て支援臨時交付金						予算説明書ページ	7
当初予算額	会計	一般	款	9 地方特例交付金	項	2 子ども・子育て支援臨時交付金	目	1 子ども・子育て支援臨時交付金
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	72,274		財源内訳					72,274
事業の目的・意図								
平成31年度の地方財政対策において、平成31年度の幼児教育の無償化に係る地方負担分を臨時的に全額国において措置するための子ども・子育て支援臨時交付金を創設されることとされた。なお、この交付金の額は、普通交付税の算定の際、基準財政収入額・基準財政需要額のいずれにも算入されない。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>・ 72,274千円 幼児教育の無償化に伴う市の負担額を考慮</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	【歳入】地方交付税						予算説明書ページ	7
当初予算額	会計	一般	款	10 地方交付税	項	1 地方交付税	目	1 地方交付税
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,090,000	7,330,000		財源内訳					7,330,000
事業の目的・意図								
<p>普通交付税は、地方公共団体が自主的に行政を運営する機能が損なわれないようにするため、その財政需要額が財政収入額を超える場合に交付されるもので、地方交付税全体の94%。 特別交付税は、災害等の特別な財政需要を考慮して交付されるもので、地方交付税全体の6%。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>・普通交付税 6,530,000千円 地方財政対策における同交付税の過年度比増減率を考慮 ・特別交付税 800,000千円 同上</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	【歳入】基金繰入金						予算説明書ページ	24
当初予算額	会計	一般	款	18 繰入金	項	1 基金繰入金	目	
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,653,187	1,764,769		財源内訳				1,158,329	606,440
事業の目的・意図								
<p>基金は特定の目的のために設置されたものであり、その目的達成のために必要な金額を一般会計に繰り入れるもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>○主な基金繰入金の額及びその充当先（千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財政調整基金繰入金 606,440 収支調整 ・減債基金繰入金 406,741 公債費 ・若者の定住化促進基金繰入金 89,000 企業誘致50,000 定住対策事業4,000 若者定住・I J Uターン事業5,000 保育所運営30,000 ・地域産業振興基金繰入金 6,000 鳥取和牛振興総合対策事業 ・倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 548,252 ふるさと納税350,509 観光施設維持管理事業（関金地区）837 観光関連団体助成事業20,000 ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業906 児童健全育成30,000 保育所運営70,000 公園管理事業4,000 河川総務及び維持12,000 元気はつらつプラン20,000 伝統的建造物群保存地区保存事業25,000 指定文化財保存整備10,000 図書館運営5,000 ・【新規】三松奨学育英基金繰入金 6,038 三松奨学育英事業 								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	財政課		施策		40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	【歳入】臨時財政対策債						予算説明書ページ	33	
当初予算額	会計	一般	款	21 市債	項	1 市債	目	8 臨時財政対策債	
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
722,175	591,053		財源内訳					591,053	
事業の目的・意図									
臨時財政対策債は、国が地方交付税の原資となるべき財源が不足した場合に、これに替えてその分を地方公共団体に発行させる地方債の一種。その償還に要する経費は、後年度の地方交付税で措置される。									
事業の概要（積算根拠 等）									
<p>・591,053千円 地方財政対策における同地方債の過年度比増減率を考慮</p>									
主な特定財源（名称、金額 等）									

担当課	財政課		施策		43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	財政事務						予算説明書ページ	40	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	4 財政管理費	
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,608	2,768		財源内訳					2,768	
事業の目的・意図									
予算編成、公債費償還等の財政に係る事務のためのもの。									
事業の概要（積算根拠 等）									
<p> ・需用費 164千円 参考図書追録代ほか ・役務費 52千円 地方債金利支払手数料 1,046千円 財務会計システム保守 210千円 地方公会計標準ソフトウェア関連サービス利用料 ・委託料 812千円 財務会計システム機能追加・改修 ・使用料及び賃借料 484千円 財務会計システムクラウドサーバ賃借料 </p>									
主な特定財源（名称、金額 等）									

担当課	財政課		施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	財政調整基金積立金						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
499	75,091		財源内訳				91	75,000
事業の目的・意図								
災害復旧、地方債の繰上償還その他財源の不足を生じたときの財源となる財政調整基金に運用利子等の積立てを行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・積立金 91千円 繰替運用利子分 75,000千円 繰越金法定積立分 								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】財政調整基金利子 91千円								

担当課	財政課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	財産管理						予算説明書ページ	41
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
21,813	21,838		財源内訳				72	21,766
事業の目的・意図								
普通財産を適正に管理するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・報酬 10千円 財産評価審議会 ・報償費 5千円 寄付物件評価委員会 ・旅費 5千円 ・需用費 1,174千円 参考図書代、公用車ガソリン代ほか ・役務費 2,419千円 手数料 市有地除草、不動産鑑定ほか 10,487千円 保険料 建物・公営住宅ほか ・使用料及び賃借料 7,538千円 土地借上料 ・原材料費 200千円 								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】実費弁償金 72千円								

担当課	財政課		施策		43 安定的に自主財源を確保する			
事業名	減債基金積立金					予算説明書ページ	42	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
75,378	160						160	0
事業の目的・意図								
市財政の健全な運営に資するため、市債の償還財源の確保及び適正な管理を行うよう、減債基金に運用利子等の積立てを行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
・積立金 160千円 繰替運用利子分								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】減債基金利子 160千円								

担当課	財政課		施策		40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する			
事業名	公共施設等建設基金積立金					予算説明書ページ	42	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
9	3						3	0
事業の目的・意図								
市が設置する公共施設等の建設費に充てるため、公共施設等建設基金にその運用利子等の積立てを行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
・積立金 3千円 繰替運用利子分								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】公共施設等建設基金利子 3千円								

担当課	財政課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	地域振興交付金						予算説明書ページ	48
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,300	990		財源内訳				990	0
事業の目的・意図								
上北条財産区が所在する区域に財政支援をするもの。上北条財産区特別会計から一般会計への繰入金を原資とした交付金で、これを受けた上北条地区振興協議会が上北条地区内の自治公民館に交付金を交付する。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・負担金補助及び交付金 990千円 上北条地域振興交付金 <li style="padding-left: 20px;">(上北条) 運営費 390千円 <li style="padding-left: 20px;">地区振補助金 50千円 <li style="padding-left: 20px;">(新田) 地区ふれあい活動費 550千円 								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】上北条財産区繰入金 990千円								

担当課	財政課		施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	公債費(元金及び利子)						予算説明書ページ	138
当初予算額	会計	一般	款	12 公債費	項	1 公債費	目	
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,781,651	2,894,735		財源内訳		52,642		542,583	2,299,510
事業の目的・意図								
一般会計の長期債定期償還元金、同利子及び起債前借利子並びに各繰替運用基金利子の支払いに係るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
○償還金利子及び割引料 <ul style="list-style-type: none"> ・元金 2,701,135千円 長期債利子定期償還元金 ・利子 193,600千円 <li style="padding-left: 20px;">長期債利子分 189,182千円 <li style="padding-left: 20px;">繰替運用利子分 418千円 <li style="padding-left: 20px;">一時借入金利子分 4,000千円 								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 工業団地再整備事業費補助金 52,642千円 【その他】 家賃 84,550千円 減債基金繰入金 406,741千円 商工振興資金貸付金元利収入 51,292千円								

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	予備費						予算説明書ページ	139
当初予算額	会計	一般	款	14 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
前年度	本年度 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,000	10,000		財源内訳					10,000
事業の目的・意図								
<p>予算外の支出又は予算超過の支出に充てるため、地方自治法第217条第1項の規定に基づき、予備費を計上するもの。</p>								
事業の概要 (積算根拠 等)								
<p>・予備費 10,000千円</p>								
主な特定財源 (名称、金額 等)								

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳入	1				税務課	【歳入】市税	1	5,695,543	5,695,543
〃	歳出	2	1	10	10	税務課	還付金	1	186,014	186,014
〃	〃	2	2	1	2	税務課	税務総務	2	14,649	14,649
〃	〃	2	2	2	1	税務課	【一部新規】賦課徴収	2	73,252	0
〃	〃	6	1	5	3	税務課	地籍調査	3	11,998	6,330
							合計		5,981,456	5,902,536

担当課	税務課		施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	【歳入】市税						予算説明書ページ	4
当初予算額	会計	一般	款	1 市税	項		目	
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,652,313	5,695,543		財源内訳					5,695,543
事業の目的・意図								
法令等に基づく適正な賦課徴収を行い、歳入を確保するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
市税歳入は、30年度に比べ43,230千円の増額(0.76%)を見込む。								
個人市民税	1,891,900千円	(所得割増及び鳥取県中部地震に係る雑損控除減による増 30,800千円)						
法人市民税	524,200千円	(法人税率改正及び企業景気予見込みによる減 △21,400千円)						
固定資産税	2,763,800千円	(既存家屋の価格据置年度であるため新增築家屋による増 45,488千円)						
軽自動車税	180,200千円	(改正税率適用車増加による増 7,300千円)						
環境性能割	8,343千円	(税制改正に伴う新規税目導入による増 8,343千円)						
たばこ税	325,000千円	(たばこ消費の減少による減 △27,000千円)						
入湯税	1,800千円	(入湯者数の減少による減 △101千円)						
都市計画税	300千円	(滞納繰越額の減少による減 △200千円)						
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	税務課		施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	還付金						予算説明書ページ	49
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
95,272	186,014		財源内訳					186,014
事業の目的・意図								
法令等に基づき、市税等過誤納還付金、還付加算金及び国県補助金等返還金を支出するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
23節 償還金利子及び割引料 186,014千円								
・市税等還付金	25,633千円	(前年度当初予算額と同額計上)						
・還付加算金	626千円	(過去5年間の実績により推計)						
・国県補助金等返還金	159,755千円	(事業所管課の見込により積算)						
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	税務課		施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	税務総務						予算説明書ページ	50
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	2 徴税费	目	1 税務総務費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
16,830	14,649							14,649
事業の目的・意図								
税負担の公平性を確保し、効率的な行政運営を図るため、固定資産評価審査委員会業務及び市税滞納整理業務を委託している鳥取中部ふるさと広域連合へ負担金を支出するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
19節 負担金補助及び交付金 14,649千円								
<ul style="list-style-type: none"> 固定資産評価審査委員会業務：連合当初予算見込 201千円 市税滞納整理業務：連合当初予算見込×H29徴収実績による按分(税46.00%⇔国保54.00%) 31,409千円 × 46.00% = 14,448千円 								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	税務課		施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	【一部新規】賦課徴収						予算説明書ページ	50
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	2 徴税费	目	2 賦課徴収費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
49,738	73,252				68,306		4,946	0
事業の目的・意図								
税負担の公平性及び市財源の確保を図るため、法令等に基づき市税の賦課徴収を適正に行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
1節 報酬 1,719千円、4節 共済費 559千円、7節 賃金 1,720千円、8節 報償費 4千円、9節 旅費 96千円、11節 需用費 4,946千円、12節 役務費 17,688千円、13節 委託料 38,334千円、14節 使用料及び賃借料 5,396千円、19節 負担金補助及び交付金 2,790千円								
【事業の概要】 住民税の申告受付及び調査、固定資産の評価、市税の賦課決定及び収納管理、滞納処分等。								
【主な経費】								
<ul style="list-style-type: none"> 納税通知書等各種帳票の印刷及び発送(印刷製本費及び通信運搬費 12,068千円) 住民税申告支援システムの運用(手数料、使用料及び賃借料 3,393千円) 【新規】地方税共通納税システム機能追加(委託料 6,201千円) G I Sを用いた固定資産税システムの更新(委託料 6,129千円) 地価下落に伴い実施する標準宅地時点修正(委託料 1,618千円) 平成33年度評価替えに係る標準宅地不動産鑑定(委託料 23,414千円) 								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 県民税徴収事務費負担金 70,607千円(うち事業充当分 68,306千円)								
【その他】 徴税手数料(税務証明手数料、督促手数料等) 4,878千円								

担当課	税務課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える			
事業名	地籍調査					予算説明書ページ	90
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 5 農地費			
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
49,412	11,998	財源内訳		5,568		100	6,330
事業の目的・意図							
地籍の明確化を図るため、国土調査法に基づき一筆ごとの土地について、その所有者、地番及び地目の調査並びに境界及び地積に関する測量を行い、精度の高い地図及び簿冊を作成するもの。							
事業の概要 (積算根拠 等)							
<p>4節 共済費 494千円、7節 賃金 3,383千円、9節 旅費 68千円、11節 需用費 630千円、 12節 役務費 982千円、13節 委託料 6,240千円、14節 使用料及び賃借料 53千円、 19節 負担金補助及び交付金 148千円</p> <p>【事業の概要】 地籍調査事業測量業務委託料 6,058千円 ・地籍図及び地籍簿の作成、成果の閲覧 H30年度西郷地区 (上余戸、大原、広栄町、虹ヶ丘町の各一部) 0.92km²</p>							
主な特定財源 (名称、金額 等)							
<p>【県】地籍調査事業費補助金 補助対象事業費 7,424千円×3/4=5,568千円 事業経費負担割合：国1/2、県1/4、市1/4 (うち80%が特別交付税措置)</p>							

担当課	市民課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	戸籍住民登録事務（市民）						予算説明書ページ	51
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
26,664	26,818		財源内訳	5,340			20,006	1,472
事業の目的・意図								
倉吉市の住民基本台帳に登録されている者、倉吉市に本籍を有している者等の届出を受理、入力等処理するとともに、正確かつ迅速に証明書の発行をする。マイナンバー制度への対応として、個人番号カード等の交付を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬	6,016千円							
共済費	1,019千円							
賃金	313千円							
旅費	5千円							
需用費	1,291千円							
役務費	808千円							
委託料	6,181千円		戸籍総合システム保守委託料	3,166千円				
			住基ネット保守委託料	2,884千円				
使用料及び賃借料	6,363千円		住基ネットシステム機器借上料	2,738千円				
			戸籍システムソフト使用料	3,140千円				
負担金補助及び交付金	4,822千円		個人番号カード等関連事務費交付金					
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】個人番号カード等関連事業費補助金 5,340千円								
【その他】戸籍手数料等 20,006千円								

担当課	市民課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	中長期在留者住居地届出等事務						予算説明書ページ	52
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1	11		財源内訳	11				0
事業の目的・意図								
倉吉市に住民登録をしている中長期在留者等の居住関係を正確に把握し、管理する。証明書を発行する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費	1千円							
負担金補助及び交付金	10千円							
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】中長期在留者住居地届出等事務委託費 11千円								

担当課	市民課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	人口動態調査						予算説明書ページ	56
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	2 人口統計調査費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
65	78				78			0
事業の目的・意図								
出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の実態を調査し報告するもので、国、県、地方自治体の行政資料として利用される。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 58千円 役務費 20千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】人口動態調査費委託金 78千円								

担当課	市民課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	人口移動調査						予算説明書ページ	56
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	2 人口統計調査費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
36	36				36			0
事業の目的・意図								
住民基本台帳人口の移動に基づき、国、県が集計、公表して地域人口の現状及び動向を正確に把握するための基礎資料として利用される。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 20千円 役務費 16千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】人口移動調査費委託金 36千円								

担当課	市民課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	出産手当金支給						予算説明書ページ	70
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,800	1,800		財源内訳					1,800
事業の目的・意図								
第3子以降を出産した母親に対して1子につき2万円を支給する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
扶助費（出産手当）1,800千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	市民課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	自動車臨時運行許可						予算説明書ページ	103
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	1 道路橋梁総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
14	14		財源内訳				14	0
事業の目的・意図								
道路運送車両法の運行要件を満たさない自動車に臨時ナンバーの貸し出しをする。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 14千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】自動車臨時運行許可手数料 14千円								

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	1	7	関金支所	支所管理	1	16,864	16,221
〃	〃	2	1	1	12	関金支所	情報通信設備維持管理	1	8,454	203
〃	〃	2	1	1	20	関金支所	大山池ふれあい広場等維持管理	2	2,655	2,655
〃	〃	2	1	1	20	関金支所	関金エリアトイレ・公園管理	2	4,061	4,061
〃	〃	2	1	1	20	関金支所	関金公園等管理	3	3,174	3,174
〃	〃	2	1	9	5	関金支所	総合交通対策（支所）	3	3,000	3,000
〃	〃	2	3	1	4	関金支所	戸籍住民登録事務（支所）	4	157	0
							合計		38,365	29,314

担当課	関金支所	施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	支所管理					予算説明書ページ	35
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 1 一般管理費			
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
17,224	16,864					643	16,221
事業の目的・意図							
関金地域を中心とした住民サービスの拠点施設としての関金支所庁舎、総合文化センターの設備等維持管理及び公用車の管理を行うもの。							
事業の概要(積算根拠等)							
1節 報酬	5,882千円	非常勤職員報酬(宿日直等)					
4節 共済費	964千円	非常勤職員社会保険料					
7節 賃金	630千円	宿日直等代替職員賃金等					
9節 旅費	9千円						
11節 需用費	6,120千円	消耗品費265千円、燃料費372千円、光熱水費4,383千円、修繕料1,100千円					
12節 役務費	1,003千円	通信費547千円、消防用設備保守点検331千円、水槽清掃55千円等					
13節 委託料	1,512千円	エレベーター保守管理765千円、庁舎清掃業務299千円 自家用電気工作物保安管理271千円、電話交換機保守業務177千円					
14節 使用料及び賃借料	719千円	自動車借上料379千円、コピー機借上料288千円等					
27節 公課費	25千円	重量税					
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 庁舎使用料、コピー使用料 643千円							

担当課	関金支所	施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	情報通信設備維持管理					予算説明書ページ	36
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 1 一般管理費			
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
8,554	8,454					8,251	203
事業の目的・意図							
情報格差解消のため整備した情報通信施設を保守、維持管理することにより情報を住民に提供するもの。							
事業の概要(積算根拠等)							
<ul style="list-style-type: none"> ・情報通信設備の保守、維持管理(修繕等含む) ・センター機器の保守・点検、通信ケーブル点検・移設、機器修繕 							
11節 需用費	4,448千円	光熱水費948千円(情報通信設備電気代)、修繕料3,500千円					
12節 役務費	1,900千円	情報通信設備移転業務等手数料					
13節 委託料	2,106千円	情報通信設備保守業務					
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 情報通信設備貸付収入(日本海ケーブルほか) 8,251千円							

担当課	関金支所		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	大山池ふれあい広場等維持管理（関金エリア施設維持管理）					予算説明書ページ	35	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,671	2,655							
事業の目的・意図								
施設を維持管理することで、利用者が安全に利用できるようにするもの。 ・大山池ふれあい広場（木の実の里）、大山池周辺、大山池遊歩道								
事業の概要（積算根拠 等）								
1節 報酬 1,750千円 非常勤職員報酬(作業員) 4節 共済費 287千円 非常勤職員社会保険料 11節 需用費 330千円 消耗品費45千円、燃料費56千円、光熱水費159千円、修繕料70千円 12節 役務費 258千円 トイレ保守業務 16節 原材料費 30千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	関金支所		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	関金エリアトイレ・公園管理(関金エリア施設維持管理)					予算説明書ページ	35	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,075	4,061							
事業の目的・意図								
自然歩道及び施設を良好な状態に維持管理することで、利用者の安全を確保するもの。 ・トイレ（大山池、大滝山、観光団地、温泉公衆、バス停、亀井公園） ・延命茶屋足湯 ・公園・広場（運動公園子ども広場、鳥越遊歩道、亀井公園） ・展望駐車場（地藏峠、一向ヶ平、犬狹峠）								
事業の概要（積算根拠 等）								
1節 報酬 1,750千円 非常勤職員報酬(作業員) 4節 共済費 287千円 非常勤職員社会保険料 11節 需用費 1,248千円 消耗品費47千円、燃料費570千円、光熱水費431千円、修繕料200千円 12節 役務費 520千円 トイレ浄化槽清掃等 13節 委託料 33千円 浄化槽保守点検 14節 使用料及び賃借料 203千円 自動車等借上料 19節 負担金補助及び交付金 20千円 天神野土地改良区施設利用負担金								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	関金支所		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	関金公園等管理（関金エリア施設維持管理）					予算説明書ページ	35	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,195	3,174							3,174
事業の目的・意図								
市道及び施設を管理することにより、利用者の安全を確保するもの。 ・関金1・2・3号公園 ・親水公園（矢送川、大鳥居、滝川、せせらぎ、滝川砂防ダム）								
事業の概要（積算根拠 等）								
1節 報酬 1,750千円 非常勤職員報酬(作業員) 4節 共済費 287千円 非常勤職員社会保険料 11節 需用費 220千円 消耗品費63千円、燃料費76千円、光熱水費31千円、修繕料50千円 12節 役務費 649千円 草刈等手数料 14節 使用料及び賃借料 208千円 自動車等借上料 16節 原材料費 60千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	関金支所		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	総合交通対策（支所）					予算説明書ページ	46	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	9 交通対策費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,000	3,000							3,000
事業の目的・意図								
国鉄倉吉線廃止に伴う旅客運賃事業者が行うスクールバス事業を促進し、通学利用者の負担軽減を図るもの。 旧関金町の区域に居住し、高等学校、高等専門学校、養護学校等に通学する学生及び生徒に対し、通学定期乗車券料金の100分の30を乗じた額を基準に補助する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
19節 負担金補助及び交付金 倉吉市関金スクールバス事業補助金 3,000千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	関金支所		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	戸籍住民登録事務（支所）					予算説明書ページ	52	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
157	157						157	0
事業の目的・意図								
<p>倉吉市の住民基本台帳に登録されている者、倉吉市に本籍を有している者等の届出を受理、記載等処理するとともに、正確かつ迅速に証明書の発行をすることにより、住民サービスの向上に資する。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>11節 需用費 157千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【その他】 戸籍手数料 420千円、住民票手数料 324千円、印鑑証明手数料 252千円（事業充当157千円）</p>								

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	1	8	企画課	秘書	1	8,488	8,488
〃	〃	2	1	3	2	企画課	【一部新規】広報公聴	1	18,174	15,019
〃	〃	2	1	7	1	企画課	【一部新規】企画政策推進	2	7,567	7,567
〃	〃	2	1	7	32	企画課	定住自立圏構想事業	2	444	444
〃	〃	2	1	7	39	企画課	イメージキャラクター作製事業	3	1,408	1,407
〃	〃	2	1	9	6	企画課	総合交通対策（企画）	3	131,387	116,487
〃	〃	2	1	9	8	企画課	総合交通対策（定住自立圏）	4	1,031	1,031
〃	〃	2	1	10	25	企画課	【新規】携帯電話等エリア整備事業	4	18,710	79
〃	〃	2	5	1	2	企画課	統計業務	5	110	110
〃	〃	2	5	3	-	企画課	経済統計調査	5	9,893	0
〃	〃	2	5	4	1	企画課	学校基本調査	6	16	0
							合計		197,228	150,632

担当課	企画課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	秘書						予算説明書ページ	35
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,753	8,488		財源内訳					8,488
事業の目的・意図								
市長、副市長の職務環境を整え、市政を円滑に運営できるようにするもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
1節	報酬		運転手(非常勤職員)					2,114千円
4節	共済費		運転手社会保険料等					340千円
9節	旅費		全国市長会ほか					1,095千円
10節	交際費							800千円
11節	消耗品費		新聞購読料ほか					741千円
	食糧費		来客接待用					84千円
	印刷製本費		市長副市長名刺代ほか					56千円
12節	通信運搬費		レタックスほか					235千円
	手数料		クリーニング代					8千円
14節	自動車借上料							69千円
19節	全国市長会負担金							266千円
	鳥取県市長会負担金							2,392千円
	山陰都市連携協議会負担金							10千円
	中国市長会役員会・総会に伴う負担金							278千円
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	企画課		施策	45 双方向型の情報提供を充実させる				
事業名	【一部新規】広報公聴						予算説明書ページ	39
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	3 文書広報費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
18,318	18,174		財源内訳		2,200		955	15,019
事業の目的・意図								
市民へ、市政に関する情報などを発信するため、市報発行、ホームページ更新、メール配信、NCN2ch行政放送、報道機関への情報提供等の広報活動を行うもの。また、日本広報協会及び鳥取県広報連絡協議会に加入し、主催する研修会に職員が参加し、広報技術を向上させるもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
1節	報酬		記者室事務(非常勤職員)					1,544千円
4節	共済費		記者室事務社会保険料等					249千円
8節	報償費		市報取材謝礼					3千円
9節	普通旅費							77千円
11節	消耗品費							405千円
	印刷製本費		市報印刷ほか					9,575千円
	修繕料		カメラ等修繕					33千円
12節	通信運搬費	ほか	市報郵送ほか					346千円
13節	委託料		市報等発送					2,555千円
			点字市報作成					614千円
14節	使用料及び賃借料		NCN2ch地域情報番組放送システム借上料	ほか				2,080千円
			メール配信システム借上料					367千円
18節	備品購入費		【新規】広報用カメラ(望遠用)					270千円
19節	日本広報協会研修会参加者負担金	ほか						56千円
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】	県政だより配布事務費委託金							1,650千円
	県議会だより配布事務費委託金							550千円
【その他】	市報広告掲載料							775千円
	ホームページ広告掲載料							180千円

担当課	企画課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する					
事業名	【一部新規】企画政策推進						予算説明書ページ	42	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費	
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
6,289	7,567		財源内訳					7,567	
事業の目的・意図									
市政の政策形成の推進、総合戦略の進捗を図るもの。									
事業の概要（積算根拠 等）									
1節	報酬	地域おこし協力隊（非常勤職員）					1,992千円		
4節	共済費	地域おこし協力隊社会保険料等					321千円		
8節	報償費	市民提案型協働プロジェクト 住民向け講演会 講師謝金、旅費					269千円		
		総合戦略推進委員会 委員報酬					300千円		
		【新規】旧山守小学校活用事業に係る意見交換会 委員報酬					90千円		
9節	旅費	市民提案型協働プロジェクト 地域づくりセミナー 旅費					367千円		
		【新規】美術館に関する地域の取組視察 旅費 ほか							
11節	消耗品費	【新規】地域おこし協力隊ワークショップ材料費 ほか					224千円		
	燃料費						114千円		
	食糧費	【新規】地域おこし協力隊ワークショップ茶菓代 ほか					31千円		
	印刷製本費						74千円		
	修繕料						50千円		
12節	通信運搬費						325千円		
13節	委託料	青少年の森 管理委託料					397千円		
14節	使用料及び賃借料	自動車借上料、建物借上料、情報サービス使用料 ほか					1,787千円		
		【新規】会場借上料、機械借上料（地域おこし協力隊PCリース料）					204千円		
18節	機械器具費	【新規】地域おこし協力隊ワークショップ用電気工具					165千円		
19節	負担金補助及び交付金	鳥取看護大学コミュニティ師範塾養成事業費等補助金 ほか					848千円		
27節	公課費						9千円		
主な特定財源（名称、金額 等）									

担当課	企画課		施策	42 周辺4町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める					
事業名	定住自立圏構想推進事業						予算説明書ページ	43	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費	
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
471	444		財源内訳					444	
事業の目的・意図									
定住自立圏の将来像の実現のため、定住自立圏共生ビジョン懇談会による検討、周辺町との協議を継続しながら、定住自立圏形成協定の変更及び定住自立圏共生ビジョンの修正を行い、具体的な事業を実施するもの。									
事業の概要（積算根拠 等）									
8節	報償費	倉吉市定住自立圏共生ビジョン懇談会委員等謝金					350千円		
9節	普通旅費	定住自立圏構想に係る宣言中心市意見交換会					56千円		
11節	消耗品費						10千円		
	食糧費						6千円		
12節	通信運搬費						22千円		
主な特定財源（名称、金額 等）									

担当課	企画課		施策	【戦略】39 市民参画と協働のまちづくりを支える仕組みを充実させる				
事業名	イメージキャラクター作製事業						予算説明書ページ	43
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,444	1,408		財源内訳				1	1,407
事業の目的・意図								
倉吉市イメージキャラクターくらすけくんの積極的なPR活動を行うことにより、住民とのさらなる一体感、親近感の醸成及び本市の認知度向上を図るもの。								
事業の概要（積算根拠等）								
9節	普通旅費					123千円		
11節	消耗品費					50千円		
	印刷製本費			オリジナルグッズ作成費		1,160千円		
12節	通信運搬費					20千円		
	手数料			着ぐるみクリーニング代		55千円		
主な特定財源（名称、金額等）								
【その他】LINEスタンプ売払収入 1千円								

担当課	企画課		施策	31 まちなかへの公共交通アクセス機能を強化する				
事業名	総合交通対策（企画）						予算説明書ページ	46
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	9 交通対策費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
123,643	131,387		財源内訳		14,836		64	116,487
事業の目的・意図								
地域住民の福祉を確保するため必要な公共交通機関の維持・確保を行うもの。								
事業の概要（積算根拠等）								
8節	報償費（委員謝金）					140千円		
	(倉吉市地域公共交通会議、倉吉市福祉有償運送運営協議会)							
11節	消耗品費					100千円		
14節	使用料及び賃借料					19千円		
	(明高バス廻し場使用料、横田バス停借地料)							
19節	JR線・智頭線中部地区利用促進協議会負担金					229千円		
	県鉄道利用促進協議会負担金					50千円		
	山陰本線・福知山線複線電化促進期成同盟会負担金					5千円		
	鳥取空港の利用を促進する懇話会負担金					170千円		
	山陰縦貫・超高速鉄道整備負担金					30千円		
	住民参画型バス停上屋整備事業費補助金					400千円（1ヶ所）		
	倉吉市バス運行対策費補助金（乗合バス）					126,716千円（平成30年度実績額）		
	倉吉市バス運行対策費補助金（乗合タクシー）					2,959千円		
	公共交通空白地有償運送導入・運行支援事業費補助金					569千円		
主な特定財源（名称、金額等）								
【県】	広域バス路線維持費補助金					4,607千円		
	生活交通体系構築支援補助金					9,945千円		
	公共交通空白地有償運送導入・運行支援事業費補助金					284千円		
【その他】	関金バスセンター使用料					64千円		

担当課	企画課		施策		42 周辺4町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める			
事業名	総合交通対策（定住自立圏）					予算説明書ページ	46	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	9 交通対策費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
952	1,031		財源内訳					1,031
事業の目的・意図								
定住自立圏構想の協定項目である「公共交通に係る効率的な運行体系の確立」を推進するため、平成29年度に鳥取県中部地域公共交通協議会が策定した鳥取県中部地域公共交通網形成計画を実施するための事業費及び協議会運営費を支出するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
11節	修繕料	バス停修繕料				559千円		
19節	負担金	鳥取県中部地域公共交通協議会負担金				472千円		
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	企画課		施策		36 災害に強いまちをつくる			
事業名	【新規】携帯電話等エリア整備事業					予算説明書ページ	48	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	18,710		財源内訳		14,968	2,000	1,663	79
事業の目的・意図								
携帯電話が生活に不可欠となるなかで、地理的条件や事業採算上の問題から携帯電話サービスエリア外となっている地域で利用可能な状況を作り、電波利用に関する不均衡を緩和し、携帯電話の「不感地区」解消を図ることを目的とするもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
13節	委託料	携帯電話用鉄塔施設整備工事にかかる設計監理		5,940千円				
		携帯電話用鉄塔施設用地・登記委託（分筆）		600千円				
15節	工事請負費	携帯電話用鉄塔施設整備工事		12,110千円				
17節	公有財産購入費	携帯電話用鉄塔施設用地購入		60千円				
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 情報通信格差是正事業費補助金（国2/3・県2/15） 18,710千円×4/5（国2/3+県2/15）≒14,968千円								
【地方債】 辺地対策事業債 18,710千円×（1-4/5-4/45）×充当率100%≒2,000千円（100千円未満切捨て）								
【その他】 携帯電話等エリア整備事業分担金（通信事業者） 18,710千円×4/45≒1,663千円								

担当課	企画課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	統計業務						予算説明書ページ	56
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	1 統計調査総務費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
115	110							110
事業の目的・意図								
統計業務に関わる事務及び市勢要覧の作成、発行を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
11節	印刷製本費	市勢要覧			109千円			
12節	郵送料				1千円			
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	企画課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	経済統計調査						予算説明書ページ	56
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	3 経済統計調査費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,917	9,893				9,893			0
事業の目的・意図								
<p>以下の調査の実施及び準備事務を行うもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業統計調査……………工業の実態を明らかにし、工業に関する施策の基礎資料とする。 ・経済センサス……………すべての事業所の経済活動の状態や包括的な産業構造を明らかにし、事業所・企業を対象とする各種統計調査の実施のための母集団情報を整備する。 ・国勢調査……………国内の人口及び世帯の実態を把握し、各種行政施策その他の基礎資料とする。 ・全国消費実態調査………国民生活実態について、家計の収支及び家計資産を総合的に調査し、社会保障政策や貧困対策など、各種政策立案の基礎資料とする。 ・農林業センサス……………農林業の生産構造、就業構造を明らかにし、農林行政の企画・立案・推進のための基礎資料を作成する。 ・統計調査員確保対策事業…調査員を登録し、その資質向上を図り、調査の円滑な実施に資する。 								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・工業統計調査 284千円 （1節 244千円、7節 15千円、11節 18千円、12節 5千円、14節 2千円） ・経済センサス基礎調査 1,012千円 （1節 765千円、3節 126千円、8節 5千円、11節 82千円、12節 23千円、14節 11千円） ・経済センサス調査区管理 16千円 （11節 12千円、12節 4千円） ・国勢調査 336千円 （3節 21千円、7節 263千円、11節 23千円、12節 11千円、14節 18千円） ・全国消費実態調査 2,725千円 （1節 2,054千円、7節 66千円、8節 522千円、11節 37千円、12節 30千円、14節 16千円） ・農林業センサス 5,486千円 （1節 4,950千円、3節 41千円、7節 336千円、11節 70千円、12節 74千円、14節 15千円） ・統計調査員確保対策事業 34千円 （11節 13千円、12節 21千円） 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】 工業統計調査市町村委託金 284千円 経済センサス基礎調査経費市町村委託金 1,012千円 経済センサス調査区管理市町村委託金 16千円 全国消費実態調査市町村委託金 2,725千円 国勢調査準備経費市町村委託金 336千円 農林業センサス経費市町村委託金 5,486千円 統計調査員確保対策事業委託金 34千円</p>								

担当課	企画課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	学校基本調査					予算説明書ページ	57	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	4 教育統計調査費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
16	16				16			0
事業の目的・意図								
<p>毎年5月1日を調査期日として、学校の教員数、生徒数、卒業後の状況等の事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料とする。対象は市内のすべての小・中・高等学校、特別支援学校、幼稚園、専修・各種学校、市町村教育委員会。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>学校基本調査 16千円 （11節 8千円、12節 8千円）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】 学校基本調査市町村委託費（学校基本調査） 16千円</p>								

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	6	18	商工観光課	遥かなまち倉吉ふるさと基金積立金	1	2	0
〃	〃	2	1	6	26	商工観光課	企業立地推進基金積立金	1	11	0
〃	〃	2	1	6	31	商工観光課	【一部新規】ふるさと納税	2	350,509	0
〃	〃	2	1	6	32	商工観光課	地域産業振興基金積立金	2	9	0
〃	〃	2	1	6	33	商工観光課	倉吉ふるさと未来づくり基金積立金	3	625,161	0
〃	〃	2	1	7	45	商工観光課	【一部新規】中心市街地活性化推進事業	3	15,843	15,843
〃	〃	5	1	1	1	商工観光課	勤労者福祉	4	10	10
〃	〃	7	1	1	2	商工観光課	商工総括事業	4	1,346	1,330
〃	〃	7	1	2	1	商工観光課	同和対策	5	413	413
〃	〃	7	1	2	2	商工観光課	商工業振興	5	264	264
〃	〃	7	1	2	3	商工観光課	企業誘致	6	325,397	221,772
〃	〃	7	1	2	5	商工観光課	地場産業振興	6	845	845
〃	〃	7	1	2	6	商工観光課	金融対策	7	1,603,015	3,996
〃	〃	7	1	2	7	商工観光課	【一部新規】商店街等活性化	7	8,630	6,885
〃	〃	7	1	2	8	商工観光課	関西事務所運営費	8	751	751
〃	〃	7	1	2	13	商工観光課	倉吉市くらしよし産業元気条例推進事業	8	308	308
〃	〃	7	1	2	16	商工観光課	市場開拓支援事業	9	1,054	1,054
〃	〃	7	1	2	17	商工観光課	起業家育成事業	9	336	336
〃	〃	7	1	2	26	商工観光課	大谷工業団地再整備事業	10	86,420	86,420
〃	〃	7	1	2	29	商工観光課	就職情報提供事業	10	2,080	2,080
〃	〃	7	1	2	31	商工観光課	【震災関連】特別金融支援事業	11	737,781	0
〃	〃	7	1	2	34	商工観光課	災害等対策緊急資金	11	1,976	988
〃	〃	7	1	3	1	商工観光課	【一部新規】観光一般	12	19,097	16,198
〃	〃	7	1	3	4	商工観光課	まちかどステーション管理	12	1,700	1,700
〃	〃	7	1	3	7	商工観光課	飲食・物販施設管理	13	23,577	0
〃	〃	7	1	3	8	商工観光課	【一部新規】観光施設維持管理事業（関金地区）	13	4,855	2,718
〃	〃	7	1	3	24	商工観光課	観光関連団体助成事業	14	48,086	23,157
〃	〃	7	1	3	25	商工観光課	【一部新規】地域資源観光活用事業（関金地区）	14	6,384	4,659
〃	〃	7	1	3	26	商工観光課	【一部新規】琴桜記念館運営事業	15	5,886	5,886
〃	〃	7	1	3	27	商工観光課	【一部新規】観光施設維持管理事業	15	6,211	5,478
〃	〃	7	1	3	29	商工観光課	【一部新規】ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業	16	5,406	2,500
〃	〃	7	1	3	34	商工観光課	地域おこし協力隊による新・湯治推進事業	16	3,952	3,952
							合計		3,887,315	409,543

担当課	商工観光課		施策		43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	遥かなまち倉吉ふるさと基金積立金						予算説明書ページ	42	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費	
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
2	2		財源内訳				2	0	
事業の目的・意図									
市の地域財源である町並み及び風景の保全及び整備を図るため遥かなまち倉吉ふるさと基金を設置しており、この基金の前年度積立利子を積み立てるもの。									
事業の概要（積算根拠 等）									
25節 積立金 遥かなまち倉吉ふるさと基金積立金(利子分) 2千円									
主な特定財源（名称、金額 等）									
【その他】基金利子 1千円 (1,633,173円×0.025%) 寄附金 1千円									

担当課	商工観光課		施策		【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える				
事業名	企業立地推進基金積立金						予算説明書ページ	42	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費	
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
31	11		財源内訳				11	0	
事業の目的・意図									
新規企業誘致や既存企業の規模拡大等による今後の企業立地に伴う補助金の増加に対応するため企業立地推進基金を設置しており、この基金の前年度積立利子を積み立てるもの。									
事業の概要（積算根拠 等）									
25節 積立金 企業立地推進基金積立金（利子分） 11千円									
主な特定財源（名称、金額 等）									
【その他】基金利子 11千円 (101,625,033円×0.010%)									

担当課	商工観光課		施策	43 安定的に自主財源を確保する					
事業名	【一部新規】ふるさと納税						予算説明書ページ	41	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費	
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
289,824	350,509		財源内訳				350,509	0	
事業の目的・意図									
安定的な財源確保と地域産物も含めて倉吉市を広く全国へ発信するため、ふるさと納税を推進するもの。 総務省通知に沿った返礼品を充実させ、地域産品のPRと地域産業活性化を図る。 【一部新規】ポータルサイトを増やし、ふるさと納税の情報発信力を強化する。									
事業の概要(積算根拠等)									
4節	共済費	事務補助員3名	社会保険料			669千円			
7節	賃金	事務補助員3名	事務賃金			4,064千円			
8節	報償金	街頭PR	謝礼			16千円			
9節	旅費	セミナー等	研修参加			348千円			
11節	需用費	消耗品費	返礼品代等			273,200千円			
		印刷製本費	パンフレット等			3,359千円			
12節	役務費	通信運搬費	寄附金受領証、パンフレット送付			7,417千円			
		【一部新規】	広告料 ふるさと納税サイトWEB広告			54,865千円			
		手数料	クレジット払等			5,930千円			
13節	委託料	システム改修				300千円			
14節	使用料及び賃借料	プリンター借上料				341千円			
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 350,509千円									

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える					
事業名	地域産業振興基金積立金						予算説明書ページ	42	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費	
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
30	9		財源内訳				9	0	
事業の目的・意図									
寄附金を積み立て、くらしよし産業元気条例に基づく地域産業振興の取り組みに活用するための利子積立。									
事業の概要(積算根拠等)									
25節	積立金	地域産業振興基金積立金	(利子分)	8千円					
			(寄附分)	1千円					
主な特定財源(名称、金額等)									
【その他】基金利子 8千円(77,283,616円×0.010%) 寄附金 1千円									

担当課	商工観光課		施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	倉吉ふるさと未来づくり基金積立金						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
540,141	625,161		財源内訳				625,161	0
事業の目的・意図								
<p>未来へ向けた個性豊かで活力ある地域づくりを推進するために設置された『倉吉ふるさと未来づくり基金』に、ふるさと納税寄附金を財源とした基金積立を行うもの。この基金を活用し『倉吉未来いきいき総合戦略』に掲げた事業を推進し、地方創生の取組を推進するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>25節 積立金 平成31年度ふるさと納税基金寄附金 625,000千円(件数 24,000件) 基金利子 161千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金寄附金 625,000千円 倉吉ふるさと未来づくり基金利子 161千円(535,133,944円×0.03%)</p>								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する				
事業名	【一部新規】中心市街地活性化推進事業						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
30,867	15,843		財源内訳					15,843
事業の目的・意図								
<p>中心市街地活性化に関する施策を総合的かつ一体的に推進するもの。 平成27年6月に認定を受けた第1期計画が平成31年度をもって満了することから、第2期計画(2020年度～2024年度)の策定、認定手続きを進める。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
1節 報酬(地域おこし協力隊 6ヶ月)							996千円	
4節 共済費(地域おこし協力隊)							161千円	
9節 旅費								
費用弁償(地域おこし協力隊セミナー等研修参加)							79千円	
職員普通旅費(基本計画認定協議)							441千円	
11節 需用費								
消耗品費							100千円	
公用車燃料費(地域おこし協力隊)							29千円	
修繕料							80千円	
12節 役務費(通信運搬費)							29千円	
13節 委託料								
【新規】第2期中心市街地活性化基本計画策定支援業務							5,261千円	
【新規】看板作成業務(フィギュアミュージアム、打吹回廊の案内看板)							800千円	
14節 使用料及び賃借料								
公用車借上料(地域おこし協力隊)							104千円	
機械借上料(地域おこし協力隊用PC)							94千円	
建物借上料(地域おこし協力隊住居)							240千円	
19節 負担金補助及び交付金								
会議等参加負担金(地域おこし協力隊)							20千円	
中心市街地活性化協議会補助金							6,409千円	
【新規】地域おこし協力隊起業支援事業費補助金							1,000千円(退任後の起業支援)	
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】4 みんなが働きやすい安定した雇用基盤を整える				
事業名	勤労者福祉						予算説明書ページ	84
当初予算額	会計	一般	款	5 労働費	項	1 労働諸費	目	1 労働諸費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10	10							10
事業の目的・意図								
「勤労者・生活者の福祉向上」のため、勤労者福祉及び職場環境の向上を促進するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
11節 需用費(消耗品費) 10千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】4 みんなが働きやすい安定した雇用基盤を整える				
事業名	商工総括事業						予算説明書ページ	95
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	1 商工総務費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,388	1,346						16	1,330
事業の目的・意図								
<p>事業所の事業拡大・販路開拓、中小企業組合の運営の支援、中小企業者の経営上の諸課題解決等の相談に対応し、市内企業の定着・発展を図るもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商工業の振興に関して必要な一般事業費 ・日本貿易振興機構鳥取貿易情報センター(ジェトロ鳥取)の負担金 ・鳥取県中小企業団体中央会補助金 ・倉吉中小企業相談所補助金(倉吉商工会議所) 								
事業の概要(積算根拠等)								
11節	需用費							
	消耗品費			129千円				
	燃料費			97千円				
	修繕料			25千円				
12節	役務費							
	通信運搬費			24千円				
14節	使用料及び賃借料							
	自動車借上料			169千円				
19節	負担金補助及び交付金							
	ジェトロ鳥取運営負担金			385千円				
	鳥取県中小企業団体中央会補助金			250千円				
	倉吉中小企業相談所補助金			267千円				
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】商工関係証明手数料(営業証明手数料) 15千円 寄付金 1千円								

担当課	商工観光課		施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める				
事業名	同和対策						予算説明書ページ	97
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
413	413		財源内訳					413
事業の目的・意図								
<p>会員相互が連携し、企業の立場から同和問題に対する正しい認識と理解を深め、同和問題の解決に取り組む倉吉市同和問題企業連絡会(会員企業17社)の活動を支援するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>19節 負担金補助及び交付金 倉吉市同和問題企業連絡会補助金 413千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】4 みんなが働きやすい安定した雇用基盤を整える				
事業名	商工業振興						予算説明書ページ	97
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
264	264		財源内訳					264
事業の目的・意図								
<p>地域産業の活性化や西倉吉工業団地の立地企業の定着・発展に向け、関係機関との連携・支援を図るもの。商業街路灯の維持の取組みを支援し、地域産業の振興を図るもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>19節 負担金補助及び交付金 西倉吉工業団地共栄会負担金(会員企業24社) 100千円 鳥取県産業振興機構負担金 20千円 鳥取大学振興協力会負担金 15千円 商業街路灯維持費補助金(倉吉地区) 97千円 商業街路灯維持費補助金(関金温泉) 32千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える				
事業名	企業誘致						予算説明書ページ	96
当初予算額	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費	
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
327,169	325,397		財源内訳				103,625	221,772
事業の目的・意図								
企業立地による雇用の創出、地域経済の活性化の促進を図るため、市内外の企業訪問による企業誘致活動、新設・増設の支援及び工場用地(西倉吉工業団地、テクノパーク灘手)の整備を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
9節	旅費(企業誘致活動)					482千円		
11節	需用費							
	消耗品費					74千円		
	修繕料(貸工場)					1,000千円		
12節	役務費(工業団地草刈等業務手数料)					741千円		
19節	負担金補助及び交付金							
	下水道事業受益者負担金					263千円		
	企業立地関係補助金(6社)					322,837千円		
	企業①85,494千円、企業②115,829千円、企業③11,350千円、企業④12,906千円、企業⑤93,658千円、企業⑥3,600千円							
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】貸工場用地使用料						3,625千円		
企業立地推進基金繰入金						50,000千円		
若者の定住化促進基金繰入金						50,000千円		

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える				
事業名	地場産業振興						予算説明書ページ	97
当初予算額	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費	
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
885	845		財源内訳					845
事業の目的・意図								
ふるさと産業の保存、活動を支援するため、関係団体に対する補助を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
19節	負担金補助及び交付金							
	【総合戦略】倉吉緋後継者育成事業費補助金					145千円		
	【総合戦略】はこた人形保存活動支援事業費補助金					700千円		
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える				
事業名	金融対策						予算説明書ページ	96
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,753,615	1,603,015		財源内訳				1,599,019	3,996
事業の目的・意図								
市内の中小企業者の経営安定化、経営基盤強化のための金融支援を行うもの。 長期・低利の制度融資を実施するため、資金貸付を行う金融機関に対し、その資金の一部を預託するもの。 (※金融機関への預託は年度当初または融資実行後に行い、年度末一括償還する。)								
事業の概要(積算根拠等)								
11節	需用費(消耗品費)					10千円		
13節	委託料(制度融資事務委託料)					3,910千円		
19節	負担金補助及び交付金							
	補助金(信用保証料負担軽減補助金)					50千円		
21節	貸付金(資金預託)							
	商工組合中央金庫					90,000千円		
	中国労働労働金庫貸付金					150,000千円		
	特別金融対策貸付金他					1,359,009千円		
22節	補償補填及び賠償金							
	補償金(中小企業小口融資損失補償金)					36千円		
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】商工振興資金貸付金元利収入 1,599,018千円(利子収入9千円を含む) 損失補償金返還金 1千円								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する				
事業名	【一部新規】商店街等活性化						予算説明書ページ	96
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,630	8,630		財源内訳	745	1,000			6,885
事業の目的・意図								
商店街等の活性化を図り、にぎわいのあるまちづくりをめざすもの。 チャレンジショップ設置運営事業(店舗運営の体験など新規開業に向け支援する。) にぎわいのある商店街づくり事業費補助金(中心市街地の空き店舗を活用し新規商業活動を行う者に対し家賃・店舗改装等の一部を補助。) 【新規】まちなか振興ビジネス活性化事業費補助金(打吹回廊オープニングにあわせて商店街等の活性化へつなげる取組みを支援する。)								
事業の概要(積算根拠等)								
13節	委託料							
	チャレンジショップ設置運営事務委託料					1,300千円		
19節	負担金補助及び交付金							
	にぎわいのある商店街づくり事業費補助金					5,080千円		
	中心市街地にぎわい創出事業費補助金					250千円		
	【新規】まちなか振興ビジネス活性化事業費補助金					2,000千円		
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備交付金) 745千円 チャレンジショップ家賃410千円×1/2=205千円 にぎわいのある商店街づくり事業(家賃補助)1,080千円×1/2=540千円								
【県】まちなか振興ビジネス活性化事業費補助金(1/2) 1,000千円								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える				
事業名	関西事務所運営費						予算説明書ページ	96
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,299	751		財源内訳					751
事業の目的・意図								
近畿圏から本市への企業誘致を推進し、本市経済の活性化と雇用創出を図るため、近畿圏における企業誘致活動を実施するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
9節	旅費（企業訪問等）							
	普通旅費		551千円					
12節	役務費							
	通信運搬費		156千円					
14節	使用料及び賃借料							
	自動車借上料		24千円					
19節	負担金補助及び交付金							
	県関西本部共益費負担金		20千円					
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	商工観光課		施策	6 地域の中でお金がまわる、拠点性の高いまちをつくる				
事業名	倉吉市くらしよし産業元気条例推進						予算説明書ページ	96
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
437	308		財源内訳					308
事業の目的・意図								
市民、事業者、産学官が協力して地域産業の振興に取り組むため、倉吉市地域産業振興戦略会議を開催し、地域産業振興ビジョンの進捗状況の管理、成果の評価等を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
1節	報酬							
	地域産業振興戦略会議委員報酬		150千円（15人年2回）					
9節	旅費							
	地域産業振興戦略会委員旅費		158千円					
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える				
事業名	市場開拓支援事業						予算説明書ページ	96
当初予算額	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,096	1,054	財源内訳					1,054	
事業の目的・意図								
市内中小企業者の新たな販売ルートを促進し、販売力・競争力をさらに向上させる取り組みを支援するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
9節 旅費 普通旅費 44千円 11節 需用費 消耗品費 10千円 19節 負担金補助及び交付金 商品等販路開拓支援事業費補助金(5件) 1,000千円 (商談会への参加費用の一部を支援 200千円×5件)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	起業家育成事業						予算説明書ページ	96
当初予算額	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
334	336	財源内訳					336	
事業の目的・意図								
市内小中学校の児童・生徒を対象に、社会や仕事について考えるための授業(体験型プログラム)を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
8節 報償費 地域人材講師(8クラス)謝金 40千円 11節 需用費 消耗品費(8クラス)教材 296千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える					
事業名	大谷工業団地再整備事業						予算説明書ページ	96	
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費	
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
79,790	86,420		財源内訳					86,420	
事業の目的・意図									
市内企業の事業拡大（工場新・増設）に係る用地を確保することにより、雇用の創出及び地域の活性化を図るもの。企業から斡旋依頼（約14,000㎡）を受けて、造成設計を実施するとともに、土地購入を行う。また、埋蔵文化財調査のための表土撤去を行う。									
事業の概要（積算根拠 等）									
12節 役務費（不動産鑑定書類作成手数料） 40千円 13節 委託料 工業団地造成設計業務 5,797千円 発掘調査表土撤去 27,671千円 17節 公有財産購入費（用地買収） 46,412千円 22節 補償補填及び賠償金（移転補償） 6,500千円									
主な特定財源（名称、金額 等）									

担当課	商工観光課		施策	【戦略】4 みんなが働きやすい安定した雇用基盤を整える					
事業名	就職情報提供事業						予算説明書ページ	96	
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費	
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,012	2,080		財源内訳					2,080	
事業の目的・意図									
就労意欲のある市民が、就業情報（事業所の求人情報）を得られるよう無料職業紹介事業を実施するもの。									
事業の概要（積算根拠 等）									
1節 報酬 雇用推進コーディネーター 1,798千円 4節 共済費 社会保険料 282千円									
主な特定財源（名称、金額 等）									

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える				
事業名	【震災関連】特別金融支援事業						予算説明書ページ	98
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,060,326	737,781		財源内訳				737,781	0
事業の目的・意図								
平成28年10月21日に発生した鳥取中部地震により影響を受けた中小企業者等に対する支援を行うもの。長期・低利の制度融資を実施するため、資金貸付を行う金融機関に対し、その資金の一部を預託するもの。 ※金融機関への預託は年度当初または融資実行後に行い、年度末一括償還とするもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
21節 貸付金（資金預託） 737,781千円 ※鳥取県災害等緊急対策資金のうち、鳥取中部地震に係るものについて資金預託を行う。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】商工振興資金貸付金元利収入（鳥取中部地震分） 737,781千円								

担当課	商工観光課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	災害等対策緊急資金						予算説明書ページ	97
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,317	1,976		財源内訳		988			988
事業の目的・意図								
災害等により被害を受けた中小企業者等に対し、鳥取県災害等緊急対策資金を活用した際に発生する利子相当額を補助することにより、経営安定を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
19節 負担金補助及び交付金 1,976千円 平成30年7月豪雨災害等緊急対策資金利子補助金 2019年12月31日までの利子見込額 647千円 平成30年台風24号災害等緊急対策資金利子補助金 2019年12月31日までの利子見込額 1,329千円								
【事業概要】 鳥取県災害等緊急対策資金（上記の指定災害が対象）の融資を受ける者に対し、融資を受けた日から起算して3年を経過する日まで、利子相当額を補助する。								
【債務負担行為】 融資実行日から3年を経過する日までの間に生じる利子の額								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】特別金融支援事業補助金 988千円（利子補助額1,976千円×1/2）								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る				
事業名	【一部新規】観光一般						予算説明書ページ	98
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
15,866	19,097		財源内訳		2,500		399	16,198
事業の目的・意図								
観光パンフレットや観光PR出展をはじめとする情報発信を積極的に行い、観光振興・観光誘客を図るもの。 【新規】倉吉白壁土蔵群内の赤瓦十一号館陶芸館に若者が中期的に滞在できるゲストハウスを整備し、同地域内の観光まちづくりへ参画を促し、若者の意見を取り入れて滞在時間の延伸などの課題解決につなげる取り組みに対し支援を行う。								
事業の概要(積算根拠等)								
9節	普通旅費			377千円				
11節	需用費							
	消耗品費			285千円				
	燃料費			92千円				
	印刷製本費			2,185千円(観光パンフレット外)				
12節	役務費			236千円				
13節	委託料							
	カウントセンサー保守委託料			385千円				
	倉吉春まつり運営委託料			5,700千円				
	(倉吉春まつり運営委託料:2,900千円、清掃業務・警備業務・公園詰所管理業務:2,800千円)							
	観光案内所運営業務委託料(JR倉吉駅)			3,712千円				
14節	使用料及び賃借料							
	自動車借上料			591千円				
	コピー機借上料			480千円				
19節	負担金補助及び交付金							
	鳥取空港・米子空港倉吉市観光案内業務			54千円				
	【新規】若者地域定着促進事業費補助金			5,000千円				
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】若者地域定着促進事業費補助金 2,500千円(上限5,000千円×1/2)								
【その他】車両使用料 399千円								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する				
事業名	まちかどステーション管理						予算説明書ページ	98
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,700	1,700		財源内訳					1,700
事業の目的・意図								
まちかどステーション及び倉吉線鉄道記念館の運営・維持管理を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
11節	需用費(修繕料)			200千円				
13節	委託料(指定管理委託料)			1,500千円				
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する				
事業名	飲食・物販施設管理						予算説明書ページ	98
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
23,295	23,577		財源内訳			8,300	15,277	0
事業の目的・意図								
飲食・物販施設（倉吉パークスクエア食彩館）の維持・管理を行うもの。 利用者が快適に利用できるよう老朽化した空調機を修繕する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
11節	需用費							
	消耗品費		40千円					
	光熱水費		10,960千円					
	エアコン取替（2店舗分）		9,283千円					
	一般修繕		1,000千円					
12節	手数料							
	催事室グリストラップ清掃手数料		16千円					
	排水管洗浄委託料		60千円					
13節	委託料							
	消防用設備警備委託料		118千円					
	食彩館清掃委託料		1,932千円					
	自家用電気工作物保安管理		128千円					
14節	使用料及び賃借料							
	トイレ洗浄脱臭器具借上料		40千円					
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】地域活性化事業債				8,300千円（エアコン取替 9,283千円×90%）				
【その他】飲食・物販施設使用料				5,348千円				
食彩館使用料（光熱費等）等				9,929千円				

担当課	商工観光課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る				
事業名	【一部新規】観光施設維持管理事業（関金地区）						予算説明書ページ	98
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
14,689	4,855		財源内訳				2,137	2,718
事業の目的・意図								
関金地区観光施設の適正な管理運営のため、指定管理者との協定に基づき修繕等を実施するもの。 【新規】湯楽里：古い寝具（掛け布団）を更新し、宿泊者満足につなげる。 湯命館：修繕が必要な設備を改修し、安心して利用できる環境を整える。 道の駅犬挟：段差のある舗装を修繕し、来場者の安全確保等を行う。 周辺の温泉地や自然と連携した「ドッグラン」を整備しペットツーリズム推進による集客を図る。								
事業の概要（積算根拠 等）								
11節	需用費							
	道の駅犬挟 水処理に係る消耗品		18千円					
	【新規】湯楽里 寝具（掛け布団）		1,760千円					
	【新規】犬挟 舗装修繕他		648千円					
	【新規】湯命館 木風呂照明器具取替（LED化など）		792千円					
	【新規】湯命館 露天風呂加温ボイラー2台		519千円					
12節	役務費（犬挟水処理機器維持管理手数料）		184千円					
14節	使用料及び賃借料（犬挟・湯楽里AEDリース料）		97千円					
15節	工事請負費							
	【新規】道の駅犬挟 ドッグラン新設工事		837千円					
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】指定管理者納付金 1,300千円（湯命館 500千円・湯楽里 800千円）								
倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 837千円								

担当課	商工観光課			施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る			
事業名	観光関連団体助成事業						予算説明書ページ	100
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
53,501	48,086		財源内訳	4,929			20,000	23,157
事業の目的・意図								
観光客の誘客を図るため、各種観光関連団体との連携により、効果的かつ効率的な情報発信やプロモーション、コンベンション事業を展開し、倉吉の魅力や情報を発信していくもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
19節	負担金補助及び交付金							
	鳥取中部ふるさと広域連合負担金(DMO)				9,858千円			
	山陰国際観光協議会負担金				2,606千円			
	山陰デスティネーションキャンペーン負担金				750千円			
	鳥取中部観光推進機構負担金				672千円			
	県観光連盟負担金				955千円			
	山陰観光連盟負担金				123千円			
	全国京都会議負担金				50千円			
	とっとりコンベンションビューロー運営費負担金				3,647千円			
	とっとりコンベンションビューロー開催補助金				525千円			
	関金温泉まつり開催費補助金				700千円			
	倉吉観光マイン協会補助金				28,000千円			
	コンベンション等誘致支援助成金				200千円			
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】地方創生推進交付金 4,929千円(広域連合負担金 9,858千円×1/2)								
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 20,000千円								

担当課	商工観光課			施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る			
事業名	【一部新規】地域資源観光活用事業(関金地区)						予算説明書ページ	98
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,104	6,384		財源内訳	1,325	400			4,659
事業の目的・意図								
関金温泉及び中山間地域への観光客の誘客を行うため、関金地区の温泉や豊かな自然を活用しながら、体験型教育旅行誘致協議会や温泉旅館組合と連携するもの。また、大山開山1300年の取り組みを続ける大山圏域と連携して地方創生推進交付金を活用し、関金地区の地域ブランディングを図るもの。 【新規】ONSENガストロノミーツーリズム推進機構(ANA総合研究所等主催)に加入し、トレッキングイベントの情報発信及びブランド化を図り、関金温泉への集客をねらうもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
9節	旅費(健康増進プログラム施設等視察)				68千円			
12節	役務費							
	旧国鉄倉吉線廃線跡除草手数料				144千円			
	健康増進プログラム参加手数料				10千円			
19節	負担金補助及び交付金							
	会議参加負担金				12千円			
	大山開山1300年祭実行委員会負担金				2,750千円			
	(東大山古道トレッキング 1,000千円、ミニたたらワークショップ 300千円)							
	弘法大師が歩いた道ツアー 700千円、大山山麓の謎解き宝探し 550千円							
	刀剣・たたら関連イベント 100千円、実行委員会負担金 100千円)							
	【新規】ONSENガストロノミーツーリズム負担金				100千円			
	農村滞在型地域創造事業費補助金				600千円(民泊受入農家改修支援)			
	関金温泉活性化事業費補助金				200千円(ブライブプロジェクト旅館組合支援)			
	農村型体験旅行推進事業費補助金				2,500千円(誘致協議会支援)			
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】地方創生推進交付金 1,325千円(2,750千円×1/2)								
【県】観光客の心に響く滞在型地域創造事業費補助金 400千円(600千円×2/3)								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る				
事業名	【一部新規】琴桜記念館運営事業						予算説明書ページ	98
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,974	5,886		財源内訳					5,886
事業の目的・意図								
本市出身で名誉市民でもある第53代横綱琴桜に関する貴重な資料を展示している施設の管理運営を行うもの。 【新規】6月から琴桜記念館を民間委託し、民間アイデアを活用した効率的・効果的な管理運営を行い集客拡大を図る。								
事業の概要(積算根拠等)								
4節	共済費(説明員社会保険料2名)					103千円		
7節	賃金(説明員事務賃金2名)					626千円		
11節	需用費					47千円		
12節	役務費							
	通信運搬費					18千円		
	展示物保険料					30千円		
13節	委託料							
	記念館警備委託料					11千円		
	【新規】第53代横綱琴桜資料展示事業委託料					4,946千円		
14節	使用料及び賃借料					105千円		
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る				
事業名	【一部新規】観光施設維持管理事業						予算説明書ページ	98
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,402	6,211		財源内訳				733	5,478
事業の目的・意図								
ふるさと物産館・ふるさと工芸館において、地元の菓子・農産物・土産物等の販売、倉吉の伝統工芸品である倉吉餅の展示・実演・販売を行うもの。 観光駐車場等(琴桜・赤瓦バス回転広場、琴桜赤瓦観光駐車場、明治町観光駐車場、裁判所横観光駐車場、宮川町観光駐車場)の維持管理を行うもの。 エキパル倉吉の管理運営を指定管理者に委託するもの。指定管理者：特定非営利活動法人ふるさと遊誘駅舎館 指定管理期間：平成27年度～平成31年度(5年間) 【新規】エキパル倉吉の指定管理期間満了にあわせ、指定管理者の公募・選定を行う。								
事業の概要(積算根拠等)								
1節	報酬					50千円		
	【新規】エキパル倉吉指定管理候補者選定委員会報酬							
11節	需用費							
	消耗品費					57千円		
	光熱水費					498千円		
	(物産館・工芸館・バス回転広場・宮川町観光駐車場)							
	修繕料					1,000千円		
12節	役務費					477千円		
	(観光駐車場管理他)							
13節	委託料							
	宮川町観光駐車場外管理業務					617千円		
	観光駐車場警備委託料(お盆及び秋行楽連休)					512千円		
	エキパル倉吉等指定管理料					3,000千円		
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】観光施設光熱水費(物産館・工芸館上水道使用料)50千円 行政財産使用料(ふるさと物産館・倉吉駅前交番電力、給排水使用料)683千円								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る				
事業名	【一部新規】ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業						予算説明書ページ	98
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,500	5,406		財源内訳		2,000		906	2,500
事業の目的・意図								
本市の知名度・交流人口の拡大を図るため、本市に工場を構える世界的フィギュア製造メーカーと連携し、フィギュアやウェブ連動型音楽コンテンツなどポップカルチャーを活用した観光客誘致を行うもの。 【新規】白壁土蔵群内にひなビタ♪キャラクターをデザインしたマンホールを設置し地域の回遊性を高めるもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
11節	需用費		【新規】ひなビタ♪デザインマンホール2枚		906千円			
13節	委託料		ポップカルチャーによる観光客等誘致促進業務(ひなビタ♪と連携した集客イベント)		4,000千円			
19節	負担金補助及び交付金		スタンプラリー付きまんが王国満喫周遊バス事業費負担金		500千円			
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】アニメ資源活用誘客促進補助金 2,000千円(4,000千円×1/2) 【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 906千円								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る				
事業名	地域おこし協力隊による新・湯治推進事業						予算説明書ページ	98
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,958	3,952		財源内訳					3,952
事業の目的・意図								
関金温泉国民保養温泉地計画を推進するため地域おこし協力隊を配置し、関金地区の地域資源(自然、歴史、文化など)の活用・発信に取り組むもの。(協力隊員は平成31年3月に就任予定)								
事業の概要(積算根拠等)								
1節	報酬(地域おこし協力隊12か月)		1,992千円					
4節	共済費(地域おこし協力隊)		321千円					
9節	旅費		400千円					
(健康増進プログラム施設等視察、温泉利用指導者養成講習会ほか各種研修)								
11節	需用費(消耗品費、燃料費、印刷製本費)		325千円					
12節	役務費		219千円					
(健康増進プログラム参加手数料、温泉利用指導者養成講習会受講料)								
14節	使用料及び賃借料							
			地域おこし協力隊公用車借上料		182千円			
			地域おこし協力隊住居借上料		480千円			
19節	負担金補助及び交付金		33千円					
主な特定財源(名称、金額等)								

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	6	9	地域づくり支援課	若者の定住化促進基金積立金	1	337	0
〃	〃	2	1	6	10	地域づくり支援課	文化基金積立金	1	2	0
〃	〃	2	1	6	11	地域づくり支援課	緑を守り育てる基金積立金	2	5	0
〃	〃	2	1	7	3	地域づくり支援課	元気の出る地域づくり支援事業	2	19,827	19,827
〃	〃	2	1	7	4	地域づくり支援課	韓国姉妹都市等交流	3	1,633	1,603
〃	〃	2	1	7	5	地域づくり支援課	国際交流	3	3,237	2,967
〃	〃	2	1	7	7	地域づくり支援課	緑を守り育てる	4	1,346	0
〃	〃	2	1	7	8	地域づくり支援課	倉吉未来中心管理運営委託	4	55,319	50,218
〃	〃	2	1	7	11	地域づくり支援課	文化芸術活動振興	5	2,455	2,455
〃	〃	2	1	7	12	地域づくり支援課	協働のまちづくり	5	7,589	7,589
〃	〃	2	1	7	18	地域づくり支援課	国内交流	6	704	652
〃	〃	2	1	7	29	地域づくり支援課	定住対策事業	6	10,708	1,517
〃	〃	2	1	7	30	地域づくり支援課	若者定住・IJUターン事業	7	6,573	565
〃	〃	2	1	7	33	地域づくり支援課	里見ブランド化推進事業	7	1,243	1,243
〃	〃	2	1	7	42	地域づくり支援課	集落支援員活用事業	8	11,991	11,991
〃	〃	2	1	7	43	地域づくり支援課	文化活動センター	8	9,609	7,609
〃	〃	2	1	7	51	地域づくり支援課	スポーツ活動振興	9	3,089	3,089
〃	〃	2	1	10	13	地域づくり支援課	自治公民館活動推進	9	26,154	26,145
〃	〃	2	1	10	17	地域づくり支援課	交通災害共済加入促進	10	4,020	0
〃	〃	2	1	10	18	地域づくり支援課	コミュニティ推進事業	10	38,700	0
〃	〃	2	1	10	19	地域づくり支援課	消費者行政推進事業	11	3,241	2,358
							合計		207,782	139,828

担当課	地域づくり支援課		施策		【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる			
事業名	若者の定住化促進基金積立金					予算説明書ページ	42	
会計・予算科目	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
529	337		財源内訳				337	0
事業の目的・意図								
若者の定住化による地域振興を図るため、事業の費用として基金を積み立てるもの。（保育所運営、企業誘致等に活用）								
事業の概要（積算根拠 等）								
若者の定住化促進基金積立金 337千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】若者の定住化促進基金利子 336千円（826,012千円×0.01%） （50,000千円×0.506%） 若者の定住化促進基金寄附金 1千円								

担当課	地域づくり支援課		施策		20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える			
事業名	文化基金積立金					予算説明書ページ	42	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4	2		財源内訳				2	0
事業の目的・意図								
市内の文化財保護並びに文化施設の整備・建設資金、文化芸術活動事業に充てるため、基金を積み立てるもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
文化基金積立金 2千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】文化基金利子 1千円（3,443,804円×0.010%） 文化基金寄附金1千円								

担当課	地域づくり支援課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	緑を守り育てる基金積立金						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
14	5		財源内訳				5	0
事業の目的・意図								
緑の保全及び緑化を推進するため、基金を積み立てるもの。（緑を守り育てる事業や打吹公園管理に活用）								
事業の概要（積算根拠 等）								
緑を守り育てる基金積立金 5千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 緑を守り育てる基金利子 4千円（34,828,917円×0.01%） 緑を守り育てる基金寄附金 1千円								

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる				
事業名	元気の出る地域づくり支援事業						予算説明書ページ	43
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
19,827	19,827		財源内訳					19,827
事業の目的・意図								
住民自らの参画による地域の活性化を図るため、地域の特色を生かした取り組み及び安全で住みよい地域社会の実現に向けた取り組みに対して、各地区振興協議会に、それぞれ1,524千円を上限として交付金を交付するもの。 【主な事業内容】 環境整備関係事業（清掃活動、草刈、樹木整備等）、文化関係事業（文化祭、作品展、芸能発表等、郷土芸能保存活動）、健康・スポーツ関連事業（運動会、スポーツ教室、健康講座等）、福祉関係事業（高齢者交流等）、地域安全活動事業（見守り、防犯、防災関連等）など。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 15千円 負担金補助及び交付金 19,812千円 元気の出る地域づくり支援事業費交付金 1,524千円×13地区								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	地域づくり支援課		施策	22 異なる国や地域の人たちとの交流を深める				
事業名	韓国姉妹都市等交流						予算説明書ページ	43
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,077	1,633		財源内訳				30	1,603
事業の目的・意図								
<p>地方レベルにおける韓国姉妹都市との継続的な日韓親善交流、特に青少年や市民交流団体等の主体的な交流の推進・支援により、国際感覚を身に付けた人材育成を図るとともに、相互交流を通じて自らの地域・文化・歴史の魅力をも再認識するもの。韓国羅州市とは、昨年、国際姉妹都市結縁25周年による新たな交流宣言を行い、経済分野、教育分野での交流について協議を進めていく。</p>								
事業の概要 (積算根拠 等)								
<p>報償費 40千円 市民交流(経済団体)通訳謝金 40千円 旅費 734千円 青少年日韓交流 202千円 羅州市東新大学と交流協議 266千円 羅州市経済団体と交流協議 266千円 需用費 515千円 消耗品費 79千円 食糧費 436千円 役務費(手数料) 107千円 使用料及び賃借料 37千円 負担金補助及び交付金 200千円 (羅州市と交流を行う団体に対して補助)</p>								
主な特定財源 (名称、金額 等)								
【その他】青少年日韓交流事業参加者負担金 30千円 (@3,000円×10人)								

担当課	地域づくり支援課		施策	22 異なる国や地域の人たちとの交流を深める				
事業名	国際交流						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,236	3,237		財源内訳				270	2,967
事業の目的・意図								
<p>韓国国際交流員を雇用することで、韓国姉妹都市との国際交流の推進を図るとともに、市民向けの韓国語講座の開催及び市内教育機関への派遣による異文化理解学習の支援等を行うもの。また、国際感覚を身に付けた人材育成を図るため、諸外国も含め国際理解を深める講座の開催や国際交流活動団体への支援等を行うもの。</p>								
事業の概要 (積算根拠 等)								
<p>報酬 2,705千円 共済費(社会保険料) 435千円 報償費(講師謝金) 10千円 旅費(費用弁償) 29千円 需用費(消耗品費) 50千円 負担金補助及び交付金 8千円 中部日中友好協会 5千円 中部地区日韓親善協会 3千円</p>								
主な特定財源 (名称、金額 等)								
【その他】韓国語講座受講料 240千円 (@2,000円×120人) 国際理解講座受講料 30千円 (@500円×30人×2回)								

担当課	地域づくり支援課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	緑を守り育てる						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,346	1,346		財源内訳				1,346	0
事業の目的・意図								
<p>緑化の機運を高め、緑を保全する意識を涵養するため、市民が身近な自然に親しむ機会の創出と今ある自然を守り増やし後世に伝えていく意識の啓発を行うもの。 保存樹・保存林の保全を行う。</p>								
事業の概要 (積算根拠 等)								
<p>報酬 45千円 緑を守り育てる審議会委員報酬 45千円(5千円×9人×1回) 報償費 582千円 緑を守り育てる事業啓発活動講師謝金 12千円(6千円×1人×2回) 保存樹・保存林管理謝金 570千円(保存樹5千円×52件、保存林10千円×31件) 需用費 160千円 保存樹・保存林看板修繕(5箇所) 役務費 159千円 保存樹・保存林診断手数料(8箇所) 負担金補助及び交付金 400千円 保存樹・保存林保全補助金(補助率2/3) 400千円(補助対象保存樹:清谷のサザンカ・富海のシキミ)</p>								
主な特定財源 (名称、金額 等)								
【その他】緑を守り育てる基金繰入金 1,346千円								

担当課	地域づくり支援課		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する				
事業名	倉吉未来中心管理運営委託						予算説明書ページ	43
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
82,311	55,319		財源内訳				5,101	50,218
事業の目的・意図								
<p>県立倉吉未来中心の管理運営について、施設の効率的かつ適切な運営ができるよう指定管理者による管理運営が行われる。その管理運営委託料を県と中部市町が2:1ずつ負担することで、中部地域住民の文化振興及び交流の拠点施設として有効かつ円滑な利用に資するもの。 ・指定管理者:公益財団法人鳥取県文化振興財団 ・指定管理期間:平成31年度~平成35年度(5年間)</p>								
事業の概要 (積算根拠 等)								
<p>委託料 55,319千円 倉吉未来中心管理運営委託料</p>								
主な特定財源 (名称、金額 等)								
<p>【その他】倉吉未来中心管理運営負担金 5,101千円 中部市町負担額55,319千円のうち「倉吉未来中心管理運営費の負担に関する協定書」に基づく中部4町負担合計 5,101,336円 (内訳) ・三朝町 685,347円 ・湯梨浜町 1,468,284円 ・琴浦町 1,593,381円 ・北栄町 1,354,324円</p>								

担当課	地域づくり支援課		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力創造する				
事業名	文化芸術活動振興						予算説明書ページ	43
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,495	2,455		財源内訳					2,455
事業の目的・意図								
文化芸術活動団体への支援と協働を通じて、地域の伝統文化の継承、芸術文化の鑑賞機会及び発表機会の提供を行うことで、市民の自主的な文化芸術活動の活性化を図り、心豊かで文化の薫りに満ちたまちづくりにつなげるもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
委託料 1,600千円 倉吉天女音楽祭委託料 1,600千円 負担金補助及び交付金 855千円 倉吉打吹太鼓振興会補助金 660千円 関金御幸行列保存会補助金 50千円 倉吉文化団体協議会補助金 145千円(アザレアのまち音楽祭、連合展)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】25 自ら志を持ち、アイデアを実現し地域に貢献できる人財を育成する				
事業名	協働のまちづくり						予算説明書ページ	43
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,611	7,589		財源内訳					7,589
事業の目的・意図								
まちづくり等に関する市民活動団体の活動を支援し、その活動の促進を図ることで市民参画と協働のまちづくりを推進する。								
事業の概要(積算根拠等)								
需用費 297千円 役務費 10千円 使用料及び賃借料 522千円 負担金補助及び交付金 6,760千円 地域に飛び出す公務員を応援する首長連合負担金 10千円 倉吉打吹まつり実行委員会補助金 4,500千円 倉吉ばえん祭開催催費補助金 2,000千円 倉吉市協働のまちづくり活動助成事業 250千円(100千円×新規1団体 50千円×継続3団体)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	地域づくり支援課		施策	22 異なる国や地域の人たちとの交流を深める				
事業名	国内交流						予算説明書ページ	43
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,009	704		財源内訳				52	652
事業の目的・意図								
国内交流都市(千葉県松戸市)との間で、小学生相互交流を継続的に行いながら地域間交流を推進する。相互交流を通じて自らの地域・文化・歴史の魅力を再認識するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
需用費 115千円 消耗品費 45千円 食料費 70千円 役務費 545千円 手数料 535千円 保険料 10千円 使用料及び賃借料 44千円 入場料 44千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】夏休み小学生交流参加者負担金 52千円(@4,000円×13人)								

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】26 移住希望者へ魅力を伝え、あたたかく迎え入れる体制を進める				
事業名	定住対策事業						予算説明書ページ	43
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,454	10,708		財源内訳		5,191		4,000	1,517
事業の目的・意図								
移住者の住宅取得に対し、経費の一部支援を行う。 また、移住者と地域住民の交流、移住定住に取り組む民間団体との情報共有や連携により、移住者がいち早く地域に定着できるよう支援する。 進学により、県外転出している学生に対し、交通費の一部助成を行うことによりUターンを促す。								
事業の概要(積算根拠等)								
需用費 20千円 役務費 5千円 負担金及び交付金 10,683千円 倉吉市移住定住者住宅取得支援補助金 7,400千円 ・ 県外からの移住者を対象に住宅の新築または購入及び改修に係る経費を支援するもの。 ① 新築住宅の建築費用の5%(2人以上での移住で上限100万円、単身移住上限50万円) 100万円×4件 ② 中古住宅を購入費用の5%(上限50万円) 500千円×4件 ③ 中古住宅の改修費用の10%(上限35万円) 350千円×4件 移住定住推進活動費補助金 2,133千円 ・ 移住定住推進に取り組む民間団体を支援し、移住者の増加、アフターフォローを図るもの。 倉吉市定住希望者受け入れ支援事業交付金 100千円 ・ 定住希望者を受け入れる地域住民との交流を促進し、定住の円滑化、地域の活性化を図るもの。 20千円×5団体=100千円 倉吉市移住定住促進空き家取得事業支援助成金 300千円 ・ 35歳以下の市民又は市外からの転入者を対象に、空き家バンク購入時の経費を支援するもの。 150千円×2件=300千円 賃貸物件家財処分費助成金 400千円 ・ 空き家バンク登録(賃貸物件)に係る家財処分費 200千円×2件=400千円 賃貸物件家賃等助成金 150千円 ・ 空き家バンク登録の賃貸物件に入居した、県外からの移住者への家賃補助 50千円×3件=150千円 若者移住定住促進事業支援助成金 200千円 ・ 市内の企業見学、会社説明会、就職試験等への旅費の一部助成 20千円×10人=200千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】鳥取県移住定住推進交付金(1/2)				5,191千円				
【その他】若者の定住化促進基金繰入金				4,000千円				

担当課	地域づくり支援課		施策		【戦略】26 移住希望者へ魅力を伝え、あたたかく迎え入れる体制を進める			
事業名	若者定住・IJUターン事業						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,565	6,573		財源内訳		1,008		5,000	565
事業の目的・意図								
<p>移住定住人口の増加を図るため、移住定住を希望する人が円滑に市内に定住できるように支援を行うもの。専任相談員の配置、県外での相談会への参加、地域で婚活に取り組む団体への活動支援を行うもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>報酬 3,519千円 共済費 566千円 ・移住定住相談員(2人) ワンストップの相談窓口及び移住者の増加のため移住定住相談員を雇用 旅費 1,496千円 需用費 328千円 役務費 88千円 ・移住定住相談会等に係る旅費及び事務費 鳥取県主催相談会 15回(大阪・東京:BIG相談会4回、鳥取来楽暮カフェ10回、休日相談会1回) 団体主催相談会 2回(大阪:ふるさと回帰フェア1回、中国四国フェア1回) 大学訪問 5回 移住定住ガイドブック等印刷 負担金補助及び交付金 576千円 ・団体主催の移住定住相談会負担金 76千円 ・広域連携婚活事業費負担金 200千円(1市4町均等割) 中部1市4町が連携し、スケールメリットを生かした婚活事業(セミナー・イベント)を開催するもの。 ・出会い結び合い事業費補助金 300千円 地域住民が主体となって行う婚活事業への補助 100千円×3団体=300千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】鳥取県移住定住推進交付金(1/2)				1,008千円				
【その他】若者の定住化促進基金繰入金				5,000千円				

担当課	地域づくり支援課		施策		21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する			
事業名	里見ブランド化推進事業						予算説明書ページ	43
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,156	1,243		財源内訳					1,243
事業の目的・意図								
<p>「南総里見八犬伝」ゆかりのまちとして、千葉県館山市等と連携を図りながら全国発信できる本市のブランドとしての素材価値を高めていくもの。また、これまでの取り組みを継続・発展させ、まちの魅力・ブランド力を高めるとともに、市民の地域への誇りや一体感の醸成を図るもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>旅費 243千円 「南総里見まつり」参加 171千円 戦国大名「里見氏」大河ドラマ化のNHK要望 72千円 負担金補助及び交付金 1,000千円 関金子供歌舞伎保存会補助金 200千円 倉吉せきがね里見まつり実施委員会補助金 800千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる				
事業名	集落支援員活用事業						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11,555	11,991		財源内訳					11,991
事業の目的・意図								
<p>地域が抱える課題の解決や活性化に向け、各地域の実情に応じた取り組みを支援するため集落支援員を配置する。5地区（上北条、明倫、小鴨、社、灘手）から配置要望があり、必要性が認められるため、配置をし取り組みの支援を行う。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>報酬 9,960千円 配置地区（上北条、明倫、灘手、社、小鴨） 共済費 1,602千円 需用費 300千円 役務費 9千円 使用料及び賃借料 120千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	地域づくり支援課		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する				
事業名	文化活動センター						予算説明書ページ	43
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,275	9,609		財源内訳			2,000		7,609
事業の目的・意図								
<p>倉吉市文化活動センターについて、施設の効率的かつ適切な運営を図るため指定管理者による管理運営を行い、市民の文化芸術及び市民活動の拠点施設として有効かつ円滑な利用に資するもの。また、利用環境向上のため所要の整備を行うもの。 指定管理者：倉吉文化団体協議会 指定管理期間：平成31年度～平成35年度（5年間）</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>需用費 3,059千円 修繕費 3,059千円 ・消防用設備不良箇所修理 400千円 ・3階運動室遮光カーテン設置 341千円 ・空調設備改修修繕（3室） 2,318千円 委託料 6,550千円 倉吉文化活動センター指定管理委託料 6,550千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】地域活性化事業債 2,000千円（2,318千円×90%）								

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る				
事業名	スポーツ活動振興						予算説明書ページ	43
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	3,089		財源内訳					3,089
事業の目的・意図								
各種スポーツイベントによる地域振興と交流人口の拡大を図るため、大規模スポーツ大会開催支援やスポーツコンベンションの誘致を進めていくもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 10千円（ガイナレ鳥取ホームタウンディ） 役員費 11千円（ボルダリングユース日本選手権） 使用料及び賃借料 23千円（ガイナレ鳥取ホームタウンディ、ボルダリングユース日本選手権） 負担金補助及び交付金 3,045千円 東京オリ・パラキャンプ実行委員会負担金 2,200千円 WMG2021関西自転車競技実行委員会負担金 145千円 大規模スポーツ大会開催費補助金 700千円 ・市長杯ボイストーナメント【野球】 200千円 ・八賢士顕彰剣道大会 100千円 ・ボルダリングユース日本選手権 200千円 ・中四国古稀軟式野球大会 200千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる				
事業名	自治公民館活動推進						予算説明書ページ	47
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
24,935	26,154		財源内訳				9	26,145
事業の目的・意図								
自治公民館活動を推進するため、自治公民館のコミュニティ活動・施設整備の維持向上を目的として、自治公民館、自治公民館連合会に対する市民協働活動支援報償金の支出、行事災害保険料の補助、自治公民館施設整備費の補助等を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報償費 19,114千円 自治公民館・地区自治公民館協議会市民協働活動支援金 行政施策を自治公民館組織を通して行う中で、自治公民館及び地区自治公民館協議会に対し報償金を支払うもの。 ・自治公民館市民協働活動支援金 15,343千円 （世帯割 10,959千円、世帯数別階層区分割 4,384千円） ・地区自治公民館協議会市民協働活動支援金 3,771千円 （均等割 1,625千円、世帯数別階層区分割 1,623千円、館数割 523千円） 負担金補助及び交付金 7,040千円 自治公民館連合会補助金 3,636千円 自治公民館長で組織する倉吉市自治公民館連合会に対し交付するもの。 ・運営費補助 1,223千円（自治連が企画し、運営し及び実施する公益的事業の実施に要する経費） ・行事災害保険料補助 2,413千円（自治連が加入する自治公民館活動行事災害保険に要する経費） 自治公民館施設整備費補助金 3,404千円 地域住民の活動拠点となる自治公民館施設を整備する自治公民館に対し交付するもの。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】認可地縁団体証明書交付手数料 9千円								

担当課	地域づくり支援課		施策		37 犯罪や事故のないまちをつくる			
事業名	交通災害共済加入促進					予算説明書ページ	47	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,729	4,020		財源内訳				4,020	0
事業の目的・意図								
交通事故の被害者の負担軽減のため、鳥取中部ふるさと広域連合が所管する交通災害共済の加入促進、加入申し込みの取りまとめ、事故にあった際の共済金請求事務等を行う。 【参考:加入実績】								
H30	加入世帯数	16,321世帯	H29	加入世帯数	17,441世帯			
	加入者数	21,908人		加入者数	22,691人			
	加入率	46.3%		加入率	47.8%			
事業の概要(積算根拠等)								
共済費 52千円 社会保険料 25,700円×1人×2月(H31年4月、H32年3月)≒52千円 賃金 313千円 事務賃金 156,300円×1人×2月(H31年4月、H32年3月)≒313千円 報償費 2,200千円 加入促進報償金 世帯割 20円×18,000世帯=360千円 加入者割 80円×23,000人=1,840千円 需用費 227千円 役務費 246千円 委託料 695千円 交通災害共済加入申込書作成業務委託料 加入申込書等印刷費 695千円 使用料及び賃借料 287千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
(ふるさと広域連合より) 【その他】交通災害共済加入促進費 5,750千円(250円×23,000人=5,750千円) 交通災害共済加入者証等印刷代金 694千円 うち4,020千円充当								

担当課	地域づくり支援課		施策		【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる			
事業名	コミュニティ推進事業					予算説明書ページ	48	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
40,300	38,700		財源内訳				38,700	0
事業の目的・意図								
自治公民館などのコミュニティ組織が活動の推進を図るために活用する、一般財団法人自治総合センターによるコミュニティ助成事業の申請受付及び助成金の交付事務を行うもの。 ○一般コミュニティ助成 助成対象事業…コミュニティ活動に必要な備品 助成額…100万円から250万円まで ○コミュニティセンター助成 助成対象事業…コミュニティセンターの建設又は修繕に要する経費、それに付随する必要備品 助成額…助成対象事業費の5分の3以内に相当する額。ただし1,500万円を限度								
事業の概要(積算根拠等)								
負担金補助及び交付金 38,700千円 コミュニティ助成 ・海田東町自治公民館 14,100千円(集会所建設・公民館備品) ・小田自治公民館 2,500千円(除雪機・備品) ・清谷自治公民館 2,200千円(公民館備品) ・堺町2丁目自治公民館 1,300千円(除雪機・備品) ・別所自治公民館 2,400千円(除雪機・備品) ・国府自治公民館 2,300千円(エアコン整備) ・西倉吉町自治公民館 1,800千円(防犯灯LED) ・大宮自治公民館 1,000千円(除雪機) ・上井地区自治公民館協議会 1,700千円(除雪機) ・下田中町自治公民館 1,500千円(エアコン・備品) ・津原自治公民館 1,100千円(エアコン整備) ・黒見自治公民館 1,400千円(除雪機・備品) ・福守町自治公民館 1,700千円(除雪機・備品) ・丸山町自治公民館 1,200千円(除雪機・備品) ・郡家自治公民館 2,500千円(神輿の修繕)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】一般財団法人自治総合センター助成金(10/10) 38,700千円								

担当課	地域づくり支援課		施策	38 消費生活の安全・安心を守る				
事業名	消費者行政推進事業						予算説明書ページ	47
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,011	3,241		財源内訳		883			2,358
事業の目的・意図								
<p>消費者の安全確保のため、鳥取中部ふるさと広域連合を窓口、中部1市4町で消費生活相談業務を実施する。あわせて、消費者トラブルの未然防止を図るため、消費者啓発活動にも取り組み、安全な消費生活を営むことができる環境の実現に寄与する。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>旅費 96千円 消費者行政職員研修(2泊3日) 96千円(95,280円×1人×1回)</p> <p>需用費 614千円 消費者教育用ハンドブック作製 144千円(160円×900部+10,000円(名入れ)) (小学生4年生・中学生1年生各450部)</p> <p>消費者啓発用ペン立て付きメモ帳 365千円(130円×2,500冊+40,000円(名入れ)) 消費者啓発用ポケットティッシュ 85千円(30円×2,500個+10,000円(名入れ)) 消耗品 10千円</p> <p>役務費 113千円 消費者行政職員研修受講料 3千円 消費者啓発出前講座講師謝金 110千円(11千円×10回)</p> <p>備品購入費 70千円 悪質電話勧誘被害防止装置購入費 70千円(13,842円×5台)</p> <p>負担金補助及び交付金 2,348千円 消費生活相談業務共同化負担金 (中部ふるさと広域連合負担金:均等割20%、人口割30%、実績割50%)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】鳥取県市町村消費者行政推進交付金(10/10) 883千円 対象経費:旅費、需用費、役務費、備品購入費</p>								

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	6	13	農林課	ふるさと農村活性化基金	1	2	0
〃	〃	6	1	2	2	農林課	農林行政対策	1	2,190	1,190
〃	〃	6	1	2	4	農林課	久米農村広場維持管理	2	148	148
〃	〃	6	1	2	6	農林課	農村環境改善センター管理	2	5,819	5,819
〃	〃	6	1	3	3	農林課	特定野菜等価格安定対策	3	803	803
〃	〃	6	1	3	7	農林課	健康農園維持管理	3	704	349
〃	〃	6	1	3	9	農林課	担い手規模拡大促進事業	4	11,120	11,120
〃	〃	6	1	3	11	農林課	農業経営基盤強化資金利子補助事業	4	5	3
〃	〃	6	1	3	12	農林課	果樹等経営安定資金利子補助	5	3	3
〃	〃	6	1	3	14	農林課	農地を守る直接支払	5	100,550	28,625
〃	〃	6	1	3	15	農林課	地産地消推進	6	911	911
〃	〃	6	1	3	19	農林課	特産品生産振興対策事業	6	882	882
〃	〃	6	1	3	23	農林課	鳥取梨生産振興事業	7	16,498	1,618
〃	〃	6	1	3	31	農林課	小規模零細地域営農確立促進対策	7	6,476	2,621
〃	〃	6	1	3	33	農林課	就農条件整備事業	8	9,262	3,088
〃	〃	6	1	3	35	農林課	就農応援交付金事業	8	1,800	600
〃	〃	6	1	3	38	農林課	鳥獣被害総合対策事業	9	23,213	11,448
〃	〃	6	1	3	40	農林課	米価格低下緊急融資利子補助事業	10	34	34
〃	〃	6	1	3	42	農林課	経営所得安定対策事業	10	6,300	0
〃	〃	6	1	3	45	農林課	農業次世代人材投資事業	11	20,250	0
〃	〃	6	1	3	56	農林課	農地集積・集約化対策事業	11	13,735	0
〃	〃	6	1	3	58	農林課	親元就農促進支援交付金事業	12	6,100	2,034
〃	〃	6	1	3	59	農林課	人・農地問題解決加速化支援事業	12	140	70
〃	〃	6	1	3	60	農林課	鳥取柿ぶどう等生産振興事業	13	216	48
〃	〃	6	1	3	62	農林課	薬用作物等生産振興対策事業	13	1,978	1,233
〃	〃	6	1	3	64	農林課	園芸産地活力増進事業	14	750	250
〃	〃	6	1	3	66	農林課	定年帰農者等支援事業	14	900	900
〃	〃	6	1	3	75	農林課	雪害農業施設等復旧支援資金利子補助	15	17	9
〃	〃	6	1	3	77	農林課	園芸産地継承システムづくり支援事業	15	3,200	1,600
〃	〃	6	1	3	79	農林課	【新規】もうかる6次化・農商工連携支援事業	16	14,000	3,500
〃	〃	6	1	4	1	農林課	畜産経営改善	16	243	243

〃	〃	6	1	4	2	農林課	畜産振興対策事業	17	1,900	1,900
〃	〃	6	1	4	4	農林課	優良雌子牛購入資金貸付	18	1,815	1,815
〃	〃	6	1	4	13	農林課	鳥取和牛振興総合対策事業	18	18,000	0
〃	〃	6	1	4	14	農林課	畜産・酪農収益力強化特別対策事業	19	38,895	0
〃	〃	6	1	5	1	農林課	土地改良	19	113,449	20,474
〃	〃	6	1	5	13	農林課	農業農村整備事業	20	21,000	8,180
〃	〃	6	1	5	19	農林課	環境保全型農業直接支払交付金事業	20	5,105	1,202
〃	〃	6	1	5	20	農林課	多面的機能支払交付金事業	21	135,929	33,746
〃	〃	6	1	6	1	農林課	農道維持管理	21	39,051	37,551
〃	〃	6	2	1	2	農林課	林業行政対策	22	115	115
〃	〃	6	2	2	1	農林課	林業経営改善	22	403	403
〃	〃	6	2	2	2	農林課	林道維持管理	23	15,756	9,616
〃	〃	6	2	2	3	農林課	森林基幹道整備	23	11,852	1,252
〃	〃	6	2	2	4	農林課	森林整備担い手育成対策	24	170	85
〃	〃	6	2	2	5	農林課	林業労働者福祉向上推進	24	548	548
〃	〃	6	2	2	8	農林課	造林	25	9,259	125
〃	〃	6	2	2	9	農林課	森林病虫害等防除	25	16,029	779
〃	〃	6	2	2	12	農林課	緊急間伐	26	3,000	3,000
〃	〃	6	2	2	25	農林課	単県斜面崩壊復旧事業	26	38,000	0
〃	〃	6	2	2	28	農林課	きのこ王国鳥取推進事業	27	500	500
〃	〃	6	2	2	30	農林課	林地台帳整備事業	27	165	165
〃	〃	6	2	3	1	農林課	市行造林	28	4,500	0
〃	〃	6	3	1	4	農林課	漁業研修事業	28	5,794	589
〃	〃	11	1	1	1	農林課	現年度補助災害復旧	29	30,000	70
〃	〃	11	1	2	1	農林課	現年度単独災害復旧	29	10,000	2,550
							合計		769,484	203,814

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する			
事業名	ふるさと農村活性化基金					予算説明書ページ	42
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 6 財産管理費			
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6	2					2	0
事業の目的・意図							
基金を造成し、その運用益等を活用して土地改良施設や農地を中心とした様々な地域資源を保全する共同活動について、地域の合意形成や保全・整備の提供等に必要経費として支援するためのもの。							
事業の概要(積算根拠等)							
ふるさと農村活性化基金積立金 基金利子 17,969,383円×0.010%=2千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】ふるさと農村活性化基金利子 2千円							

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する			
事業名	農林行政対策					予算説明書ページ	86
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 2 農業総務費			
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,885	2,190					1,000	1,190
事業の目的・意図							
農林水産業の振興を図るための事務的経常経費及び倉吉市農林振興協議会、倉吉地区農業士会、倉吉市農業再生協議会(事務費)にかかる経費を支出するもの。							
事業の概要(積算根拠等)							
<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市農林振興協議会委員報酬 5千円×12人×2回=120千円 ・臨時職員事務賃金・社会保険料 1名 911千円 ・経常経費 <ul style="list-style-type: none"> 旅費 スイカ販売キャンペーン(市長/東京)・IJU相談会(大阪)等 196千円 需用費 消耗品・公用車ガソリン代・公用車修繕等 505千円 役務費 通信運搬費(郵送料) 15千円 使用料及び賃借料 公用車借上料・複写機借上料 350千円 ・倉吉地区農業士会負担金 63千円 ・倉吉市農業再生協議会事務費負担金 30千円 							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】農業費寄附金 1千円 コピー使用料 1千円 倉吉水耕栽培施設建物総合共済分担金 87千円 倉吉市農業再生協議会負担金 911千円							

担当課	農林課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める			
事業名	久米農村広場維持管理					予算説明書ページ	87
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 2 農業総務費			
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
148	148						148
事業の目的・意図							
<p>農業者の健康及び福祉を増進するとともに、地域住民の相互交流による連帯意識の高揚を図り、以て農業の振興に資するため設置した農村広場の維持管理を行うもの。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>・指定管理料(平成31年度から平成35年度 5年間) 148千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	農林課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める			
事業名	農村環境改善センター管理					予算説明書ページ	87
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 2 農業総務費			
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
5,461	5,819						5,819
事業の目的・意図							
<p>農家生活の改善及び合理化、農業者等農村在住者の健康増進、地域連帯感の増進と地域文化及び福祉の向上を図ることを目的に設置された農村環境改善センターの管理運営を行うもの。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>・指定管理導入以前の雨漏りによる天井シミの修繕料 324千円 ・指定管理料(平成30年度から平成32年度 3年間) 4,976千円 ・厨房空調機設置工事 519千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する			
事業名	特定野菜等価格安定対策					予算説明書ページ	88
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 3 農業振興費			
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
826	803						803
事業の目的・意図							
野菜価格が著しく低落し保障基準を下回った場合、生産者に価格差補給金を交付し経営に及ぼす影響の緩和を図る。							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>ブランド野菜価格安定対策事業費補助金 <u>790千円</u> (県:50%、市:15%、全農とっとり:10%、農協:25%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春ねぎ (4~6月出荷) 4,227,000円×15%=634千円 ・夏秋きゅうり (7~9月出荷) 548,000円×15%=83千円 ・夏秋きゅうり (10~11月出荷) 485,680円×15%=73千円 <p>特定野菜等供給産地育成価格差補給金 <u>13千円</u> 重要特定以外: 県10/30、市3/30、全農とっとり2/30、農協5/30 重要特定及び指定: 県10/40、市3/40、全農とっとり2/40、農協5/40</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定野菜(ブロッコリー、メロン、ちんげんさい、夏ねぎ) 							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	農林課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める			
事業名	健康農園維持管理					予算説明書ページ	87
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 3 農業振興費			
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
704	704					355	349
事業の目的・意図							
野菜や花き等を栽培して自然と触れ合うとともに、農業に対する興味と理解を深める農業体験の場となる健康農園を市内に2ヶ所設置し、農園の運営・維持管理を行う。							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>倉吉健康農園維持管理(倉吉健康農園<区画数161>・関金健康農園<区画数33>)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 20千円 ・光熱水費 34千円 ・修繕料(トイレ施設屋根修繕・案内看板修繕) 60千円 ・郵送料 32千円 ・農園草刈り(シルバー人材) 98千円 ・関金健康農園管理委託料 72千円 ・土地借上料 倉吉健康農園 333千円・関金健康農園 45千円 ・機械借上料(管理機1台) 10千円 							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】健康農園入園料 355千円							

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	担い手規模拡大促進事業						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 3 農業振興費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
12,000	11,120						11,120	
事業の目的・意図								
認定農業者、準認定農業者が農業振興地域内にある農地について3年以上の貸借借権設定を行った場合、対象農地面積10a当たり新規は8,000円、更新は4,000円を交付する。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>対象面積 [新規] 9,000a (90ha) × 8千円 / 10a = 7,200千円 [更新] 9,800a (98ha) × 4千円 / 10a = 3,920千円 (市町村創生交付金対象)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	農業経営基盤強化資金利子補助事業						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 3 農業振興費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
9	5			2			3	
事業の目的・意図								
認定農業者が効率的・安定的な経営を目指し、農業経営基盤強化資金を借り受けた場合において、当該農業者の利子負担を軽減し、農家の経営安定を図る。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>農業経営基盤強化資金利子補助金 ・継続分利子補助金 5千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】 農業経営基盤強化資金利子補助金 (1/2) 4,639円 × 1/2 ≒ 2千円</p>								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	果樹等経営安定資金利子補助						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 3 農業振興費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
5	3						3	
事業の目的・意図								
平成28年8月から9月の台風、10月21日に発生した鳥取県中部地震による被害を受けた果樹農家が経営安定資金を借り入れた場合に、利子負担を軽減することで、農家の経営安定と次年度に向けた生産意欲の高揚を図る。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>平成28年8月・9月の台風、10月21日に発生した鳥取県中部地震被害による果樹等経営安定資金利子補助 (利子助成期間：H29年度～H31年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基準金利：1.60%（利子補給割合：県1/3、市1/3、実施主体1/3） ・貸付金額：1,310千円（2件） <p>平成31年度：$436千円 \times 1.6\% \times 1/3 \times 365/365 \approx 2,324円$ (貸付残高)</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	農地を守る直接支払						予算説明書ページ	87
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 3 農業振興費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
100,451	100,550			71,925			28,625	
事業の目的・意図								
平成27年度から平成31年度までの5年間にわたり耕作放棄地を出さないことを条件に、農地の生産条件・面積に応じた交付金を交付する。 集落協定数 50協定								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>○推進事業費（事務費） 807千円</p> <p>○農地を守る直接支払交付金（端数調整有）99,743千円</p> <p>【知事特認地域】</p> <p>急傾斜（田）$17,328.18a \times 21,000円 / 10a + 426.70a \times 16,800円 / 10a \times 0.8 \approx 37,106千円$</p> <p>緩傾斜（田）$8,839.46a \times 8,000円 / 10a \approx 7,072千円$</p> <p>【通常地域】</p> <p>急傾斜（田）$18,401.91a \times 21,000円 / 10a + 2,316.20a \times 16,800円 / 10a \times 0.8 \approx 42,535千円$</p> <p>緩傾斜（田）$15,790.07a \times 8,000円 / 10a + 621.84a \times 6,400円 / 10a \times 0.8 \approx 13,030千円$</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】鳥取県農地を守る直接支払交付金等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推進交付金 800千円（対象経費800千円 交付率 県10/10） ・直接支払交付金 71,125千円（対象経費99,743千円 交付率 知事特認地域：県2/3 市1/3 通常地域：県3/4 市1/4） 								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	地産地消推進						予算説明書ページ	87
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 3 農業振興費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
918	911						911	
事業の目的・意図								
地産地消の推進を図るため、市地産地消推進協議会の開催及び定住自立圏にかかる事業、中部発！食のみやこフェスティバルの市負担金の支出を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・市地産地消推進協議会委員報酬 40千円 ・定住自立圏にかかる推進協議会委員報酬 48千円 ・中部発！食のみやこフェスティバル負担金 823千円 								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	特産品生産振興対策事業						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 3 農業振興費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
754	882						882	
事業の目的・意図								
梨・ぶどう・かきを対象とする果樹共済、収入保険への加入を促進することにより、経営の安定と特産品の生産振興を支援する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
果樹共済加入掛金補助金 (梨103戸、ブドウ1戸、柿3戸) ・共済加入農家負担掛金4,033,491円×助成率20%=807千円 【新規】 収入保険掛金補助金(果樹共済相当部分) (収入保険加入見込農家 20戸) ・収入保険掛金370,432円×助成率20%=75千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	農林課		施策		【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する			
事業名	鳥取梨生産振興事業					予算説明書ページ	88	
当初予算額	会計 一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費	
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,928	16,498			14,880			1,618	
事業の目的・意図								
「新甘泉」「秋甘泉」「王秋」をはじめとした梨新品種の生産拡大、高齢化に対応する機械の共同利用、戦略的な出荷による価格安定など攻めの対策を実施することにより、鳥取県梨産業活性化ビジョンの実現を図る。								
事業の概要(積算根拠等)								
鳥取梨生産振興事業費補助金 16,498千円								
「新甘泉」「秋甘泉」特別対策事業 15,518千円 ・生産基盤整備対策：新植・全面改植、苗木、果樹棚、整地等(県2/3) 15,019千円 × 2/3 = 10,013千円 ・生産基盤整備対策：灌水施設、明渠排水等(県1/2) 4,045千円 × 1/2 = 2,022千円 ・育成促進対策：新植・全面改植に伴う管理費(県1/2、市1/2) 2,740千円 × 10/10 = 2,740千円 ・低コスト体制強化：乗用モア(県1/3、市1/6) 1,486千円 × 1/2 = 743千円 元気な鳥取梨産地復興・発展加速化(県2/3) 980千円 ・大苗育苗委託経費 1,470千円 × 2/3 = 980千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】鳥取梨生産振興事業費補助金 14,880千円 「新甘泉」「秋甘泉」特別対策事業 13,900千円 ・生産基盤整備対策(県2/3) 15,019千円 × 2/3 = 10,012千円 ・生産基盤整備対策(県1/2) 4,045千円 × 1/2 = 2,022千円 ・育成促進対策(県1/2) 100千円 × 13.7a = 1,370千円 ・低コスト体制強化(県1/3) 1,486千円 × 1/3 = 496千円 元気な鳥取梨産地復興・発展加速化 980千円								

担当課	農林課		施策		44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める			
事業名	小規模零細地域営農確立促進対策事業					予算説明書ページ	87	
当初予算額	会計 一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費	
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
7,984	6,476					3,855	2,621	
事業の目的・意図								
倉吉水耕栽培施設の保守点検、維持管理、修繕等に係る必要経費及び第2フルーピア高城防除用導水管理設に伴う土地借上料の支出を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
・倉吉水耕栽培施設 修繕料 5,874千円 通信運搬費(電話使用料) 180千円 手数料(浄化槽検査・保守・清掃) 141千円 電気保安業務委託 273千円 ・第2フルーピア高城防除用導水管理設 土地借上料 8千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】・倉吉水耕栽培施設 建物総合損害共済災害共済金 1,000千円 施設等充実協力金 2,255千円 電話使用料 180千円 浄化槽管理料(検査・保守・清掃) 140千円 電気保安管理料 272千円 ・第2フルーピア防除用導水管理設 受益者負担金 8千円								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する			
事業名	就農条件整備事業					予算説明書ページ	88
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11,938	9,262	財源内訳		6,174			3,088
事業の目的・意図							
認定新規就農者等が就農時から5年以内に新たに必要な機械及び施設を自ら整備する事業に対する補助を行うことにより、就農初期の経営基盤整備の負担軽減を図るもの。							
事業の概要(積算根拠等)							
就農条件整備事業費補助金(県:1/3、市:1/6、事業主体:1/2) <ul style="list-style-type: none"> ・事業費 18,524千円×1/2=9,262千円 ・認定新規就農者 5名 							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】就農条件整備事業補助金(1/3) 18,524千円×1/3=6,174千円							

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する			
事業名	就農応援交付金事業					予算説明書ページ	88
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,550	1,800	財源内訳		1,200			600
事業の目的・意図							
認定新規就農者(45歳以上、親族の基盤を引継ぎリスクのない者)に対し、自らの営農計画の実現に向けて経営を開始するにあたり就農初期に対する負担軽減の措置を講じ、その自立を支援するもの。							
事業の概要(積算根拠等)							
就農応援交付金事業費補助金 (就農1年目:月額100千円、就農2年目:月額65千円、就農3年目:月額40千円) <ul style="list-style-type: none"> ・認定新規就農者 継続 3名 新規 1名 合計 4名 1,800千円 							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】就農応援交付金事業補助金(2/3) 1,800千円×2/3=1,200千円							

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する			
事業名	鳥獣被害総合対策事業					予算説明書ページ	87
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 3 農業振興費			
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
33,472	23,213			11,765			11,448
事業の目的・意図							
イノシシ等の有害鳥獣の捕獲とその被害を防ぐための施設の設置を支援するとともに、捕獲奨励金を交付することにより、農林産物等への被害を総合的に防止する。							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【報酬】有害鳥獣被害対策実施隊 438千円</p> <p>【報償金】有害鳥獣捕獲奨励金:8,450千円 ①有害鳥獣捕獲奨励金(県1/2、市1/2) ・イノシシ(猟期外) 10千円×450頭=4,500千円 ・ヌートリア 3千円×150頭=450千円 ・シカ(猟期外) 10千円×90頭=900千円、・シカ(猟期内) 5千円×30頭=150千円 ・アライグマ 10千円×2頭=20千円</p> <p>②有害鳥獣捕獲奨励金(県緊急捕獲10/10) ・シカ(成獣) 7千円×110頭=770千円 ・シカ(幼獣) 1千円×10頭=10千円</p> <p>③有害鳥獣捕獲奨励金(市10/10) ・イノシシ(猟期内・保護区) 10千円×20頭=200千円 ・イノシシ(猟期内・保護区外) 5千円×200頭=1,000千円 ・タヌキ・アナグマ等の中型獣 3千円×150頭=450千円</p> <p>【需用費】消耗品費25千円</p> <p>【委託料】ツキノワグマ遭遇回避総合対策事業 出没時安全対策(薬殺) 180千円×1回</p> <p>【鳥獣被害防止総合対策交付金】(国10/10) ①侵入を防ぐ対策(ワイヤーメッシュL=3,000m) 1,650千円×10/10=1,650千円</p> <p>【鳥獣被害総合対策事業費補助金】(県1/3、市1/3) ①個体数を減らす対策(JA9,000千円+漁協300千円) 9,300千円×2/3=6,200千円 ②侵入を防ぐ対策(電気柵L=23,500m) 9,360千円×2/3=6,240千円 ③捕獲員の育成確保(写真代、診断書代等) 5千円×6人×2/3=20千円</p> <p>【射撃環境改善事業費補助金】(県1/3、市1/3) 射撃練習支援 15千円/人×1人×2/3=10千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【県】</p> <ul style="list-style-type: none"> 鳥取県鳥獣被害総合対策事業費補助金 <ul style="list-style-type: none"> 有害鳥獣捕獲奨励金: 6,020千円×1/2=3,010千円 侵入を防ぐ対策: 9,360千円×1/3=3,120千円 個体数を減らす対策: 9,300千円×1/3=3,100千円、捕獲員の育成確保: 30千円×1/3=10千円 ツキノワグマ遭遇回避総合対策事業費補助金 <ul style="list-style-type: none"> 出没時安全対策: 180千円×1/2=90千円 鳥獣被害防止緊急捕獲等対策交付金(国庫) <ul style="list-style-type: none"> ・シカ(成獣): 7千円×110頭×10/10=770千円 ・シカ(幼獣): 1千円×10頭×10/10=10千円 鳥獣被害防止総合対策交付金(国庫) <ul style="list-style-type: none"> 侵入を防ぐ対策: 1,650千円×10/10=1,650千円 射撃環境改善事業費補助金 <ul style="list-style-type: none"> 射撃練習支援 15千円/人×1人×1/3=5千円 							

担当課	農林課		施策		【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する			
事業名	米価格低下緊急融資利子補助事業					予算説明書ページ	88	
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 3 農業振興費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
73	34						34	
事業の目的・意図								
平成26年産米の市場への供給過剰に伴う米価下落及び国の制度見直しにより交付金が半減し、その影響を受けた稲作農家が経営安定資金を借り入れた場合に、利子負担を軽減することで農家の経営安定と次年度に向けての水田営農の維持を図る。								
事業の概要(積算根拠等)								
平成26年産米価格低下緊急融資利子 (利子助成期間：H27年度～H31年度) ・基準金利：2.05% (利子補給割合：県1/3、市1/3、実施主体1/3) ・貸付金額：27,030千円(21件) ・貸し付け残金：27,030千円－10,452千円＝16,578千円 (償還額) $3,321千円 \times 2.05\% \times 1/3 \times 365/365日 \div 23千円$ $880千円 \times 1.85\% \times 1/3 \times 365/365日 \div 6千円$ $825千円 \times 1.95\% \times 1/3 \times 365/365日 \div 5千円$ 計 34千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課		施策		【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する			
事業名	経営所得安定対策事業					予算説明書ページ	88	
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 3 農業振興費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
6,300	6,300			6,300			0	
事業の目的・意図								
経営所得安定対策制度の円滑な実施を図るため、実施主体である倉吉市農業再生協議会に対し、活動に要する経費を補助する。								
事業の概要(積算根拠等)								
事業実施主体：倉吉市農業再生協議会 直接支払推進事務費 6,300千円(県を通じた国費)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】直接支払推進事業費補助金 6,300千円								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	農業次世代人材投資事業						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 3 農業振興費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
19,500	20,250		20,250				0	
事業の目的・意図								
経営が不安定な就農直後（5年以内）の所得を確保する給付金を交付し、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図ることを目的とする。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>農業次世代人材投資資金 事業名変更（平成29年度～）：（旧）青年就農給付金（経営開始型）</p> <ul style="list-style-type: none"> 前年度からの継続給付者 認定新規就農者 10名 1名×750千円＝750千円 9名×1,500千円＝13,500千円 平成31年度に給付要件を満たす予定の者 認定新規就農予定者 4名 4名×1,500千円＝6,000千円 <p style="text-align: right;">計 20,250千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 農業次世代人材投資事業費補助金（国10/10） 20,250千円								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	農地集積・集約化対策事業						予算説明書ページ	87
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 3 農業振興費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
13,709	13,735			10,450		3,285	0	
事業の目的・意図								
農地の中間的受け皿となる農地中間管理機構による担い手への農地集積と集約化を支援し、農業の競争力強化のために不可欠な農業構造の改革と生産コストの削減を実現することを目的とする。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>農地中間管理事業等業務委託 <u>3,285千円</u> 農地中間管理機構との業務委託を受けて、担い手への農地集積・集約化に必要な業務を行う。</p> <p>機構集積協力金交付事業 <u>10,450千円</u> 担い手への農地集積・集約化に協力する地域や農業者に対し、各種協力金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域集積協力金 <ul style="list-style-type: none"> 2割超5割以下 10千円/10a×0ha＝0千円 5割超8割以下 14千円/10a×5ha＝700千円 8割超 18千円/10a×0ha＝0千円 経営転換協力金 0.5ha以下 300千円/戸×15戸＝4,500千円 経営転換 協力金0.5ha超2ha以下 500千円/戸×10戸＝5,000千円 2ha超 700千円/戸×0戸＝0千円 耕作者集積協力金 5千円/10a×5ha＝250千円 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 農地集積・集約化対策事業（国10/10） 10,450千円								
【その他】 農地中間管理事業等業務委託費（県農業農村担い手育成機構10/10） 3,285千円								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する																
事業名	親元就農促進支援交付金事業						予算説明書ページ	88												
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費													
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源													
2,600	6,100			4,066			2,034													
事業の目的・意図																				
認定農業者等、地域農業の担い手として位置づけられる農業経営体の親族の当該経営体への就農を促進し、農業経営の継続的な発展と地域農業の担い手としての定着を図る。																				
事業の概要(積算根拠等)																				
親元就農促進支援交付金(月額100千円、最大2年間) <ul style="list-style-type: none"> 前年度からの継続給付者 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>100千円×1月×1人=</td> <td>100千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>100千円×12月×1人=</td> <td>1,200千円</td> <td>2名</td> <td>1,300千円</td> </tr> </table> 新規給付者 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>100千円×12月×4人=</td> <td>4,800千円</td> <td>4名</td> <td>4,800千円</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">計 6,100千円</p>									100千円×1月×1人=	100千円			100千円×12月×1人=	1,200千円	2名	1,300千円	100千円×12月×4人=	4,800千円	4名	4,800千円
100千円×1月×1人=	100千円																			
100千円×12月×1人=	1,200千円	2名	1,300千円																	
100千円×12月×4人=	4,800千円	4名	4,800千円																	
主な特定財源(名称、金額等)																				
【県】親元就農促進支援交付金(2/3) 6,100千円×2/3=4,066千円																				

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	人・農地問題解決加速化支援事業						予算説明書ページ	87
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費	
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
140	140			70			70	
事業の目的・意図								
人・農地プランの見直し支援事業 地域の合意に基づき、農地集積を含む地域農業のあり方を記載した人・農地プラン(地域農業マスタープラン)を作成及び見直しをする。								
事業の概要(積算根拠等)								
人・農地プランの見直し支援事業〔国1/2〕 140千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】人・農地問題解決加速化支援事業費補助金 ・人・農地プランの見直し支援事業 70千円(国1/2)								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する			
事業名	鳥取柿ぶどう等生産振興事業					予算説明書ページ	88
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 3 農業振興費			
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
0	216			168			48
事業の目的・意図							
柿「輝太郎」をはじめとした果樹の優良品種の導入および生産基盤の整備、ならびに高齢化に対応する機械の共同利用の取組を支援し、県内果樹産地の再興を図る。							
事業の概要(積算根拠等)							
「輝太郎」特別対策事業 216千円 ・生産基盤整備対策(県1/2) 240千円×1/2=120千円 ・育成促進対策(県1/2・市1/2) 96千円×10/10=96千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】鳥取柿ぶどう等生産振興事業費補助金 168千円 ・生産基盤整備対策(県1/2) 240千円×1/2=120千円 ・育成促進対策(県1/2) 96千円×1/2=48千円							

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する			
事業名	薬用作物等生産振興対策事業					予算説明書ページ	87
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 3 農業振興費			
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,151	1,978			745			1,233
事業の目的・意図							
漢方製剤・生薬の原料となる薬用作物の国内産地を目指し、地域の条件にあった栽培技術等の最適化を図るため、実証ほを設置し、耕作放棄地の活用や中山間地域の活性化に繋げる。昨年度に引き続き、倉吉市薬用作物栽培研究会の支援を実施する。							
事業の概要(積算根拠等)							
薬用作物栽培検討会の開催に係る経費及び製薬会社との調整や薬用作物の栽培技術の研修に係る経費 ・費用弁償 175千円 ・研修旅費 312千円 計 487千円 倉吉市薬用作物栽培研究会が行う薬用作物の実証ほ場設置に要する経費及び必要とされる技術の研修、成果物の検査等に要する経費を助成 倉吉市薬用作物等生産振興事業費補助金(県1/2,市1/2) ・技術研修のための旅費、資材購入費、生産物の分析検査手数料、作業労賃など 1,491千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】園芸産地活力増進事業費補助金(県1/2) 745千円							

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	園芸産地活力増進事業						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 3 農業振興費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,100	750			500			250	
事業の目的・意図								
地域の特色を活かした特産物を育成する試験的な取組等を支援することにより、鳥取県農業の強みの一つである野菜や花き等の園芸品目の振興を図る。								
事業の概要(積算根拠等)								
園芸産地活力増進事業費補助金 750千円 ■中山間地域等特産物育成タイプ(県:1/3、市1/6) ・アシストスーツの導入 $1,500千円 \times 1/2 = 750千円$								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】園芸産地活力増進事業補助金 500千円 中山間地域等特産物育成タイプ(県1/3) $1,500千円 \times 1/3 = 500千円$								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	定年帰農者等支援事業						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 3 農業振興費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
300	900						900	
事業の目的・意図								
これまで手伝い程度の農業従事者で定年、早期退職等を迎えた人(定年帰農者等)のうち、本格的に農業を始めようとする意思のある者を新たな担い手としてとらえ、農業技術習得や就農初期にかかる経費の負担軽減を図る。								
事業の概要(積算根拠等)								
定年帰農者等支援事業費補助金 ・300千円(上限)×3人(申請予定者) 900千円 (市町村創生交付金調整交付対象)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課		施策		【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する			
事業名	雪害農業施設等復旧支援資金利子補助						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 3 農業振興費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
19	17			8			9	
事業の目的・意図								
平成28年8月から9月の台風、10月21日に発生した鳥取県中部地震による被害を受けた果樹農家が経営安定資金を借り入れた場合に、利子負担を軽減することで、農家の経営安定と次年度に向けた生産意欲の高揚を図る。								
事業の概要(積算根拠等)								
平成29年雪害農業施設等復旧支援資金利子補助金(県1/2、市1/2) (債務負担行為期間:H31~35年度) ・利子助成 H29~35年度(6年間) ・貸付残高 5,944千円 ・基準金利 年0.3% ・利子補給額 16,869円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】雪害農業施設等復旧支援資金利子補助金 16,869円×1/2≒8千円								

担当課	農林課		施策		【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する			
事業名	園芸産地継承システムづくり支援事業						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 3 農業振興費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
0	3,200			1,600			1,600	
事業の目的・意図								
優良園の維持管理や継承者の育成確保などを支援することで、園芸産地を継承する体制づくりを進める。								
事業の概要(積算根拠等)								
園芸産地継承システムづくり支援事業費補助金(県1/2、市1/2) 事業主体: J A鳥取中央倉吉梨生産部(①②) 及び 倉吉西瓜生産部(②) ①継承候補優良園の年間維持管理費 2,800千円 4,000千円/ha × 管理面積0.7ha ②継承者募集経費、先進地調査費 400千円 200千円/団体 × 2団体								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】園芸産地継承システムづくり支援事業費補助金(県1/2) 1,600千円								

担当課	農林課		施策	【戦略】1 農林水産業を起点とした6次産業（倉吉ブランド）を確立する				
事業名	【新規】もうかる6次化・農商工連携支援事業						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
0	14,000				10,500			3,500
事業の目的・意図								
自ら生産、加工・製造、流通・販売を行う6次産業化に取り組む農業者を支援する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【新規】もうかる6次化・農商工連携支援事業費補助金 14,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6次産業型 補助率2/3（県：1/2、市1/6） ・事業主体 農業者 ・加工品直売施設整備 21,000千円×2/3 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】もうかる6次化・農商工連携支援事業費補助金 10,500千円								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	畜産経営改善						予算説明書ページ	90
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 畜産業費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
244	243							243
事業の目的・意図								
畜産に関する生産振興及び経営技術の指導、情報提供等普及啓発活動の支援を行うとともに、畜産物の消費及び流通の促進等を行うことにより、倉吉市の畜産振興に寄与する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>○報償金 家畜の繁殖と飼養管理技術の改善を促し、畜産農家の生産意欲の向上を図るために開催される各共進会の出品者に対し、1頭当たり5千円を支払う。 【中部畜産共進会、中部酪農祭、鳥取県畜産共進会各出品報償金】 ・出品牛42頭×5千円/頭＝210千円</p> <p>○県畜産推進機構負担金 ・鳥取県畜産推進機構負担金（均等割20%、戸数割40%、頭羽数割40%で算出）33千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	畜産振興対策事業					予算説明書ページ	90	
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 畜産業費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,015	1,900							1,900
事業の目的・意図								
本市の畜産振興及び畜産農家の経営の維持・発展を図るため、繁殖等に係る費用について助成を行う。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>○肉用牛繁殖空胎防除対策事業費補助金 150千円 母牛の空胎期間短縮のための妊娠鑑定を行う費用を助成する。 ・2,000円×300頭×1/4=150千円</p> <p>○優良乳用牛造成支援事業費補助金 995千円 乳用牛改良のための、高品質精液等の導入費用を助成する。 ・性判別精液導入：4,500円×200本×1/2=450千円 ・高品質精液利用：5,000円×68本×1/2=170千円 ・和牛ET技術利用：15,000円×50本×1/2=375千円</p> <p>○肉用牛肥育経営安定対策事業費補助金 277千円 肉用牛枝肉価格低落等による所得低下時に補填金を支出する基金に積み立てしている額の、生産者負担分10%を補助する。 ・肉用種：5,000円×10%×120頭=60千円 ・交雑種：13,000円×10%×150頭=195千円 ・乳用種：11,000円×10%×20頭=22千円</p> <p>○養豚経営安定対策事業費補助金 257千円 肉豚価格低落等による所得低下時に補填金を支出する基金に積み立てしている額の、生産者負担分10%を補助する。 ・467円×10%×5,500頭=257千円</p> <p>○養豚疾病予防対策事業費補助金 221千円 従来ワクチンから新ワクチンへの切替を推進するにあたり、その価格上昇が推進の弊害となるため、差額の一部を助成する。 ・価格差8,500円/本×78本×1/3=221千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課		施策		【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する			
事業名	優良雌子牛購入資金貸付					予算説明書ページ	90	
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 4 畜産業費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,420	1,815						1,815	
事業の目的・意図								
<p>繁殖農家に対して優良繁殖用雌子牛の購入資金を貸付することにより、繁殖雌牛の能力向上を図り、経済性の高い畜種の生産確保と改良増殖の促進を図る。</p> <p>【貸付条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸付利息：無利子 ・貸付期間：5年以内 								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>○貸付審査会審査報償金 貸付申込時の審査会に出席を依頼するJA和牛生産部支部長に対し、1回あたり5,000円を支払う。 ・5千円×1人×3回=15千円</p> <p>○優良雌子牛購入資金貸付金 貸付金額：600,000円/頭（1農家3頭まで） ・600千円×3頭=1,800千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	農林課		施策		【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する			
事業名	鳥取和牛振興総合対策事業					予算説明書ページ	90	
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 4 畜産業費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
24,000	18,000			12,000		6,000	0	
事業の目的・意図								
<p>高能力種雄牛の誕生を機に和牛増頭の気運は盛り上がっているが、最近の和子牛価格は高騰を続けており、増頭に対する投資を阻害している状況であるため、増頭にかかる経費を支援し、農家の育成強化を図るもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>○担い手の増頭に対する支援 補助率1/2（県1/3、市1/6）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容 10戸：30頭×1,200千円/頭=36,000千円 ・補助金 36,000千円×1/2=18,000千円 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】鳥取和牛振興総合対策事業費補助金（担い手の増頭に対する支援） 36,000千円×1/3=12,000千円 【その他】地域産業振興基金繰入金 6,000千円（地域産業振興基金）</p>								

担当課	農林課		施策		【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する			
事業名	畜産・酪農収益力強化特別対策事業					予算説明書ページ	90	
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 畜産業費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
0	38,895				38,895			0
事業の目的・意図								
畜産・酪農の収益力の強化を集中的に進めるため、畜産クラスター計画に位置づけられた中心的な経営体が行う収益力強化や畜産環境問題への対応に必要な施設整備等を支援するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
畜産クラスター施設整備事業 牛舎整備 補助率1/2 ・事業主体 鳥取県中西部地域畜産クラスター協議会 ・総事業費 77,790千円 内訳 牛舎整備 74,623千円 設計監理 3,167千円 ・補助金 77,790千円×1/2=38,895千円(全額国庫)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】畜産クラスター施設整備事業費補助金 38,895千円								

担当課	農林課		施策		【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える			
事業名	土地改良					予算説明書ページ	90	
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	5 農地費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
145,102	113,449				31,493	55,200	6,282	20,474
事業の目的・意図								
農地の保全及び農業経営の発展のために、農業用施設の適正な維持管理を図るもの。 ・農業用施設等の補修整備を行う団体(自治公民館、改良区等)を対象に、これに要する資材の支給及び建設機械等の借上げを実施。 ・土地改良事業費補助金交付(債務負担行為) ・県営事業負担金								
事業の概要(積算根拠等)								
・農業用施設補修用機械借上 3,900千円 ・農業用施設補修用資材支給 3,900千円 ・県営事業負担金 61,540千円 ・土地改良施設維持管理適正化事業補助金 366千円 ・委託料 5,000千円 ・整備工事 35,707千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】しっかり守る農林基盤交付金 3,900千円 農林基盤整備促進事業費補助金 5,908千円 団体営農業水利施設保全合理化事業費補助金 2,925千円 農地耕作条件改善事業費補助金 8,375千円 農業用施設等防災減災事業費補助金 10,385千円 【地方債】土地改良事業債 55,200千円 【その他】受益者分担金 6,282千円								

担当課	農林課		施策		【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する			
事業名	農業農村整備事業						予算説明書ページ	91
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 5 農地費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
21,000	21,000			8,620		4,200	8,180	
事業の目的・意図								
老朽化した農業用施設の改修整備を行い、農業経営の安定化と維持管理の軽減を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・測量設計 3,000千円 ・整備工事 18,000千円 								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 しっかり守る農林基盤交付金 補助率40%及び50% 8,620千円 【その他】 受益者分担金 負担率20% 4,200千円								

担当課	農林課		施策		35 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する			
事業名	環境保全型農業直接支援対策事業						予算説明書ページ	91
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 5 農地費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
5,390	5,105			3,903			1,202	
事業の目的・意図								
環境にやさしい営農活動に取り組む農業者に対し化学肥料・化学合成農薬の使用を県慣行基準の5割以上低減を条件に取組内容・面積に応じた交付金を交付する。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・推進事業費(事務費) 300千円 ・環境保全型農業直接支援対策交付金 $5,560a \times 8,000円 / 10a + 810a \times 4,400円 / 10a = 4,805千円$ 【支援単価】 カバークロップ、堆肥の施用、有機農業等8,000円/10a 堆肥4,400円/10a 								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 環境保全型農業直接支援対策交付金 ・推進交付金 300千円(対象経費300千円 交付率 県10/10) ・直接支払交付金 3,603千円(対象経費4,804千円 交付率 県3/4 市1/4)								

担当課	農林課		施策		27 自然・居住・産業がバランスよく調和した土地利用を進める			
事業名	多面的機能支払交付金事業					予算説明書ページ	90	
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農地費	目 5 農地費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
131,614	135,929			102,183			33,746	
事業の目的・意図								
<p>地域の手で農地、農業用水路や地域環境を守る取り組みについて支援するもの。</p> <p>【農地維持支払】 水路の草刈、泥上、農道の砂利補修など「農地、水路等の資源の管理」を支援</p> <p>【資源向上活動(共同活動)】 農村地域の環境保全に関する活動を支援</p> <p>【資源向上活動(長寿命化)】 老朽化が進む農業用排水路等の長寿命化のための補修、更新を支援</p> <p>【資源向上支払(広域組織化支援)】 複数の集落又は活動組織の広域化を支援</p> <p>【農地法面管理省力化支援】 センチピードグラス(ムカデ芝)による法面管理省力化を支援</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>・推進事業 1,007千円</p> <p>・多面的機能支払交付金 134,922千円 (国1/2、県1/4、市1/4、ただし、農地法面管理省力化支援については県1/2、市1/2) 協定対象農用地の面積に応じて交付金を交付 (内訳)</p> <p>【農地維持支払】 田168,094a×3,000円/10a+畑39,557a×2,000円/10a+草地2,455a×250円/10a=58,401千円</p> <p>【資源向上支払(共同活動)】 継続6/6単価 田31,308a×1,800円/10a+畑2,821a×1,080円/10a=5,940千円 継続5/6単価 田73,451a×1,500円/10a+畑34,152a×900円/10a+草地2,455a×150円/10a=14,129千円 新規5/6単価 田2,154a×2,000円/10a+畑200a×1,200円/10a=455千円</p> <p>【資源向上支払(長寿命化)】 6/6単価 田89,305a×4,400円/10a+畑35,184a×2,000円/10a+草地2,455a×400円/10a=46,429千円 5/6単価 田24,372a×3,666円/10a+畑1,219a×1,666円/10a=9,138千円</p> <p>【資源向上支払(広域組織化支援)】 400,000円/組織×1組織=400千円</p> <p>【農地法面管理省力化支援】 10,000円/組織×3組織=30千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】 多面的機能支払推進交付金 1,000千円 多面的機能支払交付金 101,183千円</p>								

担当課	農林課		施策		44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める			
事業名	農道維持管理					予算説明書ページ	92	
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 6 農道整備事業費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
38,934	39,051			1,500			37,551	
事業の目的・意図								
<p>市管理農道を常に良好な状態に管理し、農道としての機能を十分に発揮するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>・農道修繕(市管理農道) 2,216千円</p> <p>・農道維持管理委託(一般農道、広域農道等) 33,317千円</p> <p>・整備工事(県交付金対象) 2,500千円</p> <p>・工事材料費(県交付金対象) 500千円</p> <p>・農道台帳管理費負担金 518千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】 しっかり守る農林基盤交付金 補助率50% 1,500千円</p>								

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる			
事業名	林業行政対策					予算説明書ページ	93
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 2 林業費	目 1 林業総務費			
前年度	本年度 (千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
115	115						115
事業の目的・意図							
林業の振興を図ることを目的とし、団体運営事業費を負担するもの。							
事業の概要 (積算根拠 等)							
○負担金 ・ 広域基幹林道円谷広瀬線緑を守り育てる会負担金 45千円 ・ 県緑化推進委員会負担金 70千円							
主な特定財源 (名称、金額 等)							

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる			
事業名	林業経営改善					予算説明書ページ	93
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 2 林業費	目 2 林業振興費			
前年度	本年度 (千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
395	403						403
事業の目的・意図							
緑地休養施設等の維持管理を行い、人と森林のふれあいの促進を図ることを目的とし、各施設の維持管理、団体運営事業費の負担を行う。							
事業の概要 (積算根拠 等)							
【需用費】 ・ 消耗品費 25千円 ・ 修繕料 50千円 【役務費】 ・ 市行造林国営保険 161千円 【委託料】 ・ 高城山休養施設 25千円 ・ 四王寺山山村広場 70千円 【負担金】 ・ 県治山林道協会負担金 62千円 ・ 天神川流域林業活性化センター負担金 10千円							
主な特定財源 (名称、金額 等)							

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる			
事業名	林道維持管理					予算説明書ページ	93
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 2 林業費	目 2 林業振興費			
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
12,378	15,756			6,140			9,616
事業の目的・意図							
市管理林道を常に良好な状態に管理し、林道としての機能を十分に発揮するもの。							
事業の概要(積算根拠等)							
林道維持管理作業員の雇用(139人役) 1,015千円 消耗品・燃料費 20千円 修繕料(県交付金対象) 1,000千円 林道除草業務損害総合保険料(109人役) 165千円 清掃等委託料 2,711千円 【新規】橋梁点検調査委託料 3,144千円 機械借上料(県交付金対象) 1,201千円 維持補修工事(県交付金対象) 5,500千円 工事材料費(県交付金対象) 1,000千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】しっかり守る農林基盤交付金(県1/2) 4,000千円 林道点検診断・保全整備事業費補助金(国1/2) 1,004千円 林業・木材産業成長産業化促進対策事業費補助金(国10/10) 1,136千円							

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる			
事業名	森林基幹道整備					予算説明書ページ	94
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 2 林業費	目 2 林業振興費			
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
12,197	11,852				10,600		1,252
事業の目的・意図							
森林整備の基礎となる骨格的な林道を開設し、民有林の合理的な管理経営及び公益的機能の維持増進を図るとともに地域振興に寄与し山村及び林業の活性化の促進を図るもの。							
事業の概要(積算根拠等)							
林業専用道整備事業費負担金 富海福山線 全体計画L=10.2km(富海工区:道路工700m/福山工区:道路工393m、法面工:307m) ・事業費 130,000千円×21.3%×42.8%≒11,852千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【地方債】林道整備事業債(充当率90%) 負担金 11,852千円×90%≒10,600千円							

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	森林整備担い手育成対策						予算説明書ページ	94
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 2 林業費	目 2 林業振興費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
705	170			85			85	
事業の目的・意図								
森林整備の担い手である林業労働者を育成・確保するため、林業労働者の技術向上、労働条件の改善を図る。林業労働者の社会保険料に係る事業主負担分の1/2を補助。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>森林整備担い手育成対策事業費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成対象労働者 鳥取県中部森林組合(1名分) ・事業主負担社会保険料 計 340千円×1/2(県1/4、市1/4) = 170千円 								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 森林整備担い手育成対策事業費補助金 340千円 × 1/4 = 85千円								

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	林業労働者福祉向上推進						予算説明書ページ	94
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 2 林業費	目 2 林業振興費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
680	548						548	
事業の目的・意図								
林業労働者の年金への加入を促進するとともに年末一時金を完全支給することにより、生活の安定と福祉の向上を推進し、林業労働者の安定的確保を図る。公益財団法人鳥取県森林担い手育成財団の取り扱う共済年金および年末一時金の支給に要する経費の4/10を県内市町村が共同して補助。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・事業費 15,439千円 ・負担割合 県4/10、関係市町村4/10、林業団体2/10 →関係市町村のうち、倉吉市の負担割合8.8594%(林業就労促進基金への拠出金額割合) ・補助金 15,439千円×4/10×8.8594% = 548千円 								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	造林						予算説明書ページ	94
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 2 林業費	目 2 林業振興費				
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
7,409	9,259	財源内訳		9,134			125	
事業の目的・意図								
<ul style="list-style-type: none"> 松林保護樹林帯造成事業 森林病害虫等の被害のまん延防止及び森林の保全を行う。(マツから他種への樹種転換事業費の9%を補助) 竹林整備事業：森林環境保全税(県税)を財源とする事業 森林が持つ公益的機能を持続的に発揮させるため、荒廃竹林の整備推進及び事業後の適正管理を行うもの。 (荒廃した竹林をタケノコ、竹材生産林、景観竹林として整備する費用の8/10を助成) 								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>松林保護樹林帯造成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業主体：鳥取県中部森林組合 事業量：1.0ha(河来見ほか) 補助金：1.0ha×1,378千円/ha×9%≒125千円 <p>竹林整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業主体：森林所有者、森林組合、NPO等 8団体 事業量：計3.61ha(富海ほか7か所) 事業費：抜き刈り、集積事業 11,130千円 搬出事業 230千円 補助金：(11,130千円×8/10) + (230千円×10/10) ≒9,134千円 								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】森林環境保全税関連事業費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> 竹林整備事業費 (11,130千円×8/10) + (230千円×10/10) ≒9,134千円 								

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	森林病害虫等防除						予算説明書ページ	93
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 2 林業費	目 2 林業振興費				
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
12,981	16,029	財源内訳		15,250			779	
事業の目的・意図								
<p>森林の保全を図るため、松くい虫、カシノナガキクイムシ等の森林病害虫を早期き且つ徹底的に駆除し、まん延防止を徹底するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> 松くい虫防除事業(県1/2、市1/2) 300千円 事業量 15m³ ナラ枯れ防除事業(国1/2、県1/2) 10,200千円 事業量 1,700本 枯松伐採促進事業(市町村創生交付金対象) 245千円 伐採経費の合計から5,000円を控除した額の3/10を補助 【新規】ナラ枯れ被害林等若返り対策事業(県10/10) 4,900千円 事業量 24.5ha 事務費(消耗品、燃料等) 384千円 								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】松くい虫等防除事業費補助金 10,350千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 松くい虫防除 事業費 300千円×補助率 1/2= 150千円 ナラ枯れ防除 事業費10,200千円×補助率10/10=10,200千円 ナラ枯れ被害林等若返り対策事業費補助金 4,900千円 								

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる			
事業名	緊急間伐					予算説明書ページ	94
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 2 林業費	目 2 林業振興費			
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,000	3,000						3,000
事業の目的・意図							
間伐の遅れによる森林の公益的機能の低下を防ぐため、公益的機能の高い森林の計画的かつ一体的な間伐の推進を図るもの。							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>緊急間伐事業費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3,000m³×1,000円/m³=3,000千円 事業主体：鳥取県中部森林組合 間伐事業量：75ha 施業予定地：関金町堀、今西ほか 							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる			
事業名	単県斜面崩壊復旧事業					予算説明書ページ	94
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 2 林業費	目 2 林業振興費			
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
0	38,000			15,200	15,200	7,600	0
事業の目的・意図							
平成30年9月29～30日の台風24号により被災した住宅裏の急傾斜地等について、修繕・補強工事を行う。							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>単県斜面崩壊復旧工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 施行予定箇所：倉吉市桜ほか7箇所 事業費：38,000千円(総額) 負担割合：県4/10、市4/10、受益者2/10 							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【県】鳥取県単県斜面崩壊復旧事業補助金 15,200千円</p> <p>【地方債】自然災害防止事業債 15,200千円</p> <p>【その他】受益者分担金 7,600千円</p>							

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	きのこ王国鳥取推進事業						予算説明書ページ	94
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 2 林業費	目 2 林業振興費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
500	500						500	
事業の目的・意図								
本市全体の椎茸生産量を拡大し、本市の椎茸ブランドが確立されるように市内の椎茸生産者を対象に、椎茸原木購入等を支援し椎茸生産の促進を図る。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>椎茸原木等購入支援事業費補助金 自伐・立木購入予定本数：20,000本 × 25円 = 500千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	林地台帳整備事業						予算説明書ページ	93
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 2 林業費	目 2 林業振興費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
9,623	165						165	
事業の目的・意図								
森林の情報の修正・更新を適切に行う事により所有者情報の精度を向上させ、また、森林の所有者に関する情報をワンストップで入手できることにより施業集約化が促進され、間伐等の推進や雇用創出等が期待できるなど円滑な森林整備の促進を図る。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>・森林クラウドシステム使用料 165千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	市行造林						予算説明書ページ	94
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 2 林業費	目 3 市行造林事業費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
4,500	4,500				4,500		0	
事業の目的・意図								
昭和48年度より植林を始め、造林思想の啓発普及を図り、あわせて森林資源の造成を期することを目的とし保育するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
保育業務(直営) 716千円 ・社会保険料 41千円 ・労務賃金 675千円 保育業務(委託) 3,748千円 ・事業量 除伐5.0ha、間伐5.0ha、枝打5.0ha 事務費(消耗品、燃料等) 36千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【地方債】市行造林事業債(充当率100%) 4,500千円								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	漁業研修事業						予算説明書ページ	95
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 3 水産業費	目 1 水産業振興費				
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
4,664	5,794			5,205			589	
事業の目的・意図								
ギンザケ稚魚の養殖を行う漁業者が新規就業希望者を新たに雇用し、漁労研修を実施することにより、漁労者の円滑な確保及び雇用機会の創出を図る。								
事業の概要(積算根拠等)								
雇用に係る研修手当、通勤手当、研修用具費、指導経費(健康保険料、厚生年金保険料、雇用保険料)等を助成 ・雇用期間 H31.4.1~H31.7.31 (H30から継続) 1名 H31.4.1~H32.3.31 (新規) 2名 H31.8.1~H32.3.31 (新規) 1名 5,794千円 ・負担区分 指導経費 市1/2、事業主体1/2 研修手当 県2/3 事業主1/3 その他の経費 県10/10								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】漁業研修事業費補助金 5,205千円								

担当課	農林課		施策	36 災害に強いまちをつくる			
事業名	現年度補助災害復旧					予算説明書ページ	137
当初予算額	会計 一般	款 11 災害復旧費	項 1 農林水産業施設災害復旧費	目 1 農林水産業施設補助災害復旧費			
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
30,000	30,000			17,700	11,000	1,230	70
事業の目的・意図							
被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資するもの。							
事業の概要(積算根拠等)							
<ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧工事費 <ul style="list-style-type: none"> 農地 12,000千円 農業用施設 18,000千円 							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】農地及び農業用施設災害復旧事業補助金 農地 12,000千円×50%=6,000千円 農業用施設 18,000千円×65%=11,700千円 合計17,700千円 【地方債】補助災害復旧事業債 農地 (事業費12,000千円-補助金6,000千円)×90%=5,400千円 農業用施設 (事業費18,000千円-補助金11,700千円)×90%=5,600千円 合計11,000千円 【その他】受益者分担金 農地 12,000千円×5%=600千円 農業用施設 18,000千円×3.5%=630千円 合計1,230千円							

担当課	農林課		施策	36 災害に強いまちをつくる			
事業名	現年単独災害復旧					予算説明書ページ	137
当初予算額	会計 一般	款 11 災害復旧費	項 1 農林水産業施設災害復旧費	目 2 農林水産業施設単独災害復旧費			
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10,000	10,000				4,500	2,950	2,550
事業の目的・意図							
被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資するもの。							
事業の概要(積算根拠等)							
<ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧工事費 <ul style="list-style-type: none"> 農地 1,000千円 農業用施設 7,000千円 ・測量設計委託料 2,000千円 							
主な特定財源(名称、金額等)							
【地方債】単独災害復旧事業債 農業用施設 7,000千円×65%=4,500千円 【その他】受益者分担金 農地 1,000千円×50%=500千円 農業用施設 7,000千円×35%=2,450千円 合計2,950千円							

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	3	1	7	2	人権政策課	人権文化センター運営	1	13,957	3,990
〃	〃	3	1	7	7	人権政策課	やまびこ人権文化センター運営	1	10,391	1,906
〃	〃	3	1	7	8	人権政策課	さわやか人権文化センター運営	2	9,691	4,431
〃	〃	3	1	7	9	人権政策課	はばたき人権文化センター運営	2	10,075	3,486
〃	〃	3	1	7	10	人権政策課	あたごふれあい人権文化センター運営	3	10,018	2,544
〃	〃	3	1	8	1	人権政策課	同和対策	3	1,739	1,739
〃	〃	3	1	8	3	人権政策課	男女共同参画の推進	4	624	624
〃	〃	3	1	8	4	人権政策課	部落解放研究倉吉市集会・文化祭	4	670	670
〃	〃	3	1	8	6	人権政策課	人権啓発推進	5	6,721	6,012
							合計		63,886	25,402

担当課	人権政策課			施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める			
事業名	人権文化センター運営						予算説明書ページ	65
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
15,266	13,957				9,925		42	3,990
事業の目的・意図								
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざす拠点施設として、全市民を対象とした人権啓発・広報活動及び生活上の各種相談事業を推進する。地域住民の自主活動の育成と交流促進を図る。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発並びに調査研究等の資料の収集及び広報に関すること ・生活・人権相談に関すること ・人権に関する市民及び同和地区住民の自主活動の促進及び学習機会の提供 ・生活相談、生活改善に向けた生活実態の把握及び支援 								
【主な歳出】								
1節	報酬(非常勤職員報酬 3名等)					6,282千円		
4節	共済費(社会保険料)					1,021千円		
8節	報償費(各種教室、講座等講師謝金)					515千円		
9節	旅費(人権啓発研究集会等派遣旅費)					234千円		
11節	需用費(消耗品・光熱水費・修繕料等)					3,114千円		
12節	役務費(通信運搬費、清掃・冷暖房機保守管理手数料等)					941千円		
14節	使用料及び賃借料(バス・公用車借上料、印刷機借上料等)					729千円		
18節	備品購入費(パソコン・啓発学習ビデオ・DVD他)					258千円		
19節	負担金補助及び交付金(鳥取県人権文化センター運営費負担金等)					854千円		
27節	公課費(自動車重量税)					9千円		
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】隣保館運営費等補助金(国費2/4+県費1/4)補助率=3/4								
(1)隣保館運営事業 12,675千円×3/4= 9,506千円								
(2)地域交流促進事業 558千円×3/4= 419千円								

担当課	人権政策課			施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める			
事業名	やまびこ人権文化センター運営						予算説明書ページ	65
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10,553	10,391				7,690		795	1,906
事業の目的・意図								
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、地域の実態把握に努め、地域福祉の充実(福祉・文化・生活の向上)に資するとともに生活・人権相談事業を推進する。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発並びに調査研究等の資料の収集及び広報に関すること ・生活・人権相談に関すること ・人権に関する市民及び同和地区住民の自主活動の促進及び学習機会の提供 ・生活相談、生活改善に向けた生活実態の把握及び支援 								
【主な歳出】								
1節	報酬(非常勤職員報酬 3名)					6,380千円		
4節	共済費(社会保険料)					1,045千円		
8節	報償費(各種教室、講座等講師謝金)					186千円		
9節	旅費(管内旅費)					12千円		
11節	需用費(消耗品・光熱水費・修繕料等)					1,974千円		
12節	役務費(通信運搬費、清掃・空調機定期点検手数料等)					240千円		
14節	使用料及び賃借料(バス・公用車借上料、パフォーマンスチャージ料等)					305千円		
18節	備品購入費(ハンズフリー拡声器・パソコン)					179千円		
19節	負担金補助及び交付金(鳥取県隣保館連絡協議会負担金)					70千円		
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】隣保館運営費等補助金(国費2/4+県費1/4)補助率=3/4								
(1)隣保館運営事業 10,028千円×3/4= 7,521千円								
(2)地域交流促進事業 225千円×3/4= 169千円								

担当課	人権政策課		施策		15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める			
事業名	さわやか人権文化センター運営					予算説明書ページ	65	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,679	9,691		財源内訳		5,260			4,431
事業の目的・意図								
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、地域の実態把握に努め、地域福祉の充実(福祉・文化・生活の向上)に資するとともに生活・人権相談事業を推進する。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発並びに調査研究等の資料の収集及び広報に関すること ・生活・人権相談に関すること ・人権に関する市民及び同和地区住民の自主的活動の促進及び学習機会の提供 ・生活相談、生活改善に向けた生活実態の把握及び支援 								
【主な歳出】								
1節	報酬(非常勤職員報酬 3名)						6,344千円	
4節	共済費(社会保険料)						1,039千円	
8節	報償費(各種教室、講座等講師謝金)						206千円	
9節	旅費(管内旅費)						12千円	
11節	需用費(消耗品・光熱水費・修繕料等)						1,047千円	
12節	役務費(通信運搬費、清掃・空調機定期点検手数料等)						240千円	
14節	使用料及び賃借料(バス・公用車借上料、印刷機借上料等)						532千円	
18節	備品購入費(パソコン等)						201千円	
19節	負担金補助及び交付金(鳥取県隣保館連絡協議会負担金)						70千円	
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】隣保館運営費等補助金(国費2/4+県費1/4)補助率=3/4								
(1)隣保館運営事業 6,543千円×3/4= 4,907千円								
(2)地域交流促進事業 471千円×3/4= 353千円								

担当課	人権政策課		施策		15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める			
事業名	はばたき人権文化センター運営					予算説明書ページ	65	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,683	10,075		財源内訳		6,585		4	3,486
事業の目的・意図								
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、地域の実態把握に努め、地域福祉の充実(福祉・文化・生活の向上)に資するとともに生活・人権相談事業を推進する。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発並びに調査研究等の資料の収集及び広報に関すること ・生活・人権相談に関すること ・人権に関する市民及び同和地区住民の自主的活動の促進及び学習機会の提供 ・生活相談、生活改善に向けた生活実態の把握及び支援 								
【主な歳出】								
1節	報酬(非常勤職員報酬 4名)						7,082千円	
4節	共済費(社会保険料)						1,026千円	
8節	報償費(各種教室、講座等講師謝金)						100千円	
9節	旅費(管内旅費等)						12千円	
11節	需用費(消耗品・光熱水費・修繕料等)						651千円	
12節	役務費(通信運搬費、清掃・植木剪定整枝消毒手数料等)						305千円	
14節	使用料及び賃借料(バス・公用車借上料、印刷機借上料等)						671千円	
18節	備品購入費(パソコン)						158千円	
19節	負担金補助及び交付金(鳥取県隣保館連絡協議会負担金)						70千円	
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】隣保館運営費等補助金(国費2/4+県費1/4)補助率=3/4								
(1)隣保館運営事業 8,530千円×3/4= 6,398千円								
(2)地域交流促進事業 250千円×3/4= 187千円								

担当課	人権政策課		施策		15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める				
事業名	あたごふれあい人権文化センター運営						予算説明書ページ	65	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費	
前年度	本年度(千円)		左の		国	県	地方債	その他	一般財源
10,154	10,018		財源内訳			7,351		123	2,544
事業の目的・意図									
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、地域の実態把握に努め、地域福祉の充実(福祉・文化・生活の向上)に資するとともに生活・人権相談事業を推進する。									
事業の概要(積算根拠等)									
<ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発並びに調査研究等の資料の収集及び広報に関すること ・生活・人権相談に関すること ・人権に関する市民及び同和地区住民の自主的活動の促進及び学習機会の提供 ・生活相談、生活改善に向けた生活実態の把握及び支援 									
【主な歳出】									
1節	報酬(非常勤職員報酬 3名)					6,716千円			
4節	共済費(社会保険料)					1,100千円			
8節	報償費(各種教室、講座等講師謝金)					198千円			
9節	旅費(管内旅費)					12千円			
11節	需用費(消耗品・光熱水費・修繕料等)					960千円			
12節	役務費(通信運搬費、清掃・冷暖房機保守管理手数料等)					316千円			
14節	使用料及び賃借料(バス・公用車借上料、印刷機借上料等)					488千円			
18節	備品購入費(パソコン)					158千円			
19節	負担金補助及び交付金(鳥取県隣保館連絡協議会負担金)					70千円			
主な特定財源(名称、金額等)									
【県】隣保館運営費等補助金(国費2/4+県費1/4)補助率=3/4									
(1)隣保館運営事業 9,610千円×3/4= 7,207千円									
(2)地域交流促進事業 192千円×3/4= 144千円									

担当課	人権政策課		施策		15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める				
事業名	同和対策						予算説明書ページ	66	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	8 人権啓発費	
前年度	本年度(千円)		左の		国	県	地方債	その他	一般財源
2,044	1,739		財源内訳						1,739
事業の目的・意図									
「第5次あらゆる差別をなくする総合計画」の人権尊重のまちづくりの基本目標である「お互いを認め、尊重し合える人権文化のまち」づくりの実現に向けた、人権施策の推進を図る。									
<ul style="list-style-type: none"> ・あらゆる差別をなくする審議会(学識経験者・各種団体代表者16名で構成)を開催し、「あらゆる差別をなくする総合計画」の進捗状況等に基づき人権施策について協議し、今後の効果的な人権施策の推進について審議する。 ・同和問題の早期解決を期するため活動をしている倉吉市同和対策推進協議会に対し、その活動を支援するため補助金を交付する。 ・同和問題の早期解決をめざし、市民啓発・研修等の事業を実施している部落解放同盟鳥取県連合会倉吉市協議会に対しその活動支援をするため補助金を交付する。 ・特定新規学卒者就職支度金を支給する。 									
事業の概要(積算根拠等)									
1節	報酬(あらゆる差別をなくする審議会委員報酬)					140千円			
8節	報償費(あらゆる差別をなくする審議会委員報償金)					20千円			
11節	需用費(事務用消耗品等)					24千円			
19節	負担金補助及び交付金					1,255千円			
(部落解放同盟鳥取県連合会倉吉市協議会補助金、倉吉市同和対策推進協議会補助金)									
20節	扶助費(特定新規学卒者就職支度金)					@25,000円×12人= 300千円			
主な特定財源(名称、金額等)									

担当課	人権政策課		施策	【戦略】16 女性が地域や職場で活躍できる環境づくりを進める				
事業名	男女共同参画の推進						予算説明書ページ	66
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	8 人権啓発費	
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
639	624		財源内訳					624
事業の目的・意図								
第5次くらし男女共同参画プランに基づき、男女がともに支え合い、その個性と能力を發揮できる男女共同参画社会の実現をめざすため、地域・職場等における女性の活躍を推進するとともに、ワーク・ライフ・バランス等に関する意識啓発を行う。								
事業の概要(積算根拠等)								
1節 倉吉市男女共同参画推進市民会議委員報酬 110千円								
8節 講師謝金等(フォーラムinくらし、あすをつくる倉吉女性塾講座、パワーアップ講座、ワーク・ライフ・バランス講座) 220千円								
9節 日本女性会議参加、女性塾視察研修旅費 101千円								
11節 啓発資料作成・事務用消耗品、倉吉市男女共同参画推進まちづくり表彰消耗品等 134千円								
12節 手数料ほか(男女共同参画推進講座託児31千円、託児保険料10千円、筆耕翻訳料8千円) 49千円								
14節 講座等会場借上料 10千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	人権政策課		施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める				
事業名	部落解放研究倉吉市集会・文化祭						予算説明書ページ	67
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	8 人権啓発費	
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
697	670		財源内訳					670
事業の目的・意図								
【部落解放研究第47回倉吉市集会】 「お互いを認め、尊重し合える人権文化のまち」づくりの実現に向け、『部落の完全解放と人権の確立を全市民の力で』をテーマに研究・討議を行う。 ・実行委員会(各地区同和教育推進団体、各種団体、企業、認定こども園、保育園、小・中・養護学校PTA等の代表者115名で構成)を設置し、市集会運営について協議し、人権課題についての認識を深めながら実行委員自らの力で運営を行う。 ・全市民を対象とした集会であり、第5次倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画に沿って部落問題をはじめあらゆる人権問題の解消をめざし、自らの課題として人権課題8分野【(1)部落の完全解放(2)障がいのある人の権保障(3)男女の人権が尊重される社会(4)先住民族の権利回復(5)外国にルーツを持つ人の人権保障(6)子どもの人権保障(7)高齢者の人権保障(8)その他のマイノリティの人権保障】をテーマに市民一人一人ができることは何かを話し合い差別の解消を目指す。								
【第45回倉吉市部落解放文化祭】 人間解放の文化を創造しようをテーマに、部落問題と人権の確立を自らの課題として捉え、人間解放への営みにふれながら差別をなくする力を培うことを目的に3日間実施する。 ・各種団体・関係機関等から人権をテーマとした作品(共同絵画、習字、ポスター)等を募集・展示(3日間)し、作品等を通して人権について啓発する。 ・差別解消に向けた取り組みの実践発表及び講演会を通して、解放の文化に触れながら人権問題を自らの課題として捉えることができる機会を提供する。								
事業の概要(積算根拠等)								
8節 報償費(部落解放研究倉吉市集会全体会講師等) 185千円								
11節 需用費(部落解放研究倉吉市集会ステージ用花等) 109千円								
12節 役務費(部落解放研究倉吉市集会手話通訳等) 76千円								
14節 使用料及び賃借料(部落解放研究倉吉市集会会場借上料等) 300千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	人権政策課		施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める				
事業名	人権啓発推進					予算説明書ページ	66	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	8 人権啓発費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,672	6,721		財源内訳		708		1	6,012
事業の目的・意図								
<p>全市民を対象に、「第5次あらゆる差別をなくする総合計画」に基づき部落差別をはじめ人権課題8分野の解消に向けた啓発事業を実施する。各推進団体と連携し同和教育町内学習会等の充実、各町選出の同和教育推進員の研修等に努め、指導者育成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民を対象にした講演・研修会を開催し、市民一人一人の学習機会や情報を提供する。 ・法務省の人権啓発活動地方委託事業の実施(人権のために学ぶ同和教育講座5回、人権の花運動) ・倉吉市人権教育研究会事業、同和教育町内学習会・同和教育推進員研究・地区同和教育研究等の委託事業により、全市的・各地区別及び中学校区の人権教育・啓発事業を推進する。同和教育推進員の研修を実施。 ・部落解放・人権政策確立要求倉吉市実行委員会の活動を支援する。 ・第6次あらゆる差別をなくする総合計画策定のため、市民意識調査を実施する。 								
事業の概要(積算根拠等)								
1節	いじめ問題検証委員会委員報酬						188千円	
	同和教育推進員報酬(175人)						875千円	
8節	人権のために学ぶ同和教育講座講師謝金						285千円	
	同和教育推進事業(講師謝金、地区同和教育推進員連絡協議会長会報償金)						62千円	
11節	人権啓発活動地方委託事業(人権の花運動消耗品)						314千円	
	第44回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会資料代						525千円	
	市民人権同和問題意識調査						108千円	
	同和教育推進員研修会他消耗品						28千円	
12節	人権のために学ぶ同和教育講座(手話通訳、託児)、市民人権同和問題意識調査等郵送料						756千円	
13節	同和教育町内学習事業委託料(公民館管理委員会、地区同和教育推進協議会等に委託)						1,180千円	
	同和教育推進員研究事業委託料(同和教育推進員連絡協議会に委託)						410千円	
	地区同和教育研究事業委託料(地区同和教育推進協議会等に委託)						468千円	
	倉吉市人権教育研究事業委託料(倉吉市人権教育研究会に委託)						1,080千円	
19節	人権擁護委員協議会負担金						190千円	
	鳥取県人権教育推進協議会負担金						61千円	
	部落解放・人権政策確立要求倉吉市実行委員会補助金						191千円	
【県】人権啓発活動委託金 708千円								

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	4	1	1	13	環境課	衛生総務	1	172	172
〃	〃	4	1	1	17	環境課	動物愛護事業	1	1,050	550
〃	〃	4	1	3	1	環境課	狂犬病予防	2	521	161
〃	〃	4	1	4	1	環境課	環境衛生	2	23,203	23,203
〃	〃	4	1	4	2	環境課	公衆浴場確保対策	3	700	450
〃	〃	4	1	4	3	環境課	市民町内清掃支援	3	9,586	9,586
〃	〃	4	1	4	4	環境課	市有墓地維持管理	4	305	305
〃	〃	4	1	4	6	環境課	こどもエコクラブ事業	4	1,190	595
〃	〃	4	1	4	9	環境課	E V 導入推進	5	1,111	1,111
〃	〃	4	1	6	1	環境課	公害対策	5	3,989	3,488
〃	〃	4	2	1	2	環境課	清掃総務	6	717	597
〃	〃	4	2	2	1	環境課	塵芥処理	6	470,771	416,861
〃	〃	4	2	2	2	環境課	川をきれいにする運動	7	225	225
〃	〃	4	2	2	3	環境課	廃棄物減量等推進	7	45,450	43,360
〃	〃	4	2	2	4	環境課	環境美化促進対策	8	2,040	1,040
〃	〃	4	2	3	1	環境課	し尿処理	8	61,192	41,077
〃	〃	4	3	1	1	環境課	簡易水道の上水道統合	9	5,112	5,112
〃	〃	4	3	2	1	環境課	簡易水道・小規模水道等整備	9	106,325	103,512
							合計		733,659	651,405

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	衛生総務						予算説明書ページ	78
当初予算額	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
235	172	財源内訳					172	
事業の目的・意図								
衛生行政の総務的事務費用を計上するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
11節 環境課事務費 44千円 燃料費 78千円 公用車修繕料 50千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	動物愛護事業						予算説明書ページ	78
当初予算額	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,450	1,050	財源内訳		500			550	
事業の目的・意図								
野良猫不妊・去勢手術の費用の一部を助成し繁殖を抑制することにより、生活環境を保全を図るとともに、市民の動物愛護意識の高揚を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
11節 消耗品費 50千円 19節 野良猫不妊去勢手術費補助金 1,000千円(10,000円×100頭)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】人と動物の共生社会実現推進事業費補助金 500千円(1,000千円×1/2)								

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	狂犬病予防						予算説明書ページ	79
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	3 予防費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
490	521		財源内訳				360	161
事業の目的・意図								
<p>狂犬病を予防するため、狂犬病予防法に基づく犬の登録や狂犬病予防注射を実施する。接種率の向上及び飼い主の手続きの効率を図るもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>11節 犬の登録・狂犬病予防注射に係る事務用品 94千円 12節 予防注射接種案内通知 205千円 獣医師(動物病院)での交付事務手数料 222千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】犬登録手数料 360千円 狂犬病予防注射済票交付手数料 825千円(職員課人件費に充当)</p>								

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	環境衛生						予算説明書ページ	80
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
26,583	23,203		財源内訳					23,203
事業の目的・意図								
<p>中部ふるさと広域連合が運営する鳥取中部ふるさと斎場の運営等に係る経費の負担ほか環境衛生総務費に係るもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>9節 視察研修旅費 5千円 11節 消耗品費 29千円 19節 中部ふるさと広域連合が運営する斎場に係る経費の負担金 23,169千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	公衆浴場確保対策						予算説明書ページ	80
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
700	700		財源内訳		250			450
事業の目的・意図								
公衆浴場の経営の安定化を図り、地域住民の利用の機会を確保し、公衆衛生の向上を図るため、公衆浴場に対し補助金を交付するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
19節 公衆浴場確保対策費補助金 700千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】公衆浴場確保対策費補助金 250千円(補助対象額上限500千円×1/2)								

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	市民町内清掃支援						予算説明書ページ	80
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,586	9,586		財源内訳					9,586
事業の目的・意図								
地域住民による生活排水溝の維持管理活動等を支援し、市内の公衆衛生を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
13節 生活排水溝清掃土砂運搬委託料 7,949千円(230台分)								
14節 フックロールコンテナ車借上料 1,637千円(2トンコンテナ車 100台、4トンコンテナ車 55台)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	市有墓地維持管理						予算説明書ページ	80
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
320	305		財源内訳					305
事業の目的・意図								
市有墓地の危険箇所の修繕、危険木の伐採等を行い、維持管理を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
12節 市有墓地立木伐採事業費手数料 285千円 16節 市有墓地参道改善原材料費 20千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	環境課		施策	35 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する				
事業名	こどもエコクラブ事業						予算説明書ページ	80
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,190	1,190		財源内訳		595			595
事業の目的・意図								
子どもの環境学習活動を支援することにより、人間と環境の関わりへの理解を深め、将来にわたる環境保全への高い意識を醸成するため、こどもエコクラブに登録した団体に対し補助金を交付するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
19節 こどもエコクラブ活動支援費補助金 1,190千円（700円×1,700人）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 こどもエコクラブ活動支援費補助金 595千円（1,190千円×1/2）								

担当課	環境課		施策	35 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する				
事業名	E V 導入推進						予算説明書ページ	80
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費
前年度	本年度 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,110	1,111		財源内訳					1,111
事業の目的・意図								
C O 2削減による地球温暖化対策に貢献するため、環境負荷の少ないE V (電気自動車) の普及推進を図るもの。								
事業の概要 (積算根拠 等)								
11節 電気自動車用充電設備維持費 (倉吉市役所急速充電器、湯命館普通充電器) 急速・普通充電器電気料 762千円 充電器・電気自動車修繕料 250千円 13節 急速充電器保守委託料 99千円								
主な特定財源 (名称、金額 等)								

担当課	環境課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	公害対策						予算説明書ページ	82
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	6 公害対策費
前年度	本年度 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,378	3,989		財源内訳	500			1	3,488
事業の目的・意図								
公害の未然防止を図るため、水質・悪臭・アスベスト・自動車騒音等の環境検査・測定を行い、環境の保全の状況等を監視するもの。								
事業の概要 (積算根拠 等)								
1節 倉吉市環境審議会委員報酬 75千円 11節 油吸着マット 29千円 12節 アスベスト検査手数料 847千円 (国費対象2箇所を含む) 13節 環境測定業務委託料 3,038千円 公共用水域水質検査 1,531千円 事業所排水水質検査 323千円 悪臭物質測定 75千円 自動車騒音監視業務 1,109千円								
主な特定財源 (名称、金額 等)								
【国】 社会資本整備総合交付金 アスベスト緊急撤去支援交付金 500千円 【その他】 環境保全事業費寄附金 1千円								

担当課	環境課		施策		34 ごみを適正に処理する			
事業名	清掃総務					予算説明書ページ	82	
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	1 清掃総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,111	717		財源内訳				120	597
事業の目的・意図								
一般廃棄物の適正処理を図るため、一般廃棄物処理業の許可に係る事務や家庭ごみの排出状況の点検（環境パトロール）を行う。市内の環境美化・市民の環境意識の向上を図るため、ごみゼロ全市一斉清掃を実施するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
11節	消耗品費				8千円			
12節	ごみゼロ全市一斉清掃実施報告返信用切手				19千円			
14節	ごみゼロ全市一斉清掃ごみ収集車両借上料等				533千円			
	コピー機借上料				157千円			
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 一般廃棄物処理業許可申請手数料 120千円								

担当課	環境課		施策		34 ごみを適正に処理する			
事業名	塵芥処理					予算説明書ページ	82	
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
425,527	470,771		財源内訳				53,910	416,861
事業の目的・意図								
生活環境の保全を図るため、一般廃棄物（ごみ）の適正処理を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
11節	事務用消耗品				20千円			
	指定ごみ袋				18,449千円			
	指定ごみ袋（障がい者就労施設からの物品調達）				902千円			
	公用車燃料費				50千円			
	ごみ収集日程表等印刷費				187千円			
	清掃トラック等車検・修繕費				100千円			
12節	郵送料				20千円			
	清掃トラックタイヤ交換				33千円			
	適正処理困難物処理手数料				10千円			
	家電リサイクル等手数料				20千円			
	ごみ袋販売手数料				4,313千円			
	ごみ袋強度検査手数料				16千円			
13節	一般廃棄物収集運搬業務委託料				158,414千円			
	指定ごみ袋保管及び配送業務委託料				4,204千円			
	ガラスびんリサイクル処理業務委託料				3,268千円			
19節	中部ふるさと広域連合負担金				280,252千円			
	ごみ処理費				175,715千円			
	ごみ施設建設費				25,139千円			
	最終処分場建設費				79,398千円			
	ごみ集積場整備費補助金（上限7万円）				500千円			
27節	自動車重量税				13千円			
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 ごみ処理手数料 53,910千円 （小袋20円（10月1日以後は21円を予定）、大袋30円（10月1日以後は31円を予定））								

担当課	環境課		施策	34 ごみを適正に処理する				
事業名	川をきれいにする運動						予算説明書ページ	83
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
230	225		財源内訳					225
事業の目的・意図								
河川美化による生活環境の向上を図るため、河川清掃活動の支援を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
12節 玉川清掃業務 225千円 玉川の清掃活動 12回 ボランティア活動の支援 6回								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	環境課		施策	34 ごみを適正に処理する				
事業名	廃棄物減量等推進						予算説明書ページ	82
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
45,294	45,450		財源内訳				2,090	43,360
事業の目的・意図								
ごみの減量及び再資源化（リサイクル）を図るため分別収集等を推進し良好な生活環境の向上を図るもの。ごみ減量推進員を設置し、ごみの分別減量を図るもの。（研修会の開催）								
事業の概要（積算根拠 等）								
1節 廃棄物減量等推進審議会委員報酬 225千円 8節 資源ごみ回収報奨金 1,874千円 11節 ペットボトル収集用ネット等 196千円 イエローシール等印刷 75千円 12節 郵送料 97千円 13節 再生資源収集処理業務 42,983千円 ペットボトル 6,632千円 古紙等 33,299千円 発泡スチロール 3,052千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】資源ごみ回収買上代金 2,090千円								

担当課	環境課		施策	34 ごみを適正に処理する				
事業名	環境美化促進対策						予算説明書ページ	82
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,040	2,040		財源内訳		1,000			1,040
事業の目的・意図								
不法投棄事案の処理及び不法投棄禁止の啓発を行うことにより、生活環境の保全を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
11節 不法投棄防止用資材 40千円 13節 不法投棄廃棄物処理委託料 2,000千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 投棄・漂着廃棄物処理事業費補助金 1,000千円（2,000千円×1/2）								

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	し尿処理						予算説明書ページ	83
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	3 し尿処理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
73,520	61,192		財源内訳				20,115	41,077
事業の目的・意図								
公衆衛生の確保を図るため、一般廃棄物（し尿）の適正処理を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
1節 し尿処理手数料審議会委員報酬 100千円 11節 消耗品費 10千円 くみ取り予定表等印刷費 208千円 12節 郵送料 10千円 し尿処理券販売手数料 398千円 13節 し尿の収集及び運搬業務 20,115千円 19節 中部ふるさと広域連合負担金 40,351千円 クリーンセンター費 36,792千円 し尿処理施設建設費 3,559千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 し尿汲取手数料 20,114千円（90%につき977円（10月1日以後は995円を予定）） し尿汲取用三角旗売払代 1千円								

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	簡易水道の上水道統合					予算説明書ページ	84	
当初予算額	会計一般	款	4 衛生費	項	3 水道費	目	1 上水道費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
9,360	5,112	財源内訳					5,112	
事業の目的・意図								
上水道に統合された小規模水道の起債償還金について、水道事業会計の負担にならないよう水道局に対し補助するもの。 (栗尾・半坂・小鴨川右岸)								
事業の概要(積算根拠等)								
19節 東日本大震災被災者水道料金免除負担金 198千円(5世帯分、今回で免除終了) 簡易水道統合事業費補助金 4,914千円(元金3,925千円 利息989千円)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	簡易水道・小規模水道等整備					予算説明書ページ	84	
当初予算額	会計一般	款	4 衛生費	項	3 水道費	目	2 簡易水道費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
100,290	106,325	財源内訳				2,813	103,512	
事業の目的・意図								
小規模水道の安全な水の確保を図るため、施設の維持管理を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
11節 専用水道等衛生管理用薬剤 307千円 用水施設修繕費 220千円 13節 専用水道等水質検査委託料 6,489千円 15節 用水施設修繕工事費 1,000千円 19節 専用水道等指導監督業務負担金 100千円 専用水道・小規模水道衛生管理負担金 1,373千円 飲料水供給施設整備費補助金 1,000千円 28節 簡易水道事業特別会計繰出 95,836千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】小規模水道整備地元負担金 813千円 衛生管理地元負担金 2,000千円								

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	3	1	1	2	福祉課	社会福祉総務	1	3,575	3,574
〃	〃	3	1	1	3	福祉課	民生委員	1	3,090	3,080
〃	〃	3	1	1	4	福祉課	社会福祉事業団体助成	2	54,290	52,621
〃	〃	3	1	1	5	福祉課	遺族援護関係	2	480	466
〃	〃	3	1	1	6	福祉課	行旅病人等取扱	3	1,017	0
〃	〃	3	1	1	7	福祉課	法外扶助	3	4,190	1,597
〃	〃	3	1	1	8	福祉課	特別障害者手当等給付	4	23,224	5,849
〃	〃	3	1	1	12	福祉課	自立支援制度管理	4	7,822	7,822
〃	〃	3	1	1	41	福祉課	地域支え愛活動支援事業	5	5,469	3,469
〃	〃	3	1	1	42	福祉課	生活困窮者自立支援	5	26,239	8,102
〃	〃	3	1	3	6	福祉課	障害支援区分認定審査	6	4,900	4,900
〃	〃	3	1	3	7	福祉課	自立支援給付事業	6	1,260,007	315,002
〃	〃	3	1	3	8	福祉課	地域生活支援事業	7	93,980	45,378
〃	〃	3	1	3	17	福祉課	障がい児・者在宅生活支援事業	7	2,582	892
〃	〃	3	1	3	32	福祉課	身体障がい者福祉運営対策	8	290	290
〃	〃	3	1	3	33	福祉課	身体障害者更生医療・補装具給付事業	8	84,895	21,227
〃	〃	3	1	3	34	福祉課	障がい者福祉一般単独	9	1,743	1,743
〃	〃	3	1	3	37	福祉課	障がい者グループホーム配置運営支援	9	1,300	651
〃	〃	3	1	3	40	福祉課	障がい者等交通費助成	10	13,290	13,290
〃	〃	3	1	3	44	福祉課	障がい児・者地域生活体験事業	10	103	52
〃	〃	3	1	3	53	福祉課	重度障がい児者支援事業	11	7,000	3,500
〃	〃	3	3	2	1	福祉課	生活保護	11	1,073,324	241,688
〃	〃	3	3	2	2	福祉課	中国残留邦人等支援給付	12	524	0
							合計		2,673,334	735,193

担当課	福祉課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	社会福祉総務						予算説明書ページ	58
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
12,428	3,575		財源内訳		1			3,574
事業の目的・意図								
<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者雇用推進のため、障がい者を雇用するための人件費を計上するもの。 ・社会福祉法第30条に規定する社会福祉法人の所轄庁としての役割を果たすため、必要な事務を行うもの。 								
事業の概要(積算根拠等)								
1節 報酬 2,405千円 非常勤職員報酬(障がい者雇用) 4節 共済費 387千円 8節 報償費 100千円 障がい福祉計画策定委員報酬(計画の進行管理) 11節 需用費 543千円 12節 役務費 130千円 19節 負担金 10千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】社会福祉統計調査費交付金 1千円								

担当課	福祉課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる				
事業名	民生委員						予算説明書ページ	58
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,987	3,090		財源内訳		10			3,080
事業の目的・意図								
地域福祉の増進を図るため、民生児童委員活動に必要な支援を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
1節 報酬 120千円 9節 旅費 14千円 11節 需用費 120千円 【新規】平成31年度一斉改選に伴う退任記念品 13節 委託料 2,063千円 要支援者の生活実態の把握と支援 19節 補助金 773千円 民生児童委員連合協議会への補助金								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】民生委員推薦会開催事業費補助金 10千円								

担当課	福祉課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる				
事業名	社会福祉事業団体助成						予算説明書ページ	59
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
56,048	54,290		財源内訳		1,669			52,621
事業の目的・意図								
<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉の増進を図るため、地域での共助、ボランティア育成、サロン活動、見守り活動を推進する市社会福祉協議会に対して支援を行うもの。 ・障がい者就労事業所の製品の販売促進を図るため、福祉の店の運営費を助成するもの。 								
事業の概要(積算根拠等)								
19節 補助金 54,290千円 【倉吉市社会福祉協議会補助金】 50,950千円 ・社会福祉協議会への人件費等の助成 【福祉の店販売機能強化事業補助金】 3,340千円 ・福祉の店への人件費等の助成								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】福祉の店販売機能強化事業補助金 1,669千円(補助率1/2)								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	遺族援護関係						予算説明書ページ	58
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
528	480		財源内訳		14			466
事業の目的・意図								
<ul style="list-style-type: none"> ・戦没者英霊の遺徳顕彰や遺族の福祉の増進を図るため、必要な支援を行うもの。 ・慰霊碑の修繕費を補助し、地域福祉の増進を図るため、必要な支援を行うもの。 								
事業の概要(積算根拠等)								
11節 需用費 166千円 倉吉市戦没者慰霊祭101千円、地区慰霊祭65千円 12節 役務費 9千円 倉吉市戦没者慰霊祭(通信運搬費ほか) 19節 補助金 236千円 倉吉市遺族連合会補助金 69千円 【新規】慰霊碑修繕費補助金(金森町)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】戦傷病者特別援護費委託金14千円								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	行旅病人等取扱						予算説明書ページ	58
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,017	1,017		財源内訳				1,017	0
事業の目的・意図								
「行旅病人及行旅死亡人取扱法」及び「墓地埋葬法第9条」の規定に基づき、市が葬祭等を実施するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>行旅死亡人及び葬祭執行者のいない者に係る葬祭経費等(年間見込4件)</p> <p>8節 報償費 100千円 霊送謝礼、安置謝礼 11節 需用費 303千円 棺代、生花等 12節 役務費 436千円 官報公告料、検案料等 14節 使用料及び賃借料 178千円 霊安室、霊柩車借上料</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】行旅死亡人等県費支弁額 1,017千円								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	法外扶助						予算説明書ページ	59
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,325	4,190		財源内訳		2,593			1,597
事業の目的・意図								
<ul style="list-style-type: none"> ・被保護世帯で、義務教育を受けている児童生徒に対して、学習意欲の向上を図るため、修学旅行扶助費を支給するもの。 ・生活に困窮する世帯(被保護世帯、母子生活支援施設入所世帯)の生活意欲の向上を図るため、夏期(8月)に見舞金を支給するもの。 								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>20節 扶助費 4,190千円</p> <p>【修学旅行扶助費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校 : 3,500円×10人 = 35千円 ・中学校 : 10,000円×10人 = 100千円 <p>【被保護者等見舞金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏期見舞金 : 4,055千円 (510世帯) 								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】被保護者等見舞金支給事務費委託金 2,593千円								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	特別障害者手当等給付						予算説明書ページ	58
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
24,311	23,224		財源内訳	17,375				5,849
事業の目的・意図								
在宅の重度障がい児者の経済的・精神的負担の軽減及び日常生活における生活の安定のため、経済的支援を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
11節 需用費 15千円 12節 役務費 40千円 20節 扶助費 23,169千円 【障害児福祉手当】 重度障がいを有し日常生活に常時特別の介護を必要とする在宅の20歳未満の人に月額14,650円を支給 14,650円×延285人≒4,176千円 【特別障害者手当】 重度障がいを有し日常生活に常時特別の介護を必要とする在宅の20歳以上のの人に月額26,940円を支給 26,940円×延705人≒18,993千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 特別障害者手当等給付費負担金 17,375千円(補助率 給付費の3/4)								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	自立支援制度管理						予算説明書ページ	58
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,420	7,822		財源内訳					7,822
事業の目的・意図								
障害者手帳・自立支援給付費・自立支援医療等の多岐にわたる障害福祉サービスの一元管理を行い、サービスの向上と効率化を図るもの。自立支援給付費に関する事業所請求に対し、システム審査を実施するとともに事業所への支払を国保連へ委託し、適正な支払事務を実施するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
11節 需用費 262千円 12節 役務費 3,400千円 クラウドサービス利用料 320千円 国保連合会への事務処理手数料 2,070千円 マイナンバー連携ユニット保守料 1,010千円 14節 使用料及び賃借料 4,160千円 障害者福祉システム利用料 3,453千円 障害福祉サービス審査支援ソフト 707千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	福祉課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる				
事業名	地域支え愛活動支援事業						予算説明書ページ	58
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,568	5,469		財源内訳	2,000				3,469
事業の目的・意図								
災害時や災害時に備えた対応のため、災害時要援護者情報を台帳として整備するもの。また、地域での支え愛活動の推進を図るため、地域住民への助言・指導を行う非常勤職員の雇用及び自治公民館へ必要な経費を支援するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
災害時に備え、日頃より地域で要支援者を支え合う体制を構築するための助言・指導を行う職員を雇用するための経費等。また、地域における支え愛体制の構築のため、支え愛マップの作成や避難訓練等を実施する自治公民館へ助成を行う。								
1節 報酬 3,833千円 非常勤職員報酬(地域支え愛推進員・防災普及員)								
4節 共済費 622千円 〃 社会保険料								
12節 役務費 639千円(通信運搬費、システム保守料)								
19節 補助金 375千円								
・災害時要支援者対策事業費補助金								
①促進事業 10自治公×25千円=250千円								
②ステップアップ事業 2自治公×50千円=100千円								
③モデル事業 1自治公×25千円=25千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】生活困窮者就労準備支援事業費補助金 地域における生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり事業 2,000千円 補助率1/2(人口5万人未満 上限2,000千円)								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	生活困窮者自立支援						予算説明書ページ	59
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
24,937	26,239		財源内訳	16,040	2,097			8,102
事業の目的・意図								
生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者世帯に対し、家計相談支援、就労準備支援、子どもの学習支援及び住居確保給付金の支給等を一体的に実施するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
13節 委託料 25,567千円								
・自立相談支援事業 14,982千円								
就労その他の自立に関する相談支援、事業利用のためのプラン作成等を実施								
・家計相談支援事業 3,746千円								
家計に関する相談、家計管理に関する指導、必要に応じた貸付等を実施								
・就労準備支援事業 3,339千円								
一般就労になかなか結び付かない方を対象に、職業訓練のあっせん、就職活動支援及び就労継続支援を実施								
・子どもの学習支援事業 3,500千円								
経済的な理由等から学習環境が整っていない子どもを支援し、貧困の連鎖を防止する								
20節 扶助費 672千円								
・住居確保給付金の支給								
離職による住居喪失者(または喪失するおそれのある者)に対し家賃相当額を一定期間支給								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】生活困窮者自立相談事業費負担金 11,740千円(補助率 3/4)								
生活困窮者就労準備事業費補助金 4,099千円(補助率 家計相談1/2 就労準備2/3)								
201千円(補助率 学習支援 対象経費×11.54%×1/2)								
【県】学習支援充実事業費補助金 335千円(補助率 対象経費×19.23%×1/2)								
ひとり親家庭学習支援事業費補助金 1,762千円(補助率 対象経費×69.23%×3/4)								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	障害支援区分認定審査						予算説明書ページ	60
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,855	4,900		財源内訳					4,900
事業の目的・意図								
<p>自立支援給付を利用する障がい者等にサービスの適正な支給量を決定するため、障害支援区分認定調査員等により障害支援区分の認定事務を行うもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>1節 報酬 1,902千円 非常勤職員報酬(1名) 4節 共済費 306千円 非常勤職員社会保険料(1名) 11節 需用費 7千円 12節 役務費 942千円 医師意見書作成手数料 927千円ほか 19節 負担金 1,743千円 障害者総合支援認定審査負担金(中部ふるさと広域連合負担金)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	自立支援給付事業						予算説明書ページ	61
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,240,716	1,260,007		財源内訳	630,003	315,002			315,002
事業の目的・意図								
<p>障がい者等が自己の有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスを提供するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>20節 扶助費 1,260,007千円 (身体・知的・精神・難病) 居宅介護、生活介護、施設入所支援、共同生活援助、就労継続B型、計画相談支援等 105,000千円×12月 ≒ 1,260,007千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】 障害者自立支援給付費負担金 630,003千円(補助率1/2) 【県】 障害者自立支援給付費負担金 315,002千円(補助率1/4)</p>								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	地域生活支援事業						予算説明書ページ	60
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
104,609	93,980		財源内訳	27,042	21,560			45,378
事業の目的・意図								
障がい者が地域で安心して日常生活や社会生活を送るため、必要な福祉サービスの提供及びサービス利用支援並びに相談支援体制の充実を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
8節	報償費	1,080千円	成年後見制度利用支援事業報償金					
11節	需用費	119千円						
12節	役務費	58千円						
13節	委託料	34,499千円						
			・聴覚障がい者意思疎通支援事業委託料	6,664千円				
			・障がい者自立支援協議会委託料	2,544千円				
			・手話奉仕員養成事業委託料	931千円				
			・点訳・朗読奉仕員養成研修委託料	124千円				
			・障がい者相談支援事業委託料	23,704千円				
			・聴覚障がい者生活支援事業委託料	532千円				
20節	扶助費	58,224千円						
			・日常生活用具給付費	14,514千円				
			・訪問入浴サービス給付費	2,600千円				
			・移動支援事業	12,560千円				
			・日中一時支援事業	28,550千円				
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 地域生活支援事業費補助金 27,042千円 38,074千円×86,243千円/(86,243千円+35,184千円) ※福祉課対象経費=93,980千円-7,737千円(基準財政需要額) ※H30内示額×福祉課対象経費/(福祉課対象経費+子ども家庭課対象経費)								
【県】 地域生活支援事業費補助金 21,560千円 86,243千円(福祉課対象経費)×1/4								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	障がい児・者在宅生活支援事業						予算説明書ページ	61
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,590	2,582		財源内訳		1,290		400	892
事業の目的・意図								
日常的に医療行為の必要な重症心身障がい児者等が日中活動のできる場所を確保するため、生活介護事業所等が看護職員を配置する経費を助成するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
20節	扶助費	2,582千円	受入事業所が基準以上に看護師を配置した日、1日につき9,890円の助成 9,890円×261日=2,582千円					
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 障がい児・者在宅生活支援事業費補助金 1,290千円(補助率1/2)								
【その他】 重心看護師配置負担金 400千円								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	身体障がい者福祉運営対策						予算説明書ページ	60
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
290	290		財源内訳					290
事業の目的・意図								
身体障がい者福祉の増進を図るため、必要な経費を執行するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
11節 需用費 30千円 12節 役務費 260千円 手数料（自立支援医療等レセプト審査）ほか								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	身体障害者更生医療・補装具給付事業						予算説明書ページ	61
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
86,414	84,895		財源内訳	42,446	21,222			21,227
事業の目的・意図								
【更生医療】身体障がい者の障がいを軽減、除去し、日常生活能力等の回復を目的とする医療について、医療費負担の支援を行うもの。 【補装具給付】身体障がい児者の身体の一部欠損又は機能の障がいを補うため、補装具を給付するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
20節 扶助費 84,895千円 【更生医療】 心臓や関節の手術、腎臓又は肝臓移植後の免疫抑制療法、血液透析等 63,003千円 【療養介護医療】 高額医療費を除く療養介護医療費の自己負担、食事療養費の負担 10,006千円 【補装具給付】 身体障がい児者の身体の一部の欠損又は機能の障がいを補うための義肢・補装具等の給付 11,886千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】	自立支援給付費負担金	身体障害児・者補装具給付費負担金	5,943千円	（補助率1/2）				
	障害者医療費負担金	自立支援医療給付費負担金	31,501千円	（補助率1/2）				
		身体障害者療養介護医療費負担金	5,002千円	（補助率1/2）				
【県】	自立支援給付費負担金	身体障害児・者補装具給付費負担金	2,971千円	（補助率1/4）				
	自立支援医療費負担金	総合支援医療給付費負担金	15,750千円	（補助率1/4）				
		身体障害者療養介護医療費負担金	2,501千円	（補助率1/4）				

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	障がい者福祉一般単独						予算説明書ページ	60
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,578	1,743		財源内訳					1,743
事業の目的・意図								
<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者が地域で安心安全に相談できる相談支援体制確保のため、障がい者相談員や障がい者虐待防止センター専用電話を設置するもの。 ・障がい者の社会参加やスポーツ振興のため、障がい者団体活動やスポーツ事業に対する支援を行うもの。 								
事業の概要(積算根拠等)								
8節	報償費	324千円	身体障がい者(8人)・知的障がい者(3人) 【新規】精神障がい者相談員(2人)報償金					
12節	役務費	38千円	障がい者虐待防止センター電話代					
19節	負担金	470千円						
			鳥取さわやか車いすマラソン大会事業負担金 70千円					
			【新規】肢体不自由児者父母の会県大会負担金 50千円					
			【新規】全国ろうあ者体育大会負担金 300千円					
			【新規】鳥取県身体障害者福祉大会負担金 50千円					
	補助金	290千円						
			市身体障害者福祉協会補助金 225千円					
			【新規】手をつなぐスポーツ祭り補助金 65千円					
20節	扶助費	621千円	自動車運転免許取得助成費、自動車改造助成費ほか					
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	障がい者グループホーム配置運営支援						予算説明書ページ	61
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,650	1,300		財源内訳		649			651
事業の目的・意図								
障がい者の利用するグループホームに夜間世話人等を配置している社会福祉法人等に対し、夜間世話人等の人件費の一部補助を行うことにより、利用者の安全と安心を確保するとともに、グループホームの設置促進及び運営の安定化を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
19節	補助金	1,300千円	夜間世話人1人に対する利用者数と利用者の障害支援区分に応じた単価あり					
			厚生事業団 7人 760千円					
			仁厚会 2人 540千円					
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】障がい者グループホーム夜間世話人等配置事業費補助金 649千円(補助率1/2)								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	障がい者等交通費助成					予算説明書ページ	60	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
13,456	13,290		財源内訳					13,290
事業の目的・意図								
重度障がい者が地域で安心して生活していくため、社会活動の参加及び経済的負担の軽減を目的として、交通費の一部を助成するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
11節 需用費 201千円 タクシーチケット代 20節 扶助費 13,089千円 ・タクシーチケット料金助成費 5,089千円 ・障がい者通院助成費 8,000千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	障がい児・者地域生活体験事業					予算説明書ページ	61	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
103	103		財源内訳		51			52
事業の目的・意図								
在宅の障がい児・者が将来自立した地域生活を営むことができるようにするため、生活技術と自立意欲を高める支援を受けながら地域生活を体験する事業に対し支援を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
在宅の障がい児・者が、地域生活を体験できる住宅(生活体験ホーム)において、支援を受けながら地域生活を体験する事業を実施した場合、生活体験ホームを運営する社会福祉法人等への助成を行う。 20節 扶助費 103千円 生活体験ホーム利用者の一人当たりの日額単価に利用日数を乗じた額を給付 1人×2回×12月×4,270円≒103千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】障がい児・者地域生活体験事業費補助金 51千円(補助率1/2)								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	重度障がい児者支援事業						予算説明書ページ	61
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,200	7,000		財源内訳		3,500			3,500
事業の目的・意図								
重症心身障がい児者の日中の活動支援及び家族の精神的・経済的負担を軽減のため、重度心身障がい児者の受入を行う社会福祉法人等に対し助成を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
19節 補助金 7,000千円 重症心身障がい児者等日中支援事業 生活介護 単価 2,900円 対象者 7人 放課後デイサービス 単価 1,900円 対象者 2人 短期入所 単価 6,700円 対象者 3人								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 重度障がい児者支援事業費補助金 3,500千円(補助率1/2)								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	生活保護						予算説明書ページ	75
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	3 生活保護費	目	2 扶助費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,153,907	1,073,324		財源内訳	786,238	33,750		11,648	241,688
事業の目的・意図								
生活に困窮する方に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長するための支援を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
1節 報酬 4,672千円：生活保護適正化推進員(1名)・就労支援員(1名)ほか 4節 共済費 591千円：生活保護適正化推進員・就労支援員社会保険料 9節 旅費 183千円：研修参加 11節 需用費 1,122千円：消耗品、参考図書、公用車燃料費、封筒作成ほか 12節 役務費 4,918千円：レセプト管理・生活保護システム利用手数料、診療報酬・介護審査手数料、マイナンバー連携ユニット保守料ほか 13節 委託料 8,206千円 就労準備支援事業委託料 7,709千円 社会適応能力に問題を抱えていたり、勤労意欲が低下している被保護者の自立を助長するため、個々の適応に応じ、ボランティア活動体験から就職までの一貫した支援を行う。 14節 使用料及び賃借料 1,292千円：公用車・コピー機リース 20節 扶助費 1,052,340千円 【生活保護扶助費】(参考) 保護世帯・人員数 H30.12月末 517世帯 657人 生活扶助費等 497,940千円 医療扶助費 528,000千円 介護扶助費 26,400千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 生活扶助費等負担金 365,505千円(補助率(扶助費-返還金)×3/4) 医療扶助費等負担金 394,200千円(補助率(扶助費-返還金)×3/4) 介護扶助費等負担金 19,500千円(補助率(扶助費-返還金)×3/4) 生活困窮者自立相談事業費負担金 1,691千円(補助率3/4) 生活困窮者就労準備事業費補助金 5,342千円(就労準備2/3 適正化3/4 研修1/2) 国計 786,238千円								
【県】 生活保護費負担金 33,750千円(補助率 扶助費×1/4) 【その他】 生活保護返還金 11,648千円								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	中国残留邦人等支援給付						予算説明書ページ	76
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	3 生活保護費	目	2 扶助費
前年度	本年度 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
524	524		財源内訳	524				0
事業の目的・意図								
生活保護を受給している中国帰国者の社会的・経済的自立の助長を図るため、自立指導員を配置し、日本語学習や日常生活について支援を行うもの。								
事業の概要 (積算根拠 等)								
<p>自立指導員を1名配置。生活保護ケースワーカーと同行で対象世帯を訪問し、相談支援を実施する。</p> <p>8節 報償費 487千円:自立指導員 9,360円×52日(週1日) = 486,720円 9節 旅費 32千円:自立指導員旅費 ①+② = 32千円 ①自立指導員活動旅費 1,860円×5日 = 9,300円 ②中四国ブロック中国帰国者支援者研修会 22,500円(広島市内) 11節 需用費 5千円:日本語学習教材等</p>								
主な特定財源 (名称、金額 等)								
【国】生活困窮者就労準備事業費補助金 524千円(補助率10/10)								

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	3	1	6	1	子ども家庭課	婦人保護	1	2,496	1,964
〃	〃	3	2	1	2	子ども家庭課	児童福祉総務	1	136,568	56,552
〃	〃	3	2	1	3	子ども家庭課	児童委員	2	2,063	2,063
〃	〃	3	2	1	4	子ども家庭課	児童手当給付	2	715,255	109,635
〃	〃	3	2	1	5	子ども家庭課	災害遺児手当給付	3	294	147
〃	〃	3	2	1	6	子ども家庭課	児童扶養手当	3	378,293	253,377
〃	〃	3	2	1	8	子ども家庭課	児童健全育成	4	96,491	3,348
〃	〃	3	2	1	16	子ども家庭課	障がい児支援給付事業	4	88,259	29,318
〃	〃	3	2	1	18	子ども家庭課	子育て支援事業	5	15,661	2,116
〃	〃	3	2	1	27	子ども家庭課	子どもの発達支援体制整備	5	1,061	545
〃	〃	3	2	1	28	子ども家庭課	ファミリーサポートセンター事業	6	2,848	982
〃	〃	3	2	1	35	子ども家庭課	公立放課後児童クラブ運営	6	72,116	20,488
〃	〃	3	2	2	2	子ども家庭課	保育所運営	7	1,848,935	611,198
〃	〃	3	2	2	9	子ども家庭課	病児保育事業	8	23,105	4,166
〃	〃	3	2	2	14	子ども家庭課	【新規】幼児教育・保育利用者負担無償化事業	9	21,025	2,664
〃	〃	3	2	3	11	子ども家庭課	公立児童館運営	9	62,332	62,307
〃	〃	3	2	4	1	子ども家庭課	母子福祉事務	10	11,323	4,893
〃	〃	3	2	5	1	子ども家庭課	児童集会所管理	10	671	671
〃	〃	3	2	6	1	子ども家庭課	家庭児童相談室運営	11	6,732	2,720
							合計		3,485,528	1,169,154

担当課	子ども家庭課	施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める					
事業名	婦人保護						予算説明書ページ	58
当初予算額	会計 一般	款 3 民生費	項 1 社会福祉費	目 6 婦人保護費				
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,482	2,496	財源内訳	532				1,964	
事業の目的・意図								
売春防止法、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、要保護女子の未然防止、保護更正を図るため、婦人相談員を配置するとともに、要保護女子等の発見、相談、指導、配偶者からの暴力等に係る相談、保護、自立支援を行うもの。								
事業の概要 (積算根拠 等)								
報酬、共済費 婦人相談員 (1名) 2,380千円								
旅費、需用費、役務費 婦人相談員活動費 79千円								
負担金補助及び交付金 県家庭相談員連絡協議会負担金 2千円								
扶助費 要保護女子等の移送費 35千円								
主な特定財源 (名称、金額 等)								
【国】DV・女性保護対策等支援事業費補助金 (1/2) 補助基準額 1,064千円×1/2 =532千円								

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する					
事業名	児童福祉総務						予算説明書ページ	68
当初予算額	会計 一般	款 3 民生費	項 2 児童福祉費	目 1 児童福祉総務				
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
132,281	136,568	財源内訳	53,032	26,624		360	56,552	
事業の目的・意図								
児童、児童家庭の育成・支援及び児童の養護・保護を行うため、児童福祉法、子ども・子育て支援法に基づく事業を実施するもの。								
事業の概要 (積算根拠 等)								
報酬、旅費 子ども・子育て会議の開催経費 (全体会4回 委員報酬、費用弁償) 344千円								
委託料 児童福祉施設併設型民間児童館事業委託料 3施設 28,500千円 母子生活支援施設措置委託料 105,639千円 助産措置委託料 420千円								
補助金 アートスタート活動支援事業費補助金 200千円×1/2×2団体 200千円								
報償費 6 旅費 145 需用費 921 役務費 271 使用料及び賃借料 113 公課費 9千円								
主な特定財源 (名称、金額 等)								
【国】児童措置費負担金 (1/2) (基準額 106,058千円－徴収金 360千円)×1/2≒ 52,849千円 特別児童扶養手当事務費委託金 (10/10) 183千円								
【県】児童措置費負担金 (1/4) (基準額 106,058千円－徴収金 360千円)×1/4≒ 26,424千円 アートスタート活動支援事業費補助金 (10/10) 200千円								
【その他】児童措置費負担金 (徴収金) 360千円								

担当課	子ども家庭課	施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる					
事業名	児童委員						予算説明書ページ	69
当初予算額	会計 一般	款 3 民生費	項 2 児童福祉費	目 1 児童福祉総務費				
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,039	2,063	財源内訳					2,063	
事業の目的・意図								
児童及びひとり親世帯を支援するため、民生児童委員に委託して日常的に児童母子等の実態把握を行うもの。								
事業の概要 (積算根拠 等)								
児童・母子実態調査委託料 2,063千円 民生委員 1,000円×142人×12月=1,704千円 地区会長 300円×13人×12月=47千円 主任児童委員 1,000円×26人×12月=312千円								
主な特定財源 (名称、金額 等)								

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する					
事業名	児童手当給付						予算説明書ページ	69
当初予算額	会計 一般	款 3 民生費	項 2 児童福祉費	目 1 児童福祉総務費				
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
731,308	715,255	財源内訳	497,096	108,524			109,635	
事業の目的・意図								
家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資するため、中学校卒業まで児童を養育している者に児童手当を支給するもの。								
事業の概要 (積算根拠 等)								
【支給月額】 3歳未満：15,000円、3歳以上小学校修了前（第1・2子）：10,000円（第3子以降）：15,000円 中学生：10,000円 特例給付（所得制限限度額以上の受給者に対する給付）：0歳から中学生：一律5,000円 【支給月】 6月、10月、2月								
扶助費 714,145千円 年間延べ人数 3歳未満被用者（受給者が厚生年金加入者等） 9,000人×15,000円/月=135,000千円 3歳未満非被用者（受給者が国民年金加入者等） 1,723人×15,000円/月=25,845千円 3歳以上小学校修了前（第1・2子） 31,947人×10,000円/月=319,470千円 3歳以上小学校修了前（第3子以降） 6,396人×15,000円/月=95,940千円 中学生 12,794人×10,000円/月=127,940千円 特例給付 1,990人×5,000円/月=9,950千円								
需用費 96 役務費 1,014千円								
主な特定財源 (名称、金額 等)								
【国】 児童手当負担金 497,096千円 (3歳未満被用者 135,000千円×37/45=111,000千円 左記以外の者 579,145千円×2/3=386,096千円) 【県】 児童手当負担金 108,524千円 (3歳未満被用者 135,000千円×4/45=12,000千円 左記以外の者 579,145千円×1/6=96,524千円)								

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	災害遺児手当給付						予算説明書ページ	70
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
360	294		財源内訳		147			147
事業の目的・意図								
災害遺児の健全な育成を図り、その福祉を増進するため、義務教育修了前の児童で、その養育者が天災または交通事故、自死、その他の事故により死亡又は障がいの状態となった場合に、災害遺児手当を支給するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
【支給額】 災害遺児1人あたり月額2,000円（所得税非課税世帯のみ支給） 【支払月】 7月、11月、3月 扶助費 294千円 通年 : 2,000円×9人×12月=216千円 中学卒業者 : 2,000円×3人×1月=6千円 新規見込 : 2,000円×3人×12月=72千円 ※給付対象：中学校卒業まで								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 災害遺児手当支給事業費補助金 294千円×1/2=147千円								

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	児童扶養手当						予算説明書ページ	68
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
303,963	378,293		財源内訳	124,551			365	253,377
事業の目的・意図								
離婚等により父又は母と生計を同じくしていない児童（18歳の年度末まで。ただし、支給要件に該当する障がいがある場合は、20歳未満まで。）が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童を育成する母又は父又は養育者に児童扶養手当を支給するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
【手当月額】 全部支給 : 42,500円 一部支給 : 42,490円～10,030円までの10円刻みの額 2子加算 : 10,040円～5,020円までの10円刻みの額 3子以降加算 : 6,020円～3,010円までの10円刻みの額 【支払月】 児童扶養手当法の改正により支給回数の見直しを行い、平成31（2019）年11月分から新制度へ移行 【改正前】 年3回（4,8,12月） 【改正後】 年6回（奇数月） ※経過措置 平成31（2019）年度 年5回（4,8,11,1,3月） 扶助費 373,653千円 全部支給 : 42,500円×325人×15月=207,188千円 一部支給 : （平均）28,264円×275人×15月=116,589千円 全部支給2子加算 : 10,040円×175人×15月=26,355千円 全部支給3子以降加算 : 6,020円×75人×15月=6,772千円 一部支給2子加算 : （平均）9,850円×105人×15月=15,514千円 一部支給3子以降加算 : （平均）5,490円×15人×15月=1,235千円 報酬3 需用費 77 役務費 578 委託料 3,982千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】 児童扶養手当給付費負担金 124,551千円 対象経費 373,653千円×負担割合1/3 【その他】 児童扶養手当返還金 365千円								

担当課	子ども家庭課			施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	児童健全育成						予算説明書ページ	69	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務	
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
93,352	96,491		財源内訳	29,986	33,157		30,000	3,348	
事業の目的・意図									
保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学する児童の健全な育成を図るため、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える事業を委託するもの。									
事業の概要（積算根拠 等）									
委託料 放課後児童健全育成事業委託料 96,208千円（10団体、12クラブ）									
使用料及び貸借料 190千円 旧河北中学校空調機器リース料 90千円 旧河北中学校施設使用料 100千円									
役務費 93千円									
※旧河北中学校で開設している倉吉東第2学童クラブは、河北小学校敷地内のクラブ施設へ機能移転する									
主な特定財源（名称、金額 等）									
【国】	子ども・子育て支援交付金（1/3）			補助基準額	89,958千円×補助率 1/3≒ 29,986千円				
【県】	子ども・子育て支援交付金（国庫事業分 1/3）			〃	89,958千円×〃 1/3≒ 29,986千円				
	（単県事業分 1/2）			〃	6,344千円×〃 1/2≒ 3,171千円				
【その他】	倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金			30,000千円					

担当課	子ども家庭課			施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	障がい児支援給付事業						予算説明書ページ	69	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
79,832	88,259		財源内訳	36,946	21,935		60	29,318	
事業の目的・意図									
障がい児の心身の健やかな成長と、保護者の介護、経済的負担の軽減を図るため、児童福祉法及び障害者総合支援法等に基づき、移動、通所等の支援給付及び利用者負担の助成を行うもの。									
事業の概要（積算根拠 等）									
扶助費 87,980千円 自立支援医療（育成医療）給付費 1,600千円 自立支援給付費 10,580千円 地域生活支援給付費 35,244千円 障害児通所給付費 40,189千円 在宅生活支援給付費 302千円 児童発達支援センター利用者負担支援費 65千円									
需用費 20 役務費 179 負担金 80千円									
主な特定財源（名称、金額 等）									
【国】	障がい者医療費負担金（1/2）			800千円	【県】	自立支援医療費負担金（1/4）			400千円
【国】	自立支援給付費負担金（1/2）			5,290千円	【県】	自立支援給付費負担金（1/4）			2,645千円
【国】	障害児施設給付費等負担金（1/2）			19,824千円	【県】	障害児施設給付費等負担金（1/4）			9,912千円
【国】	地域生活支援事業費補助金			11,032千円	【県】	地域生活支援事業費補助金			8,796千円
（補助額の算出；前年度内示交付額）									
【県】	障がい児在宅生活支援事業費補助金			150千円					
【県】	児童発達支援センター利用者負担軽減事業費補助金			32千円					
【その他】	日中一時支援事業利用料			60千円					

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	子育て支援事業					予算説明書ページ	68
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
14,458	15,661	財源内訳	6,104	7,312		129	2,116
事業の目的・意図							
<p>子育ての負担感の緩和を図り、安心して子育て・子育てができる環境を整備するため、子育て支援拠点として子育て支援センターを設置し、運営するもの。</p> <p>【子育て支援センター】0歳～未就学児と保護者（倉吉市内在住の方）を対象に週5日開設。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市子育て総合支援センター「おひさま」 ・のびのび子育て支援センター（委託） 							
事業の概要（積算根拠 等）							
報酬、共済費、賃金	臨時職員、非常勤職員			7,766千円			
報償費	講習会講師謝金			70千円			
需用費	赤ちゃんと小学生交流会			85千円			
委託料	地域子育て支援センター事業委託料			4,990千円			
旅費 154 需用費 1,505 役務費 991 使用料及び賃借料 98 負担金 2千円							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【国】 子ども・子育て支援交付金（1/3） 地域子育て支援拠点事業 5,153千円 利用者支援事業 951千円</p> <p>【県】 子ども・子育て支援交付金（1/3） 地域子育て支援拠点事業 5,153千円 利用者支援事業 951千円</p> <p>子育て応援市町村交付金（1/2） 800千円 とっとり版ネウボラ推進事業費補助金（1/2） 保護者の子育て力育成講座 対象経費 732千円×補助率1/2＝ 366千円 赤ちゃんと小中学生の交流会 対象経費 85千円×補助率1/2＝ 42千円</p>							

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	子どもの発達支援体制整備					予算説明書ページ	68
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,061	1,061	財源内訳	352	164			545
事業の目的・意図							
<p>発達障害者支援法に基づき、発達障がい者（児）の自立及び社会参加に資するよう生活全般に渡る支援を行うため、継続した支援体制整備を図るもの。また、発達障がい者（児）の早期発見及び適切な支援を行うため、関係者の資質向上のための研修事業等を行うもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会、保育所等の巡回指導、早期親子教室・通所指導教室の実施。 ・定住自立圏形成協定に伴う、子どもの発達支援に関わる研修会の実施。 ・地域の支援ネットワークづくり（発達障がい支援体制整備検討会の実施） 							
事業の概要（積算根拠 等）							
<p>報償費 588千円 ・巡回指導（作業療法士）107 ・リーダー育成研修会 147 ・通所指導教室等 54千円 ・定住自立圏協定事業 実践発表会 161 子どもの発達支援研修会 119千円</p> <p>使用料及び賃借料 130千円 ・実践発表会、研修会会場借上料</p> <p>旅費 93 需用費 211 役務費 12 負担金 27千円</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【国】 子ども・子育て体制整備補助金（1/2） 保育の質の向上のための研修事業 352千円</p> <p>【県】 とっとり版ネウボラ推進事業費補助金（1/2） 通所指導教室・早期親子教室 164千円</p>							

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	ファミリーサポートセンター事業						予算説明書ページ	68
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,849	2,848		財源内訳	933	933			982
事業の目的・意図								
地域の中で子育て家庭を支援するため、育児の援助を行いたい者と育児の支援を受けたい者を会員として組織し、会員相互の育児に関する援助活動を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
共済費、賃金 臨時職員(保育士) 2,525千円 報償費 提供会員養成講座講師謝金 60千円 旅費 18 需用費 110 役務費 99 負担金 36千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】子ども・子育て支援交付金(1/3) 補助基準額 2,800千円×補助率 1/3≒ 933千円 【県】子ども・子育て支援交付金(1/3) " 2,800千円× " 1/3≒ 933千円								

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	公立放課後児童クラブ運営						予算説明書ページ	68
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
66,647	72,116		財源内訳	21,007	22,482		8,139	20,488
事業の目的・意図								
保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学する児童の健全な育成を図るため、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える事業を実施するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
実施内容 7クラブ 週5~6日、公立児童館、児童集会所で開設 報酬 学童保育指導員 7人 15,910千円 学童保育指導員補助 25人 38,105千円 (障がい児加配等) 共済費 8,743千円 賃金 長期休暇アルバイト 7人 2,600千円 報償費 6 旅費 216 需用費 5,613 役務費 422 使用料及び賃借料 501千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】子ども・子育て支援交付金(1/3) 補助基準額 63,025千円×補助率 1/3≒ 21,007千円 【県】子ども・子育て支援交付金(国庫事業分 1/3) " 63,025千円× " 1/3≒ 21,007千円 (単県事業分 1/2) " 2,951千円× " 1/2≒ 1,475千円 【その他】利用料 7,795千円、保険料 344千円								

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する																
事業名	保育所運営						予算説明書ページ	70												
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 保育所費												
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源												
1,891,373	1,848,935		財源内訳	592,429	378,332		266,976	611,198												
事業の目的・意図																				
<p>保護者が就労や病気などで、家庭において十分に保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育するため、公立保育所の運営及び私立保育所、認定こども園へ委託を行うもの。 (公立保育所:10施設うち指定管理1施設、私立保育所:12施設、認定こども園:4施設)</p>																				
事業の概要(積算根拠等)																				
<p>【幼児教育・保育の無償化】 生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の重要性の観点から子供たちに質の高い幼児教育の機会の提供すること及び子育て世帯の利用者負担の軽減を図るため、国主導により幼児教育・保育無償化を実施するもの 対象 保育所、認定こども園、届出保育施設等を利用する3～5歳児及び住民税非課税世帯の0～2歳児 実施時期 平成31年10月から 財政措置 平成31年度に限り全額国費負担。本来の負担割合;国1/2 県1/4 市1/4(公立10/10) ※無償化に係る経費のうち、届出保育施設に係る経費、制度導入に係る事務的経費は『幼児教育・保育利用負担無償化事業』へ計上している。</p> <p>○公立保育所の運営に係る経費</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">職員に関する経費(臨時保育士、調理員の雇用、研修、旅費、細菌検査等)</td> <td style="text-align: right;">191,320千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">入所児童の保育に要する経費(保育材料費、賄材料費、遊具、健康診断等)</td> <td style="text-align: right;">50,388千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">運営に要する経費(光熱水費、電話代、修繕、備品購入、設備の点検、負担金等)</td> <td style="text-align: right;">32,861千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">指定管理委託料(上井)</td> <td style="text-align: right;">93,697千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">【新規】医療的ケア児保育所入所検討会 謝金(医師、看護師)</td> <td style="text-align: right;">40千円</td> </tr> </table> <p>○私立保育所等に係る経費</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">運営費委託料、特別保育委託料、広域入所委託料、施設型給付費負担金 等</td> <td style="text-align: right;">1,480,629千円</td> </tr> </table>									職員に関する経費(臨時保育士、調理員の雇用、研修、旅費、細菌検査等)	191,320千円	入所児童の保育に要する経費(保育材料費、賄材料費、遊具、健康診断等)	50,388千円	運営に要する経費(光熱水費、電話代、修繕、備品購入、設備の点検、負担金等)	32,861千円	指定管理委託料(上井)	93,697千円	【新規】医療的ケア児保育所入所検討会 謝金(医師、看護師)	40千円	運営費委託料、特別保育委託料、広域入所委託料、施設型給付費負担金 等	1,480,629千円
職員に関する経費(臨時保育士、調理員の雇用、研修、旅費、細菌検査等)	191,320千円																			
入所児童の保育に要する経費(保育材料費、賄材料費、遊具、健康診断等)	50,388千円																			
運営に要する経費(光熱水費、電話代、修繕、備品購入、設備の点検、負担金等)	32,861千円																			
指定管理委託料(上井)	93,697千円																			
【新規】医療的ケア児保育所入所検討会 謝金(医師、看護師)	40千円																			
運営費委託料、特別保育委託料、広域入所委託料、施設型給付費負担金 等	1,480,629千円																			
主な特定財源(名称、金額等)																				
<p>【国】 保育所運営費負担金 581,754千円 子ども・子育て支援交付金(1/3) 10,675千円</p> <p>【県】 保育所運営費負担金 270,155千円 子ども・子育て支援交付金(1/3) 10,675千円 その他の補助金 計 97,502千円 (子ども・子育て支援交付金、第3子保育料軽減、第3子以降保育料無償化、多子及び低所得者世帯保育料軽減、保育サービス多様化促進、低年齢児受入保育所保育士特別配置、子育て応援市町村交付金、産休等代替職員費)</p> <p>【その他】 保育料 144,108千円 保育所副食費 6,840千円 若者の定住化促進基金繰入金 30,000千円 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 70,000千円</p> <p>※注釈 幼児教育・保育無償化に係る経費のうち市負担分(一般財源69,610千円)は、国から地方特例交付金(子ども子育て支援臨時交付金)が交付される。</p>																				

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	病児保育事業						予算説明書ページ	71
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 保育所費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
16,100	23,105		財源内訳	7,515	7,515		3,909	4,166
事業の目的・意図								
育児と就労等の両立支援を図るため、保育所等に入所している園児のうち、病気にかかっている乳幼児やその回復期にある乳幼児の保育を専用の保育室で継続して実施するもの								
事業の概要（積算根拠 等）								
≪運営費関係≫ 16,259千円 委託料 16,014千円 病児保育事業 1施設 基本、加算分 8,820千円 低所得者減免分 60千円 病後児保育事業 1施設 基本、加算分 7,114千円 低所得者減免分 20千円 需用費 20 使用料及び賃借料 225千円 ≪整備費関係≫ 6,846千円 県立厚生病院の地域がん診療連携拠点病院としての機能拡充、改修工事に伴い、同病院内で開設している病児保育施設を院内に機能移転を行うもの 工事期間 平成31年8～10月 設計監理委託料 1,852千円 整備工事 4,994千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】 子ども・子育て支援交付金 5,337千円 基準額 15,934千円×補助率 1/3= 5,311千円 低所得者減免分 80千円×補助率 1/3= 26千円 子ども・子育て支援整備交付金 2,178千円 基準額 6,536千円×補助率 1/3= 2,178千円 【県】 子ども・子育て支援交付金 5,337千円 基準額 15,934千円×補助率 1/3= 5,311千円 低所得者減免分 80千円×補助率 1/3= 26千円 子ども・子育て支援整備交付金 2,178千円 基準額 6,536千円×補助率 1/3= 2,178千円 【その他】 病児、病後児保育事業負担金（1市4町の利用者按分）2,700千円 整備事業分1,209千円								

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	【新規】幼児教育・保育利用負担無償化事業						予算説明書ページ	71
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 保育所費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	21,025		財源内訳	5,328	13,033			2,664
事業の目的・意図								
生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の重要性を鑑み、子供たちに質の高い幼児教育の機会の提供すること及び子育て世代の利用者負担の軽減を図るため、国主導により幼児教育・保育無償化を実施するもの								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【幼児教育・保育の無償化】</p> <p>対象 保育所、認定こども園、届出保育施設を利用する3～5歳児及び住民税非課税世帯の0～2歳児 ※届出保育施設の利用者は、保育の必要性の認定事由に該当することが必要となる。上限3.7万円（0～2歳 同4.2万円）</p> <p>実施時期 平成31年10月から</p> <p>財政措置 平成31年度に限り全額国費負担。本来の負担割合；国1/2 県1/4 市1/4（公立10/10）</p> <p>※認可保育所、認定こども園に係る経費は、『保育所運営』へ計上している。</p> <p>賃金、共済費 4,369千円 臨時職員2名 需用費 1,000千円 制度導入に伴う事務費、広報宣伝 等 委託料 5,000千円 システム改修委託料 扶助費 10,656千円 子育て支援施設利用給付（届出保育施設等）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国】子育て支援施設等利用給付費負担金 5,328千円</p> <p>【県】子育て支援施設等利用給付費負担金 2,664千円 子ども・子育て支援事業費補助金 10,369千円（補助率10/10 全額国費 事務費、システム改修費）</p> <p>※注釈 市負担分（一般財源2,664千円）は、国から地方特例交付金（子ども子育て支援臨時交付金）が交付される。</p>								

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	公立児童館運営						予算説明書ページ	73
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	3 児童館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
62,064	62,332		財源内訳				25	62,307
事業の目的・意図								
児童に健全な遊びを与え、集団的・個別的に指導を行い、児童の健康増進と情操を豊かにしていくとともに、諸活動を通じて人権尊重の精神を養い、その実践力を身につけた児童を育成するため、各種行事等の企画・運営、施設の管理、保全業務を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>報酬 48,490千円</p> <p>館長 6人 4,457千円 厚生員 14人 28,141千円 体力増進指導員 5人 10,109千円 土曜パート 7人 5,783千円</p> <p>共済費 6,298千円 賃金 372千円 長期休暇アルバイト 1人 需用費 4,220千円 管理、行事用消耗品 1,485千円 光熱水費 2,112千円 ほか 報償費 102 旅費 558 役務費 1,402 使用料及び賃借料 694 備品購入費 50 負担金 146千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	母子福祉事務						予算説明書ページ	74
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	4 母子福祉費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
8,841	11,323	財源内訳	6,030	400			4,893	
事業の目的・意図								
ひとり親及び寡婦家庭の生活基盤の安定を図るため、相談事業をはじめ、経済的自立の支援や就学時の支援を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
報酬、共済費 母子・父子自立支援員 1名 2,350千円 負担金補助及び交付金 市母子寡婦福祉連合会補助金 105千円 母子家庭自立支援給付補助金 8,040千円 扶助費 ひとり親家庭児童小中学校入学支度金 800千円 旅費 6 需用費 20 負担金 2千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】母子家庭等自立支援給付金事業費国庫補助金(3/4) 6,030千円 【県】子育て応援市町村交付金(1/2) (ひとり親家庭児童小中学校入学支度金) 対象経費 800千円×1/2=400千円								

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	児童集会所管理						予算説明書ページ	74
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	5 児童福祉施設費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
673	671	財源内訳					671	
事業の目的・意図								
児童の豊かな情操と健全な心身の育成増進を図るため、児童集会所の適切な管理、運営を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
北谷児童集会所の管理費 需用費(光熱水費等) 506千円 役員費(電話代、消防設備保守点検等) 165千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	家庭児童相談室運営						予算説明書ページ	74
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	6 家庭児童相談室費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,719	6,732		財源内訳	2,650	1,311		51	2,720
事業の目的・意図								
<p>家庭における適正な児童の養育、その他児童のいる家庭の福祉の向上を図るため、子どもに関わる各種関係機関と連携する中で、相談業務、乳児の全戸訪問、支援が必要な家庭への養育支援訪問及び子育て支援短期利用事業等を実施するもの。</p> <p>あわせて、児童福祉法に基づき設置している倉吉市要保護児童対策地域協議会の調整機関として、児童虐待の対応及び防止、支援が必要と思われる児童や特定妊婦に対する支援等を行うもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
報酬、共済費 児童相談協力員 1名 2,289千円								
報償費、需用費、使用料及び賃借料 乳児全戸訪問(報償費、消耗品費等) 1,130千円 養育支援訪問(報償費、消耗品費等) 1,062千円 要保護児童対策地域協議会運営(報償費等) 282千円								
旅費、負担金補助及び交付金 研修派遣(旅費、受講料等) 522千円								
委託料 子育て支援短期利用事業(ショートステイ・トワイライトステイ委託料) 1,427千円								
役務費 20千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 児童虐待防止対策等支援事業費補助金(1/2) 1,339千円 子ども・子育て支援交付金(1/3) 1,311千円 《乳児全戸訪問、養育支援訪問、児童虐待防止研修会、子育て支援短期利用事業》								
【県】 子ども・子育て支援交付金(1/3) 1,311千円 《乳児全戸訪問、養育支援訪問、児童虐待防止研修会、子育て支援短期利用事業》								
【その他】 子育て支援短期利用事業 利用者負担金 51千円								

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	国民健康保険特別会計繰出						予算説明書ページ	60
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
460,555	469,452		財源内訳	53,407	168,007			248,038
事業の目的・意図								
<p>国民健康保険事業の健全な運営のため、保険料軽減等に応じて法定繰出等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保険料軽減分 保険料軽減世帯に係る保険料軽減額に相当する額を繰り出す。 ・保険者支援分 1人当たり平均保険料算定額×保険料軽減世帯に属する一般被保険者数×一定割合に相当する額を繰り出す。（※一定割合：7割軽減15%・5割軽減14%・2割軽減13%） ・出産育児一時金に要する費用の2/3に相当する額を繰り出す。 								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>28節 国民健康保険特別会計繰出金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保険基盤安定分（保険料軽減分） 188,407千円 ・保険基盤安定分（保険者支援分） 106,816千円 ・地方単独事業による国庫補助金減額分 17,126千円 ・出産育児一時金分 420千円×40人×2/3 = 11,200千円 ・財政安定化支援分 84,760千円 ・事務費等繰出金 61,143千円 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国】 保険者支援負担金 106,815千円×1/2≒ 53,407千円</p> <p>【県】 保険者支援負担金 106,815千円×1/4≒ 26,703千円</p> <p>保険基盤安定負担金 188,406千円×3/4≒ 141,304千円</p>								

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	国民年金						予算説明書ページ	60
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 国民年金費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,512	2,025		財源内訳	1,989				36
事業の目的・意図								
<p>国民年金の資格の取得、喪失、種別変更、免除申請等の処理を行い、結果を岡山広域事務センターへ報告する。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>9節 旅費 158千円</p> <p>11節 需用費 78千円</p> <p>12節 役務費 48千円</p> <p>13節 委託料 1,700千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システム改修委託料 <p>19節 負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国都市国民年金協議会総会出席者負担金 5千円 <p>20節 扶助費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敬老年金 36千円 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国】 国民年金事務費委託金 10,160千円（うち事業充当分 1,989千円）</p>								

担当課	保険年金課		施策		12 社会保障制度を適正に運用する			
事業名	高齢者医療一般					予算説明書ページ	63	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
788,915	793,591		財源内訳		116,016		1	677,574
事業の目的・意図								
後期高齢者医療に係る一般会計分の事業を行う。 ・後期高齢者医療制度に係る療養給付分の市負担金を支払う。 ・鳥取県後期高齢者医療広域連合事業への市負担金を支払う。 ・後期高齢者医療事業会計への保険料軽減分等の繰出を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
12節 役務費 1千円 19節 負担金 ・後期高齢者医療療養給付費負担金 595,251千円 ・鳥取県後期高齢者医療広域連合負担金 35,296千円 28節 繰出金 ・後期高齢者医療事業特別会計へ繰出 163,043千円 （保険基盤安定分 154,690千円・事務費分 8,353千円）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 保険基盤安定負担金 154,690千円×3/4≒ 116,016千円 【その他】 療養給付費負担金返還金 1千円								

担当課	保険年金課		施策		【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する			
事業名	特別医療					予算説明書ページ	65	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	5 医療助成費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
317,760	320,205		財源内訳		140,829		32,129	147,247
事業の目的・意図								
障がいのある方（身体・知的・精神）、特定疾病患者、18歳までの子ども、ひとり親家庭について、健康の保持及び生活の安定をはかるため、医療費の助成を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
11節 需用費 348千円 12節 役務費 ・システム保守料ほか 1,535千円 ・審査支払手数料【県補助対象】 8,854千円 20節 扶助費 ・特別医療扶助費【県補助対象】 304,908千円 重度身体障がい・重度知的障がい・重度精神障がい・特定疾病・ひとり親家庭・小児 ・特別医療扶助費【市単独】 4,560千円 身体障がい(重度以外)・知的障がい(重度以外)・精神障がい(重度以外)								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 特別医療費補助金（補助率1/2） 136,402千円 事務費補助金 8,854千円×1/2= 4,427千円 【その他】 雑入（特別医療高額療養費等清算金） 32,129千円								

担当課	保険年金課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	未熟児養育医療						予算説明書ページ	65
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	5 医療助成費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,523	3,523		財源内訳	1,568	784		381	790
事業の目的・意図								
養育のため病院又は診療所に入院することを必要とする未熟児に対し、必要な医療の給付を行う。								
事業の概要(積算根拠等)								
11節 需用費 2千円 12節 役務費 2千円 20節 扶助費 3,519千円 未熟児養育医療費 ・一般分(医療費自己負担分相当) 100,525円/月×25件=2,513千円 ・生活保護分(医療費総額分相当) 502,625円/月×2件=1,006千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】	未熟児養育医療費等国庫負担金 (公費分医療費-受給者負担金)×1/2=(3,519千円-381千円)×1/2≒1,568千円							
【県】	未熟児養育事業県負担金 (公費分医療費-受給者負担金)×1/4=(3,519千円-381千円)×1/4≒784千円							
【その他】	未熟児養育医療費受給者負担金 100,525円×25件×15.20%≒381千円							

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者の活躍による地域の担い手と活力をつくる				
事業名	伯耆しあわせの郷管理運営委託						予算説明書ページ	58
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
51,075	49,949		財源内訳				121	49,828
事業の目的・意図								
伯耆しあわせの郷を拠点として、高齢者を中心とした地域住民の生活文化の向上及び健康増進を図る事業を積極的に実施し、活力と潤いのある倉吉市の形成に寄与する。								
事業の概要(積算根拠等)								
伯耆しあわせの郷管理運営事業 施設修繕料 1,000千円 施設の指定管理料 48,949千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】伯耆しあわせの郷光熱水費 120千円 伯耆しあわせの郷使用料 1千円								

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	老人福祉一般						予算説明書ページ	62
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
748,119	883,041		財源内訳	20,445	110,041		923	751,632
事業の目的・意図								
高齢者に対し、介護予防及び生活支援等のための各種高齢者福祉事業を実施することにより、高齢者の自立した生活を確保し、もって福祉の増進に寄与する。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・緊急通報システム機器設置撤去手数料 528千円 ・緊急通報システム保守料 327千円 ・緊急通報システム運営事業委託料(緊急通報センター2箇所) 4,065千円 ・軽度生活援助事業委託料 1,188千円 ・生活管理指導員派遣事業委託料 2,013千円 ・生活管理指導短期宿泊事業委託料 962千円 ・市民後見人養成事業委託料 2,450千円 ・緊急通報センター装置借上料 700千円 ・緊急通報システム用端末機器更新 2,318千円 ・地域医療介護総合確保基金事業(介護分)補助金 97,370千円 ・はり・きゅう・マッサージ施術費 600千円 ・繰出金(介護保険事業特別会計へ繰出) 769,529千円 ・報償金ほか 991千円 								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】低所得者保険料軽減負担金 20,445千円 【その他】軽度生活援助手数料ほか 923千円 【県】低所得者保険料軽減負担金 10,222千円 地域医療介護総合確保基金事業費補助金 99,819千円								

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	措置						予算説明書ページ	63
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
150,666	161,440		財源内訳				29,337	132,103
事業の目的・意図								
65歳以上の高齢者で家庭環境や経済的理由により、居宅で養護が受けられない人を対象に養護老人ホームへの入所を実施する。 老人福祉法に基づくやむを得ない措置事業を実施する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・養護老人ホーム入所委託料 160,806千円 シルバー倉吉 本市からの入所予定者数49人(定員 50人) 母来寮 本市からの入所予定者数32人(定員130人) ・デイサービス事業措置事業委託料ほか 634千円 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】老人保護措置費負担金 29,337千円								

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	在宅福祉（間接補助）						予算説明書ページ	64
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,625	4,750		財源内訳		3,274			1,476
事業の目的・意図								
老人クラブの活動に対して補助を行い、高齢者の生きがいや健康づくりを推進する。 生計困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担を減免し、低所得利用者の生活の安定と介護保険制度を円滑に実施する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人利用者減免措置負担金 1,300千円 ・老人クラブ補助金 3,450千円 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】在宅福祉事業費補助金 2,299千円 介護保険利用者負担軽減事業費補助金 975千円								

担当課	長寿社会課		施策		【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる			
事業名	敬老会及び敬老の日記念						予算説明書ページ	62
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
14,759	13,017		財源内訳					13,017
事業の目的・意図								
75歳以上の高齢者を対象に市内13地区で敬老会を実施し、高齢者の交流の場を提供するとともに、敬老の日を記念して100歳以上の高齢者の長寿をお祝いする。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・敬老会事業委託料 12,302千円 対象者75歳以上 13地区の自治公民館協議会と共催 ・消耗品費ほか 715千円 								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	長寿社会課		施策		【戦略】10 高齢者の活躍による地域の担い手と活力をつくる			
事業名	シルバー人材センター補助						予算説明書ページ	64
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,360	9,360		財源内訳					9,360
事業の目的・意図								
シルバー人材センターに対し補助金を交付することにより、高齢者の就労機会の場を提供し生きがいのある生活への支援を図る。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センター補助金 9,280千円 ・県シルバー人材センター連合会負担金 30千円 ・全国シルバー人材センター事業協会負担金 50千円 								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	老人憩の家管理						予算説明書ページ	62
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,590	1,681		財源内訳				81	1,600
事業の目的・意図								
地域の高齢者に対し心身の健康の増進を図るため、教養の向上及びレクリエーション等の場を提供する。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> 老人憩の家光熱水費 967千円 老人憩の家修繕費 250千円 老人憩の家消防設備保守点検料等 394千円 消耗品費ほか 70千円 市直営の5か所の老人憩の家(福吉町、上小鴨、高城、上米積、北谷)の管理委託料・光熱水費・修繕費等を負担し、維持管理を行う。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 老人憩の家光熱水費(上小鴨児童クラブ入居負担額) 80千円 電話使用料 1千円								

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	在宅福祉(単県補助)						予算説明書ページ	64
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,899	1,899		財源内訳		120			1,779
事業の目的・意図								
高齢者が住み慣れた地域でいきいきと自立した生活を送るために、住環境整備の実施及び年金を受け取ることができない外国人高齢者等に対し、給付金を支給する。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> 高齢者居住環境整備助成金 1,599千円 介護保険の要支援・要介護認定を受けている市民税非課税世帯の人を対象に、玄関・廊下・階段・居室・浴室等住宅の改修に必要な経費(新築・増築を除く)を支援。 在住外国人高齢者障害者特別給付金 300千円 								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 外国人等高齢者福祉給付金支給事業費補助金 120千円								

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	高齢者生活福祉センター管理運営委託						予算説明書ページ	62
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,100	9,175		財源内訳				213	8,962
事業の目的・意図								
高齢者生活福祉センターを管理運営することにより、介護支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供し、高齢者等が安心して健康で明るい生活ができるよう支援する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理候補者選定委員会委員報酬 75千円 ・ 修繕料 500千円 ・ 高齢者生活福祉センター指定管理料 8,600千円 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 高齢者生活福祉センター行政財産使用料 213千円								

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	認知症にかかる支援体制整備事業（定住自立圏）						予算説明書ページ	62
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,966	1,859		財源内訳					1,859
事業の目的・意図								
タッチパネルを利用した簡易検査で認知症を早期に発見し、医療機関との連携を図りながら適切な診断・治療を行い、認知症になっても地域で安心して暮らし続けることができるようにする。 中部成年後見支援センターの運営を支援し、認知症高齢者等の権利擁護を図る。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中部成年後見支援センター運営委託料 1,849千円 ・ 消耗品費 10千円 								
主な特定財源（名称、金額 等）								

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	4	1	1	3	保健センター	保健衛生一般	1	19,220	19,220
〃	〃	4	1	1	4	保健センター	1歳6か月児健康診査	1	1,426	1,426
〃	〃	4	1	1	5	保健センター	矢櫃保健指導所	2	9,209	7,699
〃	〃	4	1	1	6	保健センター	妊産婦新生児等訪問指導	2	710	710
〃	〃	4	1	1	7	保健センター	6か月児健康診査	3	601	601
〃	〃	4	1	1	8	保健センター	5歳児発達相談	3	108	108
〃	〃	4	1	1	9	保健センター	3歳児健康診査	4	3,620	3,620
〃	〃	4	1	1	10	保健センター	妊産婦・乳幼児健康診査	4	46,211	45,039
〃	〃	4	1	1	11	保健センター	母子健康教室	5	3,125	2,825
〃	〃	4	1	1	12	保健センター	保健センター運営	5	11,289	11,289
〃	〃	4	1	1	18	保健センター	妊娠・出産包括支援事業	6	5,873	2,137
〃	〃	4	1	2	1	保健センター	感染症予防	6	169	169
〃	〃	4	1	3	4	保健センター	個別予防接種	7	139,104	139,104
〃	〃	4	1	3	8	保健センター	風しんワクチン接種費助成事業	7	807	407
〃	〃	4	1	5	2	保健センター	がん検診	8	80,177	79,677
〃	〃	4	1	5	3	保健センター	健康教育	8	885	757
〃	〃	4	1	5	4	保健センター	健康相談	9	440	346
〃	〃	4	1	5	5	保健センター	健康診査	9	2,455	1,112
〃	〃	4	1	5	6	保健センター	訪問指導	10	649	615
〃	〃	4	1	5	8	保健センター	こころの健康づくり事業	10	78	78
							合計		326,156	316,939

担当課	保健センター		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める				
事業名	保健衛生一般						予算説明書ページ	77
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
21,548	19,220		財源内訳					19,220
事業の目的・意図								
<p>中部ふるさと広域連合負担金 休日・夜間における救急医療体制を確保するため、鳥取中部ふるさと広域連合に負担金を支払うもの。</p> <p>鳥取県救急電話相談事業費負担金 救急車の適正利用及び適切な応急処置の助言のため、事業主体の鳥取県に負担金を支払うもの。</p> <p>中部口腔衛生センター運営費補助金 歯科保健事業を推進するため、鳥取県中部歯科医師会口腔衛生センターに運営費補助金を交付するもの。</p> <p>不妊・不育治療費助成費 高額となる保険適用外の医療費負担を軽減するため、不妊・不育治療にかかる費用の一部助成を行うもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
1節	報酬(健康づくり推進協議会委員)			95千円				
11節	需用費			306千円				
12節	役務費(日々雇用者傷害保険)			83千円				
19節	負担金補助及び交付金			18,736千円				
	中部ふるさと広域連合負担金			13,229千円				
	鳥取県救急電話相談事業費負担金			81千円				
	中部口腔衛生センター運営費補助金			1,426千円				
	不妊・不育治療費助成費			4,000千円				
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	1歳6か月児健康診査						予算説明書ページ	77
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,430	1,426		財源内訳					1,426
事業の目的・意図								
<p>母子保健法第12条に基づき、1歳6か月児を対象として健康診査を実施し、幼児の健やかな発育・発達を目的として、異常の早期発見と発達の確認及び育児指導を行うもの。</p> <p>また、健診後の2次スクリーニングの場として、すこやか健康診査を実施するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>1歳6か月児健康診査</p> <ul style="list-style-type: none"> 小児科医師・歯科医師等による診察 保健師・栄養士・歯科衛生士による保健指導 必要に応じて、心理士による子育て相談 <p>すこやか健康診査</p> <ul style="list-style-type: none"> 脳神経小児科医師の診察、専門職による相談、保健指導 								
8節	報償費(小児科医師、歯科医師、在宅栄養士、在宅歯科衛生士)			871千円				
11節	需用費(事務用品費等)			102千円				
12節	役務費			53千円				
13節	委託料(小児科医師、精密健康診査)			350千円				
14節	使用料及び賃借料			50千円				
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	保健センター		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める				
事業名	矢櫃保健指導所						予算説明書ページ	77
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,438	9,209		財源内訳		1,510			7,699
事業の目的・意図								
へき地保健指導所運営事業に基づき、保健師が住民に対し保健指導を行い健康の保持増進を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
2節 給料(一般職給(保健師1名)) 4,407千円 3節 職員手当等(一般職給(保健師1名)) 3,023千円 4節 共済費(一般職給(保健師1名)) 1,460千円 11節 需用費(事務用品・燃料費) 288千円 12節 役務費 9千円 27節 公課費 22千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】へき地保健指導所運営事業費補助金(1/2) 3,020,121円×1/2≒1,510千円 (給与費(人件費の内75日/244日)、需用費・役務費については1/2) ※対象地域の保健活動分のみが、補助対象。								

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	妊産婦新生児等訪問指導						予算説明書ページ	77
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
353	710		財源内訳					710
事業の目的・意図								
母子保健法第11条、17条に基づき、妊産婦・新生児・乳幼児等を対象として家庭訪問を実施し、健康状態の確認、必要な育児指導・助言を行い、育児不安の軽減を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
・保健師または母子保健推進員(保健師または助産師)による家庭訪問を実施。 ・訪問時に育児支援チェックリスト、エジンバラ産後うつ質問票等による聞き取りを行い、産婦のメンタル面も含めた支援の実施。								
8節 報償金(母子保健推進員) 654千円 妊産婦訪問指導 1,650円×180人 乳幼児訪問指導 1,650円×180人								
11節 需用費(パンフレット等) 56千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	6か月児健康診査						予算説明書ページ	77
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
601	601		財源内訳					601
事業の目的・意図								
母子保健法第13条に基づき、6か月児を対象として健康診査を実施し、乳児の健やかな発育・発達を目的として、異常の早期発見と発達確認及び育児指導を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
6か月児健康診査 ・小児科医師による診察 ・保健師・栄養士・歯科衛生士による保健指導 8節 報償費（小児科医師、在宅栄養士） 475千円 11節 需用費（乳児カルテ用紙等） 51千円 12節 役務費 45千円 14節 使用料及び賃借料 30千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	5歳児発達相談						予算説明書ページ	77
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
108	108		財源内訳					108
事業の目的・意図								
発達障害者支援法第5条に基づき、5歳児を対象に集団生活における社会性や自己統制力の発達等を診ることで、発達障がい児の早期発見や、就学に向けて児の特性にあわせた適切な支援をするため、また、子育てに関する保護者からの相談に対して適切な助言等を行い子育てへの支援をするため、発達相談を実施するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
5歳児すこやか相談 ・脳神経小児科医師による発達相談 ・心理士等による心理相談 ・教育委員会指導主事による教育相談 8節 報償費（心理士） 36千円 11節 需用費 5千円 12節 役務費 5千円 13節 委託料（脳神経小児科医師） 54千円 14節 使用料及び賃借料 8千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する					
事業名	3歳児健康診査						予算説明書ページ	77	
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費	
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,601	3,620		財源内訳					3,620	
事業の目的・意図									
母子保健法第12条に基づき3歳児を対象として健康診査を実施し、幼児の健やかな発育・発達を目的として、視聴覚を含めた異常の早期発見と発達確認及び育児指導を行うもの。									
事業の概要（積算根拠 等）									
3歳児健康診査 <ul style="list-style-type: none"> ・小児科医師、歯科医師による診察 ・保健師、栄養士、歯科衛生士による保健指導 ・必要に応じて心理士による子育て相談 									
1節	報酬(非常勤職託職員)						1,930千円		
4節	共済費(社会保険料)						317千円		
8節	報償費(小児科医師・歯科医師・在宅栄養士・在宅歯科衛生士)						673千円		
11節	需用費(事務用品費等)						172千円		
12節	役務費						83千円		
13節	委託料(小児科医師、精密健康診査)						392千円		
14節	使用料及び賃借料						53千円		
主な特定財源（名称、金額 等）									

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する					
事業名	妊産婦・乳幼児健康診査						予算説明書ページ	78	
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費	
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
41,646	46,211		財源内訳	1,000	172			45,039	
事業の目的・意図									
母子保健法第13条に基づき、妊娠糖尿病や高血圧症候群、心身障がい等の異常等を早期に発見し、適切な支援を行うことにより、妊婦・乳児及び産婦の健康の保持増進を図るため、医療機関へ委託し妊婦・乳児健康診査を実施するもの。									
事業の概要（積算根拠 等）									
妊婦健康健診 <ul style="list-style-type: none"> ・14回分の妊婦健康診査を公費負担で実施。 妊婦歯科検診 <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中に1回 歯科検診を公費負担で実施。 乳児健康診査 <ul style="list-style-type: none"> ・3～4か月、9～10か月の乳児を対象に、医療機関において公費負担で乳児健康診査を実施。 【新規】産婦健康診査 <ul style="list-style-type: none"> ・産後4週経過後、1回の産婦健康診査を公費負担で実施。 									
11節	需用費						83千円		
12節	役務費(手数料、妊婦・乳児分)						601千円		
13節	委託料						44,834千円		
	妊産婦・乳児健康診査委託料						44,489千円		
	妊婦歯科検診						345千円(補助対象)		
20節	扶助費(里帰り等で県外において妊婦一般健康診査実施分の助成)						693千円		
主な特定財源（名称、金額 等）									
【国】妊婦健診費補助金・産婦健康診査(1/2) 2,000,000円×1/2=1,000千円									
【県】とっとり版ネウボラ推進事業費補助金・妊婦歯科検診(1/2) 344,400円×1/2=172千円									

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	母子健康教室						予算説明書ページ	77
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,235	3,125		財源内訳		300			2,825
事業の目的・意図								
倉吉市いきいき健康・食育推進計画の遂行に伴い、妊産婦及び乳幼児期から健康な生活を送り、子どもの成長に伴う子育ての不安を軽減し子育てを支援することを目的に、健康教室や相談事業を実施するもの。また、定住自立圏共生ビジョンに基づき、思春期を対象とした事業を実施するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
母親学級(両親学級を含む) 年 9回 離乳食講習会 年12回 親子集団発達教室(にこにこ教室) 年12回 親と子の食育教室 13地区 思春期保健対策講演会 年 1回 1節 報酬(非常勤嘱託職員) 1,904千円 4節 共済費(非常勤嘱託職員) 312千円 8節 報償費(医師等) 207千円 (一部補助対象) (定住自立圏) 11節 需用費(食育関係食材費等) 310千円 (一部補助対象) (定住自立圏) 12節 役務費(通信運搬費・託児等) 356千円 (補助対象) 14節 使用料及び賃借料 36千円 (補助対象) (定住自立圏)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 とっとり版ネウボラ推進事業費補助金(1/2) <ul style="list-style-type: none"> ・母親・両親学級 135,800円×1/2=67千円 ・離乳食講習会 467,584円×1/2=233千円 								

担当課	保健センター		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める				
事業名	保健センター運営						予算説明書ページ	77
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,883	11,289		財源内訳					11,289
事業の目的・意図								
子育て支援や健康づくりなど市民の健康の保持・増進をはかるため、保健事業の拠点となる保健センターの管理運営を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
4節 共済費(非常勤職員) 364千円 7節 賃金(非常勤職員) 2,219千円 9節 旅費 100千円 11節 需用費(事務用品等) 264千円 12節 役務費(システム保守業務・通信運搬費) 3,575千円 14節 使用料及び賃借料(コピー機賃借料等) 553千円 19節 負担金補助及び交付金(保健センター維持管理費負担金) 4,214千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する																						
事業名	妊娠・出産包括支援事業						予算説明書ページ	77																		
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費																		
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																		
5,583	5,873		財源内訳	1,943	1,793			2,137																		
事業の目的・意図																										
妊娠期から出産後までの心身ともに不安定になりがちな妊産婦を総合的に支援することで、育児不安の早期解消を図り、児童虐待等の未然防止を図るもの。																										
事業の概要（積算根拠 等）																										
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者支援事業 保健師・助産師等の専門職が妊産婦等の状況を把握し、関係機関と連携して支援プランを作成し、個々に支援を行う。（補助対象） ・産後ケア事業 妊娠・出産や子育てに関して助産師等の相談支援を行い、育児不安を解消する。（補助対象） 																										
<table> <tr> <td>1節</td> <td>報酬（非常勤嘱託職員）</td> <td>3,860千円</td> </tr> <tr> <td>4節</td> <td>共済費（非常勤嘱託職員）</td> <td>633千円</td> </tr> <tr> <td>11節</td> <td>需用費（消耗品費・印刷製本費）</td> <td>276千円</td> </tr> <tr> <td>12節</td> <td>役務費（通信運搬費）</td> <td>11千円</td> </tr> <tr> <td>13節</td> <td>委託料（産後ケア事業）</td> <td>300千円</td> </tr> <tr> <td>14節</td> <td>使用料及び賃借料（公用車リース・母子手帳アプリ）</td> <td>793千円</td> </tr> </table>									1節	報酬（非常勤嘱託職員）	3,860千円	4節	共済費（非常勤嘱託職員）	633千円	11節	需用費（消耗品費・印刷製本費）	276千円	12節	役務費（通信運搬費）	11千円	13節	委託料（産後ケア事業）	300千円	14節	使用料及び賃借料（公用車リース・母子手帳アプリ）	793千円
1節	報酬（非常勤嘱託職員）	3,860千円																								
4節	共済費（非常勤嘱託職員）	633千円																								
11節	需用費（消耗品費・印刷製本費）	276千円																								
12節	役務費（通信運搬費）	11千円																								
13節	委託料（産後ケア事業）	300千円																								
14節	使用料及び賃借料（公用車リース・母子手帳アプリ）	793千円																								
主な特定財源（名称、金額 等）																										
<table> <tr> <td>【国】</td> <td>子ども子育て支援交付金（1/3）</td> <td>5,380,000円×1/3≒1,793千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>母子保健衛生費補助金（1/2）</td> <td>300,000円×1/2＝150千円</td> </tr> <tr> <td>【県】</td> <td>子ども子育て支援交付金（1/3）</td> <td>5,380,000円×1/3≒1,793千円</td> </tr> </table>									【国】	子ども子育て支援交付金（1/3）	5,380,000円×1/3≒1,793千円		母子保健衛生費補助金（1/2）	300,000円×1/2＝150千円	【県】	子ども子育て支援交付金（1/3）	5,380,000円×1/3≒1,793千円									
【国】	子ども子育て支援交付金（1/3）	5,380,000円×1/3≒1,793千円																								
	母子保健衛生費補助金（1/2）	300,000円×1/2＝150千円																								
【県】	子ども子育て支援交付金（1/3）	5,380,000円×1/3≒1,793千円																								

担当課	保健センター		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める										
事業名	感染症予防						予算説明書ページ	79						
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	2 感染症予防費						
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源						
78	169		財源内訳					169						
事業の目的・意図														
感染症の予防に関する啓発及び感染症の発生が疑われる区域等の消毒を行うもの。														
事業の概要（積算根拠 等）														
<table> <tr> <td>3節</td> <td>職員手当等 特殊勤務手当（消毒）</td> <td>18千円</td> </tr> <tr> <td>11節</td> <td>需用費（消毒液等）</td> <td>151千円</td> </tr> </table>									3節	職員手当等 特殊勤務手当（消毒）	18千円	11節	需用費（消毒液等）	151千円
3節	職員手当等 特殊勤務手当（消毒）	18千円												
11節	需用費（消毒液等）	151千円												
主な特定財源（名称、金額 等）														

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	個別予防接種						予算説明書ページ	79
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	3 予防費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
143,590	139,104		財源内訳					139,104
事業の目的・意図								
伝染のおそれのある疾病の発生及びまん延を予防するため、各種予防接種を実施するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
協力医療機関において各種の定期予防接種・任意予防接種を個別に実施する。 BCG、二種混合、日本脳炎、麻しん・風しん、水痘、不活化ポリオ、4種混合、ヒブ、小児用肺炎球菌、B型肝炎、子宮頸がん、季節性インフルエンザ、高齢者用肺炎球菌、おたふくかぜ、ロタウイルス								
1節	報酬（予防接種健康被害調査委員）						30千円	
9節	旅費（予防接種健康被害調査委員）						12千円	
11節	需用費（消耗品・印刷製本費）						955千円	
12節	役務費（通信運搬費・保険料）						2,234千円	
13節	委託料						117,832千円	
	定期予防接種 96,933千円 （BCG3,265千円、二種混合2,073千円、日本脳炎13,841千円、麻疹・風疹混合9,382千円、 不活化ポリオ222千円、四種混合17,710千円、ヒブ14,499千円、小児用肺炎球菌19,455千円、 子宮頸がん347千円、水痘7,038千円、B型肝炎9,101千円）							
	季節性インフルエンザ 16,560千円							
	高齢者用肺炎球菌 4,339千円							
20節	扶助費（定期・季節性インフルエンザ・高齢者用肺炎球菌・おたふくかぜ・ ロタウイルス）						18,041千円	
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	風しんワクチン接種費助成事業						予算説明書ページ	79
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	3 予防費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
510	807		財源内訳		400			407
事業の目的・意図								
風しんの流行を予防し、生まれてくる子どもを先天性風しん症候群（CRS）から守るための対策として、風しんの抗体価が低い者へのワクチン接種の助成を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
風しんワクチン接種費用の2/3（上限8,000円）を助成する。								
12節	役務費（通信運搬費）						7千円	
20節	扶助費						800千円	
	風しんワクチン接種助成費							
	妊娠を希望する女性のうち、風しん抗体価の低い者						320千円	
	妊娠している女性の配偶者・同居者						280千円	
	同居の家族で風しん抗体価の低い者						200千円	
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】風しん対策特別促進事業（1/2） 800,000円×1/2=400千円								

担当課	保健センター		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める				
事業名	がん検診						予算説明書ページ	81
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
76,252	80,177		財源内訳	127	373			79,677
事業の目的・意図								
倉吉市民はがん罹患率が高く、がんの早期発見及び死亡者数を減少させるため、がん検診(胃・肺・大腸・子宮・乳・前立腺)を実施するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・各地区公民館等及び医療機関等において、各種がん検診を実施する。 ・21歳(子宮がん検診のみ)・41歳・61歳・生活保護受給者に対するがん検診の自己負担金無料を実施する。 ・医療機関・産業保健との連携により、がん検診の必要性をPRするとともに、休日健診を実施する等、受診者の利便性向上に向けた取り組みを推進する。 ・協会けんぽとの「健康づくり事業に関する包括連携協定」により、保健事業(受診率向上等)の推進を図る。 								
1節	報酬(非常勤嘱託職員)			1,930千円				
4節	共済費(非常勤嘱託職員)			317千円				
8節	報償費(看護師)			47千円				
11節	需用費(消耗品・印刷製本費等)			814千円				
12節	役務費(通信運搬費)			4,436千円				
13節	委託料(がん検診委託料)			72,633千円				
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 新たながん検診の総合支援事業費補助金(1/2)				255,030円×1/2≒127千円				
【県】 休日がん検診実施支援費補助金(2/3)				480,000円×2/3=320千円				
大腸がん検診特別推進事業費補助金(1/2)				106,800円×1/2≒53千円				

担当課	保健センター		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める				
事業名	健康教育						予算説明書ページ	81
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
856	885		財源内訳		128			757
事業の目的・意図								
生活習慣病を予防するために、健康づくり推進員、食生活改善推進員、くらし元気体操普及員、地区公民館等と連携して健康教育を実施し、市民の健康に対する意識を高めるもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
8節	報償費(講師謝金)			252千円				
11節	需用費(地区健康教室等)			420千円				
12節	役務費(くらし元気体操ボランティア保険・通信運搬費)			194千円				
14節	使用料及び賃借料			19千円				
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 健康増進事業費補助金(2/3)				192,689円×2/3≒128千円				

担当課	保健センター		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める				
事業名	健康相談						予算説明書ページ	81
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
413	440		財源内訳		94			346
事業の目的・意図								
市民一人ひとりが、日常生活の中で健康管理をしていくことができるよう、個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行う。健康相談を開催し、保健師・栄養士が相談に応じるとともに、随時、保健師・栄養士・歯科衛生士等が地区に出かけて健康に関する相談に応じるもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
11節 需用費(消耗品・燃料費) 399千円 12節 役務費(通信運搬費) 41千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】健康増進事業費補助金(2/3) 141,090円×2/3≒94千円								

担当課	保健センター		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める					
事業名	健康診査						予算説明書ページ	81	
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費	
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,596	2,455		財源内訳		1,343			1,112	
事業の目的・意図									
倉吉市では、がんに次いで脳卒中や心疾患など循環器疾患により死亡する者の割合が高いことから、これら循環器疾患を早期に発見し、生活習慣の改善や適切な治療につなげるため、健康診査を行うもの。また、歯の健康が体全体の健康に影響してくることから、歯周疾患検診を行うもの。									
事業の概要(積算根拠等)									
<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診及び長寿健診の対象者に該当しない40歳以上の生活保護受給者等に対して、各地区及び医療機関等において実施する。 ・平日に健診を受けることの難しい人のために、休日健診を実施する等、受診者の利便性向上に向けた取り組みを推進する。 ・肝炎ウイルス検査は、40～74歳の未受診者を対象に実施する。(41・61歳は自己負担金無料) ・歯周疾患検診は、40・50・60・70歳の人を対象に自己負担金無料で歯科医療機関において実施する。 									
8節	報償費(看護師)						19千円		
11節	需用費(消耗品費・印刷製本費)						151千円		
12節	役務費(通信運搬費)						112千円		
13節	委託料(健康診査・肝炎ウイルス検査・歯周疾患検診)						2,112千円		
14節	使用料及び貸借料(休日健診会場借上料)						56千円		
20節	扶助費(肝炎ウイルス検査助成費)						5千円		
主な特定財源(名称、金額等)									
【県】健康増進事業費補助金(2/3) 2,014,671円×2/3≒1,343千円									

担当課	保健センター		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める				
事業名	訪問指導						予算説明書ページ	81
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
675	649		財源内訳		34			615
事業の目的・意図								
市民の健康を保持増進させるため、心身の状況、その置かれている環境等に応じて、保健指導が必要と認められる人及びその家族に対し、保健師・栄養士・歯科衛生士等が家庭訪問し、健康問題を総合的に把握し、必要な保健指導を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
11節 需用費(事務用品、公用車タイヤ代・点検・修繕等) 236千円 14節 使用料及び貸借料(公用車リース) 399千円 27節 公課費(自動車重量税) 14千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】健康増進事業費補助金(2/3) 52,000円×2/3=34千円								

担当課	保健センター		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める				
事業名	こころの健康づくり事業						予算説明書ページ	81
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
286	78		財源内訳					78
事業の目的・意図								
自死の原因として、うつ病に罹患している人が多く、早期に気づき適切な支援をすることにより、自死予防につながる。正しい知識の普及、相談支援体制の充実、関係機関・関係課との連携を図り、「こころの健康づくり事業」を推進するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校における「いのちの教育出前授業」 ・各種健康教室、講演会等での啓発 11節 需用費(啓発物品等) 78千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	8	2	1	1	管理計画課	道路橋梁総務(管理)	1	10,095	10,094
〃	〃	8	2	2	1	管理計画課	境界確定	1	981	981
〃	〃	8	4	1	3	管理計画課	都市計画総務(景観)	2	227	0
〃	〃	8	4	1	4	管理計画課	倉吉打吹地区街なみ環境事業	2	10,658	5,058
〃	〃	8	4	1	6	管理計画課	都市計画総務(管理)	3	349	309
〃	〃	8	4	1	8	管理計画課	県道改良事業地元負担金(街路事業)	3	7,102	802
〃	〃	8	4	2	1	管理計画課	打吹公園管理	4	29,509	25,465
〃	〃	8	4	2	2	管理計画課	トイレ管理	4	3,965	3,965
〃	〃	8	4	2	3	管理計画課	まちづくり管理	5	2,129	2,129
〃	〃	8	4	2	4	管理計画課	公園管理事業	5	14,293	10,293
〃	〃	8	4	2	5	管理計画課	都市公園管理	6	12,544	12,544
〃	〃	8	4	2	16	管理計画課	公園施設長寿命化対策支援事業	6	8,974	2,983
							合計		100,826	74,623

担当課	管理計画課		施策	29 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える				
事業名	道路橋梁総務（管理）						予算説明書ページ	103
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	1 道路橋梁総務費	
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
17,758	10,095	財源内訳				1	10,094	
事業の目的・意図								
認定道路の適正な管理を行うため、道路台帳システム等保守並びに台帳作成及び修正を行うもの。国道道整備に係る期成会に参画し、要望及び期成会活動等を通じて各道路の整備促進を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・市道台帳の作成および修正（道路台帳修正、橋梁台帳作成・修正） <ul style="list-style-type: none"> 13節 道路台帳作成及び修正委託料 5,000 千円 ・道路台帳閲覧システムの更新及び保守等管理（台帳閲覧、台帳調書管理、システムハードウェア・サーバー更新、システムデータ更新支援） <ul style="list-style-type: none"> 13節 道路台帳システム等保守委託料 1,634 千円 13節 道路台帳電子化データ搭載業務 1,157 千円 ・道路整備促進期成会等に係る積極的な活動（総会・国等への要望活動等積極的な参加、負担金） <ul style="list-style-type: none"> 9節 道路関係期成会要望活動等旅費 567 千円 19節 道路関係期成会等負担金（9機関） 349 千円 ・浸水対策（古川沢地区） <ul style="list-style-type: none"> 12節 排水ポンプ作業手数料 1,000 千円 ・その他事業に必要な経費 388 千円（11節 257千円、12節121千円、14節 10千円） 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 その他証明手数料 1 千円								

担当課	管理計画課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	境界確定						予算説明書ページ	105
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	2 道路維持費	
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
959	981	財源内訳					981	
事業の目的・意図								
市道や法定外公共物（赤線・青線）についての境界確定事務を迅速かつ適正に実施し、将来にわたって、これら行政財産の適切な保全並びに管理ができる体制を整えるもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> 11節 境界確定作業（立会）及び事前調査事務 <ul style="list-style-type: none"> 調査用公用車維持管理費（燃料費・修繕料等） 168 千円 12節 市道や法定外公共物（赤線・青線）の管理における嘱託登記等に係る資料（書類）作成 <ul style="list-style-type: none"> 境界確定に伴う立会資料作成手数料 806 千円 ・その他事業に必要な経費 7 千円（27節 7千円） 								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	管理計画課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	都市計画総務（景観）						予算説明書ページ	108
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,342	227		財源内訳				227	0
事業の目的・意図								
<p>自然と調和した総合的な土地利用の促進と良好な景観形成を図るもの。 都市計画審議会の開催（審議内容：都市計画・景観計画）</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>1節 都市計画審議会委員報酬 110 千円（11人×2回） 13節 屋外広告物管理システム運用保守 98 千円 ・その他計画に必要な経費 19 千円（11節）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】屋外広告物表示許可申請手数料 227千円								

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	倉吉打吹地区街なみ環境整備						予算説明書ページ	108
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
14,854	10,658		財源内訳	4,200	1,400			5,058
事業の目的・意図								
<p>明倫河原町地区の八橋往来から、成徳地区の伝統的建造物群の歴史的な情緒の残る地域を、倉吉固有の景観を活かした街なみへ整備を進めるとともに、鳥取県中部地震で被災した屋根・外壁等の修理を行う際に、街なみにあった修景工事を対象に支援するもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>8節 倉吉打吹デザイン研究会審議会 280 千円（7人×8回） 19節 街なみ環境整備事業費補助金 1,800 千円×7/9（補助率）=1,400 千円/件 1,400 千円×7件= 9,800 千円 ・その他整備に必要な経費 578 千円（9節 60千円、11節 55千円、14節 451千円、19節 12千円）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国】社会資本整備総合交付金 街なみ環境整備 4,200 千円 (1,800千円×3/9（補助率）= 600千円/件 600千円×7件=4,200千円) 【県】街なみ環境整備等促進事業費補助金 1,400 千円 (1,800千円×1/9（補助率）= 200千円/件 200千円×7件=1,400千円)</p>								

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	都市計画総務（管理）						予算説明書ページ	108
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
446	349		財源内訳				40	309
事業の目的・意図								
建設工事及び測量等業務に係る指名・入札等に関する業務を一元化しており、入札及び契約等の適正化並びに公共工事等の品質確保を図る。								
事業の概要（積算根拠 等）								
14節 工事等実績情報システム使用料 142 千円 ・その他入札等業務に必要な事務費 207 千円（11節 67千円、12節 28千円、14節 112千円）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 コピー使用料 40千円								

担当課	管理計画課		施策	29 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える				
事業名	県道改良事業費地元負担金（街路事業）						予算説明書ページ	108
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
16,951	7,102		財源内訳			6,300		802
事業の目的・意図								
街路上井羽合線は、倉吉駅橋上化や区画整理による駅周辺の都市環境・土地利用の変化を踏まえた広域的な交通を担う幹線街路として駅北側に延長1,200mの県道として整備するもので、駅周辺交通の分散化や鳥取短期大学等へのアクセス向上などが図られるもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
19節 県道改良事業費地元負担金 7,102 千円 街路事業（道路改良事業 改良1種） 地元負担金 106,000千円 × 6.7%（負担率）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】 街路整備事業債（充当率90%） 6,300 千円								

担当課	管理計画課	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	打吹公園管理					予算説明書ページ	109
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
29,596	29,509	財源内訳		89		3,955	25,465
事業の目的・意図							
市民全般の休息、散歩、観賞等 総合的に利用され、国の登録有形文化財である飛龍閣を有する打吹公園を、快適で安心・安全な魅力のある公園として維持管理を行う。							
事業の概要(積算根拠等)							
<ul style="list-style-type: none"> 公園内のトイレ清掃及び遊具等の維持補修による維持管理 公園内の除草、樹木の剪定等による維持管理 小動物園の動物飼養及び動物舎の維持管理 飛龍閣の適正な維持管理 その他、公園施設の維持管理 公園内行為及び占用許可による施設の適切な維持管理 							
1、4節 非常勤職員(公園管理人)報酬等 5名 12,154 千円(共済費含む)							
11節 打吹公園内施設修繕料 1,000 千円							
12節 打吹公園、園内施設管理手数料 2,674 千円(ゴミ処理、危険木・枯損木等伐採、園内除草集草処理等)							
13節 植栽管理、園内清掃委託料 6,983 千円(つつじ外剪定、公園管理清掃業務等)							
15節 維持補修工事、整備工事 803 千円(遊歩道補修工事)							
・その他維持管理に必要な経費 5,895 千円(11節 5,421千円、12節 36千円、14節 313千円、16節 105千円、19節 20千円)							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 中国自然歩道管理費委託金 89 千円							
【その他】 公園使用料・飛龍閣使用料等 955 千円							
緑を守り育てる基金繰入金 3,000 千円							

担当課	管理計画課	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	トイレ管理					予算説明書ページ	109
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,853	3,965	財源内訳					3,965
事業の目的・意図							
公衆用トイレ施設を快適に保つため、適切な維持管理を行う。							
事業の概要(積算根拠等)							
各施設の清掃委託による維持管理 施設の専門業者への定期清掃委託(さわやかトイレ) 各施設の補修等による維持管理							
11節 トイレ施設修繕料 750 千円(トイレ照明器具、水道・電気設備修繕等)							
13節 トイレ清掃等業務委託料 2,181 千円(さわやかトイレ外)							
・その他維持管理に必要な経費 1,034 千円(11節 984千円、12節 50千円)							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	まちづくり管理						予算説明書ページ	109
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,572	2,129		財源内訳					2,129
事業の目的・意図								
市民が快適で住みやすい生活が送れるよう、施設の適切な維持管理を行う。 【対象施設】 プロムナード公園(プロムナード池周辺)、小鴨地区広場、絵下谷川側道桜並木、倉吉駅南広場、伯耆みちしるべ案内所(バスプラザ)、C11蒸気機関車展示場								
事業の概要(積算根拠等)								
各施設の除草及び樹木剪定等による維持管理 各施設の補修等による維持管理 公園内行為及び占用許可による施設の適切な維持管理 倉吉駅南口の清掃委託による維持管理								
11節 倉吉駅南口広場等修繕料 500 千円 倉吉バスプラザ洗浄機付洋式トイレ改修(温水暖房便座取付) 335 千円								
12節 除草 薬剤散布手数料 493 千円(絵下谷川側道桜並木等)								
13節 植栽管理委託料 563 千円(西倉吉工業団地、プロムナード公園等)								
倉吉駅南口広場清掃委託料 125 千円 ・その他維持管理に必要な経費 113 千円(11節)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	公園管理事業						予算説明書ページ	109
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11,074	14,293		財源内訳				4,000	10,293
事業の目的・意図								
市民全般の休息、遊戯等に利用されている公園を、快適で安心・安全な公園として維持管理を行う。 【対象施設】 都市公園以外の公園施設(116箇所)								
事業の概要(積算根拠等)								
○公園管理委託(地元公民館等 42 団体:73箇所) ○大平山公園(トイレ清掃委託/除草、樹木剪定及び伐採/浄化槽維持管理/水質検査等) ○園内清掃(研屋町公園)/ゴミ収集委託(研屋町公園、大平山公園) ○公園施設の修繕等による維持管理、既存遊具の撤去及び取替 ○公園内行為及び占用許可による施設の適切な維持管理、公園施設台帳の更新及び整備								
11節 公園施設等修繕料 1,776 千円(屋外遊具修繕・ブロック塀改修等)								
12節 公園除草集草枯損木伐採業務手数料 1,360 千円								
13節 公園施設維持管理委託料 4,589 千円 (大平山浄化槽・水質検査、各公園植栽・施設等管理委託[自治公民館等])								
15節 屋外遊具取替工事 5,672 千円(ブランコ:3基、すべり台:1基) ・その他維持管理に必要な経費 896 千円(11節 592千円、12節 16千円、14節 188千円、16節 100千円)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 4,000 千円								

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	都市公園管理						予算説明書ページ	109
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,325	12,544		財源内訳					12,544
事業の目的・意図								
市民全般の休息、遊戯等に利用されている都市公園を、快適で安心・安全な公園として維持管理を行う。 【対象施設】都市公園・都市緑地 21箇所（打吹公園及び関金支所管理の都市公園を除く）								
事業の概要（積算根拠 等）								
公園管理委託（地元公民館等 20団体：27箇所）※都市公園以外の公園を含む[一体的管理] トイレ及び園内清掃委託（河北中央公園 他12施設公園）、ゴミ収集委託 園内除草（地元公民館等委託を除く）及び樹木剪定・伐採等による維持管理 公園施設の修繕等による維持管理 公園内行為及び占用許可による施設の適切な維持管理 公園施設台帳の更新及び整備								
11節	都市公園施設修繕料			2,000 千円（屋外遊具、水道施設、照明施設等）				
12節	都市公園除草集草業務手数料			1,351 千円（高木剪定、ゴミ処理、公園内除草集草処理等）				
13節	都市公園施設維持管理委託料			5,995 千円（設計・監理委託料、各公園管理委託[自治公民館等]）				
15節	整備工事			2,185 千円（河北中央公園トイレ屋根改修）				
	・その他維持管理に必要な経費			1,013 千円（11節 926千円、12節 8千円、16節 79千円）				
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	公園施設長寿命化対策支援事業						予算説明書ページ	109
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	8,974		財源内訳	3,191		2,800		2,983
事業の目的・意図								
国の社会資本整備総合交付金の「公園施設長寿命化対策支援事業」を活用し、倉吉市公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の長期的かつ適正な維持管理及びライフサイクルコストの縮減を目的として、打吹公園の魅力と来園者の利便性の向上を図り、また公園利用者の安全性を確保するため打吹公園の整備を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
・打吹公園管理事務所改修 13節 管理事務所建替工事修正設計 2,592 千円 ・都市公園屋外遊戯施設取替 15節 整備工事 6,382 千円（都市公園屋外遊具取替工事）【補助対象】 関金三号公園：ブランコ 昭和町公園：ブランコ 旭田公園：すべり台 上井東公園：ブランコ								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】社会資本整備総合交付金（1/2）（防災・安全交付金[長寿命化対策]） 交付金対象事業費 6,382 千円 × 1/2 = 3,191 千円 【地方債】公園整備事業債（充当率90%） 2,800 千円								

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	8	1	1	2	建設課	土木総務（建設）	1	300	235
〃	〃	8	2	1	2	建設課	道路橋梁総務（建設）	1	9,490	9,169
〃	〃	8	2	1	3	建設課	除雪対策	2	79,275	55,019
〃	〃	8	2	2	2	建設課	道路維持（建設）	2	168,316	123,316
〃	〃	8	2	3	2	建設課	一般道路新設改良	3	70,060	7,060
〃	〃	8	2	3	3	建設課	地方道路整備事業（地域活力基盤創造交付金）	3	72,500	3,641
〃	〃	8	2	3	9	建設課	一般道路新設改良（緊急防災・減災事業）	4	13,212	12
〃	〃	8	2	3	11	建設課	安全・安心生活空間の整備（社会資本整備総合交付金）	4	344,000	25,685
〃	〃	8	2	4	1	建設課	橋梁維持補修	5	1,000	1,000
〃	〃	8	3	1	1	建設課	河川総務及び維持	5	47,434	6,209
〃	〃	8	3	2	2	建設課	小規模急傾斜地崩壊対策	6	500	500
〃	〃	8	3	2	3	建設課	自然災害防止対策	6	7,000	0
〃	〃	11	2	1	1	建設課	公共土木補助災害復旧	7	30,000	90
〃	〃	11	2	2	1	建設課	公共土木単独災害復旧	7	10,000	2,000
							合計		853,087	233,936

担当課	建設課		施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える				
事業名	土木総務（建設）						予算説明書ページ	101
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	1 土木総務費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
331	300						65	235
事業の目的・意図								
工事図面作成システムの管理等、道路橋梁事業に係る事務を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
09節 旅費 30千円 11節 需用費 24千円 12節 役務費 240千円（工事図面等作成システム保守料外） 19節 負担金 6千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】土木費雑入（設計システム使用料） 65千円								

担当課	建設課		施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える				
事業名	道路橋梁総務（建設）						予算説明書ページ	103
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	1 道路橋梁総務費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10,650	9,490				320		1	9,169
事業の目的・意図								
夜間交通の安全確保等を図るため、道路照明灯の管理及び防犯街灯設置費の助成を実施するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
11節 道路照明灯電気使用料 4,010千円 11節 道路照明灯修繕料 1,000千円 19節 防犯街灯設置費補助金 4,480千円（140基）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】LED防犯灯設置促進事業費補助金 320千円								

担当課	建設課		施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える				
事業名	除雪対策						予算説明書ページ	103
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	1 道路橋梁総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
56,538	79,275		財源内訳		3,096	21,100	60	55,019
事業の目的・意図								
道路交通の円滑化を図るため、除雪を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
04節 共済費 24千円 07節 除雪オペレーター賃金 1,488千円 08節 地域除雪作業支援報償金 4,500千円 11節 需用費 8,559千円(凍結防止剤購入費、除雪車燃料費、融雪装置電気代、除雪車点検外) 12節 役務費 408千円 13節 支障木伐採、支障箇所修繕、融雪装置管理業務 2,880千円 14節 除雪車、凍結防止剤散布車機械借上料、敷地料 32,988千円 15節 除雪支障箇所修繕工事 1,000千円 18節 備品購入費(除雪車) 21,150千円 19節 除雪機械運転手育成支援事業費補助金 6,000千円 27節 公課費 278千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 歩道除雪費委託金 96千円 除雪機械運転手育成支援事業費補助金(1/2) 6,000千円×1/2=3,000千円 【地方債】 辺地対策事業債 21,100千円 起債対象事業費 21,150千円×充当率100%≒21,100千円								

担当課	建設課		施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える				
事業名	道路維持(建設)						予算説明書ページ	105
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	2 道路維持費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
165,770	168,316		財源内訳			45,000		123,316
事業の目的・意図								
市道を適切に管理するため、市道舗装や側溝修繕等を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
07節 市道維持作業員労務賃金 702千円 11節 需用費 6,333千円(道路修繕料外) 12節 役務費 500千円 13節 道路維持業務 54,500千円(植樹管理、除草等) 14節 使用料及び賃借料 13,200千円(機械借上料) 15節 市道維持工事 20,000千円 15節 市道舗装、側溝改良工事 50,000千円 15節 交通安全施設工事 6,000千円 16節 市道補修用原材料 13,060千円 17節 土地購入費 3,000千円(排水路管理道用地の購入、八幡町) 22節 側溝改良工事に伴う電柱移転補償費 1,000千円 27節 公課費 21千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【地方債】 地方道路等整備事業債 起債対象事業費 50,000千円×充当率90%=45,000千円								

担当課	建設課		施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える				
事業名	一般道路新設改良						予算説明書ページ	105
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	3 道路新設改良費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
62,500	70,060		財源内訳			63,000		7,060
事業の目的・意図								
市道の長寿命化を図るため、市道舗装を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
11節 需用費 10千円 12節 役務費 50千円 15節 市道下古川北条線外舗装工事 70,000千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【地方債】公共施設等適正管理事業債 起債対象事業費 70,060千円×充当率90%≒63,000千円								

担当課	建設課		施策	29 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える				
事業名	地方道路整備事業(地域活力基盤創造交付金)						予算説明書ページ	105
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	3 道路新設改良費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
83,800	72,500		財源内訳	36,159		32,700		3,641
事業の目的・意図								
車両通行の円滑化や歩行者の安全確保を図るため、市道の改良工事を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
04節 共済費 52千円 07節 事務賃金 313千円 11節 需用費 240千円 12節 役務費 50千円 13節 市道和田東町井手畑線改良工事測量設計業務 9,000千円 14節 使用料及び賃借料 945千円(公用車、コピー機リース外) 15節 市道改良工事 42,900千円(市道伊木9号線、西倉吉町北野線) 17節 土地購入費 4,300千円 19節 県工事負担金 12,700千円(市道天神野福光線、小鴨福山線) 22節 物件移転補償費 2,000千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】社会資本整備総合交付金(51%) 交付金対象事業費70,900千円×補助率51%=36,159千円 【地方債】地域活力基盤創造交付金事業債 (起債対象事業費72,500千円-国庫36,159千円)×充当率90%≒32,700千円								

担当課	建設課		施策		36 災害に強いまちをつくる			
事業名	一般道路新設改良（緊急防災・減災事業）					予算説明書ページ	106	
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	3 道路新設改良費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
43,320	13,212		財源内訳			13,200		12
事業の目的・意図								
豪雨災害の減災、防災対策として避難路等の整備工事を行うもの。 古川沢地区避難路整備								
事業の概要（積算根拠 等）								
15節 【新規】古川沢地区避難路整備工事 13,212千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】緊急防災・減災事業債 起債対象事業費 13,212千円×充当率100%≒13,200千円								

担当課	建設課		施策		30 安全な暮らしを支える生活道路を整える			
事業名	安全・安心生活空間の整備（社会資本整備総合交付金）					予算説明書ページ	105	
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	3 道路新設改良費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
306,000	344,000		財源内訳	180,815		137,500		25,685
事業の目的・意図								
車両通行の円滑化や歩行者の安全確保を図るため、通学路の安全対策、橋梁点検や橋梁補修、道路舗装や側溝等修繕を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
04節 共済費 566千円 07節 事務賃金 3,439千円 11節 需用費 1,798千円 12節 役務費 100千円 13節 測量設計業務 71,300千円 （通学路安全対策7,000千円、橋梁補修34,800千円、側溝修繕外29,500千円） 13節 橋梁定期点検、橋梁長寿命化計画策定、市道陥没調査、工損調査業務 22,000千円（起債対象外） 14節 使用料及び賃借料 2,597千円（公用車、コピー機リース外） 15節 工事請負費 229,600千円 （通学路安全対策工事59,600千円、橋梁補修工事73,000千円、側溝等修繕工事97,000千円） 17節 土地購入費 6,000千円（市道八屋上井線、市道和田東町井手畑線） 22節 物件移転補償費 6,600千円（市道大谷大谷茶屋線、市道上井4号線）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】防災安全交付金 180,815千円 通学路安全対策：交付金対象事業費73,600千円×補助率56.1%≒41,290千円 橋梁補修：交付金対象事業費116,800千円×補助率56.1%≒65,524千円 道路修繕：交付金対象事業費145,100千円×補助率51%≒74,001千円 【地方債】安全安心生活空間整備交付金事業債 （起債対象事業費322,000千円-起債対象国庫169,136千円）×充当率90%≒137,500千円								

担当課	建設課		施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える				
事業名	橋梁維持補修						予算説明書ページ	106
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	4 橋梁維持費
前年度	本年度 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,000	1,000		財源内訳					1,000
事業の目的・意図								
橋梁の保全と通行者の安全を確保するため、橋梁の維持を行うもの。								
事業の概要 (積算根拠 等)								
11節 橋梁修繕料 1,000千円								
主な特定財源 (名称、金額 等)								

担当課	建設課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	河川総務及び維持						予算説明書ページ	106
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	3 河川費	目	1 河川総務費
前年度	本年度 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
47,972	47,434		財源内訳	1,584	641	27,000	12,000	6,209
事業の目的・意図								
河川及び水路の維持改修を進めるとともに、関係自治体と連携し、治水・砂防事業等の推進を図るもの。								
事業の概要 (積算根拠 等)								
01節 樋門点検操作員報酬 1,196千円 09節 旅費 500千円 11節 需用費 94千円 (樋門修繕外) 12節 役務費 375千円 13節 排水機場点検操作、樋門点検操作業務 1,029千円 13節 浚渫等清掃業務 1,500千円 14節 使用料及び賃借料 370千円 (建設機械等借上料) 15節 河川維持、樋門修繕工事 6,000千円 15節 河川浚渫工事 6,000千円 15節 福光川改修工事 30,000千円 16節 原材料費 70千円 19節 天神川改修期成同盟会負担金外 300千円								
主な特定財源 (名称、金額 等)								
【国】 樋門管理、排水機場操作委託金 1,584千円 【県】 樋門操作委託金 641千円 【地方債】 河川整備事業債 起債対象事業費 30,000千円×充当率90%≒27,000千円 【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金 12,000千円								

担当課	建設課		施策		36 災害に強いまちをつくる			
事業名	小規模急傾斜地崩壊対策					予算説明書ページ	107	
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	3 河川費	目	2 砂防費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
500	500		財源内訳					500
事業の目的・意図								
住民の人命及び財産の保護を図るため、国庫補助事業及び単県急傾斜地崩壊対策事業の対象とならない5戸未満の急傾斜地において崩壊防止対策を実施するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
13節 新規事業化調査 500千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	建設課		施策		36 災害に強いまちをつくる			
事業名	自然災害防止対策					予算説明書ページ	107	
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	3 河川費	目	2 砂防費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,500	7,000		財源内訳			7,000		0
事業の目的・意図								
県が施工する砂防工事の流末での浸水を防ぐため、流末水路を整備するもの								
事業の概要（積算根拠 等）								
15節 大立下谷川流路工工事（大立） 7,000千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】自然災害防止事業債 起債対象事業費 7,000千円×充当率100%=7,000千円								

担当課	建設課		施策		36 災害に強いまちをつくる			
事業名	公共土木補助災害復旧					予算説明書ページ	137	
当初予算額	会計	一般	款	11 災害復旧費	項	2 公共土木施設災害復旧費	目	1 公共土木施設補助災害復旧費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
50,000	30,000		財源内訳	20,010		9,900		90
事業の目的・意図								
自然災害により被災した道路や河川の復旧を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
15節 道路河川災害復旧工事 30,000千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】公共土木施設災害事業費負担金 補助金対象事業費30,000千円×補助率0.667=20,010千円 【地方債】補助災害復旧事業債 (起債対象事業費30,000千円-補助金20,010千円)×充当率100%≒9,900千円								

担当課	建設課		施策		36 災害に強いまちをつくる			
事業名	公共土木単独災害復旧					予算説明書ページ	137	
当初予算額	会計	一般	款	11 災害復旧費	項	2 公共土木施設災害復旧費	目	2 公共土木施設単独災害復旧費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,000	10,000		財源内訳			8,000		2,000
事業の目的・意図								
自然災害により被災した道路や河川の復旧を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
11節 需用費 600千円(修繕等) 12節 役務費 100千円(がれき撤去等) 13節 災害復旧工事測量設計業務 1,000千円 13節 土砂撤去業務 500千円 14節 建設機械借上料 700千円 15節 道路河川災害復旧工事 7,000千円 16節 原材料費 100千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【地方債】単独災害復旧事業債 起債対象事業費8,000千円×充当率100%=8,000千円								

担当課	下水道課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	集落排水事業推進基金積立金						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
60	16		財源内訳				16	0
事業の目的・意図								
整備に必要な費用の一部を確保することで、集落排水事業の安定した執行を図るもの								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・基金積立金 16 千円 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】集落排水事業推進基金繰替運用利子 16 千円								

担当課	下水道課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	合併処理浄化槽設置推進						予算説明書ページ	80
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,518	9,040		財源内訳		2,464			6,576
事業の目的・意図								
生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽の設置を推進するもの								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・合併浄化槽設置費補助金 <ul style="list-style-type: none"> (5人槽) 5基 3,104 千円 (6～7人槽) 6基 4,710 千円 (8～50人槽) 1基 1,119 千円 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】合併処理浄化槽設置費補助金 2,464 千円								

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる					
事業名	集落排水事業特別会計繰出金						予算説明書ページ	92
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 5 農地費				
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
349,784	345,956	財源内訳				44,555	301,401	
事業の目的・意図								
<p>集落排水事業特別会計の安定運営を確保するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集落排水特別会計における赤字補填の確保。 ・事業の性質上、公共的部分に係る経費の一部を一般会計が負担する。 								
事業の概要 (積算根拠 等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・繰出金額 345,956 千円 うち農集分 343,713 千円 うち林集分 2,243 千円 								
主な特定財源 (名称、金額 等)								
【その他】集落排水事業推進基金繰入金 44,555 千円								

担当課	下水道課	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる					
事業名	下水道繰出						予算説明書ページ	109
当初予算額	会計 一般	款 8 土木費	項 4 都市計画費	目 1 都市計画総務費				
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,139,848	976,937	財源内訳					976,937	
事業の目的・意図								
<p>下水道事業特別会計の安定運営を確保するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下水道特別会計における赤字補填分の確保。 ・事業の性質上、公共的部分に係る経費の一部を一般会計が負担する。 								
事業の概要 (積算根拠 等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・繰出金額 976,937 千円 うち公共分 875,149 千円 うち特環分 101,788 千円 								
主な特定財源 (名称、金額 等)								

担当課	建築住宅課	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える					
事業名	建築指導						予算説明書ページ	102
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	2 建築指導費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
61,157	105,229	財源内訳	50,594	24,820		3,035	26,780	
事業の目的・意図								
建築基準法に基づく建築確認等の建築指導を行い秩序あるまちづくりを行うとともに、耐震改修、アスベスト、がけ地近接住宅移転、福祉のまちづくりの推進に対する助成を通じて、震災に強いまちづくり、市民の生命、健康及び財産の保護を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
1節	報酬	1,943千円	・非常勤職員報酬(建築指導員)、倉吉市建築審査会委員報酬					
4節	共済費	304千円						
9節	旅費	203千円						
11節	需用費	307千円						
12節	役務費	1,895千円						
13節	委託料	3,369千円	・木造住宅耐震診断事業委託料(木造住宅*30件)					
14節	使用料及び賃借料	210千円						
19節	負担金補助及び交付金	96,998千円	<ul style="list-style-type: none"> ・震災に強いまちづくり促進事業費補助金(71,719千円) <ul style="list-style-type: none"> 戸建住宅:耐震診断*5件、耐震設計*10件、耐震改修*8件、除却*2件 建築物:耐震診断*1件、耐震設計*1件、耐震改修*1件 ブロック塀耐震対策*20件 ・アスベスト緊急撤去支援事業費補助金(750千円) <ul style="list-style-type: none"> アスベスト含有調査*3件 ・福祉のまちづくり推進事業費補助金(24,350千円) <ul style="list-style-type: none"> バリアフリー法の基準その他バリアフリー化に資する整備支援 新築(トイレ(車いす対応)、オストメイト、エレベーター設置)*1件 既存改修(トイレ、オストメイト、エレベーター改修、車いす使用者客室)*1件、(トイレ洋式化)*5件 					
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】社会資本整備総合交付金 50,594千円 補助率(耐震診断、耐震設計、耐震改修、除却、ブロック塀(撤去、改修):1/2、アスベスト含有調査:10/10、福祉のまちづくり推進:1/2)								
【県】土木管理費補助金 24,820千円 補助率(耐震診断、耐震設計、耐震改修、除却、ブロック塀(撤去、改修):1/4、福祉のまちづくり推進:1/4)								
【その他】確認申請等審査手数料 3,035千円								

担当課	建築住宅課	施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める					
事業名	営繕						予算説明書ページ	102
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	2 建築指導費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,112	1,133	財源内訳					1,133	
事業の目的・意図								
市有建築物の営繕業務に関する設計、工事監理及び設計・監理業務委託の指導及び監督より良い市有建築物の建設・改修を行い、利用する市民の利便の向上を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
9節	旅費	110千円						
11節	需用費	300千円						
12節	役務費	155千円	・全庁保全管理システム保守料					
14節	使用料及び賃借料	449千円	・情報サービス使用料					
19節	負担金補助及び交付金	110千円	・技術講習会等受講負担金					
27節	公課費	9千円						
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	建築住宅課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	空き家対策						予算説明書ページ	102
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	2 建築指導費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,325	11,178		財源内訳	3,900	1,500		500	5,278
事業の目的・意図								
管理不全な状態にある空き家等について、行政指導、行政処分を行うとともに、老朽危険空き家等の除却を行う者への助成を通じて、空き家の老朽化による倒壊などを未然に防止し、生活環境の保全と安全で安心な市民生活を確保するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
1節	報酬	180千円	・空き家等対策審議会委員報酬					
4節	共済費	309千円						
7節	賃金	1,876千円						
9節	旅費	64千円						
11節	需用費	70千円						
12節	役務費	344千円	・空き家情報管理システム保守料					
13節	委託料	2,300千円	<ul style="list-style-type: none"> ・司法書士会所有者調査特定業務委託料(300千円) ・特定空き家等の解体撤去委託料(1,500千円) ・緊急安全措置委託料(500千円) 100千円×5件 					
19節	負担金補助及び交付金	6,035千円	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽危険空き家等除却支援事業費補助金(6,000千円) 補助額1,200千円×5件 					
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】社会資本整備総合交付金 (300千円+1,500千円+6,000千円)×1/2 = 3,900千円								
【県】鳥取県空き家対策支援事業補助金 6,000千円×1/4 = 1,500千円								
【その他】空き家緊急安全措置所有者負担金 500千円								

担当課	建築住宅課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	市営住宅維持管理						予算説明書ページ	110
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	5 住宅費	目	1 住宅管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
30,039	29,572		財源内訳	1,365			26,069	2,138
事業の目的・意図								
公営住宅法に基づく公営住宅、改良住宅、市単独住宅、特定公共賃貸住宅及び都市再生住宅の適正な維持管理をするもの。 (15カ所:上余戸・うわなだ中央・長坂新町・明治町二丁目・みどり町・八幡町・鴨川町・金谷A・大坪・八王子・マロニエ・福吉町二丁目・中河原二・余戸谷町・サンテラス大平)								
事業の概要(積算根拠等)								
管理戸数:市営住宅420戸、特公賃住宅12戸、改良住宅22戸、市単独住宅13戸、都市再生住宅18戸 計485戸								
1節	報酬	2,047千円	・非常勤報酬(収納嘱託員1名・住宅管理人26名)					
4節	共済費	464千円						
7節	賃金	1,251千円						
9節	旅費	60千円						
11節	需用費	12,217千円	・住宅維持管理修繕料(11,754千円)					
12節	役務費	5,525千円	<ul style="list-style-type: none"> ・受水槽清掃手数料(1,564千円) ・消防用設備保守点検料(2,065千円) 					
13節	委託料	7,168千円	<ul style="list-style-type: none"> ・エレベータ保守点検委託料(3,383千円) ・市営住宅定期点検委託料(1,361千円) ・水道料金等徴収業務委託料(2,165千円) 					
14節	使用料及び賃借料	453千円						
19節	負担金補助及び交付金	387千円	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県居住支援協議会負担金(275千円) ・鳥取県家賃債務保証制度創設経費負担金(91千円) 					
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】社会資本整備総合交付金(公的賃貸住宅家賃低廉化事業) 2,730千円×1/2 = 1,365千円								
【その他】家賃・駐車場使用料 23,469千円								
退居に伴う修繕(入居者負担分) 2,600千円								

担当課	建築住宅課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	県営住宅維持管理						予算説明書ページ	110
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	5 住宅費	目	1 住宅管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,945	2,871		財源内訳		2,871			0
事業の目的・意図								
<p>県より管理代行している県営住宅の維持管理をするもの。 (6カ所：三明寺・北野・小鴨・東和田・高城第1・高城第3)</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>管理戸数：県営住宅(管理代行分)70戸 2節 給料 316千円 4節 共済費 208千円 7節 賃金 626千円 9節 旅費 59千円 11節 需用費 1,426千円 ・住宅維持管理修繕料(1,230千円) 12節 役務費 152千円 14節 使用料及び賃借料 63千円 19節 負担金補助及び交付金 21千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】県営住宅管理費委託金 2,871千円								

担当課	建築住宅課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	地域住宅交付金事業						予算説明書ページ	111
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	5 住宅費	目	2 住宅建設費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	6,590		財源内訳	3,294				3,296
事業の目的・意図								
<p>少子高齢化の急速な進展等社会経済情勢が大きく変化する中で、子育てしやすい居住環境の整備、高齢者や障害者の地域における多様な需要に応じた公的賃貸住宅を整備するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>13節 委託料 6,590千円 ・倉吉市営住宅長寿命化計画策定業務(計画期間：H32～H41) 6,590千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】社会資本整備総合交付金 6,590千円×1/2 ≒ 3,294千円								

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	6	15	教育総務課	教育振興基金積立金	1	457	0
〃	〃	2	1	6	34	教育総務課	【新規】三松奨学育英基金積立金	1	48,254	0
〃	〃	10	1	1	1	教育総務課	教育委員会	2	2,336	2,336
〃	〃	10	1	2	2	教育総務課	教育委員会事務局	2	49,462	46,148
〃	〃	10	1	2	5	教育総務課	輝く人育成	3	1,047	0
〃	〃	10	1	2	38	教育総務課	特別支援学校通学支援事業	3	3,178	0
〃	〃	10	1	2	42	教育総務課	【新規】三松奨学育英事業	4	6,038	0
〃	〃	10	2	1	2	教育総務課	【一部新規】小学校運営(総務)	4	123,201	121,883
〃	〃	10	2	1	4	教育総務課	小学校保健	5	8,626	7,545
〃	〃	10	2	2	1	教育総務課	小学校教材整備	5	52,998	51,958
〃	〃	10	2	2	4	教育総務課	小学校遠距離通学費補助	6	647	647
〃	〃	10	2	2	5	教育総務課	小学校給食	6	218	218
〃	〃	10	2	2	8	教育総務課	小学校就学援助	7	10,449	9,510
〃	〃	10	3	1	2	教育総務課	中学校運営(総務)	7	52,810	52,431
〃	〃	10	3	1	4	教育総務課	中学校保健	8	3,765	3,228
〃	〃	10	3	2	1	教育総務課	中学校教材整備	8	26,960	26,460
〃	〃	10	3	2	4	教育総務課	中学校遠距離通学費補助	9	4,309	4,309
〃	〃	10	3	2	5	教育総務課	中学校給食	9	82	82
〃	〃	10	3	2	8	教育総務課	中学校就学援助	10	12,679	11,629
〃	〃	10	3	2	11	教育総務課	中学校寄宿舎運営	10	963	570
							合計		408,479	338,954

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	教育振興基金積立金						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
461	457		財源内訳				457	0
事業の目的・意図								
平成5年度に故石谷文海氏の遺志による寄附を受けた1億5千万円を原資として、次代を担う児童、生徒等のスポーツの奨励、文化活動の振興及び国際交流の促進を目的とした「教育振興基金」を創設した。 児童生徒のスポーツ・文化活動振興等に活用するため、国債・島根県債の運用利息を基金に積み立てるもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
教育振興基金から生じた利息を基金に積み立てる。 25節 教育振興基金積立金 457千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 教育振興基金利子 456千円 元金：国債（預入期間20年）100,000,000円×0.200%×1（年）＝200,000円 島根県債（預入期間20年）50,000,000円×0.506%×1（年）＝253,000円 運用資金：21,104,898円×0.010%×1（年）＝2,110円 計455,110円 寄附金 1千円								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	【新規】三松奨学育英基金積立金						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	48,254		財源内訳				48,254	0
事業の目的・意図								
磯野長蔵氏の寄附金により創設された公益財団法人三松奨学育英会の趣旨を引き継いで磯野長蔵記念三松奨学育英基金を設立し、その運用で生ずる利益を基金に積み立てるもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
25節 積立金 48,254千円 ・基金利子（10年国債ほか） 42千円 ・寄附金 44,512千円 ・奨学金元利収入 3,700千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 三松奨学育英基金利子 42千円 三松奨学育英基金寄附金 44,512千円 三松奨学育英奨学資金貸与金元利収入 3,700千円								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	教育委員会						予算説明書ページ	115
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	1 教育委員会費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,349	2,336		財源内訳					2,336
事業の目的・意図								
地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき設置されている教育委員会の委員の活動を推進するため、研修等に係る経費を計上するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
1 節 教育委員報酬 2,256千円 9 節 費用弁償費（研修会・鳥取市） 14千円 11節 消耗品費 22千円 19節 市町村教育委員会研究協議会負担金 44千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	教育委員会事務局						予算説明書ページ	116
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
47,907	49,462		財源内訳				3,314	46,148
事業の目的・意図								
教育委員会事務局の運営及び学校の事務補助を行うため、臨時職員（学校主事）の雇用等を行うもの 社会に役立つ人材育成を行うため、経済的理由により修学が困難な大学生等を対象とする奨学金の貸与等を行うもの								
事業の概要（積算根拠 等）								
4 節 共済費 5,654千円（学校主事社会保険料） 5 節 災害補償費 20千円（療養補償費ほか） 7 節 賃金 33,761千円（学校主事 18人） 8 節 報償費 17千円（教育委員会表彰副賞） 9 節 旅費 608千円（管内旅費ほか） 10節 交際費 48千円 11節 需用費 863千円（参考図書用追録代、燃料費、諸用紙印刷代、修繕料） 12節 役務費 388千円（後納郵便料、校務用パソコンOS更新手数料ほか） 14節 使用料及び賃借料 868千円（パフォーマンスチャージ料、自動車借上料） 19節 負担金補助及び交付金 26千円（教育長協議会等負担金） 21節 貸付金 7,200千円（奨学資金貸与金） 27節 公課費 9千円（自動車重量税）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 奨学資金貸与金元利収入（17人） 3,312千円								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	輝く人育成						予算説明書ページ	116
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,193	1,047						1,047	0
事業の目的・意図								
<p>故石谷文海氏の遺志による1億5千万円の寄付金を原資とした教育振興基金の果実を活用し、スポーツ・文化活動の振興を図るため、次代を担う人材の育成を推進するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・打吹公園だんご教育奨励賞の授与 ・児童生徒全国大会出場激励費の支給 								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>8節 報償費 1,029千円(児童・生徒大会出場奨励費ほか)</p> <p>11節 需用費 18千円(消耗品費、集合写真印刷代)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】教育振興基金繰入金 1,047千円								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	特別支援学校通学支援事業						予算説明書ページ	117
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,854	3,178				3,178			0
事業の目的・意図								
<p>通学バスや公共交通機関などで介助があっても県立特別支援学校への通学が困難な児童生徒を対象に、自動車を使用する通学の送迎に対して助成を行い、児童生徒の通学の安全確保及びその保護者の負担軽減を図るもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>13節 委託料 3,178千円(通学支援業務委託料)</p> <p>往路(2名) 7,300円×205日=1,496,500円</p> <p>復路(2名) 7,300円×164回×1便=1,197,200円</p> <p>5,900円×41回×2便=483,800円(早帰り児童対象)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】特別支援学校通学支援交付金(10/10) 3,178千円								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	【新規】三松奨学育英事業						予算説明書ページ	117
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	6,038		財源内訳				6,038	0
事業の目的・意図								
磯野長蔵氏の寄附金により創設された公益財団法人三松奨学育英会の趣旨を引き継ぎ、経済的理由により修学が困難であると認められるものに対して、大学等に進学する際に奨学金を貸与することにより、社会に有用な人材を育成するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
12節	役務費	38千円(通信運搬費、口座振替手数料)						
21節	貸付金	6,000千円(奨学資金貸与金)						
	・継続	50,000円×12月×7人= 4,200千円						
	・新規	50,000円×12月×3人= 1,800千円 計 6,000千円						
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】三松奨学育英基金繰入金 6,038千円								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	【一部新規】小学校運営(総務)						予算説明書ページ	118
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
125,541	123,201		財源内訳				1,318	121,883
事業の目的・意図								
倉吉市が設置する小学校13校を管理運営するため、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図るとともに、児童・教職員に良好な教育環境を確保するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
1節	報酬	4,219千円(校医、歯科医、薬剤師、専門医)						
11節	需用費	72,389千円						
	・消耗品費	9,682千円(参考図書代ほか、消耗品費学校配当分)						
	・燃料費	7,653千円(小学校暖房用配達灯油代ほか)						
	・印刷製本費	733千円(諸用紙印刷代・学校配当分)						
	・光熱水費	42,190千円(電気使用料、上下水道使用料、LPガス学校配当分)						
	・修繕料	11,414千円(建物及び庁舎器具修理、学校配当分ほか)						
	・医薬材料費	717千円(学校配当分)						
12節	役務費	12,192千円						
	・通信運搬費	3,748千円(電話料、回線使用料、郵便料学校配当分)						
	・手数料	8,330千円(貯水槽定期清掃料ほか管理手数料、プール濾過装置点検等学校配当分)						
	・筆耕料	114千円(卒業証書筆耕料)						
13節	委託料	15,887千円(エレベーター保守管理、警備、ごみ処理、電気保安業務委託料【新規】測量設計委託料ほか)						
14節	使用料及び賃借料	8,306千円(テレビ聴視料、機械借上料、学校配当分)						
16節	原材料費	350千円(学校配当分)						
17節	土地購入費	8,000千円【新規】(小鴨小用地)						
18節	備品購入費	1,650千円(児童机椅子、学校配当分)						
19節	負担金補助及び交付金	208千円(学校田土地改良区賦課金、修学旅行引率補助金)						
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】校舎等使用料 1,225千円 小学校電話使用料ほか 93千円								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	小学校保健						予算説明書ページ	118
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,879	8,626		財源内訳				1,081	7,545
事業の目的・意図								
<p>学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、児童及び教職員の健康の維持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>・就学時健康診断の実施 ・児童や教職員の健康診断 ・学校環境衛生検査 ・日本スポーツ振興センター災害共済加入 ・全国市長会学校管理者賠償責任保険加入</p> <p>1節 報酬 835千円 8節 報償費 20千円(教職員面接指導) 11節 需用費 297千円 12節 役務費 4,623千円(児童検診・教職員健康診断・プール水質検査等手数料) 14節 使用料及び賃借料 220千円 18節 備品購入費 249千円(オージオメーター) 19節 負担金補助及び交付金 2,382千円(日本スポーツ振興センター共済掛金ほか)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】日本スポーツ振興センター保護者負担金 1,081千円 一般 460円×2,109人≒970千円、準要保護 345円×(262+60)人≒111千円</p>								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	小学校教材整備						予算説明書ページ	120
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
54,703	52,998		財源内訳	1,040				51,958
事業の目的・意図								
<p>小学校における教育活動(授業)の充実及び読書活動を推進するため、教材備品、児童用図書の計画的な購入整備により、良好な教育環境を創り、更なる学校教育の充実に資するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>11節 需用費 15,519千円(消耗品費 学校配当分教授用消耗品ほか) 12節 役務費 546千円(ピアノ調律代 学校配当分、PC教室情報機器サーバ保守：新規) 14節 使用料及び賃借料 25,139千円 ・情報教育用LANシステム借上料 23,931千円 ・コンピュータソフト使用料 1,208千円 18節 備品購入費 11,794千円 ・教材備品費 5,999千円(学校配当分教材備品費) ・理科教育備品 2,080千円(理科振興教育備品費) ・図書購入費 3,715千円(学校配当分)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】理科教育振興費国庫補助金 2,080千円×1/2= 1,040千円</p>								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	小学校遠距離通学費補助						予算説明書ページ	120
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
549	647		財源内訳					647
事業の目的・意図								
片道の通学距離が4km以上となる児童の保護者に対して補助をし、保護者の負担を軽減及び義務教育の公平化を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
19節 負担金補助及び交付金 647千円 該当校 上小鴨小学校 1人 13千円 北谷小学校 11人 397千円 高城小学校 6人 131千円 社小学校 5人 66千円 関金小学校 3人 40千円 計 26人 647千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	小学校給食						予算説明書ページ	120
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
226	218		財源内訳					218
事業の目的・意図								
学校給食の衛生管理を行うために、除菌用品等の給食用消耗品の購入を支援するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
11節 需用費 218千円 給食用消耗品 2,000円×109学級=218千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	教育総務課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する			
事業名	小学校就学援助					予算説明書ページ	120	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,641	10,449		財源内訳	939				9,510
事業の目的・意図								
学校教育法第19条の規定に基づいて経済的理由によって就学困難と認められる児童の保護者及び特別支援学級に在籍する児童の保護者の経済的な負担を軽減するためにその負担能力の程度に応じ、就学に必要な援助をし、義務教育の円滑な実施及び特別支援教育の振興に資するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
20節 扶助費								
○特別支援教育就学奨励費扶助費(特別支援学級入級者) 1,736千円 新入学学用品費等(1人当たり支給額20,300円)、学用品費等(〃 5,710円) 校外活動等参加費(交通費・宿泊費・見学費の1/2)、修学旅行費(実費の1/2)、学校給食費(1/3補助) ※支給額等は国庫補助限度額による。対象予定人数から予算額を算定。(対象予定人数 60人)								
○要準要保護児童就学援助費 8,713千円 新入学学用品費(1人当たり支給額40,600円)、学用品費(〃 11,420円) 通学用品費(〃 2,230円)、校外活動等参加費(実費)、修学旅行費(実費)、 学校給食費(2/3補助)、医療費(実費)等 ※対象予定人数により予算額を算定。(対象予定人数 要保護 21人、準要保護 322人)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】要保護児童就学援助費補助金 132千円×1/2=66千円 特別支援教育就学奨励費補助金 1,746千円×1/2=873千円 計 939千円								

担当課	教育総務課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する			
事業名	中学校運営(総務)					予算説明書ページ	121	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
60,195	52,810		財源内訳				379	52,431
事業の目的・意図								
倉吉市が設置する中学校5校を管理運営するため、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図るとともに、生徒・教職員に良好な教育環境を確保するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
1節 報酬 1,641千円(校医、歯科医、薬剤師、専門医)								
11節 需用費 33,930千円								
・消耗品費 5,767千円(参考図書代、消耗品費学校配当分)								
・燃料費 3,290千円(暖房用配達灯油代ほか)								
・印刷製本費 548千円(諸用紙印刷代・学校配当分)								
・光熱水費 18,968千円(電気使用料、上下水道使用料、LPGガス学校配当分)								
・修繕料 4,936千円(建物及び庁舎器具修理、学校配当分ほか)								
・医薬材料費 421千円(学校配当分)								
12節 役務費 5,716千円								
・通信運搬費 1,825千円(電話料、回線使用料、郵便料学校配当分)								
・手数料 3,802千円(貯水槽定期清掃料ほか管理手数料、プール濾過装置点検等学校配当分)								
・筆耕料 89千円(卒業証書筆耕料)								
13節 委託料 6,195千円(エレベーター保守管理、警備、ごみ処理、電気保安業務委託料ほか)								
14節 使用料及び賃借料 3,529千円(テレビ聴視料、機械借上料、学校配当分)								
16節 原材料費 170千円(学校配当分)								
18節 備品購入費 1,158千円(生徒机椅子、学校配当分)								
19節 負担金補助及び交付金 471千円(修学旅行引率補助金)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】校舎等使用料 354千円 中学校電話使用料 25千円								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	中学校保健						予算説明書ページ	121
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,788	3,765		財源内訳				537	3,228
事業の目的・意図								
<p>学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、生徒及び教職員の健康の維持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・生徒や教職員の健康診断 ・学校環境衛生検査 ・日本スポーツ振興センター災害共済加入 ・全国市長会学校管理者賠償責任保険加入 <p>8節 報償費 80千円(教職員面接指導) 11節 需用費 76千円 12節 役務費 2,347千円(生徒検診・教職員健康診断・プール水質検査等手数料) 14節 使用料及び賃借料 70千円 19節 負担金補助及び交付金 1,192千円(日本スポーツ振興センター共済掛金ほか)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】日本スポーツ振興センター保護者負担金 537千円 一般 460円×1,020人≒469千円 準要保護 345円×(160+37)人≒68千円</p>								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	中学校教材整備						予算説明書ページ	122
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
27,736	26,960		財源内訳	500				26,460
事業の目的・意図								
<p>中学校における教育活動(授業)の充実及び読書活動を推進するため、教材備品、生徒用図書の計画的な購入整備により、良好な教育環境を創り、更なる学校教育の充実に資するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>11節 需用費 6,382千円(消耗品費 学校配当分教授用消耗品ほか) 12節 役務費 175千円(ピアノ調律代 学校配当分) 14節 使用料及び賃借料 11,903千円 ・情報教育用LANシステム借上料 11,438千円 ・コンピュータソフト使用料 465千円 18節 備品購入費 8,500千円 ・教材備品費 5,000千円(学校配当分) ・理科教育備品 1,000千円(理科教育振興備品費) ・図書購入費 2,500千円(学校配当分)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】理科教育振興費補助金 1,000千円×1/2=500千円</p>								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	中学校遠距離通学費補助						予算説明書ページ	123
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,770	4,309		財源内訳					4,309
事業の目的・意図								
片道の通学距離が6km以上となる生徒の保護者に対して補助をし、保護者の負担を軽減及び義務教育の公平化を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
19節 負担金補助及び交付金 4,309千円 該当校 東中学校 23人 2,453千円 西中学校 14人 252千円 久米中学校 11人 198千円 鴨川中学校 15人 1,406千円 計 63人 4,309千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	中学校給食						予算説明書ページ	122
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
82	82		財源内訳					82
事業の目的・意図								
学校給食の衛生管理を行うために、除菌用品等の給食用消耗品の購入を支援するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
11節 需用費 82千円 給食用消耗品 2,000円×41学級=82千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	中学校就学援助						予算説明書ページ	123
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,985	12,679		財源内訳	1,050				11,629
事業の目的・意図								
<p>学校教育法第19条の規定に基づいて経済的理由によって就学困難と認められる生徒の保護者及び特別支援学級に在籍する生徒の保護者の経済的な負担を軽減するためにその負担能力の程度に応じ、就学に必要な援助をし、義務教育の円滑な実施及び特別支援教育の振興に資するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>20節 扶助費</p> <p>○特別支援教育就学奨励費扶助費(特別支援学級入級者) 1,701千円 新入学学用品費等(1人当たり支給額23,700円)、学用品費等(〃 11,160円)、 校外活動等参加費(交通費・宿泊費・見学費の1/2)、修学旅行費(実費の1/2)、学校給食費(1/3補助) ※支給額等は国庫補助限度額による。対象予定人数から予算額を算定。(対象予定人数 37人)</p> <p>○要準要保護児童就学援助費 10,978千円 新入学学用品費(1人当たり支給額47,400円)、学用品費(〃 22,320円) 通学用品費(〃 2,230円)、校外活動等参加費(実費)、修学旅行費(実費)、 学校給食費(2/3補助)、医療費(実費)等 ※対象予定人数により予算額を算定。(対象予定人数 要保護 15人、準要保護 197人)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】要保護児童就学援助費補助金 400千円×1/2=200千円 特別支援教育就学奨励費補助金 1,700千円×1/2=850千円 計 1,050千円</p>								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	中学校寄宿舎運営						予算説明書ページ	122
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,103	963		財源内訳	369			24	570
事業の目的・意図								
<p>片道の通学距離が6km以上となる生徒の負担を軽減するため、冬季期間寄宿舎を運営するもの。生徒が充実した寄宿舎生活を送るために必要な措置を講じる。</p> <p>・鴨川中学校(冬期間)開設 調理員1名 入舎予定生徒15人</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>4節 共済費 2千円 7節 賃金 179千円 11節 需用費 762千円(消耗品費50千円、燃料費117千円、光熱水費180千円 修繕料50千円、賄材料費365千円) 12節 役務費 17千円(寝具等クリーニング代、調理員細菌検査手数料) 14節 使用料及び賃借料 3千円(NHK受信料)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】へき地児童生徒援助費補助金 1,409.27円×35日×15人×1/2 = 369千円 【その他】寄宿舎舎監共食費 24千円</p>								

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	10	1	2	3	学校教育課	【一部新規】教育総務	1	9,531	9,510
〃	〃	10	1	2	10	学校教育課	児童生徒舞台芸術鑑賞	1	1,147	1,147
〃	〃	10	1	1	15	学校教育課	スクールソーシャルワーカー活用	2	4,102	1,368
〃	〃	10	1	2	18	学校教育課	人権教育推進	2	2,402	2,402
〃	〃	10	1	2	22	学校教育課	【一部新規】元気はつらっプラン	3	20,191	191
〃	〃	10	1	2	23	学校教育課	ふるさと鳥取見学(県学)支援事業	3	251	0
〃	〃	10	1	2	27	学校教育課	土曜授業実施事業	4	400	134
〃	〃	10	1	2	28	学校教育課	適正配置準備	4	948	948
〃	〃	10	1	2	32	学校教育課	幼保小連携推進事業	5	300	0
〃	〃	10	1	2	35	学校教育課	地域学校協働活動推進事業	5	1,936	646
〃	〃	10	1	2	36	学校教育課	地域未来塾事業	6	1,198	399
〃	〃	10	1	2	41	学校教育課	人権教育研究指定校事業	6	159	0
〃	〃	10	2	1	3	学校教育課	小学校運営(学校)	7	48,958	48,573
〃	〃	10	2	2	6	学校教育課	小学校教育研修	7	4,320	4,319
〃	〃	10	2	2	7	学校教育課	初等教育研究	8	3,258	3,258
〃	〃	10	2	2	10	学校教育課	小学校図書館ネットワーク事業	8	1,509	1,509
〃	〃	10	3	1	3	学校教育課	【一部新規】中学校運営(学校)	9	21,892	21,892
〃	〃	10	3	2	6	学校教育課	中学校教育研修	9	5,725	5,724
〃	〃	10	3	2	7	学校教育課	中学校教育研究	10	8,326	8,326
〃	〃	10	3	2	10	学校教育課	中学校図書館ネットワーク事業	10	580	580
〃	〃	10	3	2	12	学校教育課	語学指導等外国青年招致	11	21,989	20,278
〃	〃	10	3	2	13	学校教育課	【一部新規】心の教室相談	11	4,584	4,584
〃	〃	10	3	2	14	学校教育課	運動部活動外部指導者活用	12	1,052	526
〃	〃	10	3	2	24	学校教育課	【新規】部活動指導員配置事業	12	662	236
							合計		165,420	136,550

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	【一部新規】教育総務					予算説明書ページ	116	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,671	9,531		財源内訳				21	9,510
事業の目的・意図								
<ul style="list-style-type: none"> ・本市の教育課題解決を図るため、審議会を開催するもの。 ・本市に愛着を持ち豊かな心をもつ児童生徒の育成を図るため、「菜の花プロジェクト」を継続実施するもの。 ・児童生徒の不登校状態の改善を図るもの（中部子ども支援センター）。 ・教職員の資質向上推進を図るもの。 								
事業の概要（積算根拠 等）								
1節 報酬 595千円（教育審議会委員報酬・倉吉市青少年問題対策協議会委員報酬） 8節 報償費 510千円（中学校区合同研修会講師謝金等） 9節 旅費 122千円（全国小学校研究大会参加旅費等） 11節 需用費 607千円（「菜の花プロジェクト」種子・肥料代、中学校区合同研修会消耗品費等） 14節 使用料及び賃借料 411千円（会場費、【新規】公用車リース料） 19節 負担金補助及び交付金 7,286千円 <ul style="list-style-type: none"> ・中部子ども支援センター負担金 3,936千円 ・学校業務支援システム負担金 3,290千円 ・中部地区教科用図書採択協議会負担金 60千円 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】「くらよし風土記」有償頒布等 21千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	児童生徒舞台芸術鑑賞					予算説明書ページ	117	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,126	1,147		財源内訳					1,147
事業の目的・意図								
次世代を担う子どもたちに対し、本物の舞台芸術を鑑賞する機会を提供することで文化芸術に親しみ、豊かな心を育む情操教育を推進するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
13節 委託料 1,147千円 （青少年劇場巡回公演1校、青少年劇場小公演2校、芸術鑑賞教室1校）								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	スクールソーシャルワーカー活用					予算説明書ページ	116	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,561	4,102		財源内訳		2,734			1,368
事業の目的・意図								
不登校を含む長期欠席者の出現率が高い本市の課題克服のため、社会福祉士等の資格を有する者を雇用し、学校や児童生徒、保護者への支援を行うもの(スクールソーシャルワーカー3人雇用)。 研修については、県内で研修する機会が限られており、県外での研修が必要な状況があるため。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>スクールソーシャルワーカー3人雇用</p> <p>7節 賃金 3,930千円 社会福祉士資格取得者 2,700円×655時間×0人 = 0円 教員経験者 2,000円×655時間×3人 = 3,930千円 (週12時間×21週、週13時間×31週)</p> <p>9節 旅費 172千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】スクールソーシャルワーカー活用事業費補助金(2/3) 2,734千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	人権教育推進					予算説明書ページ	116	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,564	2,402		財源内訳					2,402
事業の目的・意図								
本市の学校における人権教育の、より一層の推進に資するもの。 本市が制定した「第5次倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画」を基本とし、様々な人権問題を主体的に解決する力の育成をめざすもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校教職員や保護者の人権教育啓発事業 ・地区学習会推進事業 <p>8節 報償費 1,679千円(学校教員地域進出、講師謝金) 11節 需用費 468千円(研修会消耗品、地区学習会消耗品) 13節 委託料 225千円(人権同和教育委研究協議会託料45,000円×5校区) 19節 負担金補助及び交付金 30千円(中部地区人権教育懇談会)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	【一部新規】元気はつらつプラン						予算説明書ページ	116
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
18,658	20,191		財源内訳				20,000	191
事業の目的・意図								
特別支援学級に限らず、通常学級にも個別支援が必要な児童生徒が多数在籍し、その数は増加の一途をたどっている。小中学校に「元気はつらつ教員補助職員」を配置し、個別の対応によって児童生徒が落ち着いた学習や生活ができるようにするもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>教員補助職員18人雇用</p> <p>4節 共済費 174千円（社会保険料） 7節 賃金 20,009千円（元気はつらつ教員補助職員18人） 9節 旅費【新規】 8千円（研修会等参加のための管内旅費）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 20,000千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	ふるさと鳥取見学（県学）支援事業						予算説明書ページ	117
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
297	251		財源内訳		251			0
事業の目的・意図								
鳥取県の将来を担う子ども達が鳥取県についての理解と関心を深め、ふるさとを愛する心を育てるため、小学校の社会科見学で県の財産である自然環境、公共施設、文化財、建造物、工場等を広く見学できるよう支援を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>小学校が実施する社会科見学で要件を満たす事業に対して補助を行う。</p> <p>14節 使用料及び賃借料 251千円 施設見学バス借上料 小鴨小学校 5年 83千円 小鴨小学校 6年 84千円 上小鴨小学校 5・6年 42千円 北谷小学校 5・6年 42千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】ふるさと鳥取見学（県学）支援事業費補助金（10/10） 251千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	土曜授業実施事業					予算説明書ページ	116	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
500	400		財源内訳		266			134
事業の目的・意図								
倉吉市教育振興基本計画の学校教育分野「倉吉に誇りと愛着を持つ子どもの育成」の取組をさらに進めるため、土曜授業を活用するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
土曜授業4回実施（7月、9月、11月、1月）								
8節 報償費 193千円（外部講師謝金：土曜授業支援員・外部人材講師）								
11節 需用費 207千円（消耗品費）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金（2/3） 266千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	適正配置準備					予算説明書ページ	117	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
989	948		財源内訳					948
事業の目的・意図								
学校や地域の課題を1つずつ検証していき、適正配置についての意見の集約を図る。教科による集合学習のほか、互いの学習成果の交換や地域性を理解し合うなど多数での様々な教育活動を展開する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
適正配置協議会の開催 集合学習の実施								
11節 需用費 70千円（用紙・インク等）								
14節 使用料及び賃借料 878千円（集合学習に係るバス借上料）								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	幼保小連携推進事業						予算説明書ページ	116
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
400	300		財源内訳		300			0
事業の目的・意図								
<p>幼児期の育ちを小学校へ円滑につなげるため、接続期のカリキュラムの作成・実践等を通して、幼児教育・保育と小学校教育をつなぐ取組を進めるもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>円滑な接続をめざした幼保小の連携に向けて、効果的な取組（スタートカリキュラムの作成等）を行う。</p> <p>8節 報償費 100千円（幼保小合同研修会講師謝金） 9節 旅費 120千円（先進地視察旅費） 11節 需用費 80千円（教材費等消耗品費）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】幼保小連携推進事業補助金（10/10） 300千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	地域学校協働活動推進事業						予算説明書ページ	116
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,936	1,936		財源内訳		1,290			646
事業の目的・意図								
<p>幅広い地域住民等の参画により、地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子ども達の成長を支え、地域を創生する活動を推進するもの。まち全体で地域の将来を担う子ども達を育成するとともに地域のコミュニティの活性化を図るもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>学校、家庭及び地域住民相互の連携・協働を推進するため、学校を核として地域住民等の参画や地域の特色を生かした事業を展開する。</p> <p>○運営委員会の設置 ○研修等の実施 ○地域コーディネーターの配置：学校関係者や地域の団体、地域住民等のボランティア、保護者等と連携・協働しながら、地域学校協働活動を行う。 ○地域学校協働活動の実施・運営</p> <p>8節 報償費 1,050千円（コーディネーター謝金・「教育を考える会」講師謝金） 11節 需用費 756千円（地域学校委員会消耗品・ボランティアグッズ・名札ほか） 12節 役務費 130千円（ボランティア保険）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金（2/3） 1,290千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	地域未来塾事業					予算説明書ページ	116	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,200	1,198		財源内訳		799			399
事業の目的・意図								
<p>経済的な理由や家庭の事情で、家庭での学習が困難であったり、学習習慣が十分に身につけていない中学生を対象に、短期大学生・教員経験者・地域住民等（地域と学校の連携・協働）により個別指導や自習補助等の学習支援を行うもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>対象者：倉吉市内中学生希望者 開催場所：市内2ヶ所（倉吉交流プラザ、はばたき人権文化センター） 学習内容：高校入試に向けて学力を高めるために、数学と英語を中心とした基礎基本事項の定着を図り、生徒の状況に応じて応用問題への実践力を身につける。 指導者：1会場につき、コーディネーター1名、指導員（短大生等）5名</p> <p>8節 報償費 958千円（コーディネーター謝金、指導員謝金） 9節 旅費 222千円（指導員旅費 大学生3名） 11節 需用費 15千円（事業執行に係る教材等消耗品） 12節 役務費 3千円（後納郵便料、切手）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金（2/3） 799千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	人権教育研究指定校事業					予算説明書ページ	116	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
	159		財源内訳		159			0
事業の目的・意図								
<p>文部科学省から鳥取県が本事業の委託を受け、市内小学校1校が指定を受ける事業。人権意識を培うための学校教育の在り方について、県教委と連携・協力のもとで幅広い観点から実践的な研究を実施し、人権教育に関する指導方法等の改善及び充実を図るもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>8節 報償費 50千円 講師招聘費用（講演者謝金） 9節 旅費 66千円 費用弁償（講演者旅費） 11節 需用費 42千円 消耗品費（参考図書等） 12節 役務費 1千円 通信運搬費</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】人権教育研究指定校事業委託料(10/10) 159千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	小学校運営 (学校)					予算説明書ページ	118	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費
前年度	本年度 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
57,037	48,958				385			48,573
事業の目的・意図								
<ul style="list-style-type: none"> ・適正な就学を図るため就学指導委員会を開催するもの。 ・学校図書館司書を全小学校へ配置し、図書館の機能充実を図るもの。 ・情報教育指導員を配置するもの。・35人学級実施のための教員を加配するもの。 ・複式学級の担任を補助する非常勤教員を配置するもの。 								
事業の概要 (積算根拠 等)								
1節	報酬	31,644千円 (就学指導委員・学校図書館司書・情報教育指導員・複式学級補助教員の報酬)						
4節	共済費	5,027千円 (学校図書館司書・情報教育指導員・複式学級補助教員の社会保険料)						
7節	賃金	240千円 (病欠・LD対応等補助教員)						
8節	報償費	578千円 (金管バンド指導者報償) 【補助対象】						
9節	旅費	89千円 (学校図書館司書・情報教育指導員・補助教員の管内旅費)						
11節	需用費	83千円 (教師用教科書等)						
12節	役務費	35千円 (就学指導委員会判定会診断手数料)						
13節	委託料	3,221千円 (スクールバス運行管理委託料2,800千円、臨時便運行代等)						
26節	寄附金	8,000千円 (35人学級加配教員を配置するための協力金・4人分)						
27節	公課費	41千円 (スクールバス重量税)						
主な特定財源 (名称、金額 等)								
【県】 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 (2/3) 385千円 (金管バンド指導者報償)								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	小学校教育研修					予算説明書ページ	120	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,137	4,320						1	4,319
事業の目的・意図								
<ul style="list-style-type: none"> ・児童の学力実態を測り、学力向上を推進するための諸検査を実施するもの。 ・いじめ等の問題行動の未然防止を図るための集団適応検査を実施するもの。 ・喫煙の弊害を指導することにより心身ともに健康な児童の育成を目指して外部講師招聘を行うもの。 ・諸行事の運営に対し適切な補助を行い、保護者の負担軽減を図るもの。 								
事業の概要 (積算根拠 等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・知能検査、学力検査、集団適応検査の実施及び診断 ・喫煙防止教育講座 								
8節	報償費	78千円 (喫煙防止教育講師謝金)						
11節	需用費	1,970千円 (各種検査用紙代：知能検査2,4,6年・NRT4,5,6年・集団適応検査4,5,6年 等)						
12節	役務費	1,831千円 (各種検査診断料等)						
14節	使用料及び賃借料	441千円 (宿泊訓練バス借上料)						
主な特定財源 (名称、金額 等)								
【その他】 小学校費寄附金 1千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	初等教育研究						予算説明書ページ	120
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,267	3,258		財源内訳					3,258
事業の目的・意図								
各教育関係機関・団体に対する支援を行い、義務教育の充実に資する。また各学校が児童や地域の課題解決をめざすとともに、独自の特色ある学校づくりを推進するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
8節 報償費 50千円(研究部会・研修会講師謝金) 11節 需用費 150千円(金管バンド指揮者制服等、児童体育祭消耗品) 12節 役務費 78千円(児童体育祭誘導員手数料) 14節 使用料及び賃借料 838千円(中部水泳大会、県水泳大会、県陸上大会バス借上料) 19節 負担金補助及び交付金 2,142千円 ■負担金162千円(県学校図書館協議会、中部特別支援教育研究会、中部小学校体育連盟、難聴・言語障がい教育研究協議会負担金等) ■補助金1,980円 初等教育研究会研究活動費補助金 302千円 児童大会派遣費補助金 680千円 創意と特色ある学校づくり推進事業補助金 998千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	小学校図書館ネットワーク事業						予算説明書ページ	120
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,509	1,509		財源内訳					1,509
事業の目的・意図								
学校図書館の蔵書をデータベース化し、コンピューターによる貸し出しや蔵書管理を可能とするもの。さらに、市内の小中学校とネットワークを結ぶことで、より利便性を向上させる。								
事業の概要(積算根拠等)								
12節 役務費 1,087千円(サーバーウィルス対策更新料、システム保守料) 14節 使用料及び賃借料 422千円(TRC使用ライセンス料)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	【一部新規】中学校運営(学校)						予算説明書ページ	121
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
23,438	21,892							21,892
事業の目的・意図								
<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館司書を全中学校に配置し、図書館の機能充実を図るもの。 ・生徒一人一人に応じたきめ細かな指導の充実、学校生活への適応・円滑化を図る。 ・35人学級実施のための教員を加配するもの。 								
事業の概要(積算根拠等)								
1 節 報酬 9,423千円(学校図書館司書の報酬) 4 節 共済費 1,515千円(学校図書館司書の社会保険料) 7 節 賃金 240千円(病欠・LD対応等補助教員) 9 節 旅費 23千円(学校図書館司書の管内旅費) 11 節 需用費【新規】 691千円(教師用教科書等) 26 節 寄附金 10,000千円(加配教員を配置するための協力金・5人分)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	中学校教育研修						予算説明書ページ	122
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
5,961	5,725						1	5,724
事業の目的・意図								
<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の学力実態を測り、学力向上を推進するため諸検査を実施するもの。 ・いじめ等の問題行動の未然防止を図るため集団適応検査を実施するもの。 ・喫煙の弊害と性への正しい理解を図り、心身ともに健康な生徒の育成を目指して外部講師招聘を行うもの。 ・諸行事の運営に対し適切な補助を行い、保護者の負担軽減を図るもの。 								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・知能検査、学力検査、集団適応検査、生活・学習意識調査の実施及び診断 ・喫煙防止教育講座、性教育講座、キャリア教育講座 8 節 報償費 230千円(性教育、喫煙防止教育、キャリア教育講師謝金) 11 節 需用費 1,797千円(各種検査用紙代:知能検査1,3年・NRT全学年・集団適応検査全学年等) 12 節 役務費 1,943千円(各種検査診断料等) 13 節 委託料 1,323千円(学力到達度調査業務委託料1,2年) 14 節 使用料及び賃借料 432千円(宿泊訓練バス借上料)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】中学校費寄附金 1千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	中学校教育研究						予算説明書ページ	123
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,813	8,326		財源内訳					8,326
事業の目的・意図								
各教育関係機関・団体に対する支援を行い、義務教育の充実に資する。また各学校が生徒の学力等の課題解決をめざし、独自の特色ある学校づくりを推進するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
14節 使用料及び賃借料 4,500千円(県内体育文化関係大会バス借上料) 19節 負担金補助及び交付金 3,826千円 ■負担金823千円(中部・県中学校体育連盟、県中学校文化連盟、県学校図書館協議会、中部特別支援教育研究会、県中学校指導部連盟負担金) ■補助金3,003千円 中学校教育振興会研究活動費補助金 270千円 中学校文化事業費補助金 56千円 生徒大会派遣費補助金 2,220千円 創意と特色ある学校づくり推進事業補助金 457千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	中学校図書館ネットワーク事業						予算説明書ページ	123
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
580	580		財源内訳					580
事業の目的・意図								
学校図書館の蔵書をデータベース化し、コンピューターによる貸し出しや蔵書管理を可能とするもの。さらに、市内小中学校とネットワークを結ぶことで、より利便性を向上させる。								
事業の概要(積算根拠等)								
12節 役務費 418千円(サーバーウィルス対策更新料、システム保守料) 14節 使用料及び賃借料 162千円(TRC使用ライセンス料)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	語学指導等外国青年招致						予算説明書ページ	122
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
21,605	21,989		財源内訳				1,711	20,278
事業の目的・意図								
外国青年を招致し、小学校・中学校における外国語教育の充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流の推進を図るもの。 ・英語指導助手(ALT)4人雇用								
事業の概要(積算根拠等)								
英語指導助手(ALT)4人を雇用し、倉吉市内中学校に配置する。 1節 報酬 14,600千円(英語指導助手の報酬) 4節 共済費 2,392千円(英語指導助手の社会保険料) 9節 旅費 522千円(管内旅費、帰国旅費) 11節 需用費 40千円(新生活準備品) 14節 使用料及び賃借料 3,008千円(英語指導助手の賃貸住宅借上料) 19節 負担金補助及び交付金 1,427千円(外国青年傷害保険負担金・自治体国際化協会負担金)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】建物借上個人負担 1,711千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	【一部新規】心の教室相談						予算説明書ページ	122
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,173	4,584		財源内訳					4,584
事業の目的・意図								
生徒の学校への適応を援助したり、悩み等を気楽に話せるようにすることで生徒のストレスを和らげたりするため、市内全中学校に相談員を配置し、生徒指導上の諸問題の解決、改善に資するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
倉吉市内全中学校に「心の教室相談員」を配置し、生徒の悩み相談や話し相手その他学校の教育活動の支援を行う。 7節 賃金 4,554千円 賃金 955円×6h×4日×38週×5人 4,355千円 通勤手当 262円×4日×38週×5人 199千円 9節 旅費【新規】 30千円 管内旅費 (家庭訪問、研修会等参加のため)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	運動部活動外部指導者活用					予算説明書ページ	122	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
841	1,052		財源内訳		526			526
事業の目的・意図								
中学校の運動部活動において、地域の専門的指導者を派遣して運動部活動と地域社会との連携を進め、運動部活動の活性化を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>○外部指導者の謝金、旅費、保険料 10人 (指導内容: バレーボール、ソフトボール、ソフトテニス、バドミントン、剣道、バスケットボール、野球)</p> <p>8節 報償費 1,000千円 (運動部活動外部指導者謝金) 9節 旅費 33千円 (運動部活動外部指導者研修会旅費) 12節 役務費 19千円 (スポーツ安全保険料)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】運動部活動外部指導者活用事業費補助金(1/2) 526千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	【新規】部活動指導員配置事業					予算説明書ページ	122	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	662		財源内訳		426			236
事業の目的・意図								
中学校における部活動(運動部活動及び文化部活動)に係る教員の負担軽減や部活動の質的な向上を図るため、単独指導や試合等に係る単独引率が可能となる部活動指導員を配置する。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>○部活動指導員2人配置 報酬、旅費、保険料 (卓球部男子・女子)</p> <p>1節 報酬 639千円 (1,520円×2h×3日×35週)×2人 【補助対象】 9節 旅費 19千円 (管内旅費) 12節 役務費 4千円 (スポーツ安全保険料)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】部活動指導員配置事業費補助金(2/3) 426千円 (報酬のみ対象)								

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	10	4	1	2	生涯学習課	社会教育総務	1	18,849	18,849
"	"	10	4	1	3	生涯学習課	成人式	1	1,282	1,282
"	"	10	4	2	1	生涯学習課	生涯学習推進	2	187	187
"	"	10	4	2	2	生涯学習課	成人教育	2	544	444
"	"	10	4	4	1	生涯学習課	【一部新規】公民館管理	3	119,962	116,720
"	"	10	4	4	2	生涯学習課	公民館活動	3	922	922
"	"	10	4	8	5	生涯学習課	青少年教育	4	3,246	3,246
"	"	10	4	8	6	生涯学習課	放課後子ども教室推進事業	4	3,453	1,157
"	"	10	5	1	2	生涯学習課	社会体育総務	5	744	744
"	"	10	5	1	3	生涯学習課	学校体育施設開放	5	1,399	1,399
"	"	10	5	1	4	生涯学習課	生涯スポーツ振興	6	520	520
"	"	10	5	1	5	生涯学習課	くらしよし女子駅伝競走大会	6	5,143	5,143
"	"	10	5	1	7	生涯学習課	社会体育振興	7	9,193	9,193
"	"	10	5	2	1	生涯学習課	【一部新規】体育施設維持管理	7	8,152	4,652
"	"	10	5	2	3	生涯学習課	【一部新規】体育施設管理運営	8	91,149	91,149
"	"	10	5	2	6	生涯学習課	関金 B & G 海洋センター管理	8	2,975	2,719
							合計		267,720	258,326

担当課	生涯学習課			施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する			
事業名	社会教育総務						予算説明書ページ	124
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	1 社会教育総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
18,894	18,849		財源内訳					18,849
事業の目的・意図								
生涯学習全般についての助言、会議（社会教育委員協議会、公民館管理委員長会）を開催するもの。公民館長の配置、職員の研修を行い、各地域の生涯学習内容の充実を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬 15,664千円 ・社会教育委員報酬（5,000円×11人×2回） 110千円 ・公民館長報酬（99,700円×13人×12月） 15,554千円 共済費（公民館長社会保険料 15,694円×13人×12月） 2,544千円 報償費（公民館管理委員長会 5,000円×13人×2回） 130千円 旅費（公民館長管内旅費・社会教育主事講習旅費） 125千円 需用費 消耗品費・車検代他 243千円 役務費 通信運搬費 20千円 使用料及び賃借料 50千円 負担金 64千円 ・県社会教育委員連絡協議会負担金 12千円 ・県社会教育協議会負担金 26千円 ・県公民館連合会 26千円 公課費 9千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	生涯学習課			施策	【戦略】18 子どもたちがどこに行っても自慢したくなる、倉吉の愛着と誇りづくりを進める			
事業名	成人式						予算説明書ページ	124
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	1 社会教育総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,552	1,282		財源内訳					1,282
事業の目的・意図								
多くの市民で新成人をお祝いする成人式を開催するもの。新成人等有志で実行委員会を構成し企画運営する。中学生・高校生のボランティア参加を呼びかけ、将来の実行委員の育成につなげる。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報償費 14千円 需用費 消耗品費・食糧費 88千円 印刷製本費（しおり、記念写真） 367千円 役務費 通信運搬費 113千円 委託料（成人式実行委員会運営委託料） 500千円 使用料及び賃借料 会場借上料（未来中心） 200千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	生涯学習課		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	生涯学習推進						予算説明書ページ	125
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	2 成人教育費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
207	187		財源内訳					187
事業の目的・意図								
<p>様々な専門知識や技術を習得された方々を人材銀行に登録し、子ども会や自治公民館など市内の地域活動団体等が主催する諸活動、学級講座等に講師として派遣することで、学習活動を支援するもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>報償費 人材銀行指導謝金（4,000円×45人） 180千円 需用費 消耗品費 7千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【その他】生涯学習講座受講料 100千円</p>								

担当課	生涯学習課		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	成人教育						予算説明書ページ	125
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	2 成人教育費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
544	544		財源内訳				100	444
事業の目的・意図								
<p>市民の高度な学習要求に対応し、鳥取看護大学・鳥取短期大学公開講座や生涯学習講座等により専門的な学習機会を提供するもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>報償費（生涯学習講座ほか講師謝金） 160千円 旅費 3千円 需用費 消耗品費・食糧費 31千円 委託料（鳥取看護大学・鳥取短期大学公開講座） 350千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【その他】生涯学習講座受講料 100千円</p>								

担当課	生涯学習課		施策		19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する			
事業名	【一部新規】公民館管理					予算説明書ページ	127	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	4 公民館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
116,539	119,962		財源内訳			3,200	42	116,720
事業の目的・意図								
住民が気軽に集い、継続して学習できる環境を整備するため地区公民館の維持管理運営を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 4,850千円 ・消耗品費（誘導灯バッテリー・AEDパッド他） 240千円 ・修繕料 4,610千円 【新規】成徳公民館事務室空調機取替業務 908千円 【新規】北谷公民館大会議室（中央）空調機取替業務 1,589千円 【新規】明倫公民館大会議室（大）空調機取替業務 1,113千円 小鴨公民館他一般修繕 1,000千円 役務費 【新規】OS更新(27台) 1,040千円 委託料 113,412千円 ・公民館定期点検業務委託料 1,520千円 ・消防用設備点検委託料 724千円 ・公民館清掃委託料 2,360千円 ・地区公民館指定管理委託料（13館） 108,808千円 上北条8,312千円、上井9,736千円、西郷7,833千円、上灘8,990千円、成徳9,015千円、 明倫8,504千円、灘手8,246千円、社8,285千円、北谷7,331千円、高城8,155千円、 小鴨8,310千円、上小鴨7,592千円、関金7,456千円、産休等補填賃金1,043千円 使用料及び賃借料 機械借上料（公民館AED） 382千円 備品購入費 【新規】パソコン購入(2台) 278千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】地域活性化事業債 3,610千円×90% 3,200千円								

担当課	生涯学習課		施策		【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる			
事業名	公民館活動					予算説明書ページ	127	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	4 公民館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,522	922		財源内訳					922
事業の目的・意図								
地域における多様な生涯学習活動を推進するため、地域課題や現代的課題に関する学習機会を地域住民に提供し、住民が主体となって企画・運営を行い、中長期的な視野で課題を解決する「研究指定事業」として開催するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 消耗品費 12千円 委託料(公民館研究指定事業 13館×70千円) 910千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	生涯学習課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	青少年教育						予算説明書ページ	132
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	8 生涯学習費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,322	3,246		財源内訳					3,246
事業の目的・意図								
<p>青少年の健全育成を図るため、倉吉市青少年育成協議会、青少年育成鳥取県民会議、倉吉市子ども会連絡協議会、倉吉地区少年補導センターとの連携・支援を図るもの。 「中部ものづくり道場(鳥取大学・鳥取県連携)」支援により指導者の養成と子どもたちのものづくり体験機会の充実を図るもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
報償費(子ども会リーダー研修等講師謝金他) 39千円 需用費 消耗品費 10千円 役務費 通信運搬費 5千円 委託料(青少年育成協議会委託料 45千円×13地区) 589千円 使用料及び賃借料 自動車借上料(送迎用バス) 139千円 負担金 2,464千円 ・倉吉地区少年補導センター負担金(3,546千円×2/3) 2,364千円 ・中部ものづくり道場負担金 100千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	生涯学習課		施策	【戦略】18 子どもたちがどこに行っても自慢したくなる、倉吉の愛着と誇りづくりを進める				
事業名	放課後子ども教室推進事業						予算説明書ページ	132
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	8 生涯学習費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,623	3,453		財源内訳		2,296			1,157
事業の目的・意図								
<p>倉吉に誇りと愛着を持つ子どもの育成を図るため、地域の方々の参画を得て各地区に安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を設け、地域の特色を生かした体験活動、交流活動を推進するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
報償費(安全管理員、学習アドバイザー等謝金) 2,217千円 週末(13地区いきいきプラン)、放課後(関金)、連携型(関金) 需用費 消耗品費・印刷製本費 362千円 役務費 487千円 ・通信運搬費 48千円 ・保険料(指導者等スポーツ保険) 439千円 使用料及び賃借料 387千円 ・会場借上料 8千円 ・自動車借上料(送迎用バス) 330千円 ・器具借上料 49千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 補助対象額3,445千円×補助率2/3 2,296千円								

担当課	生涯学習課		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める				
事業名	社会体育総務						予算説明書ページ	133
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
740	744		財源内訳					744
事業の目的・意図								
スポーツ振興に係る事務費等経費								
事業の概要(積算根拠等)								
需用費 289千円 ・消耗品費(一般事務用品) 220千円 ・公用車燃料費 69千円 使用料及び賃借料 455千円 ・公用車リース料 367千円 ・コピー機パフォーマンスチャージ料 88千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	生涯学習課		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	学校体育施設開放						予算説明書ページ	134
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,399	1,399		財源内訳					1,399
事業の目的・意図								
地域住民のスポーツ活動の場として、学校体育施設を有効利用し、市内の小中学校(13校)と中学校(5校)の体育施設を地域住民に開放して地域スポーツの振興を図るため、学校体育施設ごとに設置されている学校体育施設開放企画運営委員会へ運営委託するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
委託料 学校体育施設開放企画運営委託料 1,399千円 16委員会(小学校11委員会、中学校3委員会、小中学校合同2委員会)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	生涯学習課		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める				
事業名	生涯スポーツ振興						予算説明書ページ	133
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
520	520		財源内訳					520
事業の目的・意図								
生涯スポーツの普及促進を図るため、各地区でスポーツ教室を実施し、スポーツ活動参加への動機づけ及び継続活動の基盤となる仲間づくりを図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
報償費 スポーツ教室講師謝金 260千円(20千円×13地区) 需用費 消耗品費(スポーツ教室教材費) 260千円(スポーツ教室教材費 20千円×13地区)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	生涯学習課		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める				
事業名	くらよし女子駅伝競走大会						予算説明書ページ	134
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,143	5,143		財源内訳					5,143
事業の目的・意図								
南部忠平杯第34回くらよし女子駅伝競走大会(1チーム5区間21.0975km)を開催し、市民のスポーツ活動への意識高揚を図るとともに、スポーツを通じた地域活性化を図るもの。 新日本海新聞社に開催業務を委託し、運営業務の効率化・経費の軽減を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
委託料 くらよし女子駅伝競走大会開催費委託料 5,143千円 第34回大会 平成31年10月6日開催予定								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	生涯学習課			施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める				
事業名	社会体育振興						予算説明書ページ	133	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費	
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
9,717	9,193		財源内訳					9,193	
事業の目的・意図									
<p>スポーツ基本法に基づくスポーツ推進審議会を開催するもの。 地域住民に対する実技指導・助言及び地域スポーツの振興を目的としたスポーツ推進委員の資質向上を図るため、研修会(講習会・実技研修・ニュースポーツ交流会他)を実施する。</p>									
事業の概要(積算根拠等)									
報酬	スポーツ推進審議会委員報酬、推進委員報酬等			1,634千円					
報償費	スポーツ推進審議会委員報償費、推進委員報償費			208千円					
旅費	全国スポーツ推進委員研究協議会(三重)			40千円					
需用費	消耗品費			70千円					
役務費	(広告料・保険料)			107千円					
負担金	104千円								
	・鳥取県スポーツ推進委員協議会負担金			78千円					
	・全国スポーツ推進委員連合負担金			26千円					
補助金	7,030千円								
	・倉吉市体育協会補助金			4,240千円					
	体育協会に対し、スポーツ等の普及、競技力向上並びに市民体育大会・スポーツ表彰の開催等運営を支援								
	・櫻杯争奪相撲選手権大会事業補助金			218千円					
	郷土が生んだ横綱琴桜の顕彰と青少年の心身の健全な育成を目的に桜相撲振興協議会の運営を支援								
	・倉吉市児童生徒全国大会出場補助金			1,600千円					
	市内小中学校の児童生徒が全国大会に出場するための必要な旅行経費を助成し、保護者の経済的負担の軽減を図る								
	・日本海駅伝競走大会補助金			972千円					
主な特定財源(名称、金額等)									

担当課	生涯学習課			施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	【一部新規】体育施設維持管理						予算説明書ページ	134	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	2 体育施設費	
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
11,643	8,152		財源内訳			3,500		4,652	
事業の目的・意図									
利用者が安心安全に利用できるよう体育施設等の老朽化・経年劣化による不良箇所の修繕・整備を行う。									
事業の概要(積算根拠等)									
需用費	修繕料 3,000千円								
	【新規】温水プール防火扉改修			2,215千円					
	【新規】市営陸上競技場トイレ街灯交換他			785千円					
委託料	1,775千円								
	【新規】体育施設及び温水プール定期点検			1,098千円					
	【新規】スポーツセンター体育館照明器具交換工事設計			433千円					
	【新規】スポーツセンター体育館照明器具交換工事監理			244千円					
使用料及び賃借料	簡易トイレ借上料 59千円								
工事費	3,218千円								
	【新規】スポーツセンター体育館照明器具交換工事			3,218千円					
原材料費	100千円								
主な特定財源(名称、金額等)									
	【地方債】地域活性化事業債 3,895千円×90%			3,500千円					

担当課	生涯学習課		施策		44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	【一部新規】体育施設管理運営						予算説明書ページ	134	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	2 体育施設費	
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
93,123	91,149		財源内訳					91,149	
事業の目的・意図									
<p>体育施設及び温水プールを利用者が安心安全に利用できるよう指定管理者制度により適切に管理し、スポーツの振興と健康増進を図るもの。 温水プール指定管理協定が平成31年度で満了するため、選定委員会を設置し次期指定管理者を選定する。</p> <p>体育施設 15施設（株）ミズノに委託 31～35年度 倉吉スポーツセンター（合宿所・体育館）、体育センター、陸上競技場、庭球場、野球場、武道館、相撲広場、射撃場、東巖城町河川敷スポーツ広場、ラグビー場、関金野球場、関金テニス場、関金多目的広場、関金屋根付多目的広場、関金健康増進施設 市営温水プール（株）リースキン倉吉に委託 27～31年度</p>									
事業の概要（積算根拠 等）									
<p>報酬 【新規】指定管理候補者選定委員会 75千円 役務費 通信運搬費 2千円 委託料 91,024千円 ・体育施設等指定管理料 47,524千円 ・温水プール指定管理料 43,500千円 使用料及び賃借料 温水プールAEDリース料 48千円</p>									
主な特定財源（名称、金額 等）									

担当課	生涯学習課		施策		19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	関金B&G海洋センター管理						予算説明書ページ	134	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	2 体育施設費	
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
4,060	2,975		財源内訳				256	2,719	
事業の目的・意図									
<p>海洋性スポーツ・レクリエーション活動を通じて青少年の健全育成、生涯スポーツの普及促進を図るもの。</p>									
事業の概要（積算根拠 等）									
<p>共済費 監視員社会保険料（臨時職員6カ月2人） 329千円 賃金 監視員賃金料（臨時職員6カ月2人） 2,044千円 旅費（教育長会議、中国ブロック及び県連事務局会議他） 179千円 需用費（カヌー用トランク購入、一般修繕他） 184千円 役務費（水質検査手数料他） 164千円 負担金 75千円 ・鳥取県地域海洋センター連絡協議会負担金 25千円 ・大山池管理負担金 50千円</p>									
主な特定財源（名称、金額 等）									
【その他】関金B&G海洋センター使用料 229千円									

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	7	1	2	26	文化財課	中尾遺跡第3次発掘調査事業	1	25,720	25,720
〃	〃	10	4	3	1	文化財課	文化財保護	1	1,887	1,877
〃	〃	10	4	3	2	文化財課	市内遺跡分布調査	2	3,000	750
〃	〃	10	4	3	3	文化財課	市内埋蔵文化財緊急発掘調査	2	2,000	0
〃	〃	10	4	3	4	文化財課	史跡維持管理	3	11,718	11,509
〃	〃	10	4	3	5	文化財課	伝統的建造物群保存地区保存事業	3	117,499	5,357
〃	〃	10	4	3	6	文化財課	指定文化財保存整備	4	21,702	11,617
〃	〃	10	4	3	40	文化財課	【震災関連】指定文化財保存整備事業	4	24	24
〃	〃	10	4	3	42	文化財課	史跡大御堂廃寺跡整備事業	5	4,064	1,626
〃	〃	10	4	3	43	文化財課	両長谷遺跡第2次発掘調査	5	15,000	0
							合計		202,614	58,480

担当課	文化財課	施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える					
事業名	中尾遺跡第3次発掘調査事業					予算説明書ページ	96	
当初予算額	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
23,329	25,720	財源内訳					25,720	
事業の目的・意図								
中尾遺跡のうち大谷工業団地再整備事業(商工観光課事業)に伴い影響を受ける範囲について発掘調査を実施し、記録を保存するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
〔調査場所〕 倉吉市大谷 〔調査予定面積〕 4,500㎡(全体14,000㎡のうち、まず東側9,000㎡を対象として、2箇年で現地調査をする。) 〔現地調査期間〕 9ヶ月 〔事業年度〕 東側現地作業 2019年度～2020年度 内務整理作業 2019年度～2021年度 報告書刊行 2021年度末								
1節	報酬	非常勤職員報酬(発掘調査補助員)		1,448千円				
4節	共済費	労働災害・雇用保険ほか		333千円				
7節	賃金	労務賃金(発掘・内務作業員)		21,280千円				
11節	需用費	消耗品・燃料・印刷製本・光熱水費、修繕料		688千円				
12節	役務費	手数料		609千円				
14節	使用料及び賃借料	自動車・器具借上料(現場専用車レンタル、ユニットハウス借上、仮設トイレ借上、ローリングタワー借上)		1,362千円				
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	文化財課	施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える					
事業名	文化財保護					予算説明書ページ	125	
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,459	1,887	財源内訳				10	1,877	
事業の目的・意図								
貴重な国民的財産である文化財を適切に保存して次世代に継承していくため、その保存及び活用のために必要な措置等を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
1節	報酬	100千円	文化財保護審議会委員報酬					
8節	報償費	527千円	指定文化財管理者報償金等					
9節	旅費	276千円	文化財保護審議会委員旅費、文化財担当者研修旅費					
11節	需用費	250千円	消耗品・燃料・印刷製本費、修繕料					
12節	役務費	6千円	切手代					
14節	使用料及び賃借料	669千円	自動車・機械借上料					
19節	負担金補助及び交付金	50千円	全国史跡整備市町村協議会負担金等					
27節	公課費	9千円	公用車重量税					
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	市内遺跡分布調査						予算説明書ページ	125
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,000	3,000		財源内訳	1,500	750			750
事業の目的・意図								
市内の埋蔵文化財包蔵地における各種開発について、埋蔵文化財の保護を図るため、また開発事業との調整を行うために試掘・確認調査を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> 調査予定地及び予定面積 西倉吉地区(国有地売却計画)、志津地区(造成計画)など計3地区 230㎡ 								
4節	共済費			労働災害・雇用保険料				12千円
7節	賃金			発掘・内務作業員賃金				2,478千円
11節	需用費			発掘調査用品等				118千円
12節	役務費			し尿汲み取り手数料				12千円
14節	使用料及び賃借料			器具(仮設トイレ)・機械(バックホー)借上料				380千円
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】埋蔵文化財発掘調査費補助金(市内遺跡) 3,000千円 × 1/2 = 1,500千円								
【県】埋蔵文化財発掘調査費補助金(市内遺跡) 3,000千円 × 1/4 = 750千円								

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	市内埋蔵文化財緊急発掘調査						予算説明書ページ	125
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,000	2,000		財源内訳				2,000	0
事業の目的・意図								
住宅建設に伴うものや工事中に遺物が出てきた場合、また、災害により遺構が出てきた場合など、当初計画にない開発事業等に対応し、緊急に発掘調査を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> 調査面積 約400㎡ 								
4節	共済費			労働災害・雇用保険料				7千円
7節	賃金			発掘・内務作業員賃金				1,522千円
9節	旅費			調査指導旅費				2千円
11節	需用費			発掘調査用品等				437千円
12節	役務費			し尿汲み取り手数料				5千円
14節	使用料及び賃借料			仮設トイレ借上料				27千円
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】遺跡発掘調査事業収入 2,000千円								

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	史跡維持管理						予算説明書ページ	125
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11,710	11,718		財源内訳				209	11,509
事業の目的・意図								
貴重な歴史文化遺産である史跡を適切に保存して次世代に継承していくため、その維持管理を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・史跡の維持管理、特に歴史公園として整備された法華寺畑遺跡では植栽樹と張芝の管理を中心に、除草やガイダンス施設の管理を行う。 ・伯耆国分寺跡では植栽樹と張芝の管理を行い、地域住民と協力して除草・清掃を行う。 ・大御堂廃寺跡では、トイレ・駐車場等の維持管理、及び張芝の管理・除草を行う。 ・阿弥大寺古墳群や伯耆国庁跡では除草を行う。 								
1節	報酬	歴史公園管理人報酬						1,011千円
9節	旅費	史跡ネットワーク会議参加旅費						22千円
11節	需用費	消耗品・燃料・印刷製本・光熱水費、修繕料						646千円
12節	役務費	除草等手数料						866千円
13節	委託料	植栽樹芝管理・除草・清掃等委託料						9,026千円
16節	原材料費	真砂土						30千円
18節	備品購入費	機械器具費（乗用草刈機牽引式スイーパー）						117千円
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	伝統的建造物群保存地区保存事業						予算説明書ページ	125
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
130,936	117,499		財源内訳	73,796	13,225		25,121	5,357
事業の目的・意図								
倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区の歴史的景観を守り、地区住民の住環境を整備するため、地区内の伝統的建造物の修理・修景事業を行うもの。また、地区の活性化を図り、移住定住、商店の復活など地域の諸問題に協働で取り組むため、地区内の防災センター「くら用心」の管理を「倉吉町並み保存会」に委託するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県中部地震で被災した倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区の伝統的建造物を修理することで地区住民の生活を守り、本市の観光地である白壁土蔵群の復旧を図り国内外に発信していくことで同地区の復興、中心市街地の活性化に繋げていく。 								
1節	報酬	伝建群保存審議会委員・非常勤職員（建築技師）報酬						2,185千円
4節	共済費	社会保険料						311千円
9節	旅費	文化庁伝建現地指導旅費等						500千円
11節	需用費	光熱水費（防災センターくら用心）等						221千円
12節	役務費	郵便料						40千円
13節	委託料	伝建地区建築基準法緩和申請書類作成業務等						1,227千円
14節	使用料及び賃借料	会場借上料						14千円
19節	負担金補助及び交付金	伝建修理修景事業費補助金等（31棟）						113,001千円
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】	伝統的建造物群保存事業費補助金（災害）			85,298千円×0.7	=	59,708千円		
	伝統的建造物群保存事業費補助金（修理）			28,177千円×0.5	=	14,088千円		
【県】	伝統的建造物群保存事業費補助金（災害）			85,298千円×1/10	=	8,529千円		
	伝統的建造物群保存事業費補助金（修理）			28,177千円×1/2×1/3	=	4,696千円		
【その他】	倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金					25,000千円		

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	指定文化財保存整備						予算説明書ページ	126
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
17,391	21,702		財源内訳				10,085	11,617
事業の目的・意図								
貴重な歴史文化遺産である市内の指定文化財を適切に保存して次世代に継承していくため、その保存整備を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・小川家住宅、小川氏庭園、桑田家住宅等の修理を進める。 ・指定文化財の公開活用の推進を図る。 ・文化財の防災設備について維持管理を行う。 <p>11節 需用費 消耗品・印刷製本・光熱水費、修繕料 254千円 13節 委託料 建物管理（倉吉淀屋）、消防設備保守管理（倉吉淀屋・鳥飼家住宅）委託料 2,577千円 19節 負担金補助及び交付金 文化財等保存・保護事業補助金（小川家住宅・小川氏庭園・桑田家住宅保存修理、長谷寺本堂内厨子管理） 18,871千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 10,000千円								

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	【震災関連】指定文化財保存整備						予算説明書ページ	127
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,853	24		財源内訳					24
事業の目的・意図								
鳥取県中部地震で被災した県指定史跡大日寺古墓群（極楽峯）の復元のため、五輪塔積み直しを行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
19節 負担金補助及び交付金 大日寺古墓群（極楽峯）保存修理事業補助金 24千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	文化財課	施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	史跡大御堂廃寺跡整備事業					予算説明書ページ	125
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,000	4,064	財源内訳	2,032	406			1,626
事業の目的・意図							
本史跡の隣接地に建設される県立美術館の建設計画との整合を図りながら、史跡を適切に保存し、活用面等において相乗効果が期待できる史跡整備を進めるため、平成30年度から2か年計画で保存活用計画の策定に取り組んでいるもの。							
事業の概要(積算根拠等)							
8節 報償費 135千円 計画策定委員会委員謝金 9節 旅費 629千円 文化庁指導監督、策定委員等に係るもの 11節 需用費 744千円 事務用消耗品、印刷製本費(保存活用計画書) 12節 役務費 4千円 郵送料等 13節 委託料 2,552千円 計画策定業務委託料 (事業年度) H30～H31 ※保存活用計画策定委員会による計画の検討…H30、保存活用計画の策定…H31							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 史跡活用整備費補助金 2,032千円 4,064千円×1/2 【県】 史跡活用整備費補助金 406千円 4,064千円×1/2×1/5							

担当課	文化財課	施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	両長谷遺跡第2次発掘調査					予算説明書ページ	125
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
13,800	15,000	財源内訳				15,000	0
事業の目的・意図							
両長谷遺跡のうち産業廃棄物処理場造成に伴い影響を受ける範囲について発掘調査を実施し、記録保存を行うもの。							
事業の概要(積算根拠等)							
〔調査場所〕 倉吉市国府 〔調査予定面積〕 4,300㎡(全体8,100㎡) 〔現地調査期間〕 8ヶ月 〔事業年度〕 H30～31(2ヶ年目) 4節 共済費 労働災害・雇用保険料 57千円 7節 賃金 労務賃金(発掘・内務作業員) 12,604千円 11節 需用費 消耗品・燃料・印刷製本費 729千円 12節 役務費 通信運搬費、手数料 129千円 13節 委託料 埋蔵物鑑定委託料 88千円 14節 使用料及び賃借料 自動車・器具借上料(ユニットハウス賃借料、仮設トイレ賃借料ほか)、コンピュータソフト使用料 1,393千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 遺跡発掘調査事業収入 15,000千円							

担当課	図書館		施策		19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する			
事業名	図書館運営					予算説明書ページ	130	
当初予算額	会計 一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	7 図書館費	
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
52,256	51,926	財源内訳				5,094	46,832	
事業の目的・意図								
住民の学習活動等を援助するため資料の収集、保存、提供を行うもの。個々のニーズ、ライフサイクルに応じた学習ができるよう新刊図書や郷土資料等、多様な資料を整備し、児童・青少年、高齢者、障がい者等に配慮した方法で提供をする。特にニーズの高まっている英語学習のための資料の整備、中高校生の利用促進を図る。すべての市民の高度化・多様化する要求に応えるため“知のインフラ”整備を行うもの。								
事業の概要 (積算根拠 等)								
1 節 非常勤職員報酬 10,924千円 4 節 社会保険料 4,469千円 7 節 事務賃金 16,205千円 (臨時職員) 9 節 管内旅費 11千円 11 節 消耗品費 3,051千円、印刷製本費 56千円 (督促状、個人情報保護シール)、修繕料 100千円 12 節 通信運搬費 40千円、図書データ作成料 262千円、図書館システム保守手数料 2,102千円 ボランティア保険料13千円 14 節 図書館システムコンピュータ借上料 5,774千円、情報サービス使用料 910千円 (図書データベース利用料、視覚障害者用点字等データ (サピエ) 使用料、日本海新聞記事検索データベース利用料) 18 節 図書購入費 8,000千円 19 節 県図書館協会負担金 9千円								
主な特定財源 (名称、金額 等)								
【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金 5,000千円								

担当課	図書館		施策		19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する			
事業名	読書活動推進					予算説明書ページ	131	
当初予算額	会計 一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	7 図書館費	
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,374	1,229	財源内訳		345		3	881	
事業の目的・意図								
子どもを中心とした多くの市民が本と触れ合う機会を作るため、読み聞かせや読書について啓発・普及活動を行い、生涯を通じた読書習慣の育成を目的に読書活動を推進するもの。読書習慣の定着から、情報・知識の積極的な取得や文化芸術の理解の促進を図り、豊かな人間性の醸成や生きる力の育成を行うもの。								
事業の概要 (積算根拠 等)								
8 節 講師謝金 170千円 (子育て講演会) 9 節 講師旅費 82千円 (子育て講演会) 11 節 消耗品費 798千円 (ブックスタート配布用絵本、バック、行事用消耗品等) 講師食糧費 1千円 (子育て講演会)、印刷製本費 107千円 (子育て講演会) 12 節 通信運搬費 32千円、手話通訳手数料 6千円 (子育て講演会)、託児手数料 30千円 (子育て講演会) 14 節 音楽著作権使用料 3千円								
主な特定財源 (名称、金額 等)								
【県】 とっとり版ネウボラ推進事業費補助金 345千円								

担当課	図書館		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	パークスクエア管理						予算説明書ページ	131
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	7 図書館費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
14,560	16,182		財源内訳				104	16,078
事業の目的・意図								
安心・安全な憩いと交流の場を提供するため、パークスクエア屋外施設(広場・遊具施設・噴水設備・駐車場等)の維持管理を行うもの。自然の大切さ・人と動物の共生する社会の実現に向けた学習の場を提供するため、ニホンリスの展示飼養を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
11節	消耗品費 200千円、光熱水費 1,735千円、修繕料 4,546千円、飼料費 200千円 医薬材料費 5千円(救急箱医薬品購入) (修繕料内訳) 遊具施設修繕 1,209千円(ふわふわ滑り台シート取替え 773千円、その他遊具修繕 436千円) 屋根付通路雨漏り修繕 456千円、多目的広場土止め補修 2,646千円、 その他屋外施設等修繕 235千円							
12節	遊具点検業務 295千円、植栽剪定等管理・除草業務等 1,027千円、除雪業務等 293千円							
13節	警備業務 3,021千円、噴水機械設備維持管理業務 568千円、清掃等業務 3,955千円 (清掃等業務内訳) パークスクエアトイレ及び周辺清掃業務 3,533千円 パークスクエアトイレ定期清掃業務(磁器タイル洗浄、サッシクリーニング等) 219千円 パークスクエアごみ収集業務 203千円							
16節	原材料費 337千円(多目的広場土止め補修・真砂土 322千円、滑り台設置面・砂 15千円)							
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】パークスクエア広場使用料 104千円								

担当課	図書館		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	交流プラザ総務管理						予算説明書ページ	130
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	7 図書館費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
28,580	29,811		財源内訳				3,757	26,054
事業の目的・意図								
図書館の機能と交流学習の機能を合わせ持つ倉吉交流プラザ建物施設の適正な維持管理を行い、市民の交流学習等を支援するもの。倉吉交流プラザ研修室等の使用許可手続き及び使用料の収受事務等を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
1節	報酬 932千円(夜間管理人)							
4節	共済費 3千円(夜間管理人)							
11節	消耗品費 630千円、燃料費 3,205千円、光熱水費 10,442千円、修繕料 1,900千円 (修繕料内訳) 視聴覚ホール映像設備修繕 519千円、昇降機設備修繕 414千円 視聴覚ホール吊ボタン手動昇降設備修繕 500千円、その他設備等修繕 467千円							
12節	通信運搬費 483千円 視聴覚ホール舞台照明設備・電動式可動席・構内電話機保守点検等 900千円 保険料 85千円(公民館総合補償制度)							
13節	清掃業務 3,706千円、建物総合管理業務 6,348千円、電気設備管理業務 457千円 (建物総合管理業務内訳) 建築物環境衛生管理、消防用設備、昇降機設備、空調設備、地下タンク貯蔵所、給排水設備、 中央監視制御設備、機械警備設備							
14節	器具借上料 67千円(AED)、テレビ聴視料 33千円、機械借上料 486千円(コピー機)							
18節	庁用器具費 108千円(催事案内用ノートパソコン)							
27節	自動車重量税 26千円(公用車)							
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】交流プラザ使用料 2,830千円								

担当課	図書館		施策		【戦略】18 子どもたちがどこに行っても自慢したくなる、倉吉の愛着と誇りづくりを進める			
事業名	山上憶良短歌募集					予算説明書ページ	131	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	7 図書館費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,077	1,024		財源内訳				3	1,021
事業の目的・意図								
<p>山上憶良にちなむ山上憶良短歌賞を全国公募することにより、倉吉の元気を広くアピールし市民の誇りとするもの。万葉歌人山上憶良を顕彰し、鳥取中部地震からの復興のメッセージを全国に発信することにより倉吉のイメージアップを図り、市民の郷土への誇りと愛情を育て、交流人口の増加、若者の定住、地域づくりの活性化を目指すもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>8節 選者(地元含む)謝金等 352千円 受賞者副賞 79千円(一般:憶良賞10,000円 入選3,000円 佳作1,500円 小中高:憶良賞3,000円 入選1,000円 佳作500円)</p> <p>9節 選者旅費 18千円 職員打合せ旅費 12千円</p> <p>11節 消耗品費 56千円(封筒、表彰状、手提袋など) 選者昼食 1千円 印刷製本費 159千円(チラシ、受賞作品集印刷)</p> <p>12節 通信運搬費 92千円(チラシ、受賞作品集郵送) 雑誌広告料 167千円 作品データ入力手数料等 70千円</p> <p>14節 広報ビデオ用著作権使用料 11千円 万葉衣装借上料 7千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】山上憶良短歌賞受賞作品集売払代 3千円								

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	6	16	博物館	博物館資料整備基金	1	2	0
〃	〃	10	4	3	12	博物館	市展	1	1,113	732
〃	〃	10	4	3	13	博物館	創作文華展	2	288	75
〃	〃	10	4	3	14	博物館	県展	2	213	213
〃	〃	10	4	5	2	博物館	博物館維持管理	3	30,709	30,618
〃	〃	10	4	5	3	博物館	博物館普及活動	3	178	172
〃	〃	10	4	5	4	博物館	博物館調査研究活動	4	227	227
〃	〃	10	4	5	5	博物館	博物館資料収集保存活動	4	987	987
〃	〃	10	4	5	6	博物館	自然科学	5	1,251	651
〃	〃	10	4	5	13	博物館	博物館展示活動	5	1,252	592
〃	〃	10	4	5	16	博物館	特別展「菅楯彦大賞展」	6	950	950
〃	〃	10	4	5	37	博物館	特別展「金澤翔子展」	6	2,000	2,000
〃	〃	10	4	6	1	博物館	資料館維持管理	7	2,254	2,254
〃	〃	10	4	6	2	博物館	資料館展示活動	7	344	344
〃	〃	10	4	6	3	博物館	資料館調査研究活動	8	60	60
〃	〃	10	4	6	4	博物館	資料館資料収集保存活動	8	341	341
							合計		42,169	40,216

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	博物館資料整備基金						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計	一般	款	2 総務課	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2	2		財源内訳				2	0
事業の目的・意図								
博物館の資料整備を目的として寄附金を積立て、運用していく。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> 博物館の整備、充実を目的として寄附を受け、その寄附金を積立てて資料購入・整備に充てるもの。積立金 2千円（博物館資料整備基金寄附金、博物館資料整備基金利息） 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 博物館資料整備基金 利子 1千円 博物館資料整備基金寄附金 1千円								

担当課	博物館		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する				
事業名	市展						予算説明書ページ	125
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,109	1,113		財源内訳				381	732
事業の目的・意図								
倉吉市並びに県中部地域において創作活動をする人たちの発表の場として開催し、併せて芸術文化活動の振興、幅広い創作者の発掘・育成を図る。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> 鳥取県中部圏域で唯一の8部門（日本画・洋画・版画・彫刻・工芸・書道・写真・デザイン）からなる総合美術展覧会。一般応募作品のうち入選作品と無鑑査作家・審査員・招待作家等の作品、約300点を展示。会期は前期・後期に分けて開催。 賃金 292千円（展示監視員賃金） 報償費 384千円（運営委員・審査員謝金各30人、特賞8人・市展賞30人） 需用費 82千円（ポスター・出品目録印刷代等） 役務費 37千円（通信運搬費等） 委託料 318千円（展示作業委託料）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 作品出品料 261千円 入館料 120千円								

担当課	博物館		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する				
事業名	創作文華展						予算説明書ページ	125
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
285	288		財源内訳				213	75
事業の目的・意図								
倉吉市美術展覧会の構成部門以外の分野で創作活動する人たちに作品発表の場を提供し、多くの美術愛好者に観覧していただくことで、美術創作活動の振興を図る。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・俳画、水墨画、ちぎり絵、切り絵、絵手紙、押し絵、押し花絵、その他の8部門からなり、例年は180点程度の出品がある。創設40年を超え、市民の一層の創作活動の振興・育成を図る。 <p>賃金 73千円 (展示監視員賃金) 報償費 58千円 (運営委員謝金・奨励賞16人・鑑賞者賞1人・創作文華展賞1人) 需用費 43千円 (ポスター、出品目録印刷代等) 役務費 21千円 (通信運搬費等) 委託料 93千円 (展示作業委託料)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 作品出品料 180千円 入館料 33千円								

担当課	博物館		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する				
事業名	県展						予算説明書ページ	126
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
210	213		財源内訳					213
事業の目的・意図								
鳥取県美術展覧会を中部で鑑賞する機会を創出することを目的として実施。展覧会の運営について、展示会場施設として参画し、運営のあり方等の協議にも加わり、親しみやすかつ質の高い美術展開催を目的とする。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県全域を対象とした美術展の巡回。洋画・日本画・版画・彫刻・工芸・書道・写真・デザインの8部門から構成。各部門に県展賞が授与され、入選以上の作品を前期・後期に分けて展示。展示・入替・撤収・搬出作業は、県文化政策課を補助する。 <p>需用費 5千円 (文具代ほか) 委託料 208千円 (展示作業委託料)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	博物館維持管理						予算説明書ページ	128
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
30,656	30,709							
事業の目的・意図								
博物館の施設維持管理と運営を統括する事業。来館者に親しみやすく、安全安心な鑑賞環境を提供するための整備・充実化を目的とする。また、博物館の運営を効率的で円滑にすすめるため、非常勤職員配置や博物館協議会委員等の選任による運営を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・協議会委員7人、文化顧問2人、専門委員5人（部門：考古1人・美術1人・歴史1人・自然2人）専門的指導と助言を受ける。 ・嘱託・非常勤職員（嘱託1人、学芸員2人、受付2人）配置。 ・報酬 9,089千円（委員報酬、非常勤職員報酬） ・共済費 1,465千円（社会保険料） ・報償費 200千円（顧問報償費） ・旅費 375千円（全国博物館館長会議旅費ほか） ・需用費 12,457千円（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料等） ・役務費 460千円（通信運搬費、施設定期点検手数料等） ・委託料 5,307千円（エレベータ・消防設備・空調設備・電気設備等保守管理、植栽管理、清掃業務等） ・使用料及賃借料 349千円（自動車借上料、機械借上料等） ・備品購入費 947千円（庁用器具費） ・負担金補助及び交付金60千円（日本博物館協会会費ほか） 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 博物館会場使用料 88千円 博物館事業費寄附金 1千円 コピー使用料 2千円								

担当課	博物館		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する				
事業名	博物館普及活動						予算説明書ページ	128
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
209	178							
事業の目的・意図								
博物館の役割である普及活動として、子どもから高齢者まで幅広い市民に博物館資料や歴史文化に興味関心を持ってもらうことを目的に、「親しみ学ぶ機会の提供できる博物館」を基本方針として、市内全域を対象とした講座等を実施。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・博物館講座、子ども博物館等の講座に加え、開催中の展覧会と関連した実技講座なども実施。各地区の歴史や文化財、文化芸術を取り上げ、各学芸員の専門性を活かしたテーマを設定して開講。さらに市民の多様なニーズや周年、節目対応した内容に応じた外部講師にも依頼、地区公民館等とも連携して講座を開催する。博物館講座10回、子ども博物館2回、民話の会1回、実技講座4回。 ・報償費 135千円（講座講師謝金） ・需用費 43千円（各講座関係文具代等） 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 講座受講料 6千円								

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	博物館調査研究活動						予算説明書ページ	128
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
257	227		財源内訳					227
事業の目的・意図								
倉吉市内ほか周辺地域から博物館資料を収集・保管し、展示公開や顕彰活動へ繋げることを目的として、学芸員による専門的な調査研究を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> 博物館資料として文化遺産・文化資源との有機的な連携をはかるための調査研究を進め、身近な文化資源に対して理解を深めていく活動を展開する。倉吉市名誉市民で作品を寄贈していただいている大坂弘道氏の創作活動や人柄を広く市民に伝えるため調査を継続するもの。 								
報償費	50千円（資料調査協力者謝金）							
旅費	137千円（大坂弘道氏作品調査旅費）							
需用費	35千円（文具代ほか）							
役務費	5千円（郵便料）							
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	博物館資料収集保存活動						予算説明書ページ	128
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11,276	987		財源内訳					987
事業の目的・意図								
博物館資料の充実を図るとともに、貴重な資料を後世に継承するため、資料の保全を目的に修復、燻蒸等を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> 絵画修復：経年変化により劣化のみられる菅楯彦下図表装の修復と版画マット交換を行う。 燻蒸作業：全館燻蒸により有害虫の駆除を行ったが、作品及び資料の保全のために継続的な燻蒸作業が必要である。例年通り収蔵庫を中心に業者によるガス燻蒸を実施する。 								
需用費	451千円（絵画修復費）							
役務費	536千円（運送料、資料燻蒸ほか）							
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	自然科学						予算説明書ページ	128
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
658	1,251						600	651
事業の目的・意図								
総合博物館として自然科学分野の展示・調査研究及び普及活動を実施する。身近な動植物や天体などの観察を通して、自然に触れ合い親しむ機会を提供し、自然や自然環境についての興味・理解を深めてもらう。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> 自然科学部門の資料収集、整理、保存及び調査研究を進め活用する。 自然科学展：倉吉自然科学研究会会員の所蔵品を主体に公開展示するもので、資料の特質上、専門的な知識を持った会員による取扱い・展示を行う。 自然ウォッチング：動物観察5回、植物観察3回、天体観測3回の計11回を計画。各回とも倉吉自然科学研究会会員による専門解説を盛り込み、参加者の満足度を高める。 『打吹山ウォッチングガイド』：市のシンボル・打吹山の見所を紹介するガイド。博物館で配布していたテキストが100号となる機会に書籍化して販売し、より広範囲の普及・活用を図る。 								
賃金	154千円（展示監視員賃金）							
報償費	110千円（自然ウォッチング講師謝金11回分）							
需用費	765千円（自然科学展展示用材料等、ポスター印刷代、打吹山ウォッチングガイド作成等）							
役務費	22千円（天体望遠鏡動産総合保険料ほか）							
委託料	100千円（展示作業委託料）							
使用料及び賃借料	100千円（展示物借上料）							
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】『打吹山ウォッチングガイド』販売代 600千円								

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	博物館展示活動						予算説明書ページ	128
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,349	1,252						660	592
事業の目的・意図								
博物館の美術・考古・自然の各部門の収蔵資料を中心に調査研究を行った成果を市民はじめ多くの人にわかり易く伝えるため展示公開活動を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> 収蔵資料の適切な公開を目指し、各部門での常設展示替えを積極的に進め、資料の持つ様々な属性を取り上げ適時公開していく。平成31年度は美術部門で7回、考古部門3回のテーマ展示を実施し、多様な収蔵資料を広く市民に紹介する。 								
報償費	160千円（展示資料寄託・借用等協力者謝金）							
需用費	65千円（展示設備小修理等）							
役務費	18千円（郵便料）							
委託料	1,009千円（展示作業委託料）							
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】常設入館料 400千円 図録販売代 260千円								

担当課	博物館		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する				
事業名	特別展「菅楯彦大賞展」						予算説明書ページ	128
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	950		財源内訳					950
事業の目的・意図								
大正期から昭和前期にかけて独自の様式で歴史風俗画を追求した倉吉市名誉市民の日本画家・菅楯彦の画業を顕彰し未来へ継承するため、現在活躍中の日本画家の作品鑑賞機会を設け、優れた日本画作品の収蔵を図る。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度第10回菅楯彦大賞展実施に向けて、出品作家を指名する。審査委員が選定した推薦委員が作家を指名し、作家選考会で審査委員の承認を受けた作家に出品依頼を行うもの。 <p> 報償費 700千円（推薦委員謝金40人 審査委員謝金5人） 旅費 140千円（選考会開催に伴う審査委員等旅費） 需用費 40千円（消耗品費、印刷製本費） 役務費 20千円（通信運搬費） 使用料及び賃借料 50千円（会場借上料） </p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	博物館		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する				
事業名	特別展「金澤翔子展」						予算説明書ページ	129
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	2,000		財源内訳					2,000
事業の目的・意図								
行政と地元マスメディアが共催し、互いのノウハウを活かすことにより、効率的・効果的な文化芸術振興事業を開催するもの。春祭りの期間の賑わいの創出も目的とする。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・ダウン症の書家として知られる、金澤翔子氏の展覧会を開催するもの。展示だけでなく、氏の母親であり師匠でもある、金澤泰子氏の講演会や、本人の揮毫（書の実演）なども実施する。 <p> 共催負担金として、事業費の一部（200万円）を倉吉市が負担する。 開催期間 平成31年4月6日（土）～5月6日（月・休） 負担金補助及び交付金 2,000千円（新日本海新聞社共催事業負担金） </p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	資料館維持管理						予算説明書ページ	128
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	6 歴史民俗資料館費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,134	2,254		財源内訳					2,254
事業の目的・意図								
歴史民俗資料館の維持管理事業を統括し、よりよい鑑賞環境整備に努め、展示スペースだけでなく、収蔵庫、作業室、研修室等が全て安全安心な施設となるよう維持管理を行うことを目的とする。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 経常的な維持管理を、消防設備・空調設備の点検、清掃業務等により実施する。 <p> 需用費 843千円 (消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料等) 役務費 74千円 (受水槽清掃等) 委託料 1,335千円 (消防設備点検、清掃等、空調管理等) 負担金補助及び交付金 2千円 (鳥取県ミュージアムネットワーク会費) </p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	博物館		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する				
事業名	資料館展示活動						予算説明書ページ	129
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	6 歴史民俗資料館費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
341	344		財源内訳					344
事業の目的・意図								
倉吉の農業・産業・風俗などについて、歴史民俗資料館が収蔵する資料を中心として調査研究を行った成果を展示公開し、市民をはじめ多くの来館者に対して、「学び」と「楽しみ」を体感していただく施設としての役割を果たすことを目的とする。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 時季を捉えて収蔵する関連資料を展示。年間4回程度の常設展示替えを行い、加えて周年や特別展との関連テーマを設けた企画展示も行うことで、来館者により関心を持っていただけるような展示を行う。 また、資料を館外に持ち出して展示し、倉吉の歴史を広く紹介するとともに、まちのにぎわい創出とも連携する。 ・ 展示作業については、専門業者への委託により実施。 <p>委託料 344千円 (展示作業委託料)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	資料館調査研究活動						予算説明書ページ	128
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	6 歴史民俗資料館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
60	60		財源内訳					60
事業の目的・意図								
<p>民俗資料館が収蔵する資料を活用し、質の高い展示公開や分類保存などを行うため学芸員による専門的な調査研究を行うことを目的とする。資料の収集、収蔵物の調査研究活動の重要性や意義について、多くの市民の理解・協力を繋げていくもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>・ 中部地震をきっかけに家屋や蔵の解体・修理が加速し、古文書や農具・民具などの寄贈が増え、収蔵資料は近年増加している。これらの資料の整理と概要調査が急がれる。 また、所蔵する刀については、専門家による定期的な手入れを実施し、適性な保存に努める。古文書は専門家に解読を依頼し、資料化を進める。</p> <p>報償費 25千円（調査協力者謝金） 需用費 35千円（文具代ほか）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	資料館資料収集保存活動						予算説明書ページ	128
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	6 歴史民俗資料館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10	341		財源内訳					341
事業の目的・意図								
<p>収蔵する民俗資料の適正保存を目的として資料収集等を行い、年一回の燻蒸を行い、資料を健全な状態にして後世に永く継承していくことを目的とする。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>・ 民俗資料の多くは蔵や倉庫で保管されていたもので、虫やカビの害を受けている可能性が高いことから、博物館に収納するためには燻蒸が必須であり、中部地震以降、博物館への寄贈件数も増えている。平成30年度は全館燻蒸を行ったが、継続して燻蒸を行う。</p> <p>需用費 10千円（文具代ほか） 役務費 331千円（資料燻蒸一式）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	10	5	3	2	学校給食センター	給食センター	1	387,044	170,455
							合計		387,044	170,455

担当課	学校給食センター		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	給食センター						予算説明書ページ	135
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	3 学校給食センター費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
397,785	387,044		財源内訳				216,589	170,455
事業の目的・意図								
市内の小学校13校と中学校5校に、安全・安心で栄養バランスの取れた給食を提供するとともに食育の推進を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
給食数(教職員等を含む) 小学校 13校 平均 189回 延 536,837食 中学校 5校 平均 185回 延 259,689食 給食センター年間稼働日数 197日 1食単価 小学校 283円 中学校 322円								
11節 需用費 燃料費(重油、LPガス、ガソリン) 5,112千円 光熱水費(電気、上下水道) 10,988千円 賄材料費(主食・副食食材費、牛乳) 241,685千円								
13節 委託料 調理等業務委託料 82,195千円 学校給食輸送委託料 33,191千円								
その他 報酬 101千円、報償費 348千円、需用費(燃料費、光熱水費、賄材料費を除く) 2,820千円 役務費 6,750千円、委託料(調理等業務、学校給食輸送を除く) 3,148千円、使用料及び賃借料 703千円 負担金補助及び交付金 3千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 学校給食費 216,539千円								

担当課	会計課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	【新規】工事検査						予算説明書ページ	37
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	517		財源内訳					517
事業の目的・意図								
工事検査を外部委託することにより、検査事務を適正、円滑に実施し、工物品質の確保に資する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
13節 委託料 建設工事検査委託料 517千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	会計課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	出納事務						予算説明書ページ	41
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	5 会計管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,695	2,601		財源内訳					2,601
事業の目的・意図								
歳入並びに歳出が適法かつ効率的に執行されるよう、適正な管理に努め、財政の健全性の確保に資する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
公金支払事務、公金管理事務、決算調製事務、物品の出納及び保管、指定金融機関等に関すること。								
9節	旅費	研修旅費						4千円
11節	需用費	消耗品費、印刷製本費等						518千円
12節	役務費	公金振込通知書郵送料						820千円
		ファームバンキング、コンビニ収納、収納事務取扱、 公共料金明細サービス、税公金システム収納ほか手数料						1,091千円
14節	使用料及び賃借料	MG料金						168千円
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	会計課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	用品調達基金					予算説明書ページ	42	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,450	2,400		財源内訳				2,350	50
事業の目的・意図								
<p>行政事務で使用する用品の取得及び管理に関する事務を円滑かつ効率的に行うために、用品調達基金を設け、基金運用により用品の調達を行うもの。（基金額5,000千円で、平成30年度積立金2,600千円に対し、不足額のうち2,350千円を一般会計から用品調達基金へ繰出し、また50千円を基金に積み立てて基金運用を行う。）</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>25節 積立金 用品調達基金へ積立： 50千円（年度末積立累計 2,650千円） 28節 繰出金 用品調達基金へ繰出：2,350千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】用品調達基金繰入金 2,350千円								

担当課	議会事務局		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	議会事務局費						予算説明書ページ	34
当初予算額	会計	一般	款	1 議会費	項	1 議会費	目	1 議会費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
167,981	149,746		財源内訳					149,746
事業の目的・意図								
<p>議会は市政の「意思決定機関」であり、行政をチェックする役割を担う。議会事務局は、議長をはじめ各議員がその役割を十分に果たすことができるよう活動を支援・補佐する。また、本会議、委員会等の議事運営が円滑に行うことができるように事務を執行する。</p> <p>【平成31年度当初予算における特記事項】元号改正に伴う会議録検索システムのプログラム改修が必要となる。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>1節) 報酬 : 71,880千円 (議長 6,000千円、副議長 5,040千円、議員 60,840千円)</p> <p>3節) 期末手当 : 28,094千円 (議長 2,345千円、副議長 1,970千円、議員 23,779千円)</p> <p>4節) 共済費 : 26,125千円</p> <p>9節) 旅費 : 6,250千円 (費用弁償 : 4,850千円、普通旅費 : 1,400千円)</p> <p>10節) 交際費 : 480千円</p> <p>11節) 需用費 : 3,241千円 (議会だより印刷費(年4回・A4判×16頁) : 2,442千円)</p> <p>12節) 役務費 : 1,441千円 (手話通訳者派遣費 : 1,157千円(1定例会あたり289,140円×4定例会)) (【新規】会議録検索システムプログラム改修 : 48千円)</p> <p>13節) 委託料 : 7,397千円 (会議録検索システム業務委託料 : 813千円、会議録作成委託料 : 2,316千円、 テレビ中継委託料 : 3,935千円、議会だより発送業務委託料 : 333千円)</p> <p>14節) 使用料及び賃借料 : 484千円</p> <p>19節) 負担金補助及び交付金 : 4,354千円 (政務活動費補助金 : 3,600千円(議員1名あたり月額20千円))</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	6	1	2	監査委員事務局	監査事務	1	2,544	2,544
							合計		2,544	2,544

担当課	監査委員事務局		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	監査事務						予算説明書ページ	57
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	6 監査委員費	目	1 監査委員費
前年度	本年度 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,445	2,544		財源内訳					2,544
事業の目的・意図								
<ul style="list-style-type: none"> ・決算審査、定期監査、例月出納検査、財政援助団体等監査等を実施するもの。 ・各都市監査委員会、研修参加のため。(全国、西日本、中国、山陰) 								
事業の概要 (積算根拠 等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・監査委員報酬 代表監査委員 71千円/月 * 12月 = 852千円 識見監査委員 66千円/月 * 12月 = 792千円 議選監査委員 30千円/月 * 12月 = 360千円 ・旅費 全国都市監査委員会総会・研修会 (長野市) 西日本都市監査事務研修会 (佐世保市) 等 401千円 ・需用費 消耗品費 36千円 ・負担金 研修会等参加負担金 69千円 監査委員会負担金 34千円 								
主な特定財源 (名称、金額 等)								

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	選挙管理委員会費					予算説明書ページ	52
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 4 選挙費	目 1 選挙管理委員会費			
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,115	4,619	財源内訳		2,107			2,512
事業の目的・意図							
選挙管理委員会の適正、円滑な運営をするもの。 選挙管理委員会開催。選挙人名簿調整。裁判員候補者予定者・検察審査員候補者予定者選定事務。							
事業の概要 (積算根拠 等)							
1節 報酬	選挙管理委員会委員長、3委員報酬					1,308千円	
9節 旅費	各種連合会理事会・総会等旅費					93千円	
11節 需用費	委員会事務用品等					146千円	
12節 役務費	パフォーマンスチャージ料等					310千円	
13節 委託料	電算システム改修委託料					2,692千円	
19節 負担金補助及び交付金	各種連合会負担金 (全国・中国支部・県)					70千円	
主な特定財源 (名称、金額 等)							
【県】 在外選挙事務費委託金 14千円 参議院議員通常選挙費委託金 2,093千円							

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	選挙啓発費					予算説明書ページ	53
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 4 選挙費	目 2 選挙啓発費			
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
641	667	財源内訳					667
事業の目的・意図							
政治意識の向上と明るい選挙の推進のための啓発を図るもの。							
事業の概要 (積算根拠 等)							
9節 旅費	フォーラム参加旅費					40千円	
11節 需用費	啓発資料					85千円	
12節 役務費	郵便料等					69千円	
13節 委託料	明るい選挙推進事業委託料 (13地区)					467千円	
19節 負担金補助及び交付金	県明るい選挙推進協議会連合会負担金					6千円	
主な特定財源 (名称、金額 等)							

担当課	選挙管理委員会事務局		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	参議院議員通常選挙費						予算説明書ページ	53
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	4 選挙費	目	3 参議院議員通常選挙費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
0	24,493	財源内訳		23,764			729	
事業の目的・意図								
参議院議員通常選挙を執行するもの。 任期：平成31年7月28日								
事業の概要(積算根拠等)								
1節	報酬	投開票管理者・立会人報酬					1,940千円	
3節	職員手当等	投・開票所の職務代理者及び事務従事職員手当等					7,527千円	
4節	共済費	臨時職員社会保険料					155千円	
7節	賃金	臨時職員事務賃金					3,922千円	
8節	報償費						146千円	
11節	需用費	事務用品等					601千円	
12節	役務費	郵送料・システム保守等					4,253千円	
13節	委託料	ポスター掲示場設置管理等委託料					2,127千円	
14節	使用料及び賃借料						538千円	
18節	備品購入費	計数機・読取分類機用ユニット等購入					3,284千円	
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】参議院議員通常選挙費委託金 23,764千円								

担当課	選挙管理委員会事務局		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	鳥取県知事選挙費						予算説明書ページ	54
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	4 選挙費	目	4 鳥取県知事選挙費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
6,042	13,766	財源内訳		13,766			0	
事業の目的・意図								
鳥取県知事選挙を執行するもの。 任期 平成31年4月12日 告示日：平成31年3月21日 選挙期日：平成31年4月7日								
事業の概要(積算根拠等)								
1節	報酬	投開票管理者・立会人報酬					1,394千円	
3節	職員手当等	投・開票所の職務代理者及び事務従事職員手当等					6,047千円	
4節	共済費	臨時職員社会保険料					52千円	
7節	賃金	臨時職員事務賃金					1,163千円	
8節	報償費						81千円	
11節	需用費	事務用品等					303千円	
12節	役務費	郵送料・システム保守等					1,925千円	
13節	委託料	ポスター掲示場設置管理等委託料(平成30～31年度債務負担行為)					2,320千円	
14節	使用料及び賃借料						481千円	
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】鳥取県知事選挙費委託金 13,766千円								

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	鳥取県議会議員一般選挙費					予算説明書ページ	55
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 4 選挙費	目 5 鳥取県議会議員一般選挙費			
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,849	4,822	財源内訳		4,822			0
事業の目的・意図							
鳥取県議会議員一般選挙を執行するもの。 任期：平成31年4月29日 告示日：平成31年3月29日 選挙期日：平成31年4月7日							
事業の概要（積算根拠 等）							
1節	報酬	開票管理者・立会人報酬					64千円
3節	職員手当等	時間外及び休日勤務手当					300千円
4節	共済費	臨時職員社会保険料					52千円
7節	賃金	臨時職員事務賃金					804千円
8節	報償費						275千円
11節	需用費	事務用品等					573千円
12節	役務費	郵送料・システム保守等					234千円
13節	委託料	ポスター掲示場設置管理等委託料（平成30～31年度債務負担行為）					2,320千円
14節	使用料及び賃借料	会場借上料					200千円
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】鳥取県議会議員一般選挙費委託金 4,822千円							

平成 31 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	8	1	公平委員会	公平委員会	1	1,028	1,028
							合計		1,028	1,028

担当課	公平委員会		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	公平委員会						予算説明書ページ	45			
当初予算額	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	8	公平委員会費
前年度	本年度(千円)		左の		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,105	1,028		財源内訳						1,028		
事業の目的・意図											
<p>職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分に関する審査請求を審査し、並びにこれについて必要な措置を講ずるもの。</p>											
事業の概要(積算根拠等)											
<p>公平委員会の開催並びに事例研究。全国公平委員会連合会等各種会議・研修会への参加。 1節 報酬 822千円 委員3人 9節 旅費 155千円 全国公平委員会連合会通常総会・本部研究会 全国公平委員会連合会中国支部定例総会 鳥取県公平委員会連合会総会 11節 需用費 16千円 参考図書、事務用消耗品 19節 負担金補助及び交付金 35千円 総会等出席者負担金 公平委員会連合会負担金</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	農業委員会						予算説明書ページ	84
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
14,955	15,799		財源内訳		6,150		45	9,604
事業の目的・意図								
<p>農業委員会等に関する法律並びに農業委員会憲章等に沿って農業の健全な発展に努めるため、農業委員会組織運営にあたる。</p> <p>農地移動の適正管理、農業委員会の組織運営、農業委員等の研修会等への参加。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>1節 報酬 10,940千円（農業委員19人、農地利用最適化推進委員9人）</p> <p>4節 共済費 155千円</p> <p>7節 賃金 938千円</p> <p>8節 報償費 24千円（くらよし農家相談会謝金）</p> <p>9節 旅費 666千円（全国会長大会、全国会長代表者集会、県外視察研修等）</p> <p>10節 交際費 30千円（会長交際費）</p> <p>11節 需用費 356千円（消耗品費、食糧費、農業委員会だより印刷製本費）</p> <p>12節 役務費 1,544千円（農地台帳システム利用料等 1,340千円、農地地図情報システムデータ更新 176千円、公務災害補償保険料 28千円）</p> <p>14節 使用料及び賃借料 791千円（会場借上料 12千円、自動車借上料 358千円、農地地図情報システム借上料 220千円、電子複写機トータルサービス料 201千円）</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 355千円（鳥取県農業委員会会長協議会負担金 17千円、鳥取県農業会議負担金 286千円、中部農業委員会協議会負担金 40千円、鳥取県農業委員会女性協議会負担金 9千円、農業委員会職員研究会出席者負担金 3千円）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】 農業委員会補助金 6,150千円</p> <p>【その他】 農業関係証明手数料 45千円</p>								

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	農地法に基づく許認可・利用調整						予算説明書ページ	85
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
115	115		財源内訳					115
事業の目的・意図								
<p>農地法に基づく農地の権利移動・設定関係の許認可、利用調整事務を行う。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>8節 報償費 60千円（農地転用現地調査謝金）</p> <p>11節 需用費 55千円（消耗品費、食糧費）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	農業者年金業務						予算説明書ページ	85
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
405	581						581	0
事業の目的・意図								
農業者年金基金からの受託により農業者年金の裁定手続き、加入推進、脱退、死亡等の諸手続き事務を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
2節 給料 581千円（農業者年金事務担当者給料）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】農業者年金業務委託料（10/10） 581千円								

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	農地中間管理機構特例事業						予算説明書ページ	85
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
24	32						32	0
事業の目的・意図								
公益財団法人鳥取県農業農村担い手育成機構が実施する農地中間管理事業の特例事業の受託事務で、農地の売買等の調整、契約・登記手続き、書類の収集、連絡調整を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
11節 需用費 30千円（消耗品費） 12節 役務費 2千円（郵便料）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】農地中間管理機構の特例事業業務委託費（10/10） 32千円								

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	国有農地の管理・処分						予算説明書ページ	85
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
29	31		財源内訳		31			0
事業の目的・意図								
国有農地の管理・処分の事務を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
11節 需用費 29千円（消耗品費） 12節 役務費 2千円（郵便料）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 農業経営基盤強化事業事務取扱交付金（10/10） 31千円								

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	農用地利用権設定等促進事業						予算説明書ページ	85
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,359	1,359		財源内訳					1,359
事業の目的・意図								
農地の有効利用のため、農地の利用集積、遊休農地の発生防止、解消対策等に取り組む。 農業経営基盤強化促進法に基づき利用権の設定・所有権移転の受付・登記事務を行う。 遊休農地、違反転用の調査のため、農地パトロールを実施する。 遊休農地解消対策のため、遊休農地解消対策助成金を交付する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
8節 報償費 46千円（農地利用状況調査謝金、違反転用農地現地調査謝金） 11節 需用費 254千円（利用権設定基本台帳等代金、その他消耗品費、食糧費） 12節 役務費 59千円（利用権設定終期・更新通知郵便料） 19節 負担金補助及び交付金 1,000千円（遊休農地解消対策助成金）								
主な特定財源（名称、金額 等）								